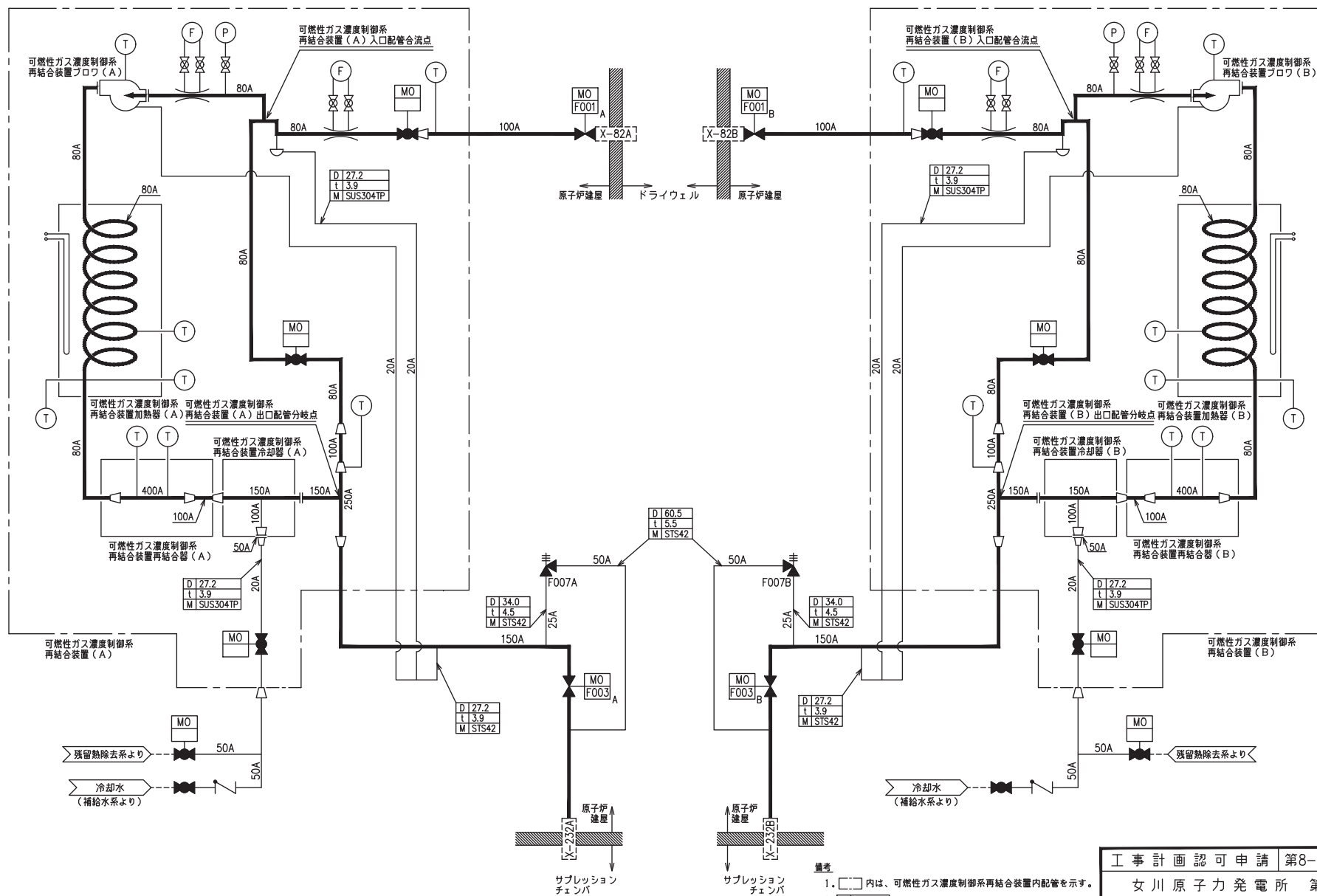
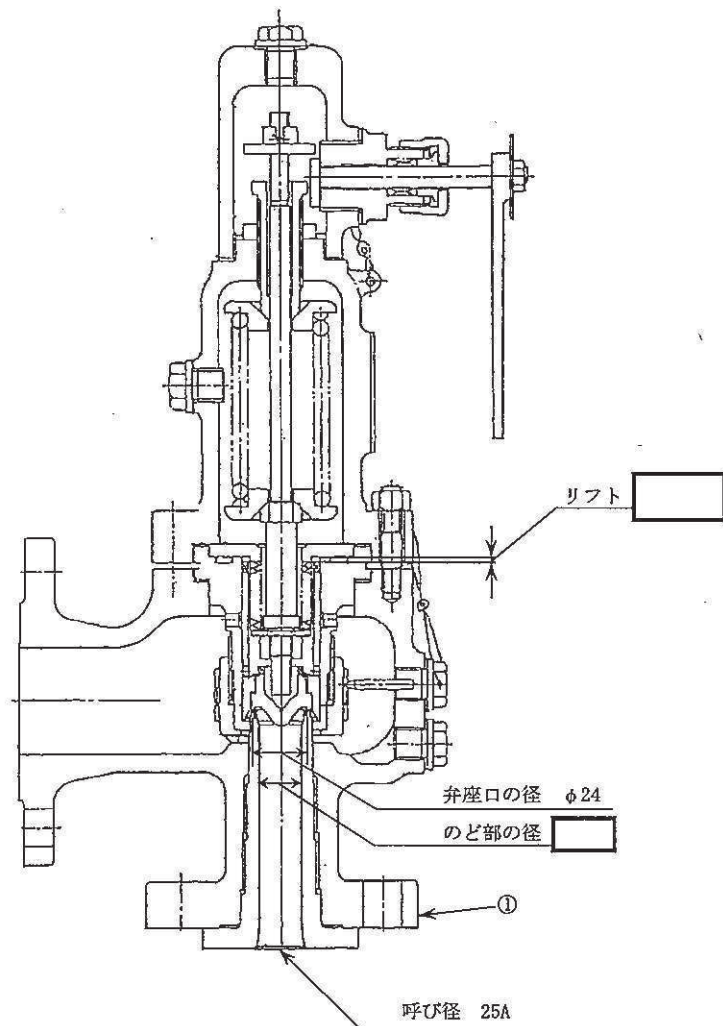


8.3.3.2 可燃性ガス濃度制御系



- 備考
1. []内は、可燃性ガス濃度制御系再結合装置内配管を示す。
 2. [] 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

工事計画認可申請 第8-3-3-2-1-1図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 可燃性ガス濃度制御系系統図
東北電力株式会社	



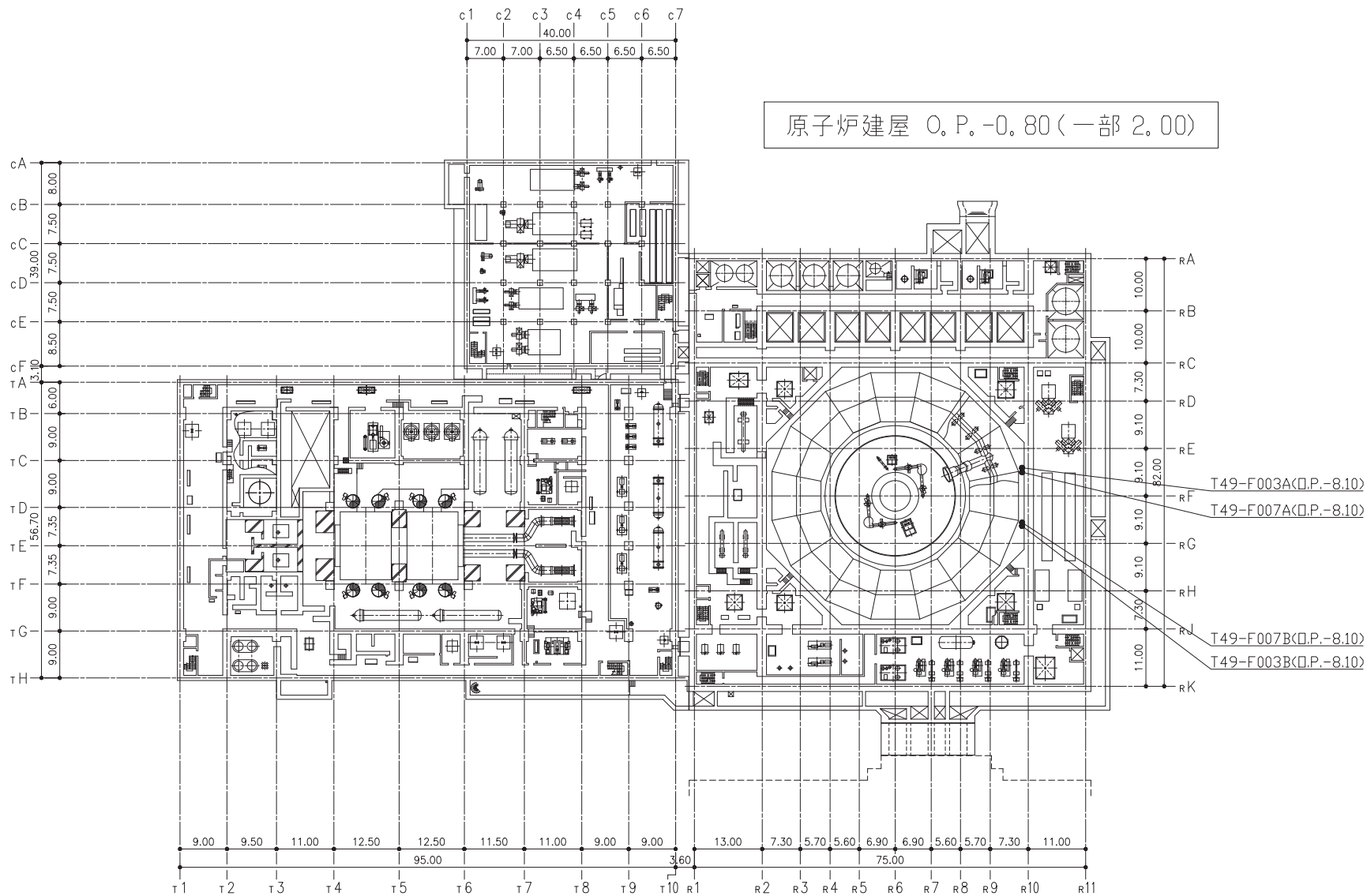
1	弁箱	2	SCPH2
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-2-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	T49-F007A, B 構造図
東北電力株式会社	

制御建屋 O.P. 1.50

原子炉建屋 O.P. -0.80 (一部 2.00)

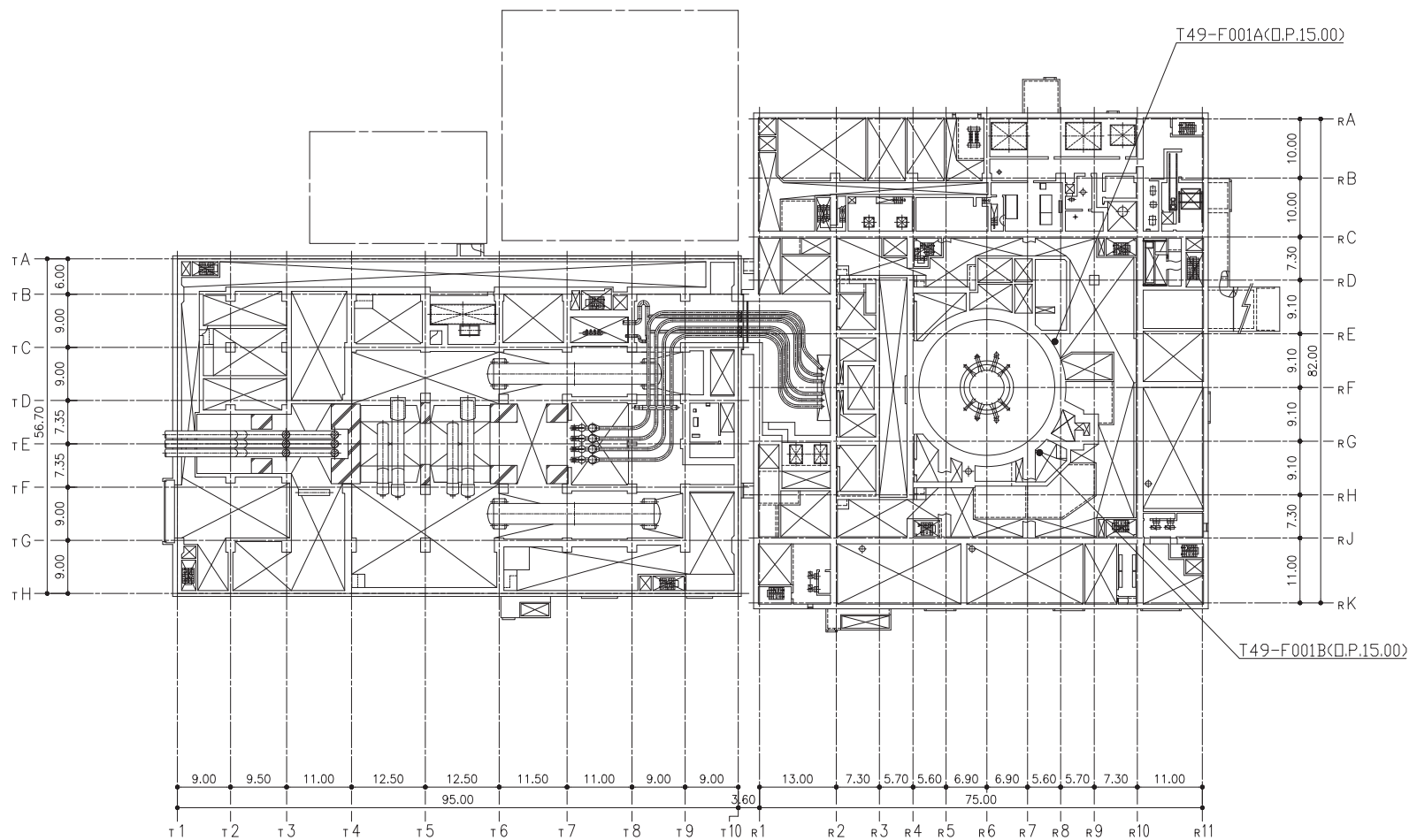


タービン建屋 O.P. 0.80

海水ポンプ室

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-2-3-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	可燃性ガス濃度制御系 機器の配置を明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	



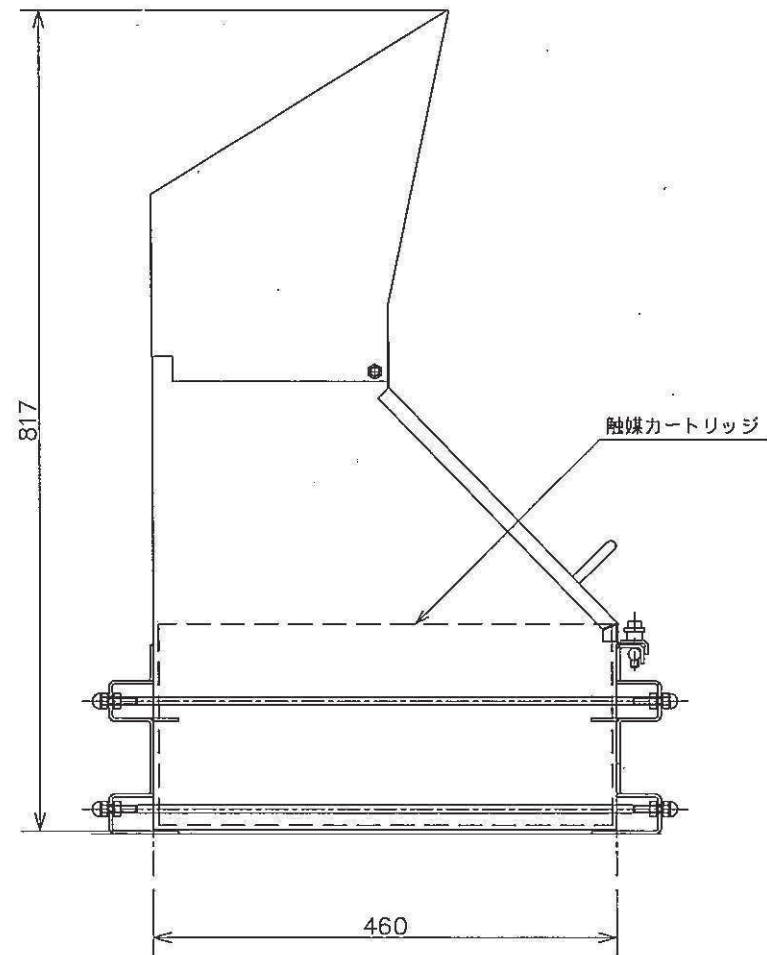
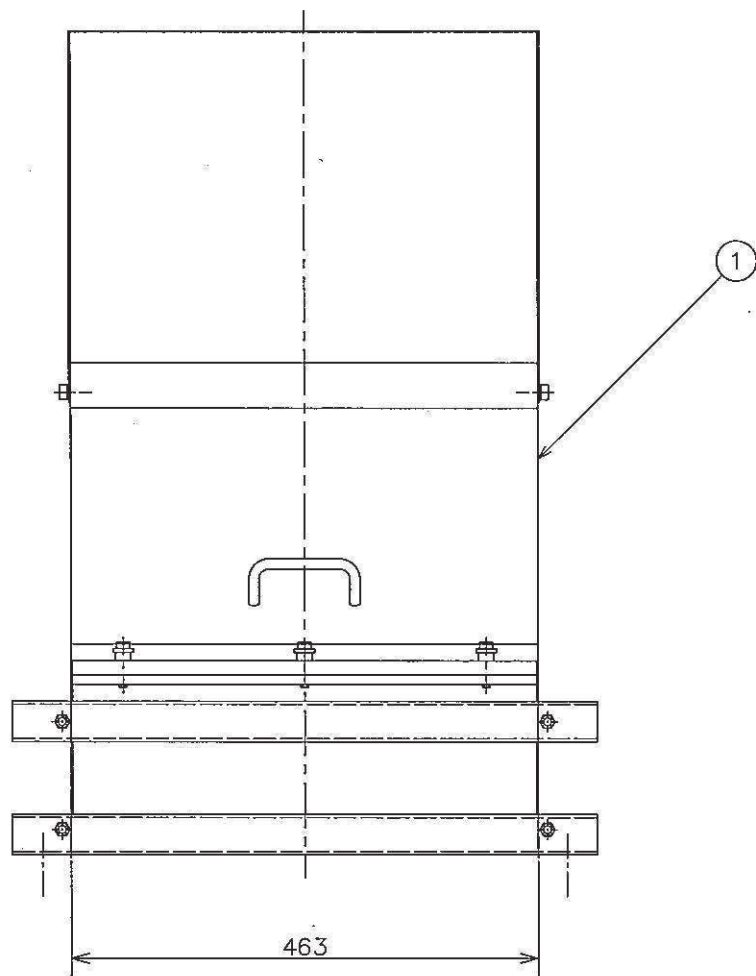
タービン建屋 M2F

原子炉建屋 M2F

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-2-3-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	可燃性ガス濃度制御系 機器の配置を 明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	

8.3.3.3 原子炉建屋水素濃度抑制系



1	ハウジング	19	SUS304相当 ()
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1 : 特記なき寸法はmmを示す。
 注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請 第8-3-3-1-1図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	静的触媒式水素再結合装置構造図
東北電力株式会社	

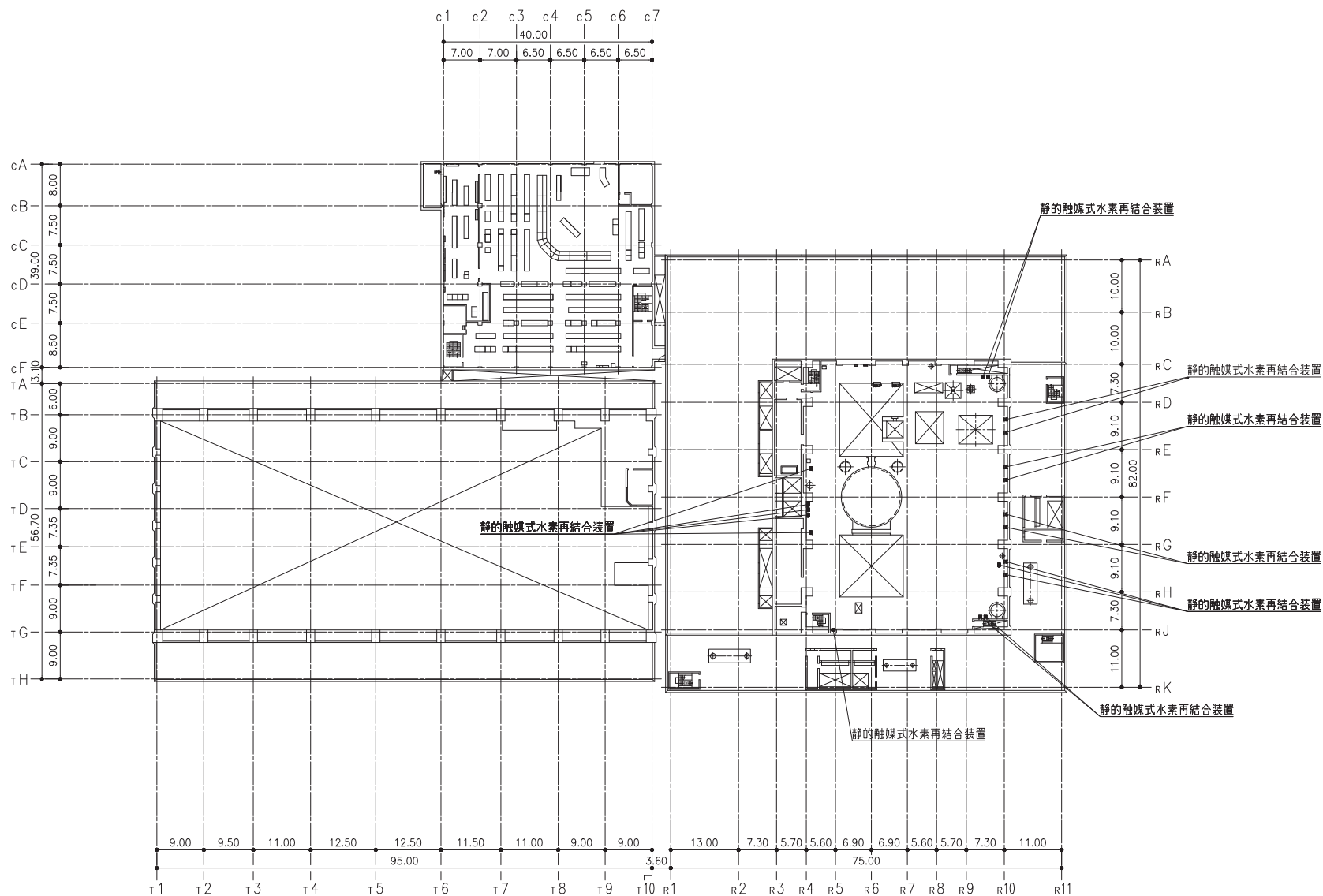
第 8-3-3-3-1-1 図 静的触媒式水素再結合装置構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
全高	817		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
幅	463		同上
奥行	460		同上

注：主要寸法は，要目表記載の公称値を示す。

制御建屋 O. P. 23. 50



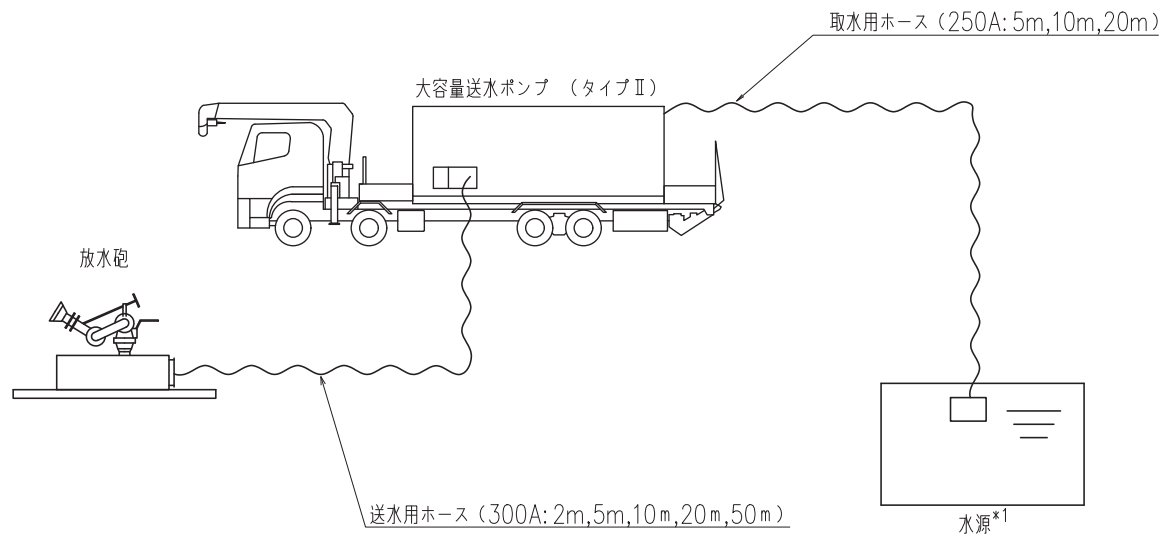
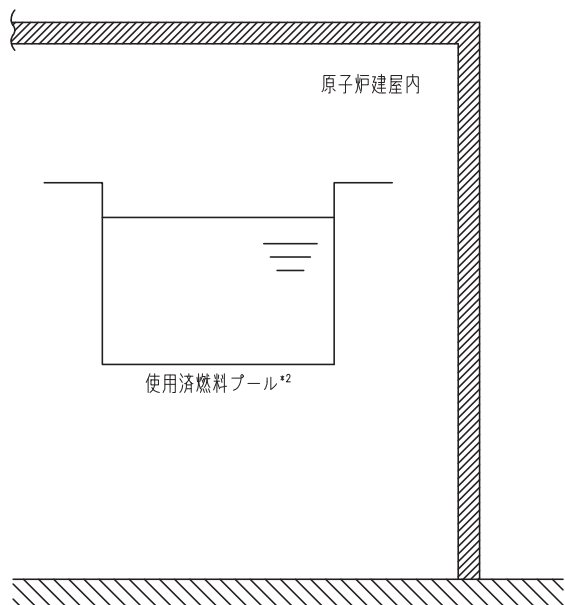
タービン建屋 O. P. 32. 80

原子炉建屋 O. P. 33. 20 (一部 31. 40)

注：寸法はmを示す。

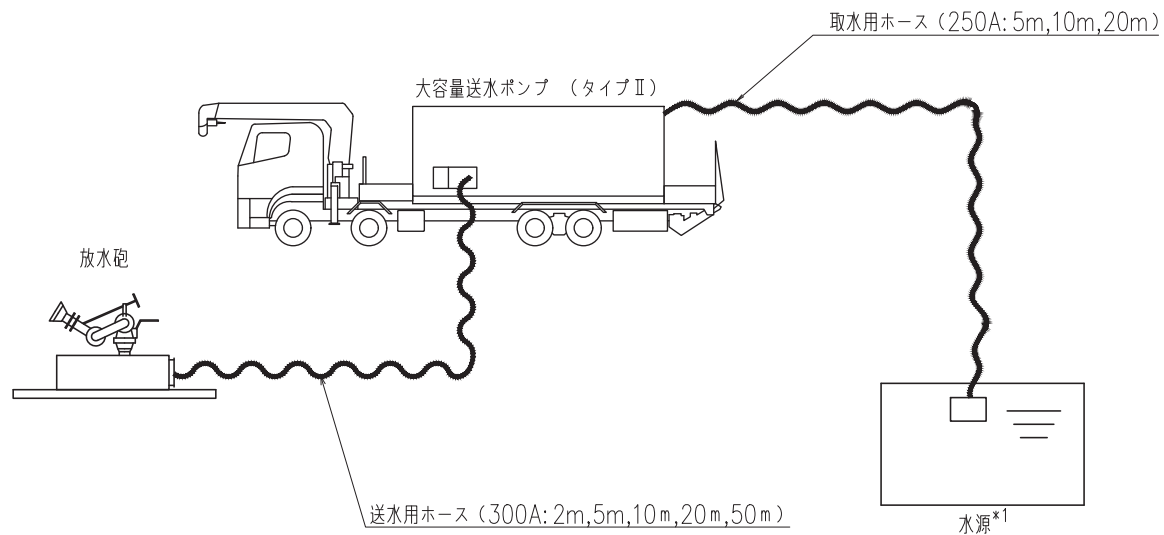
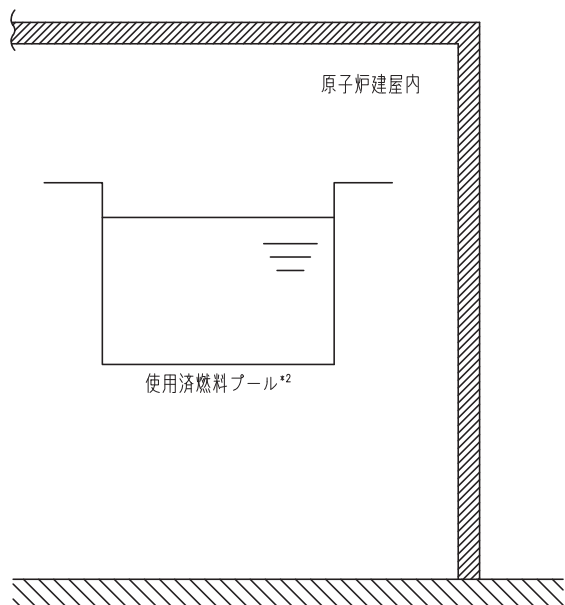
工事計画認可申請	第8-3-3-3-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉建屋水素濃度抑制系 機器の配置を明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	

8.3.3.4 放射性物質拡散抑制系



注記*1: 海水ポンプ室又は取水口を示す。
*2: 使用済燃料貯蔵設備

工事計画認可申請	第8-3-3-4-1-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 放射性物質拡散抑制系系統図
東北電力株式会社	



注記*1: 海水ポンプ室又は取水口を示す。
*2: 使用済燃料貯蔵設備

工事計画認可申請	第8-3-3-4-1-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 放射性物質拡散抑制系系統図
東北電力株式会社	

工事計画認可申請 第8-3-3-4-2-1図

女川原子力発電所 第2号機

名称 大容量送水ポンプ(タイプII)構造図






東北電力株式会社

特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。 0417

第 8-3-3-4-2-1 図 大容量送水ポンプ(タイプⅡ)構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[大容量送水ポンプ(タイプⅡ)]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
吸 込 口 径	350		製造能力, 製造実績を考慮した メーカー基準
吐 出 口 径	300		同上
た	1125		同上
横	1340		同上
高	585		同上
車 両 全 長	12750	—	概略寸法のため規定しない
車 両 全 幅	2495	—	同上
車 両 高 さ	3570	—	同上

注:主要寸法は, 工事計画記載の公称値を示す。

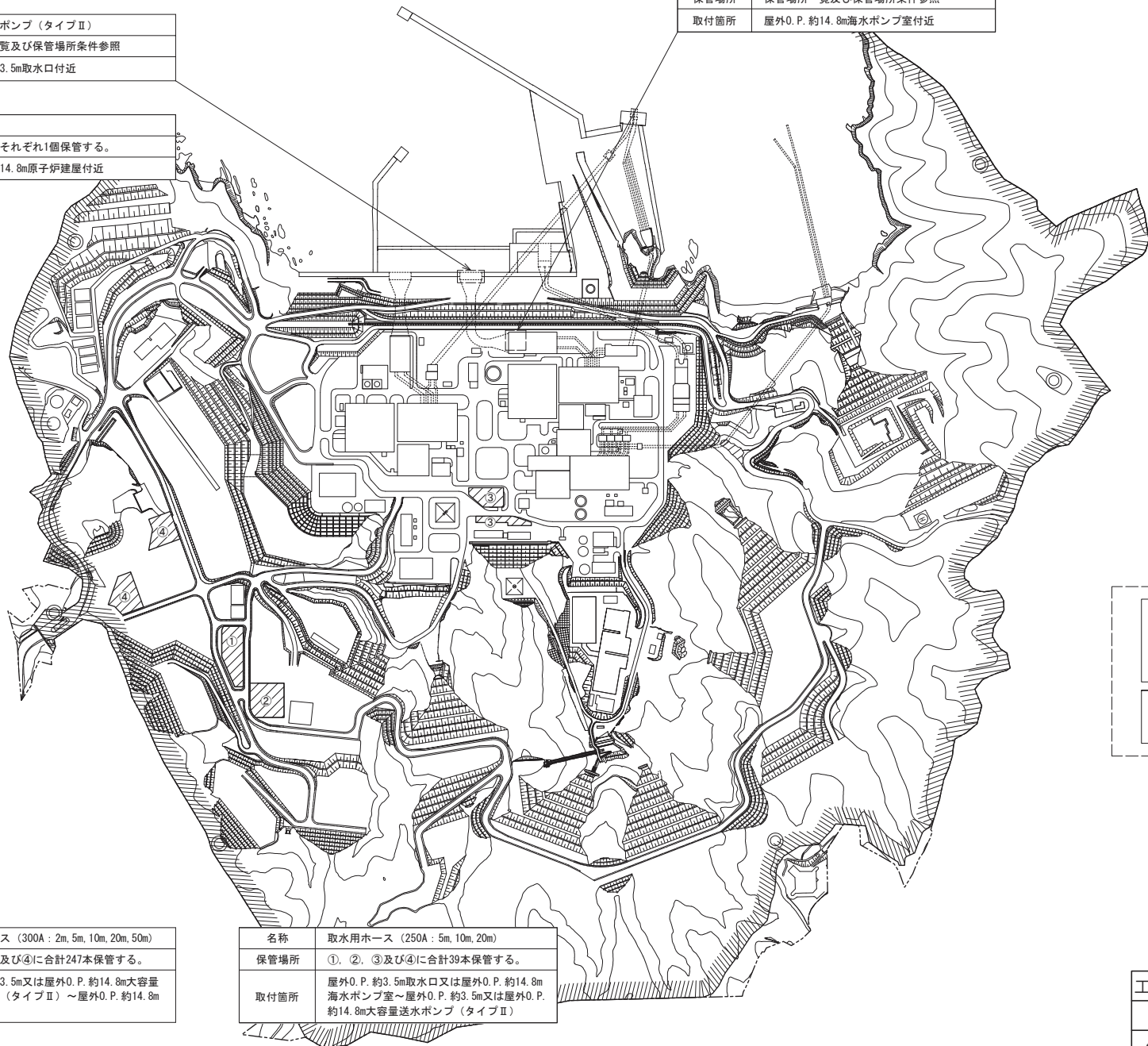
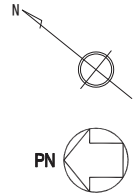
O2 ① 公差表 ROE

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

名称	大容量送水ポンプ（タイプⅡ）
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0. P. 約3. 5m取水口付近

名称	放水砲
保管場所	①及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約14. 8m原子炉建屋付近

名称	大容量送水ポンプ（タイプⅡ）
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0. P. 約14. 8m海水ポンプ室付近



保管場所一覧	
①第1保管エリア	屋外0. P. 約62m
②第2保管エリア	屋外0. P. 約62m
③第3保管エリア	屋外0. P. 約14. 8m
④第4保管エリア	屋外0. P. 約62m
保管場所条件（大容量送水ポンプ（タイプⅡ））	
①、②及び④にそれぞれ1個、合計3個保管する。	

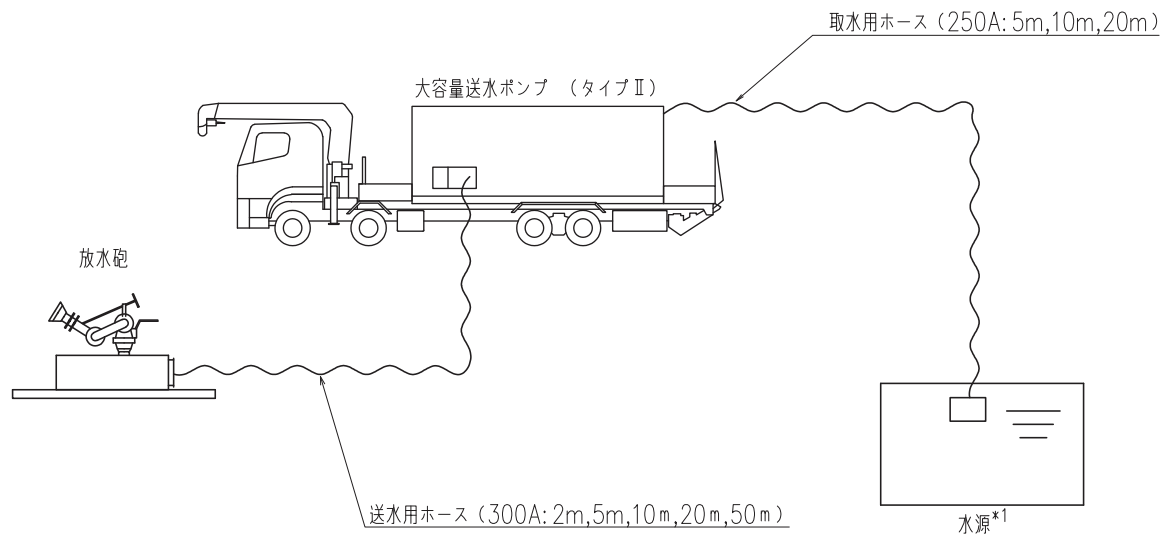
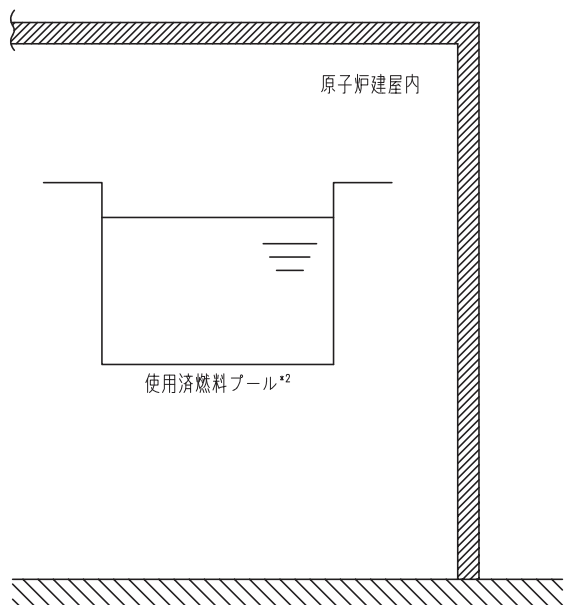
名称	送水用ホース（300A：2m, 5m, 10m, 20m, 50m）
保管場所	①、②、③及び④に合計247本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約3. 5m又は屋外0. P. 約14. 8m大容量送水ポンプ（タイプⅡ）～屋外0. P. 約14. 8m放水砲

名称	取水用ホース（250A：5m, 10m, 20m）
保管場所	①、②、③及び④に合計39本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約3. 5m取水口又は屋外0. P. 約14. 8m海水ポンプ室～屋外0. P. 約3. 5m又は屋外0. P. 約14. 8m大容量送水ポンプ（タイプⅡ）

: 保管場所
 : 取付箇所

工事計画認可申請 第8-3-3-4-3-1 図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	放射性物質拡散抑制系 機器の配置を明示した図面（その1）
東北電力株式会社	

8.3.3.5 放射性物質拡散抑制系（航空機燃料火災への泡消火）



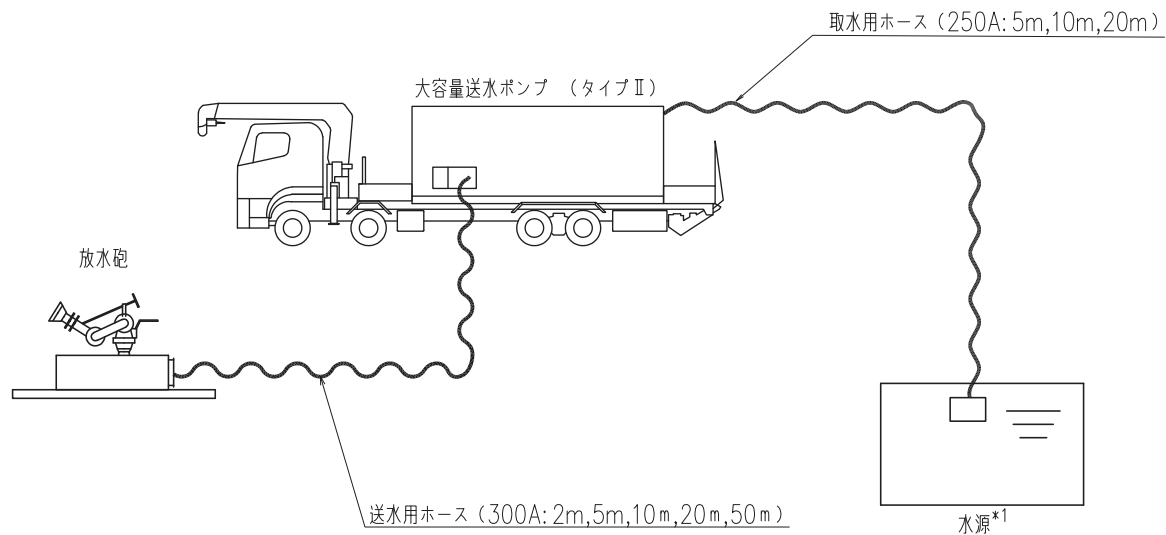
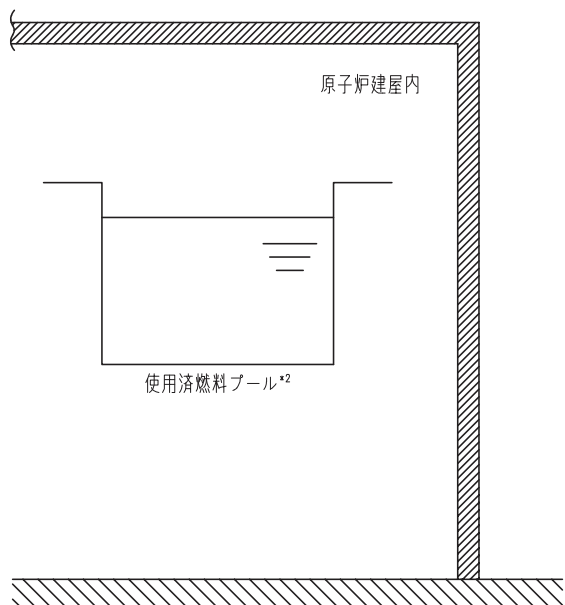
注記*1: 海水ポンプ室を示す。
*2: 使用済燃料貯蔵設備

工事計画認可申請 第8-3-3-5-1-1図

女川原子力発電所 第2号機

名称 【設計基準対象施設】
放射線物質拡散抑制系
(航空機燃料火災への泡消火) 系統図

東北電力株式会社



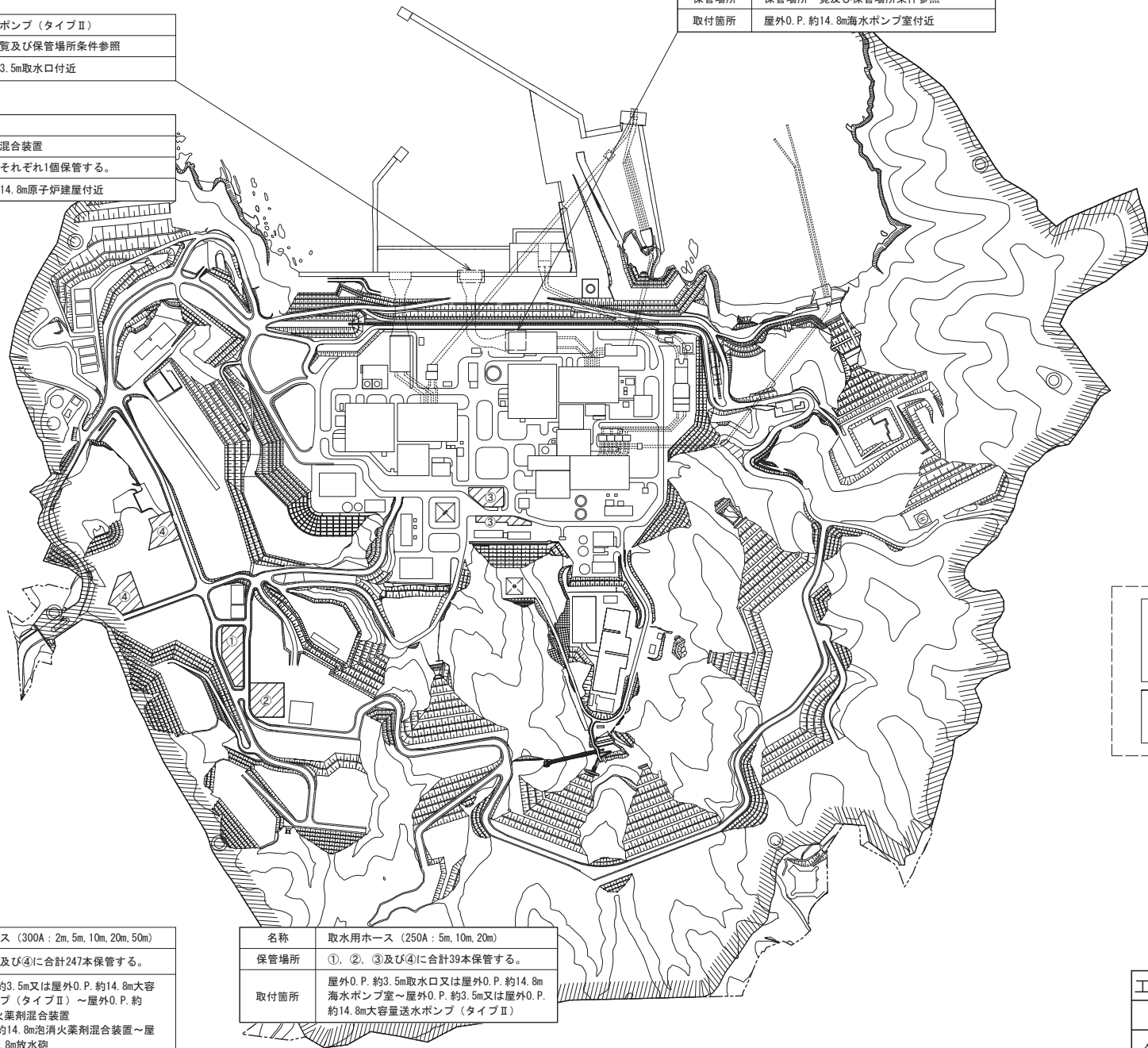
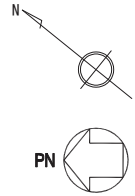
注記^{*1}: 海水ポンプ室を示す。
^{*2}: 使用済燃料貯蔵設備

工事計画認可申請 第8-3-3-5-1-2図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 放射性物質拡散抑制系 (航空機燃料火災への泡消火) 系統図
東北電力株式会社	

名称	大容量送水ポンプ（タイプⅡ）
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0. P. 約3. 5m取水口付近

名称	放水砲 泡消火薬剤混合装置
保管場所	①及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約14. 8m原子炉建屋付近

名称	大容量送水ポンプ（タイプⅡ）
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0. P. 約14. 8m海水ポンプ室付近



保管場所一覧	
①第1保管エリア	屋外0. P. 約62m
②第2保管エリア	屋外0. P. 約62m
③第3保管エリア	屋外0. P. 約14. 8m
④第4保管エリア	屋外0. P. 約62m
保管場所条件（大容量送水ポンプ（タイプⅡ））	
①、②及び④にそれぞれ1個、合計3個保管する。	

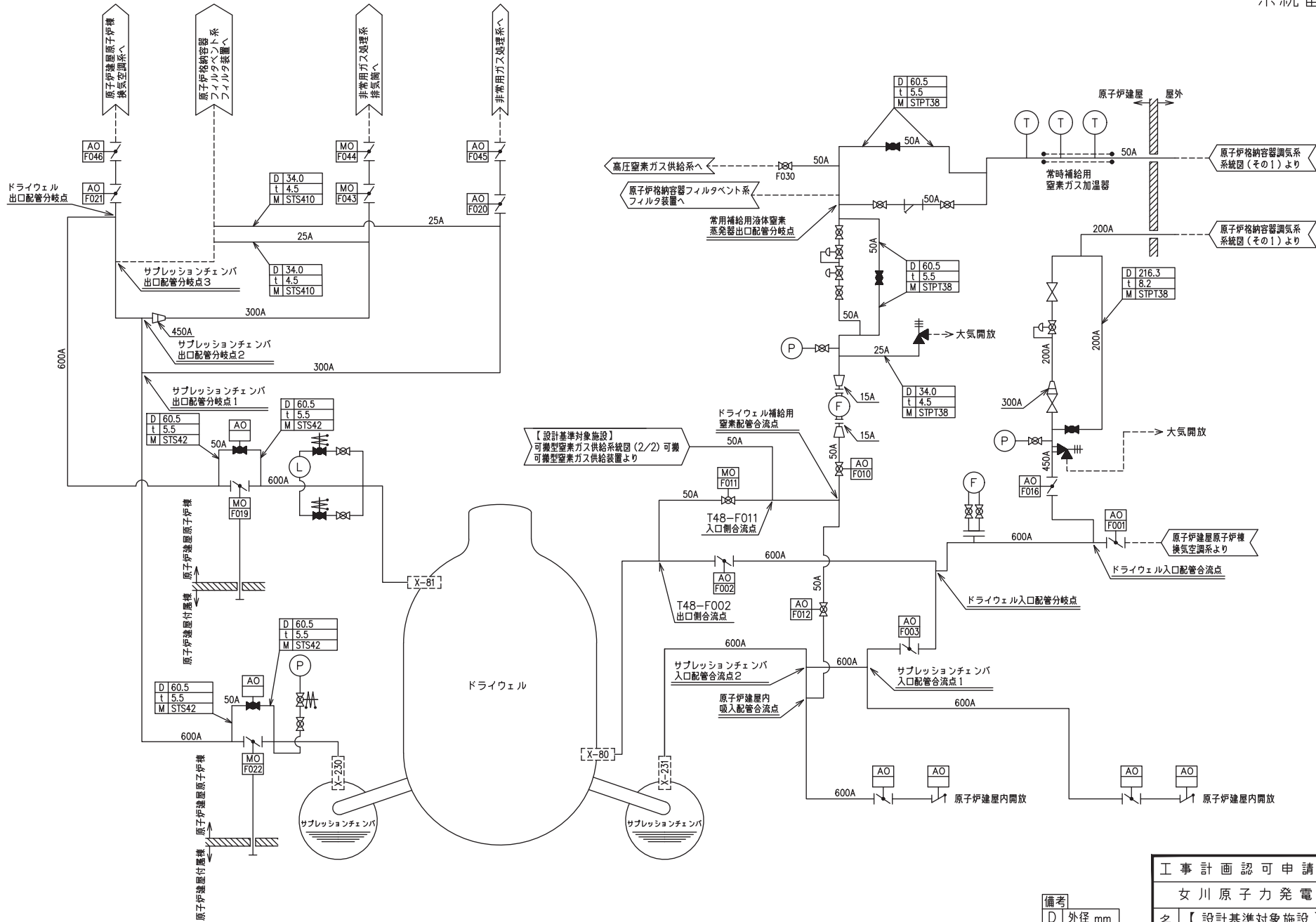
名称	送水用ホース（300A：2m, 5m, 10m, 20m, 50m）
保管場所	①、②、③及び④に合計247本保管する。
取付箇所	・屋外0. P. 約3. 5m又は屋外0. P. 約14. 8m大容量送水ポンプ（タイプⅡ）～屋外0. P. 約14. 8m泡消火薬剤混合装置 ・屋外0. P. 約14. 8m泡消火薬剤混合装置～屋外0. P. 約14. 8m放水砲

名称	取水用ホース（250A：5m, 10m, 20m）
保管場所	①、②、③及び④に合計39本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約3. 5m取水口又は屋外0. P. 約14. 8m海水ポンプ室～屋外0. P. 約3. 5m又は屋外0. P. 約14. 8m大容量送水ポンプ（タイプⅡ）

: 保管場所
 : 取付箇所

工事計画認可申請 第8-3-3-5-2-1図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	放射性物質拡散抑制系（航空機燃料火災への泡消火）機器の配置を明示した図面（その1）
東北電力株式会社	

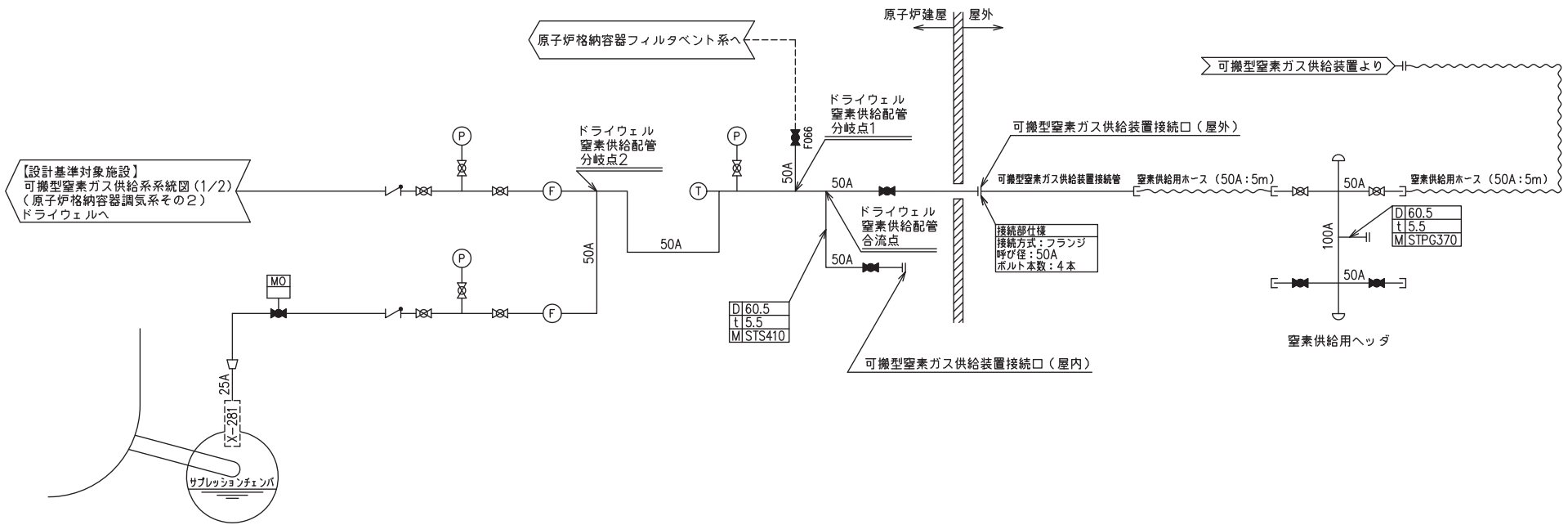
8.3.3.6 可搬型窒素ガス供給系



備考

D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-3-6-1-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 可搬型窒素ガス供給系統図(1/2) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	



【設計基準対象施設】
可搬型窒素ガス供給系統図(1/2)
(原子炉格納容器調気系その2)
ドライウェルへ

サブプレッションチャンバ
X=281
25A

D 60.5
t 5.5
MISTS410

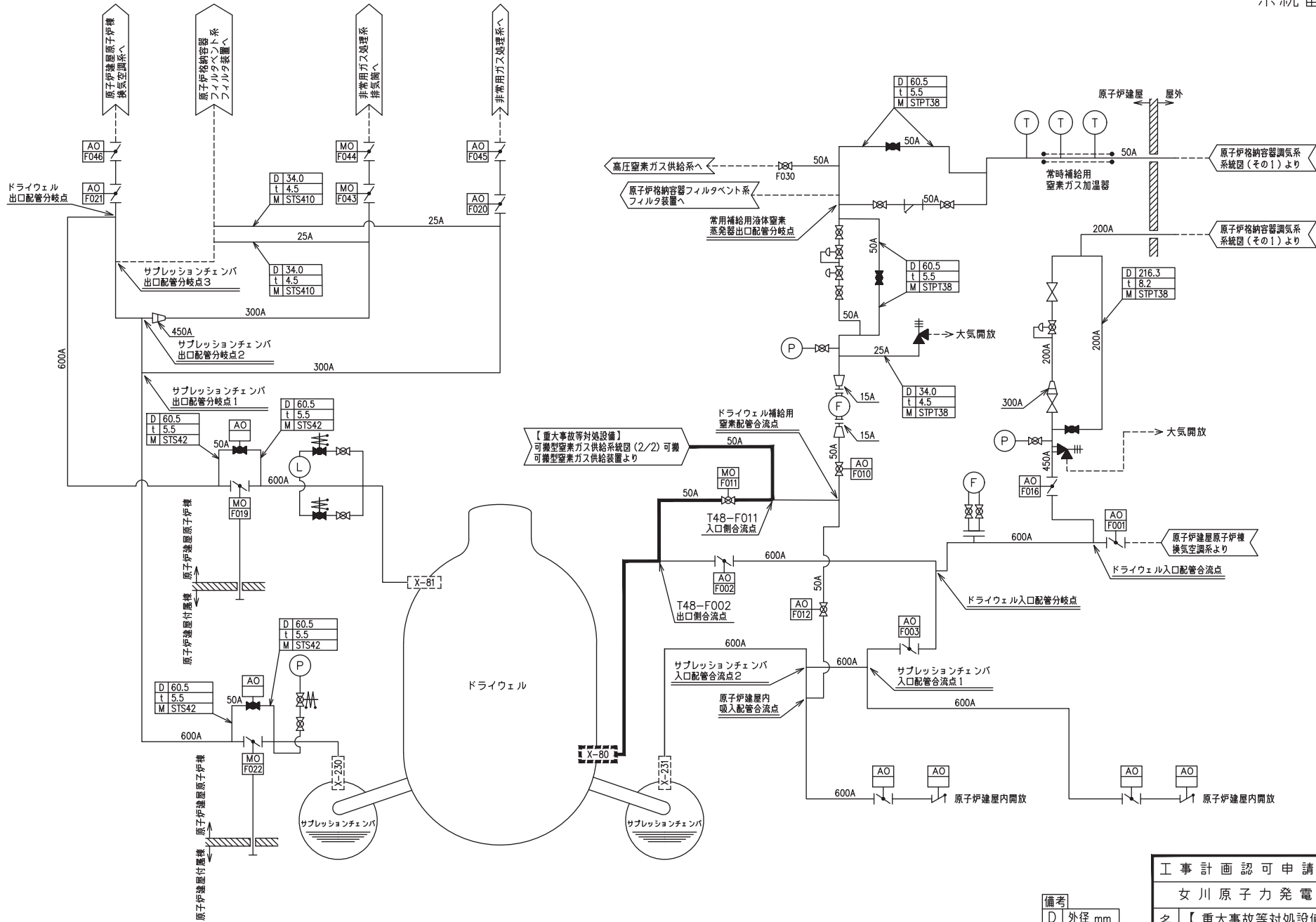
接続部仕様
接続方式: フランジ
呼び径: 50A
ボルト本数: 4本

D 60.5
t 5.5
MISTPG370

備考

D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

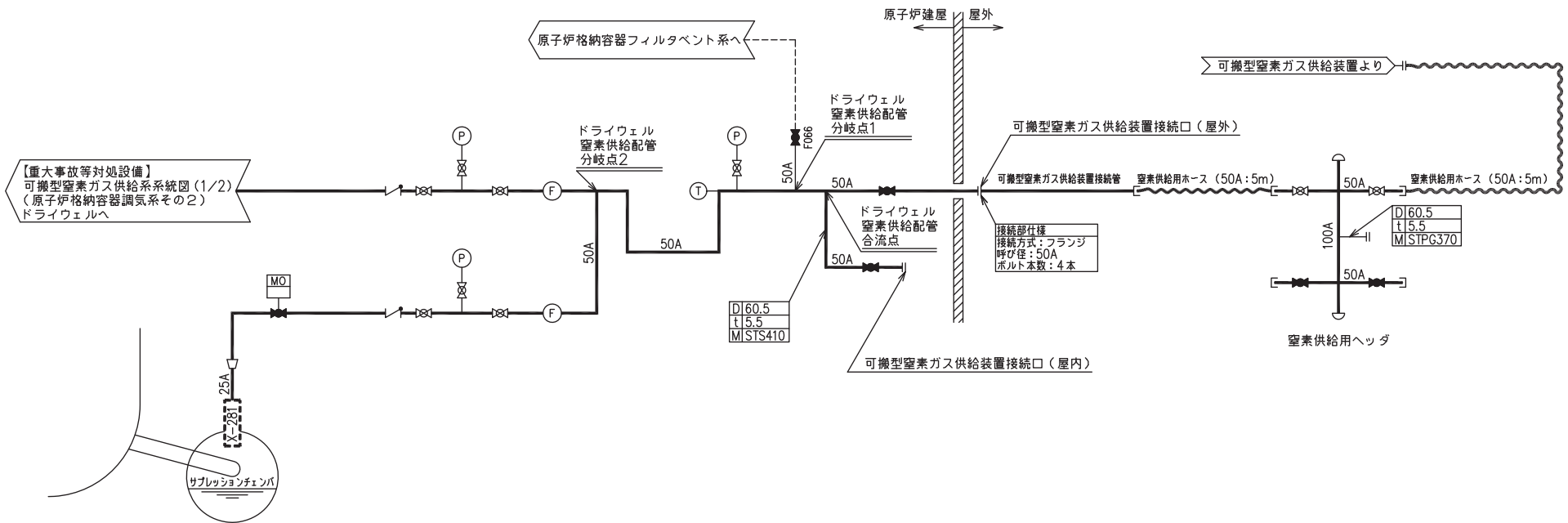
工事計画認可申請 第8-3-3-6-1-2 図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 可搬型窒素ガス供給系統図(2/2) 可搬
東北電力株式会社	



備考

D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-3-6-1-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 可搬型窒素ガス供給系統図(1/2) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	

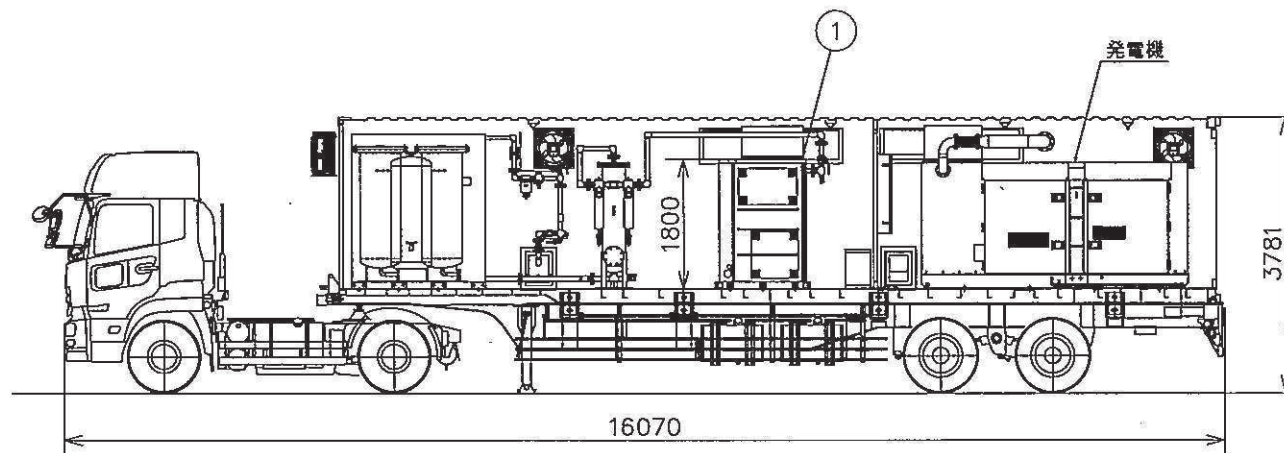
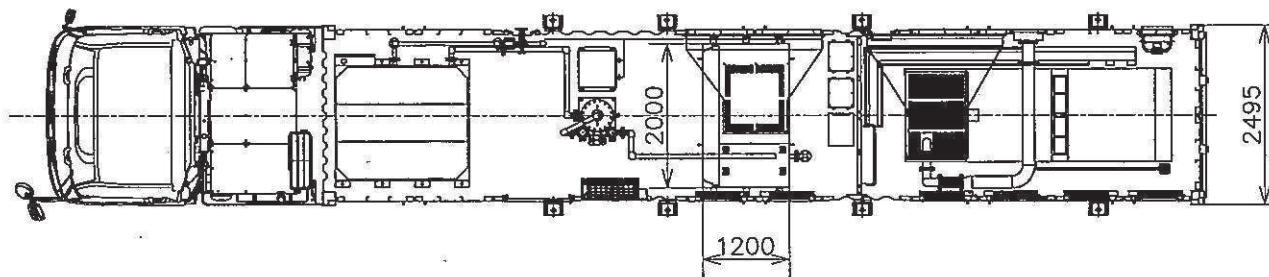


【重大事故等対処設備】
可搬型窒素ガス供給系統図(1/2)
(原子炉格納容器調気系その2)
ドライウェルへ

サブレーションチャンバ

備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

工事計画認可申請	第8-3-3-6-1-4 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 可搬型窒素ガス供給系統図(2/2) 可搬
東北電力株式会社	



番号	品名	個数	材質
1	圧縮機	1 (予備1)	—
部品表			

注1 : 特記なき寸法はmmを示す。
 注2 : 特記なき寸法は公称値を示す。

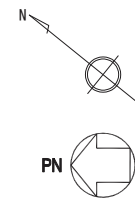
工事計画認可申請 第8-3-3-6-2-1図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	可搬型窒素ガス供給装置構造図
東北電力株式会社	
0428	

第 8-3-3-6-2-1 図 可搬型窒素ガス供給装置構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

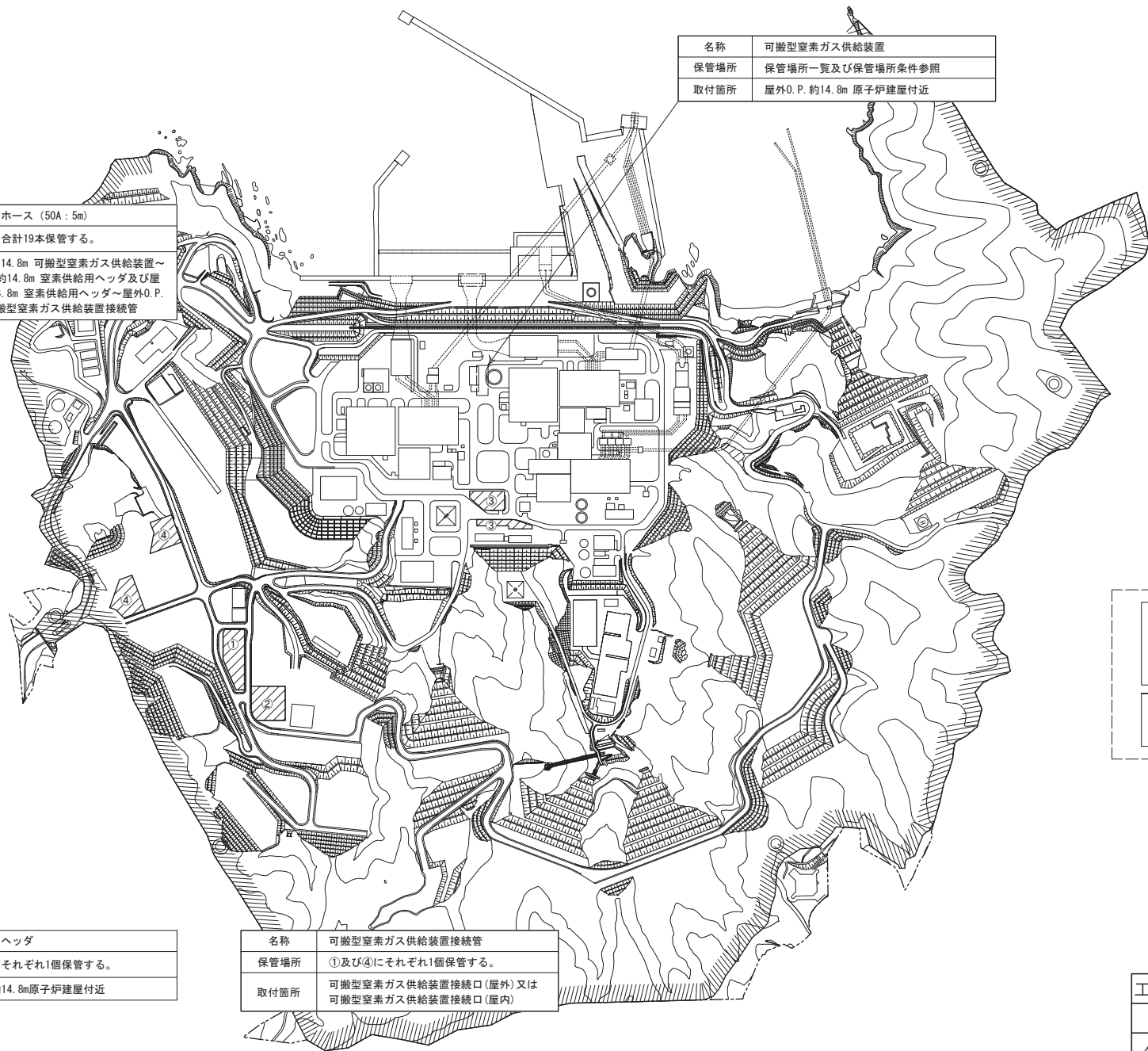
主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
たて	1200		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
横	2000		同上
高さ	1800		同上
車両全長	16070		同上
車両全幅	2495		同上
車両高さ	3781		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。



名称	可搬型窒素ガス供給装置
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0.P.約14.8m 原子炉建屋付近

名称	窒素供給用ホース (50A : 5m)
保管場所	①及び④に合計19本保管する。
取付箇所	屋外0.P.約14.8m 可搬型窒素ガス供給装置～ 屋外0.P.約14.8m 窒素供給用ヘッダ及び屋 外0.P.約14.8m 窒素供給用ヘッダ～屋外0.P. 約14.8m可搬型窒素ガス供給装置接続管



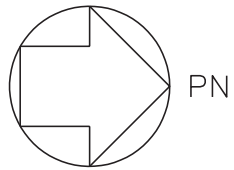
保管場所一覧
①第1保管エリア 屋外0.P.約62m
②第2保管エリア 屋外0.P.約62m
③第3保管エリア 屋外0.P.約14.8m
④第4保管エリア 屋外0.P.約62m
保管場所条件 (可搬型窒素ガス供給装置)
①及び④にそれぞれ1個、合計2個保管する。

名称	窒素供給用ヘッダ
保管場所	①及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	屋外0.P.約14.8m原子炉建屋付近

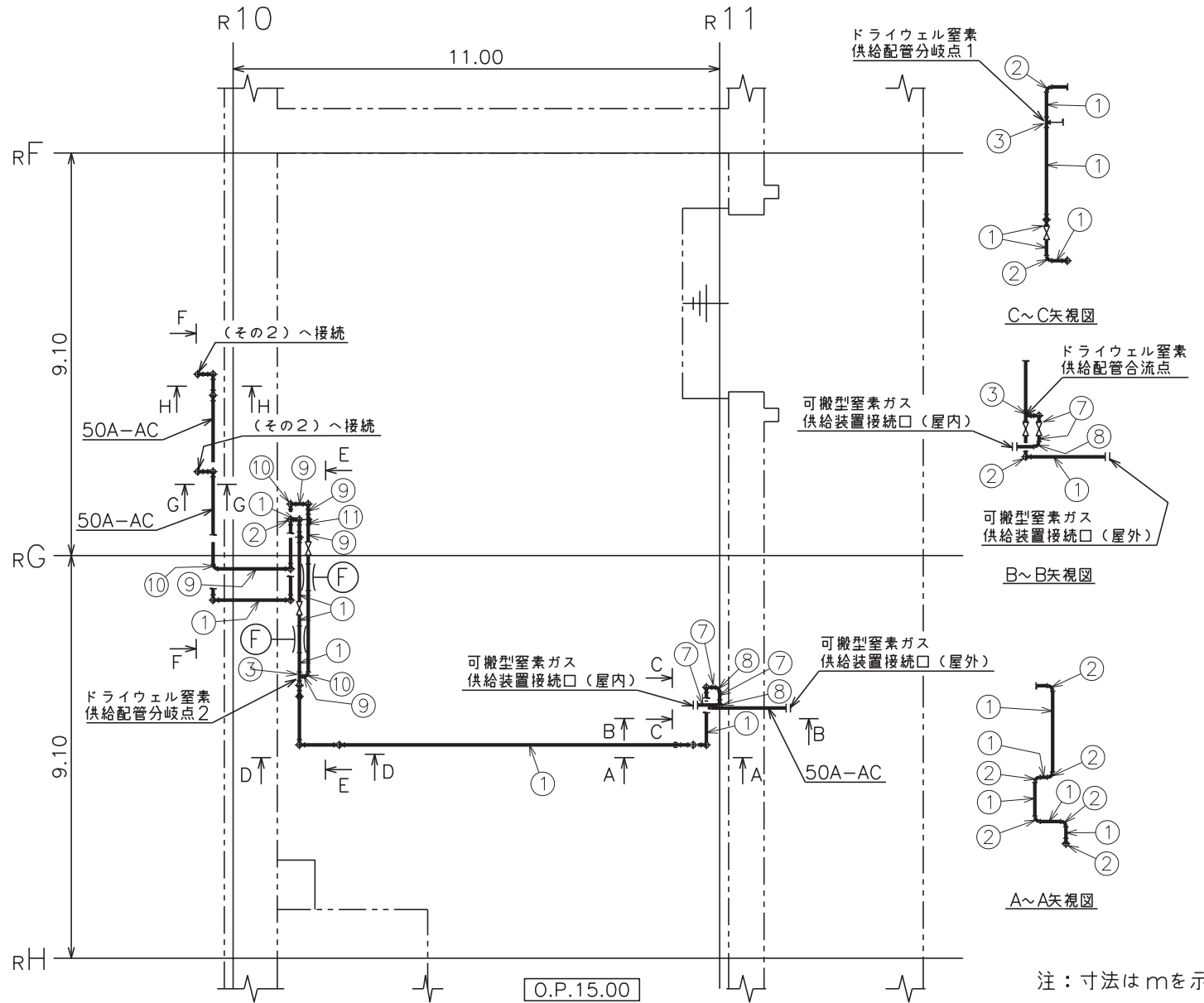
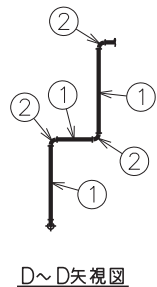
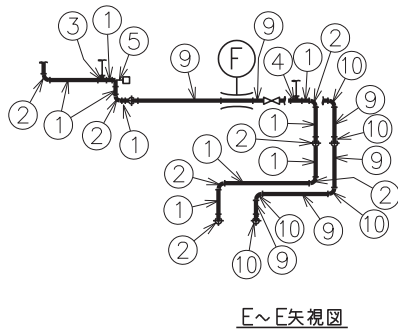
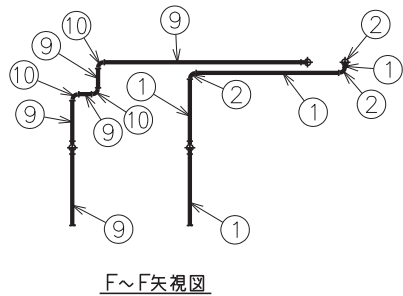
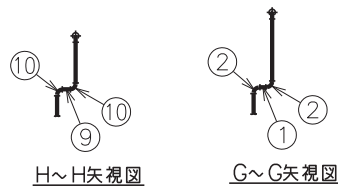
名称	可搬型窒素ガス供給装置接続管
保管場所	①及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	可搬型窒素ガス供給装置接続口(屋外)又は 可搬型窒素ガス供給装置接続口(屋内)

: 保管場所
 : 取付箇所

工事計画認可申請 第8-3-3-6-3-1 図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	可搬型窒素ガス供給系 機器の配置を明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	

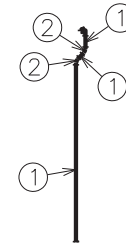
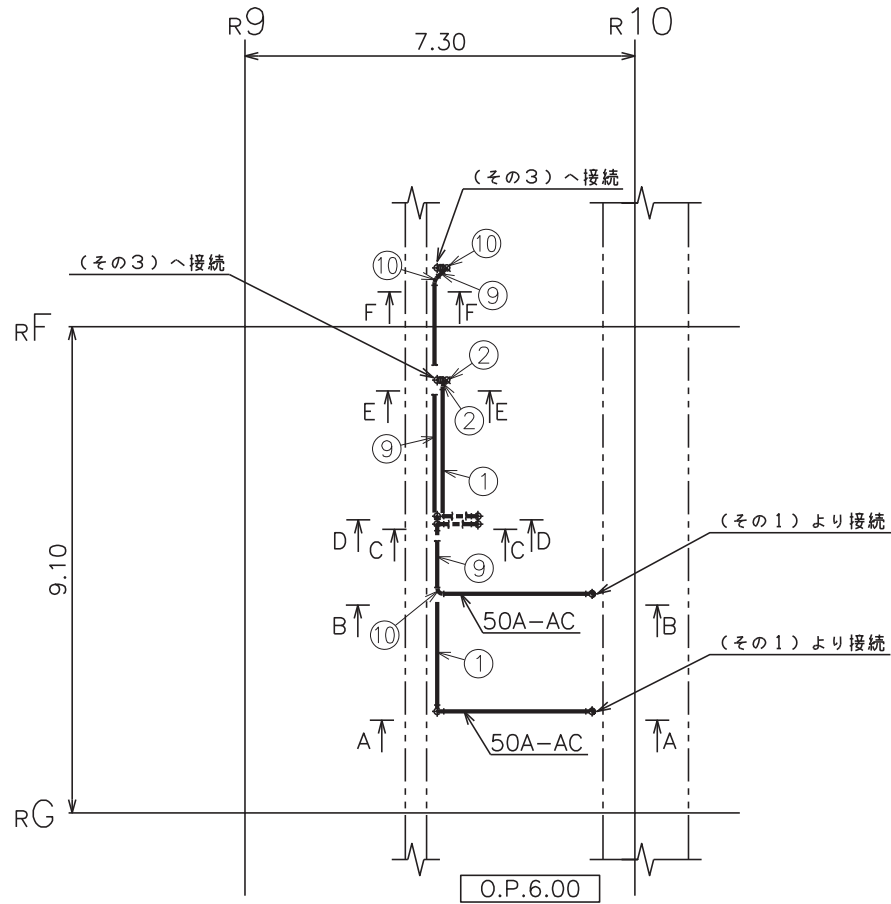
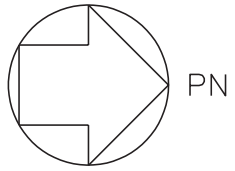


PN

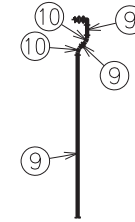


注：寸法はmを示す。

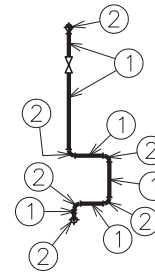
工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
AC	0508



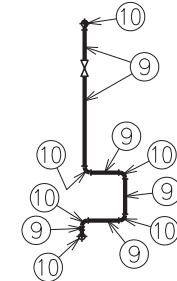
E~E矢視図



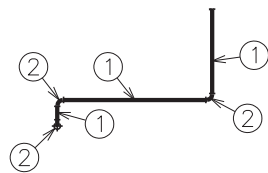
F~F矢視図



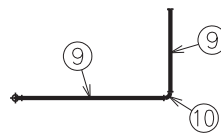
C~C矢視図



D~D矢視図



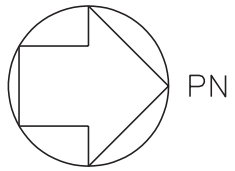
A~A矢視図



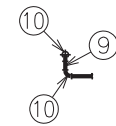
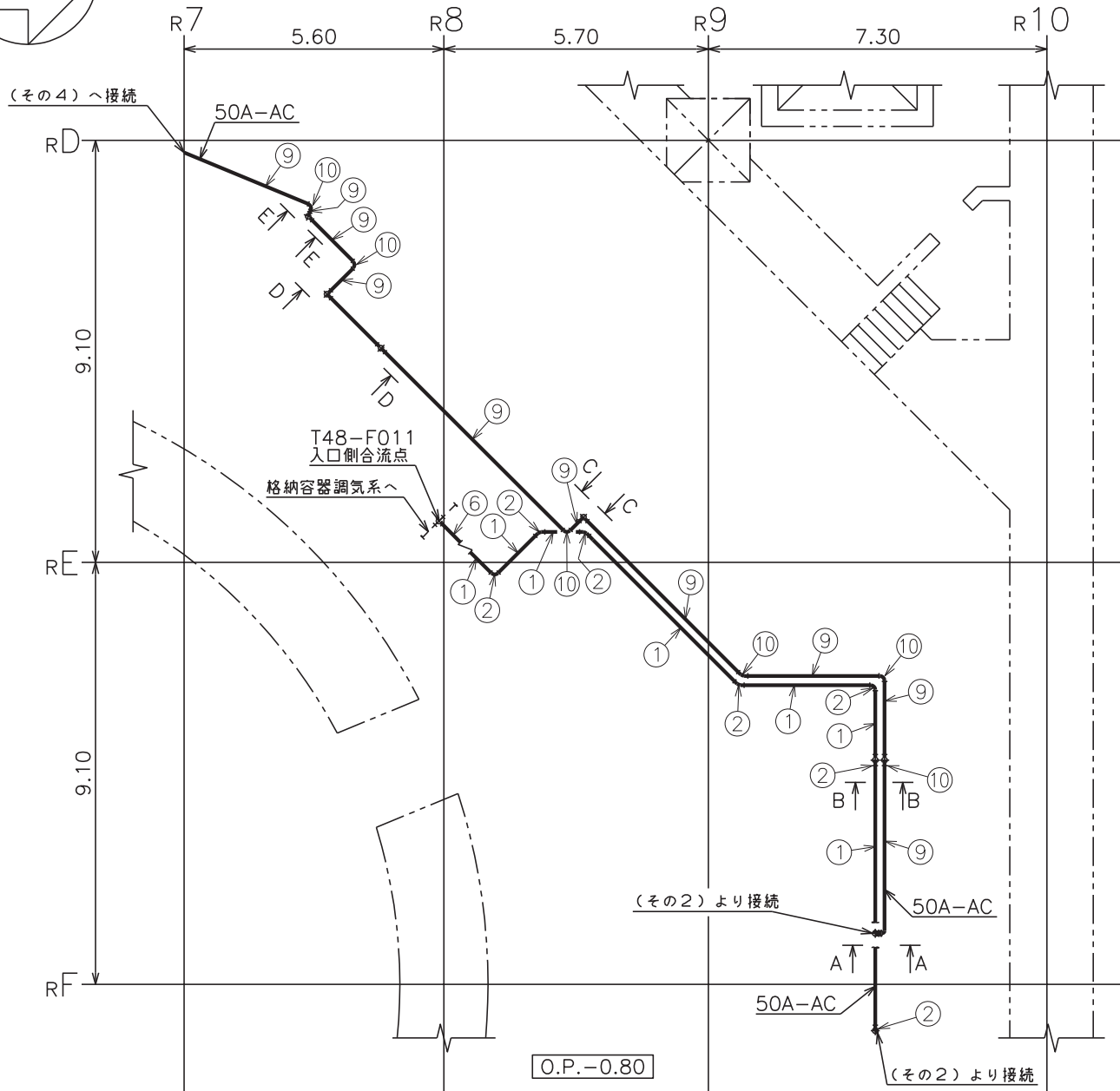
B~B矢視図

注：寸法はmを示す。

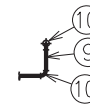
工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その2)
東北電力株式会社	
AC	0508



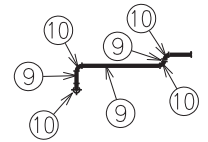
PN



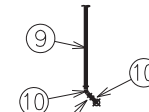
E~E矢視図



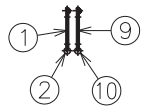
C~C矢視図



D~D矢視図



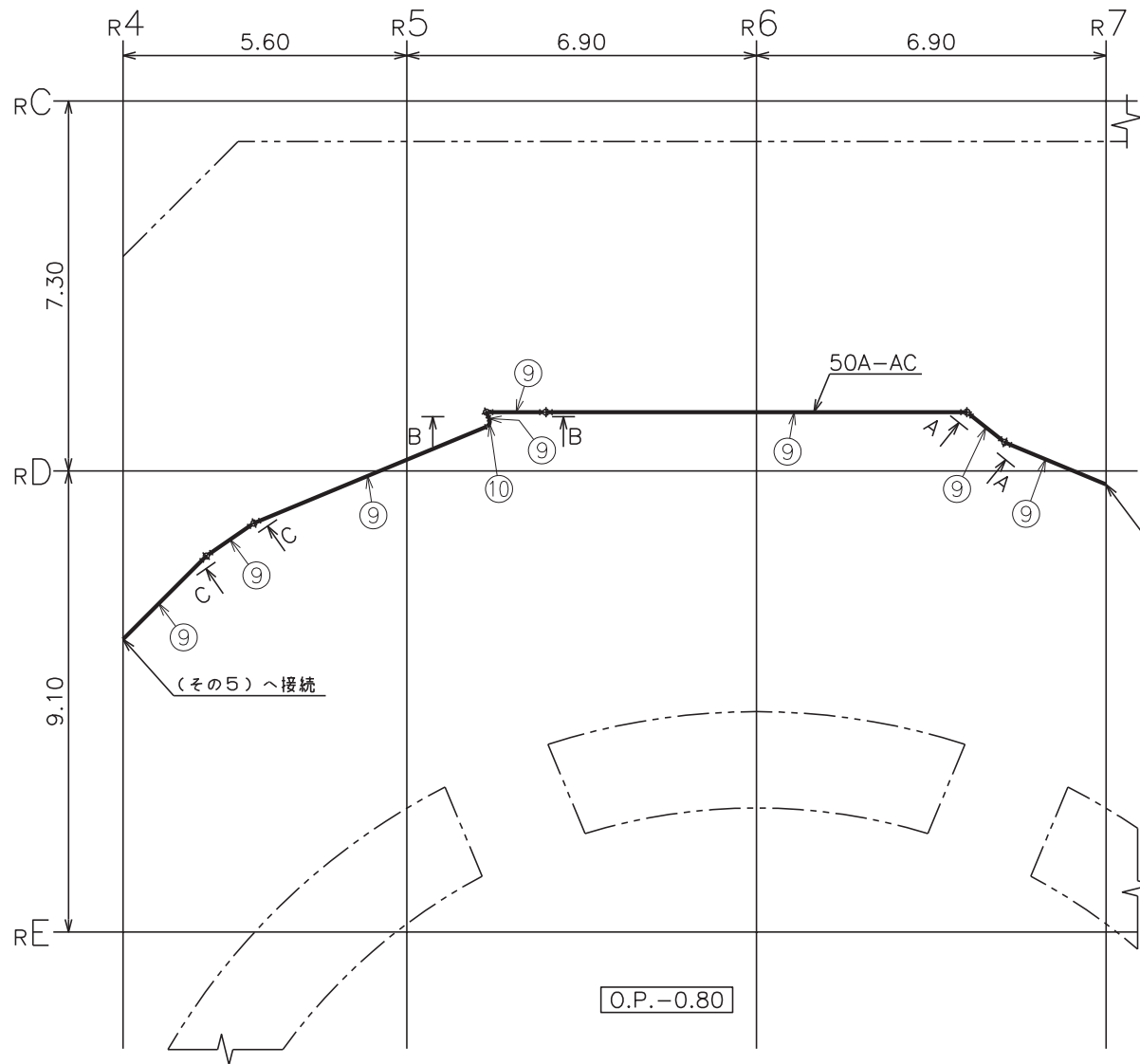
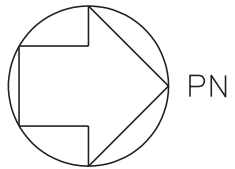
A~A矢視図



B~B矢視図

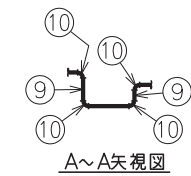
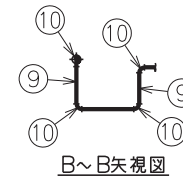
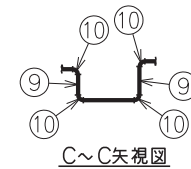
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	
AC	0508



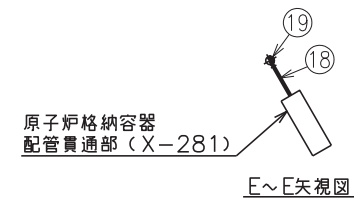
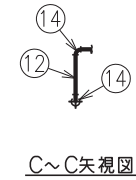
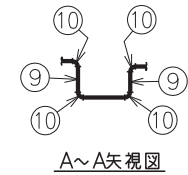
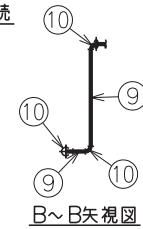
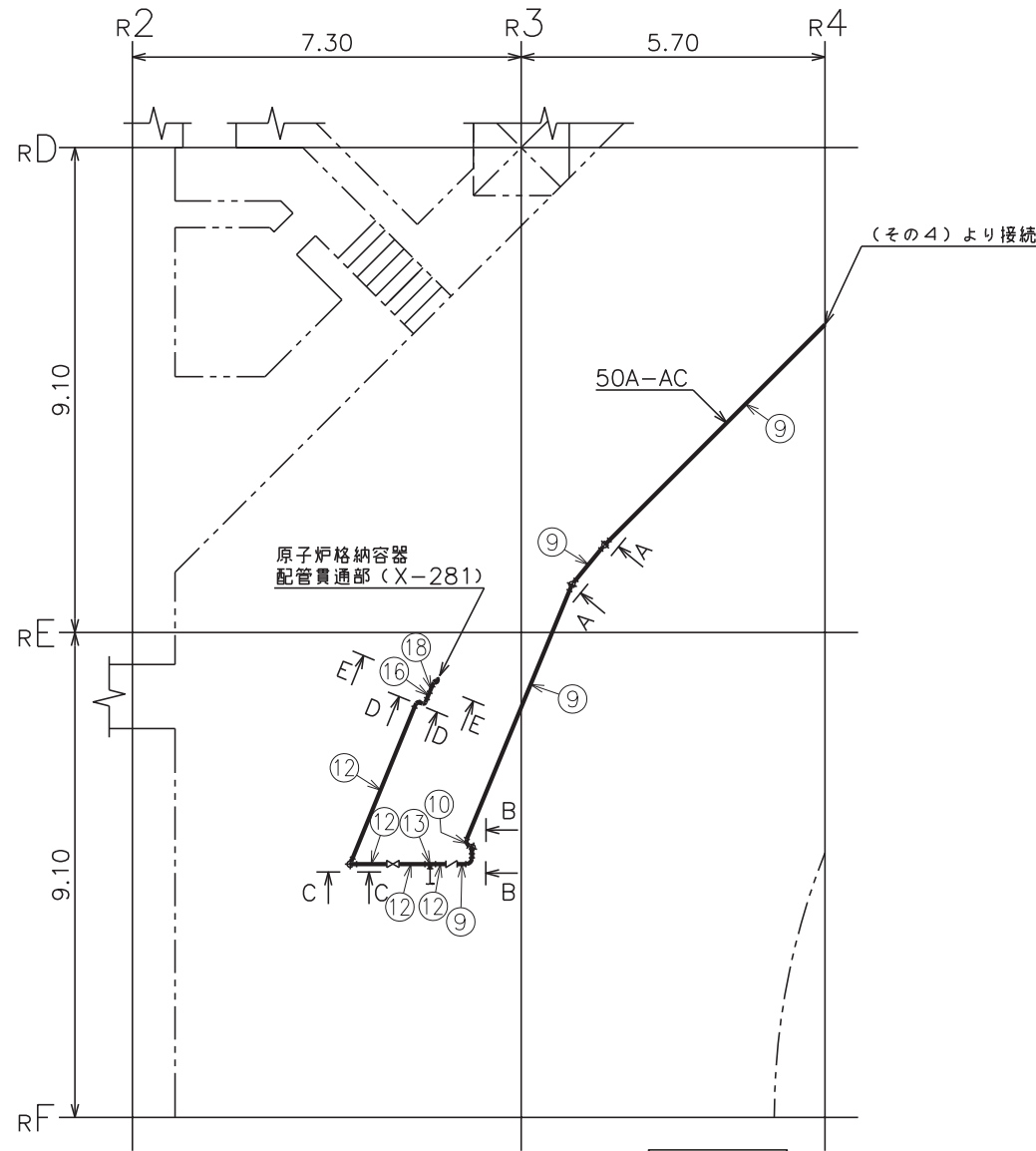
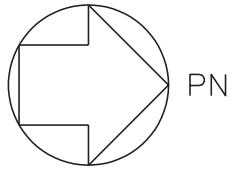
(その3)より接続

(その5)へ接続



注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	
AC	0508



原子炉格納容器
配管貫通部 (X-281)

O.P.-0.80

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	
AC	0508

- 注1：可搬型窒素ガス供給装置接続口（屋外）～T48-F011入口側合流点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注2：可搬型窒素ガス供給装置接続口（屋内）～ドライウェル窒素供給配管合流点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注3：ドライウェル窒素供給配管分岐点2～原子炉格納容器配管貫通部（X-281）は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その6)
東北電力株式会社	
AC	0508

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	可搬型窒素ガス供給装置 接続口（屋外） ～ T48-F011 入口側合流点	管	60.5	5.5	STS410
②		エルボ	60.5	5.5	STS410
③		ティー	60.5	5.5	STS410
			/	/	
			60.5	5.5	
④		ティー	60.5	5.5	STS410
			/	/	
			60.5	5.5	
⑤	ティー	61.1	6.1	S25C	
		/	/		
		-	-		
		61.1	6.1		
⑥	管	60.5	5.5	STS410	
⑦	管	60.5	5.5	STS410	
⑧	エルボ	60.5	5.5	STS410	

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑨	ドライウエル窒素 供給配管分岐点2 ～ 原子炉格納容器 配管貫通部（X-281）	管	60.5	5.5	STS410
⑩		エルボ	60.5	5.5	STS410
⑪		ティー	60.5	5.5	STS410
			/	/	
			60.5	5.5	
⑫		管	60.5	5.5	STS410
			/	/	
			-	-	
⑬		ティー	60.5	5.5	STS410
			/	/	
	60.5		5.5		
	/		/		
⑭	エルボ	60.5	5.5	STS410	
		/	/		
⑮	レジューサ	60.5	5.5	STS410	
		34.0	4.5		
⑯	管	34.0	4.5	STS410	

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑰	ドライウエル窒素 供給配管分岐点2 ～ 原子炉格納容器 配管貫通部（X-281）	エルボ	34.0	4.5	STS410
⑱		管	34.0	3.4	SUS316LTP
⑲		エルボ	34.0	3.4	SUS316LTP

* 外径及び厚さは公称値（mm）を示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-7図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その7)
東北電力株式会社	
A C	0508

第 8-3-3-6-4-1~7 図 可搬型窒素ガス供給系 主配管の配置を明示した図面 別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1, 6, 7, 9, 12*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 5 による材料公差
厚さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 2, 8, 10, 14* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 3* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 4, 11, 13* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 5* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 15* 管継手 (レギュレーサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
	34.0	+1.6mm -0.8mm	同上
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上
	4.5	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 16*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34.0	±0.5mm	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚さ	4.5	±12.5%	同上

管NO. 17* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34.0	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	4.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 18*

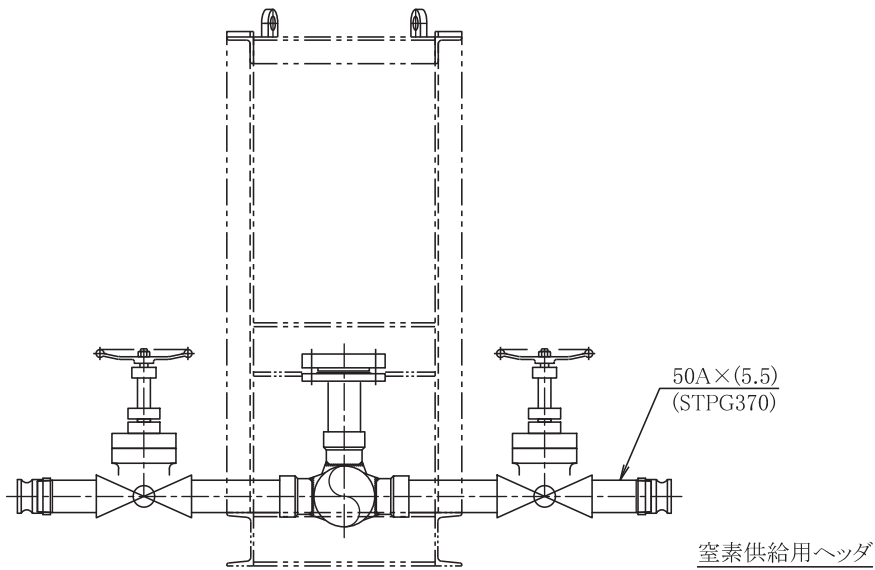
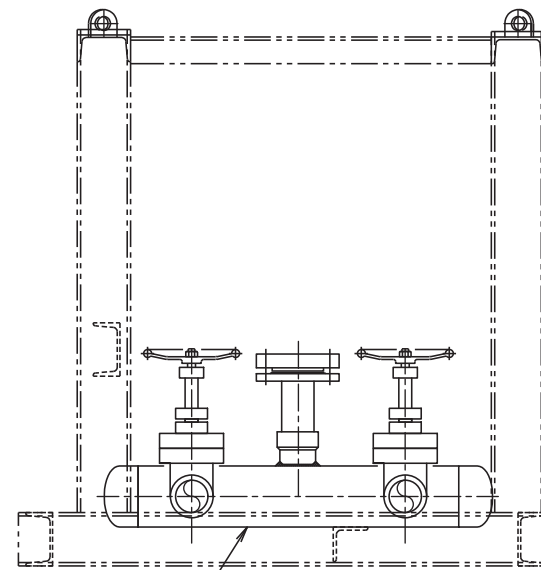
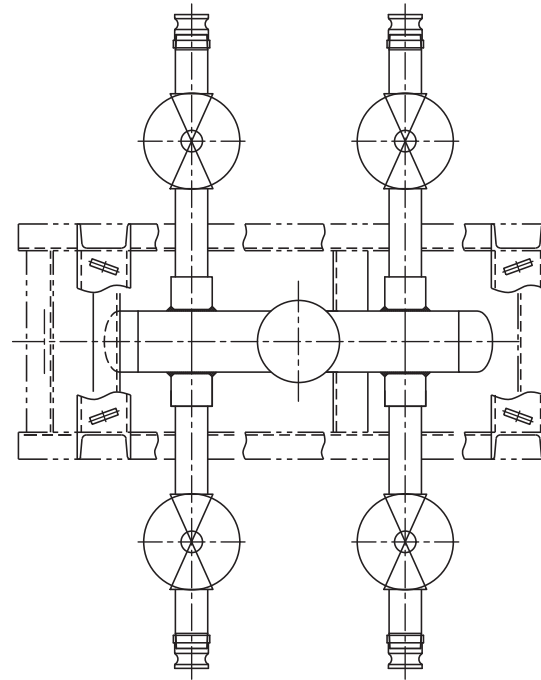
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34.0	±0.5mm	J I S G 3 4 5 9による材料公差
厚さ	3.4	±0.5mm	同上

管NO. 19* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	34.0	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	3.4	+規定しない -12.5%	同上

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値。

注記*：主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。



100A x (6.0)
(STPG370)

工事計画認可申請	第8-3-3-6-4-8図
女川原子力発電所 第2号機	
名	可搬型窒素ガス供給系
称	主配管の配置を明示した図面(その8)
東北電力株式会社	
A C	0515

第 8-3-3-6-4-8 図 可搬型窒素ガス供給系 主配管の配置を明示した図面 別紙

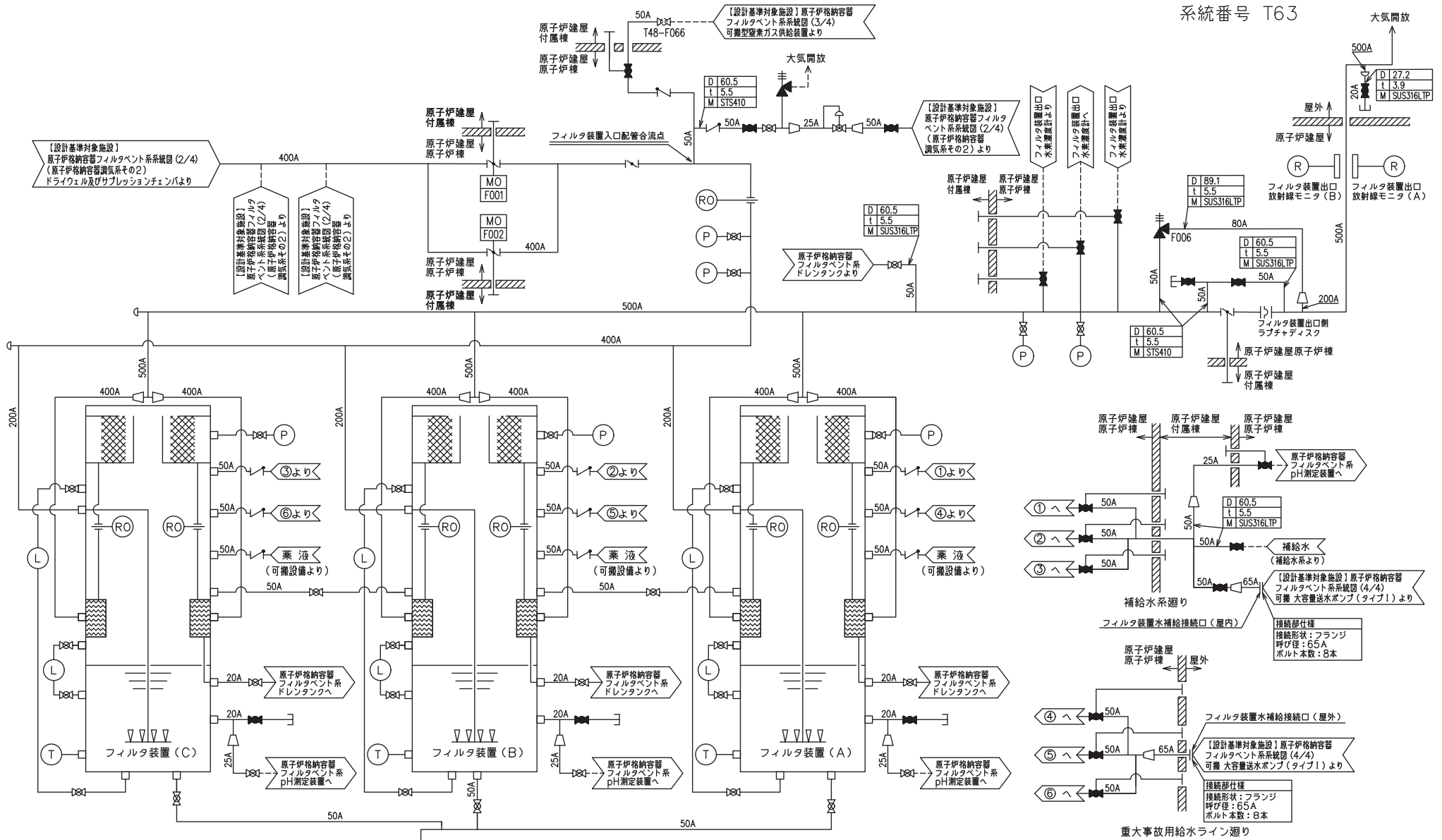
工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 4 による材料公差
厚さ	5.5	+15% -12.5%	同上

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	114.3	±1%	J I S G 3 4 5 4 による材料公差
厚さ	6.0	+15% -12.5%	同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値。

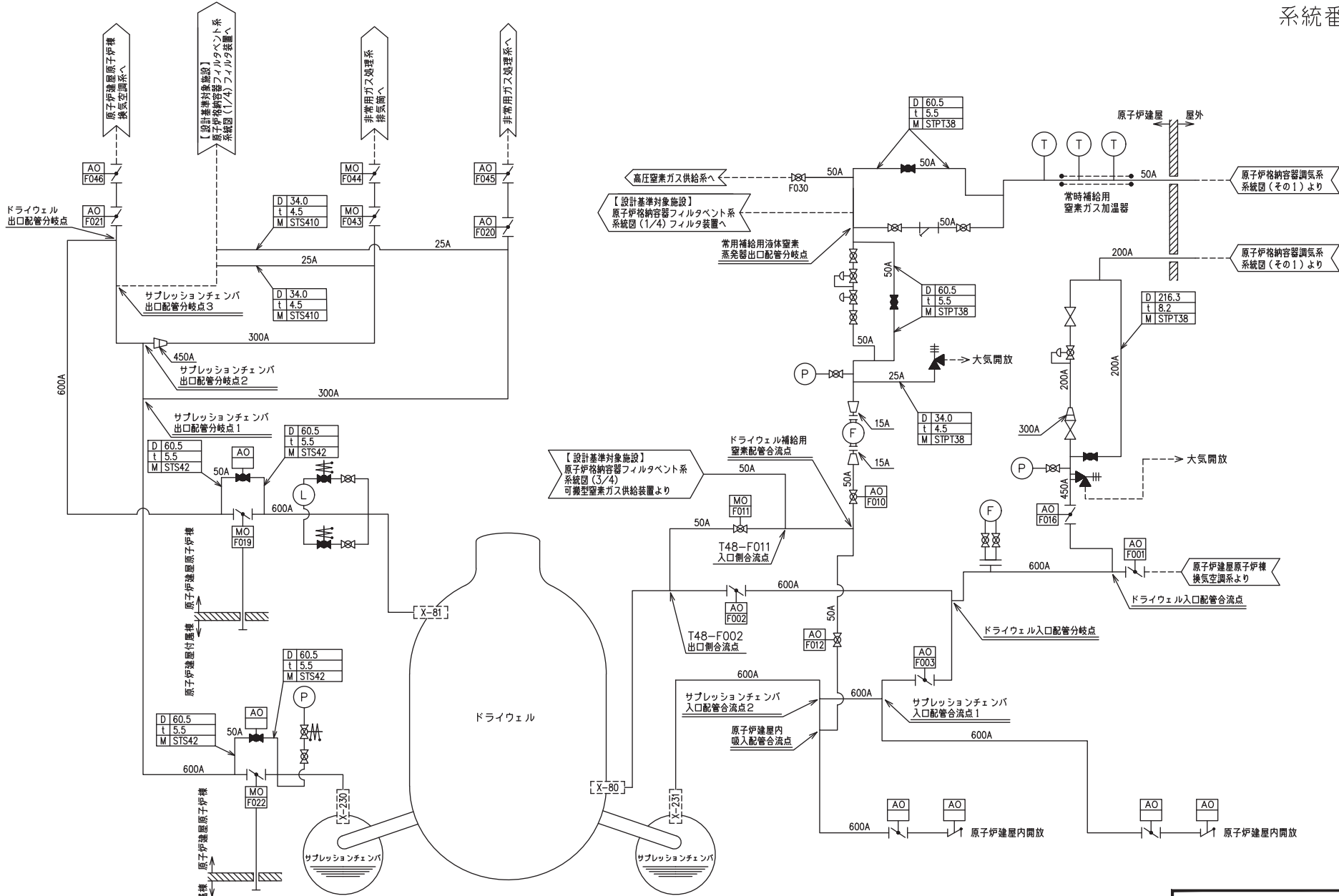
8.3.3.7 原子炉格納容器フィルタベント系



重大事故用水ライン廻り

備考	
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

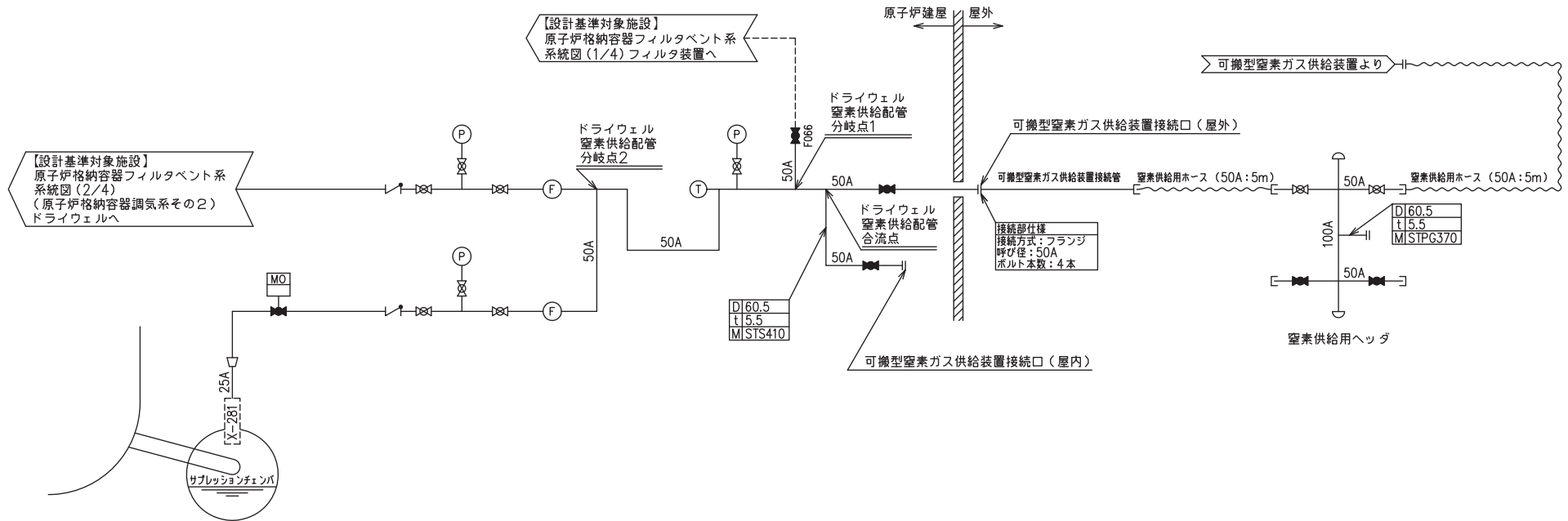
工事計画認可申請 第8-3-3-7-1-1図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (1/4)
東北電力株式会社	



備考

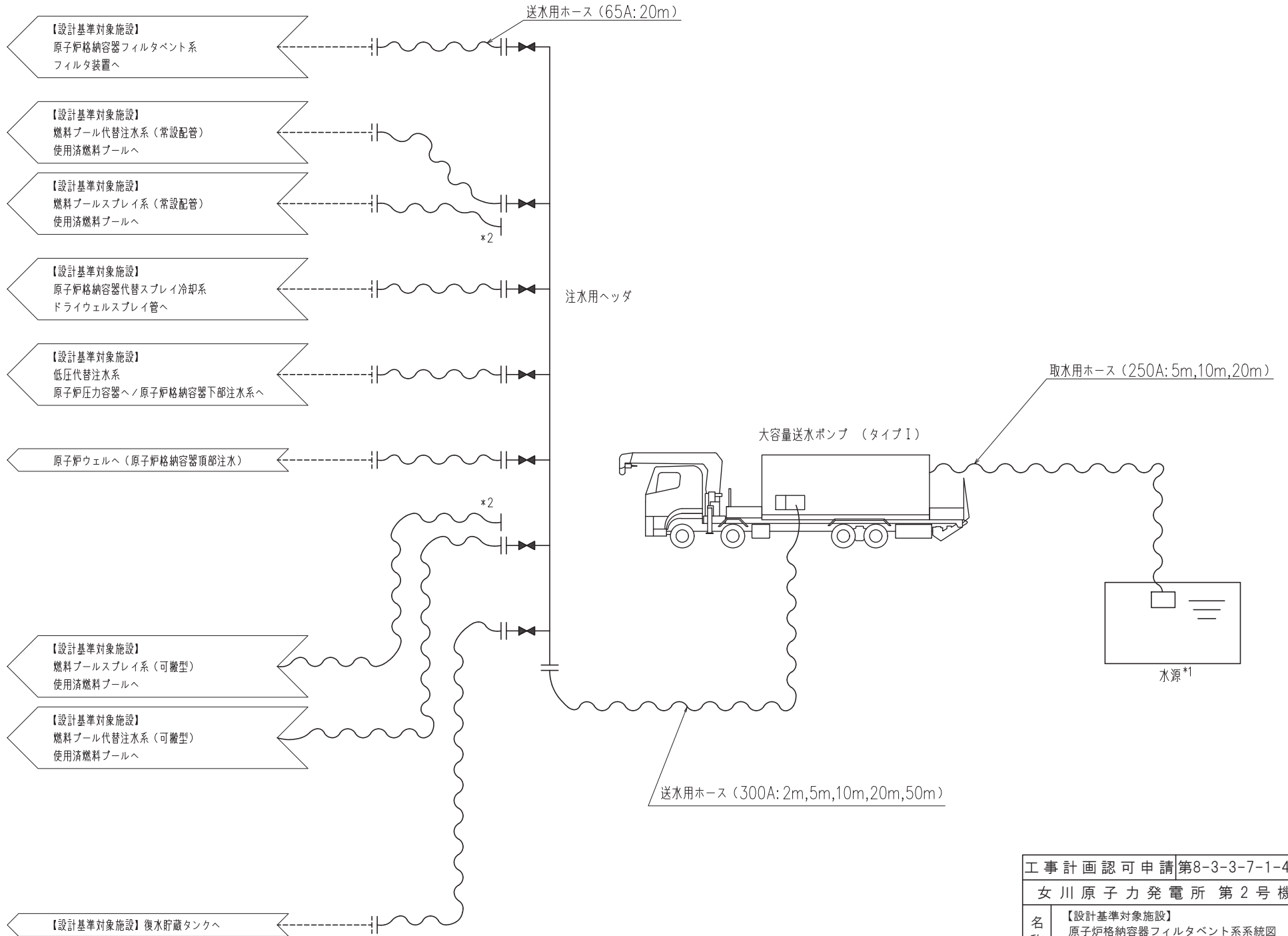
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-3-7-1-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】原子炉格納容器 フィルタベント系系統図(2/4) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	



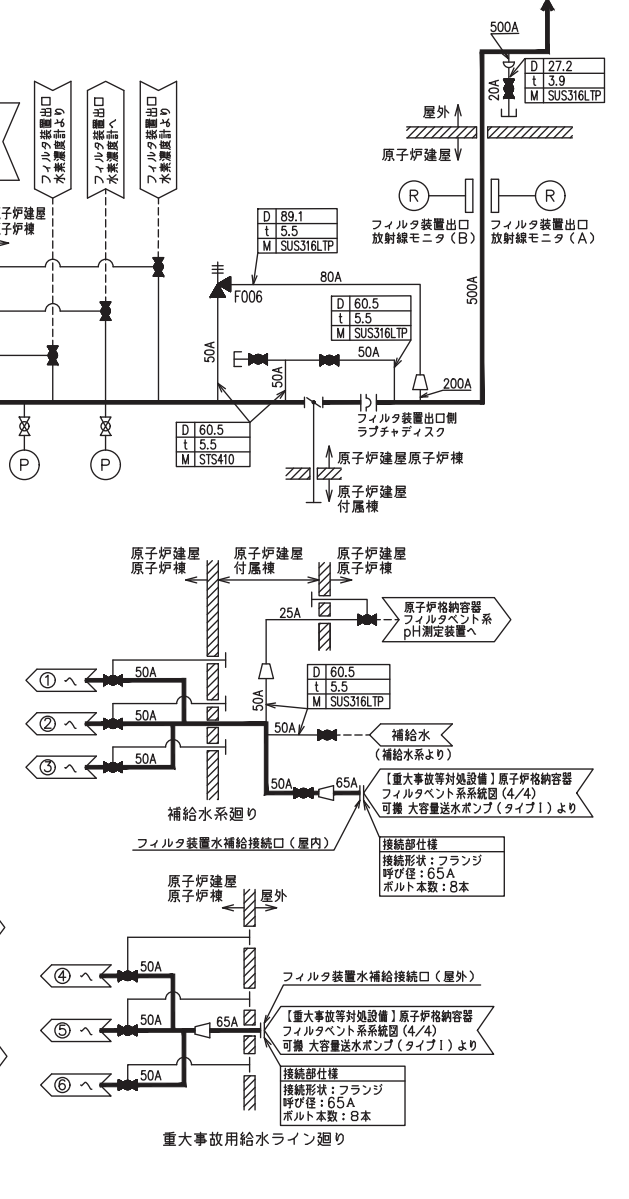
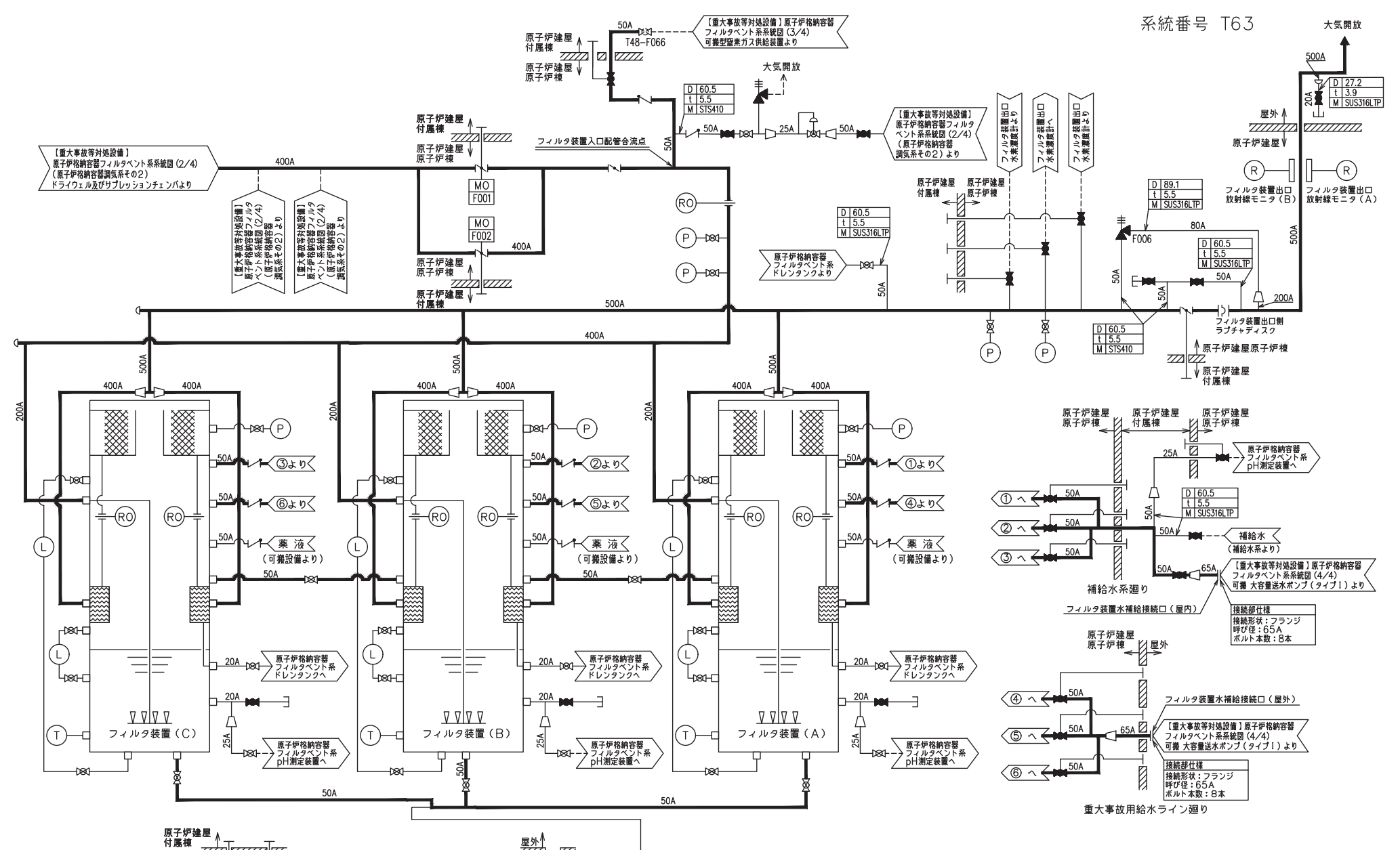
備考	
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-3-7-1-3 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)
東北電力株式会社	



注記 *1: 淡水貯水槽 (No.1) 又は淡水貯水槽 (No.2) を示す。
*2: 使用用途に応じて接続する。

工事計画認可申請 第8-3-3-7-1-4図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
東北電力株式会社	



【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)
(原子炉格納容器調気系その2)
ドライウェル及びシプレッションチャンバより

【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)
(原子炉格納容器調気系その2) より

【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)
(原子炉格納容器調気系その2) より

【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)
可搬型窒素ガス供給装置より

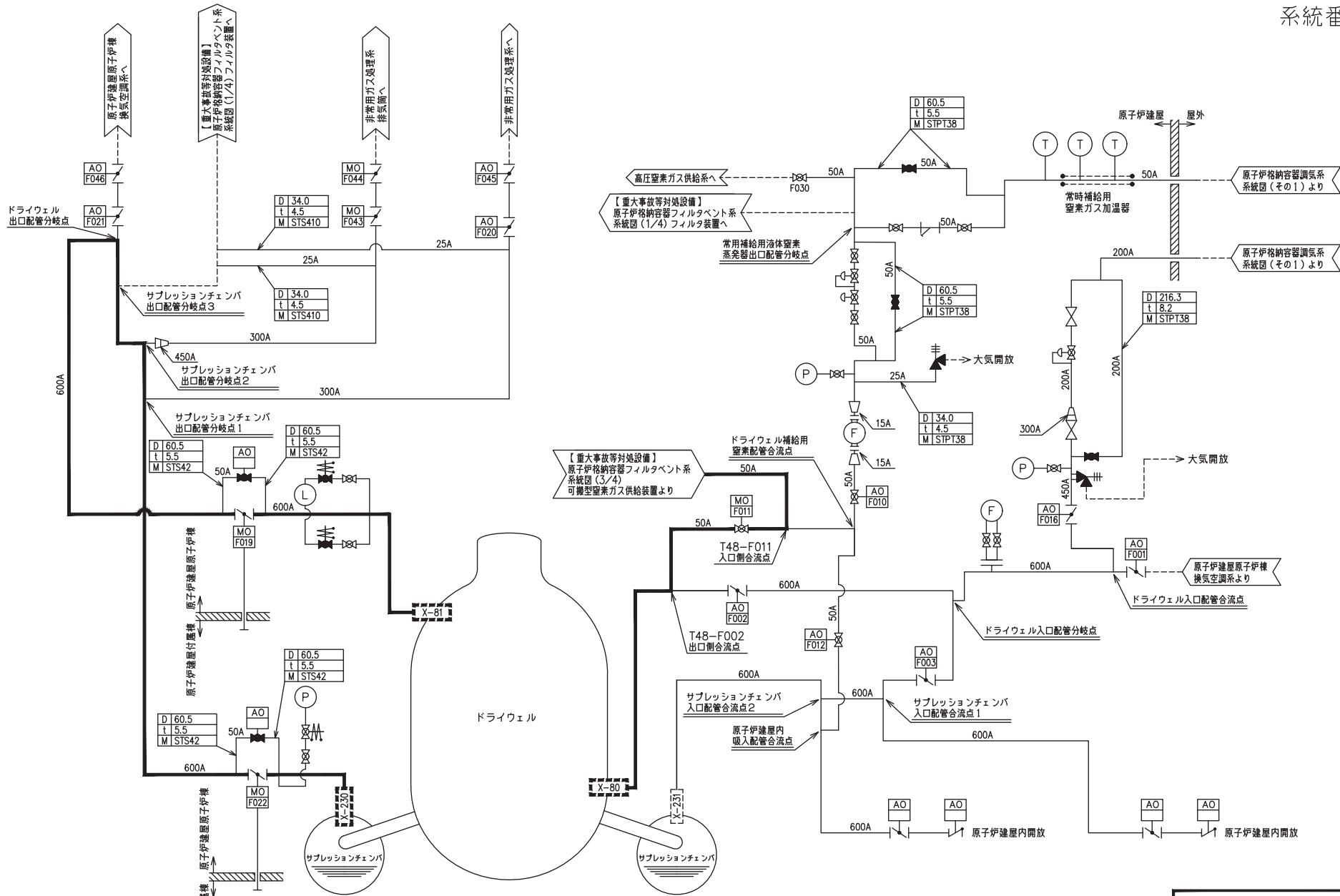
【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4)
原子炉格納容器調気系その2) より

【重大事故等対処設備】
原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4)
可搬 大容量送水ポンプ (タイプ1) より

重大事故用給水ライン廻り

工事計画認可申請 第8-3-3-7-1-5図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (1/4)
東北電力株式会社	

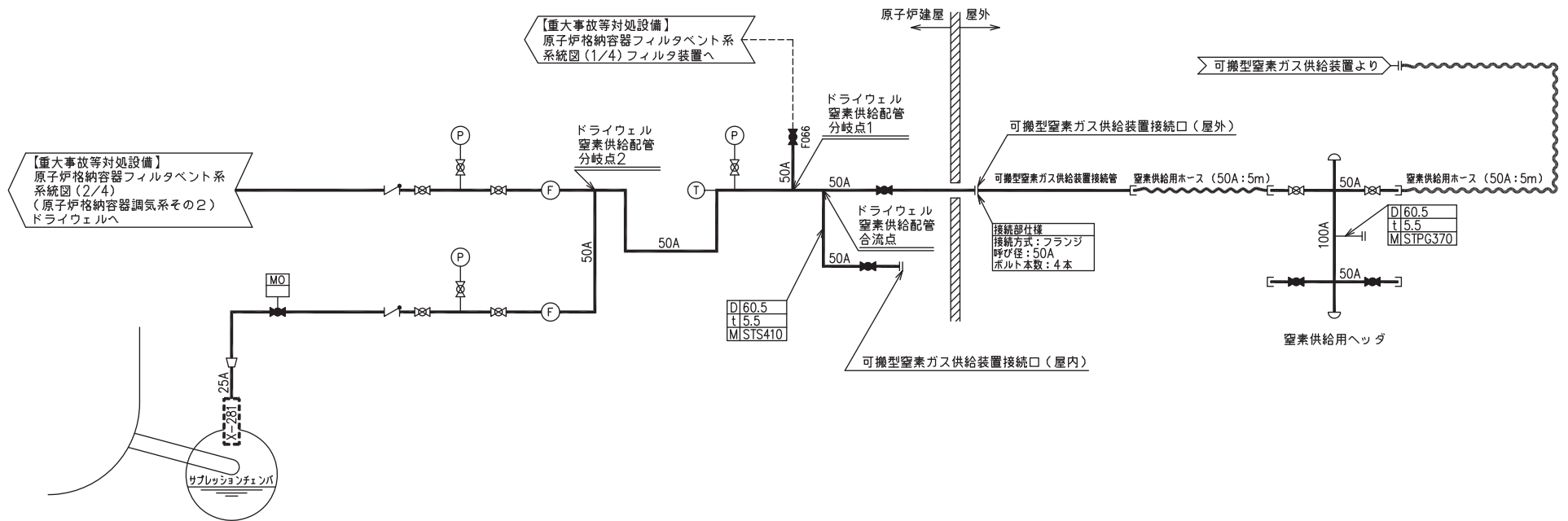
備考	
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料



備考

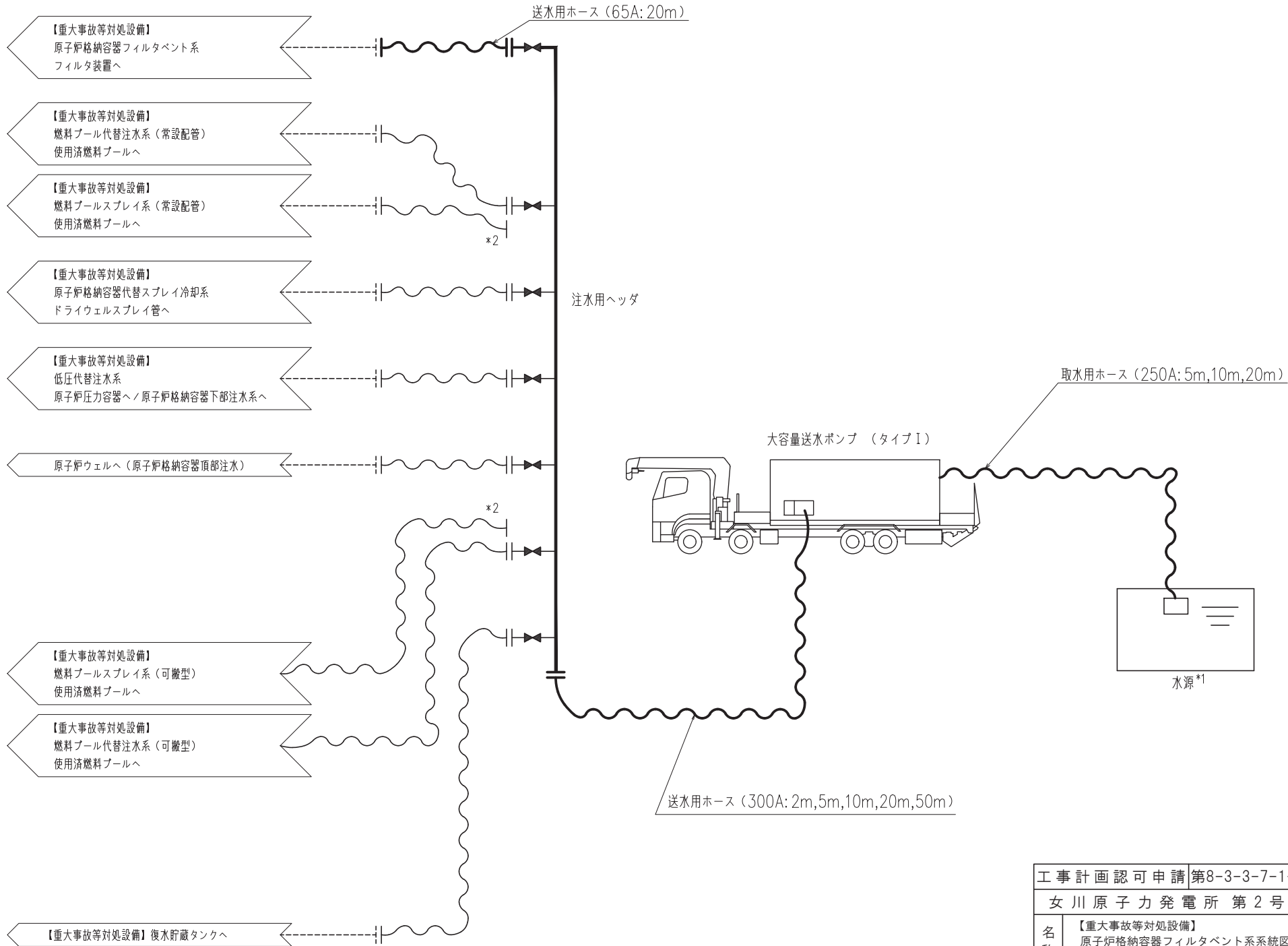
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-3-7-1-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図(2/4) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	



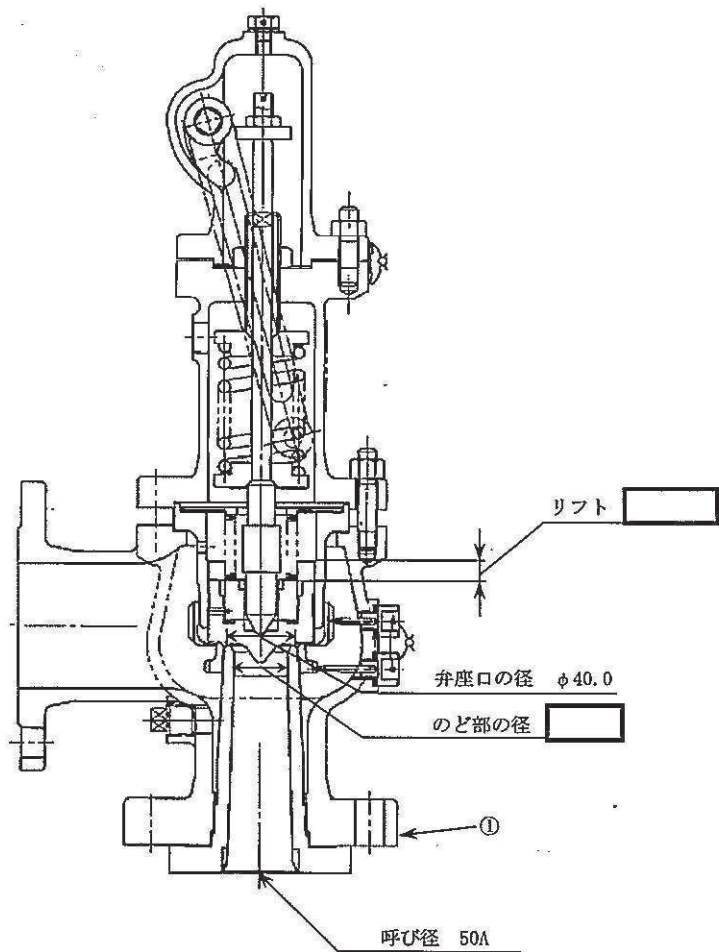
工事計画認可申請	第8-3-3-7-1-7図
名	【重大事故等対処設備】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)
称	
東北電力株式会社	

備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料



注記 *1: 淡水貯水槽 (No.1) 又は淡水貯水槽 (No.2) を示す。
 *2: 使用用途に応じて接続する。

工事計画認可申請 第8-3-3-7-1-8図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
東北電力株式会社	







1	弁箱	1	SCPH2
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-7-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	T63-F006 構造図
東北電力株式会社	

工事計画記載の公称値の許容範囲

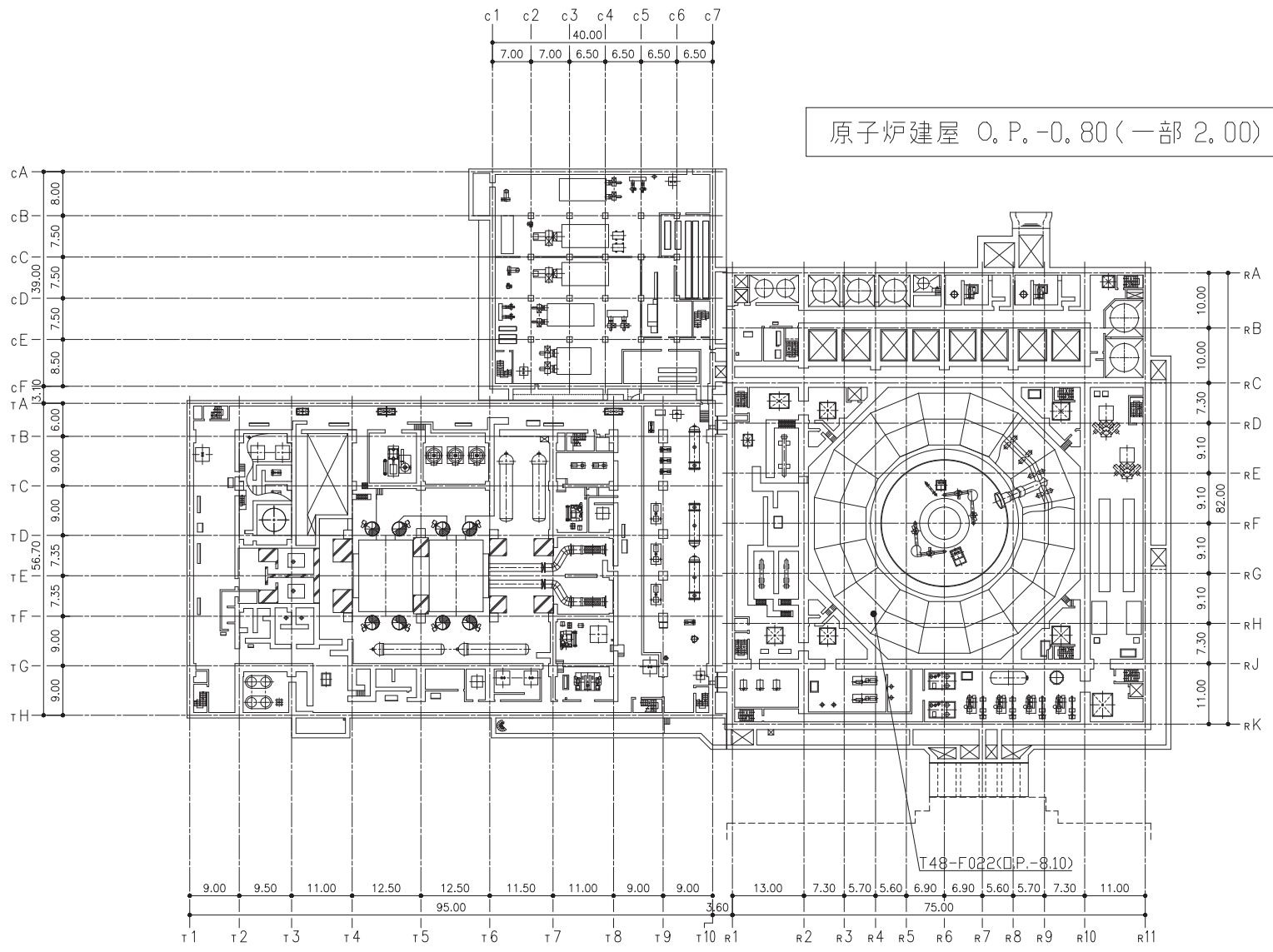
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
のど部の径		 0mm	【プラス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準 【マイナス側公差】 J I S B 8 2 1 0 による規定
弁座口の径		 0mm	同上

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

制御建屋 O.P. 1.50

原子炉建屋 O.P. -0.80 (一部 2.00)



タービン建屋 O.P. 0.80

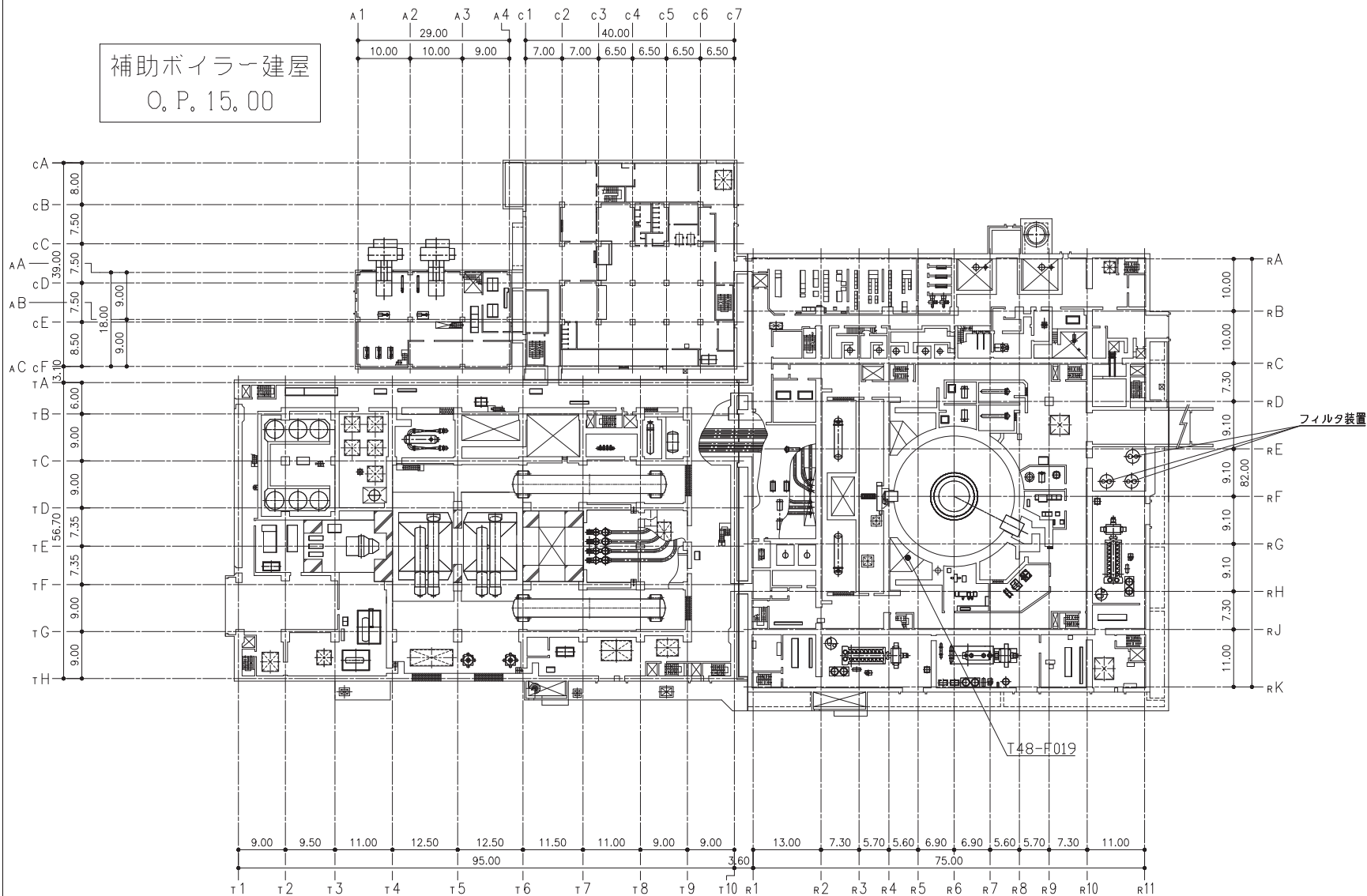
海水ポンプ室

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-7-3-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	

制御建屋 O.P. 15.00

補助ボイラー建屋
O.P. 15.00



タービン建屋 O.P. 15.00

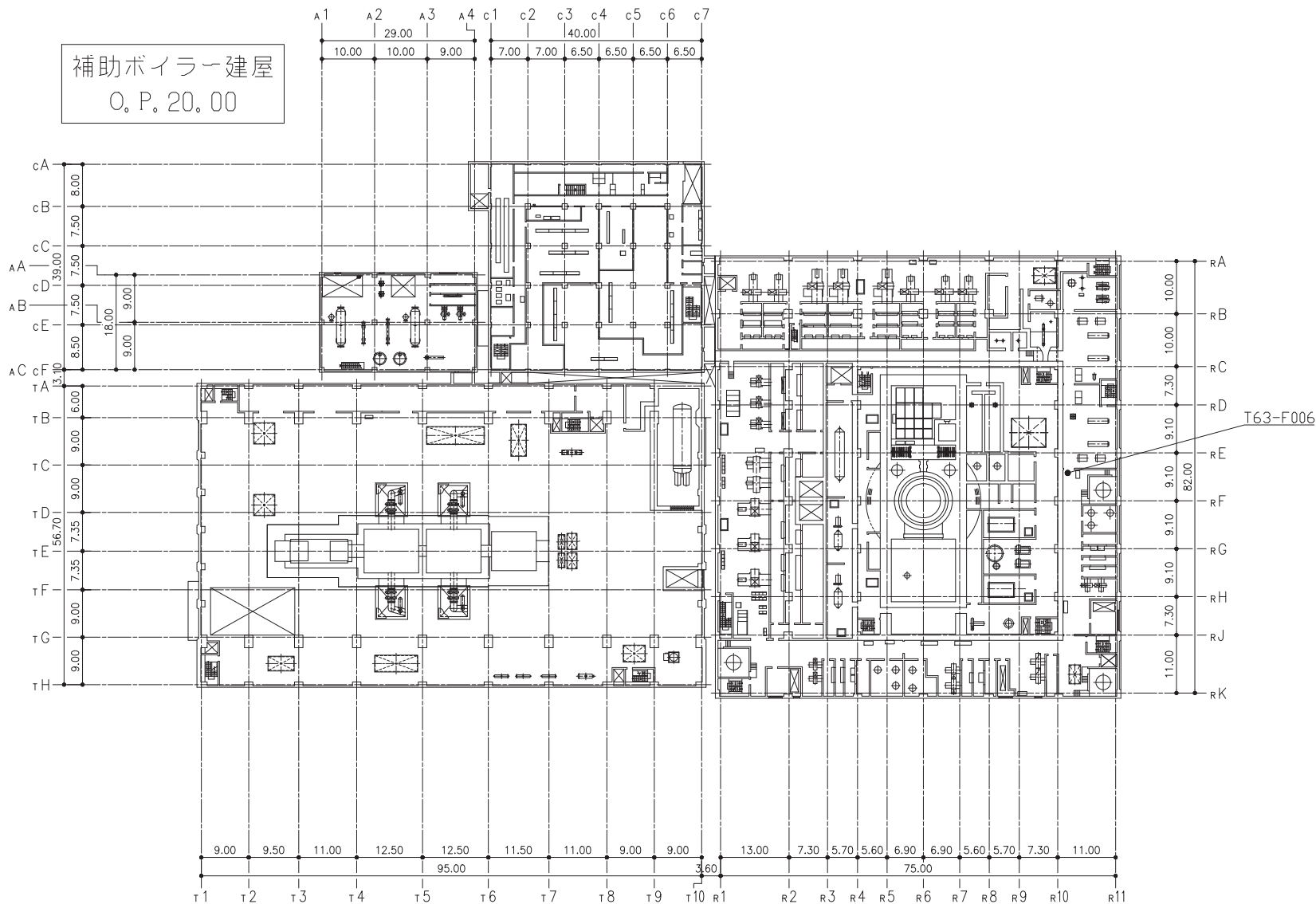
原子炉建屋 O.P. 15.00

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-7-3-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	機器の配置を明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 19. 50

補助ボイラー建屋
O. P. 20. 00

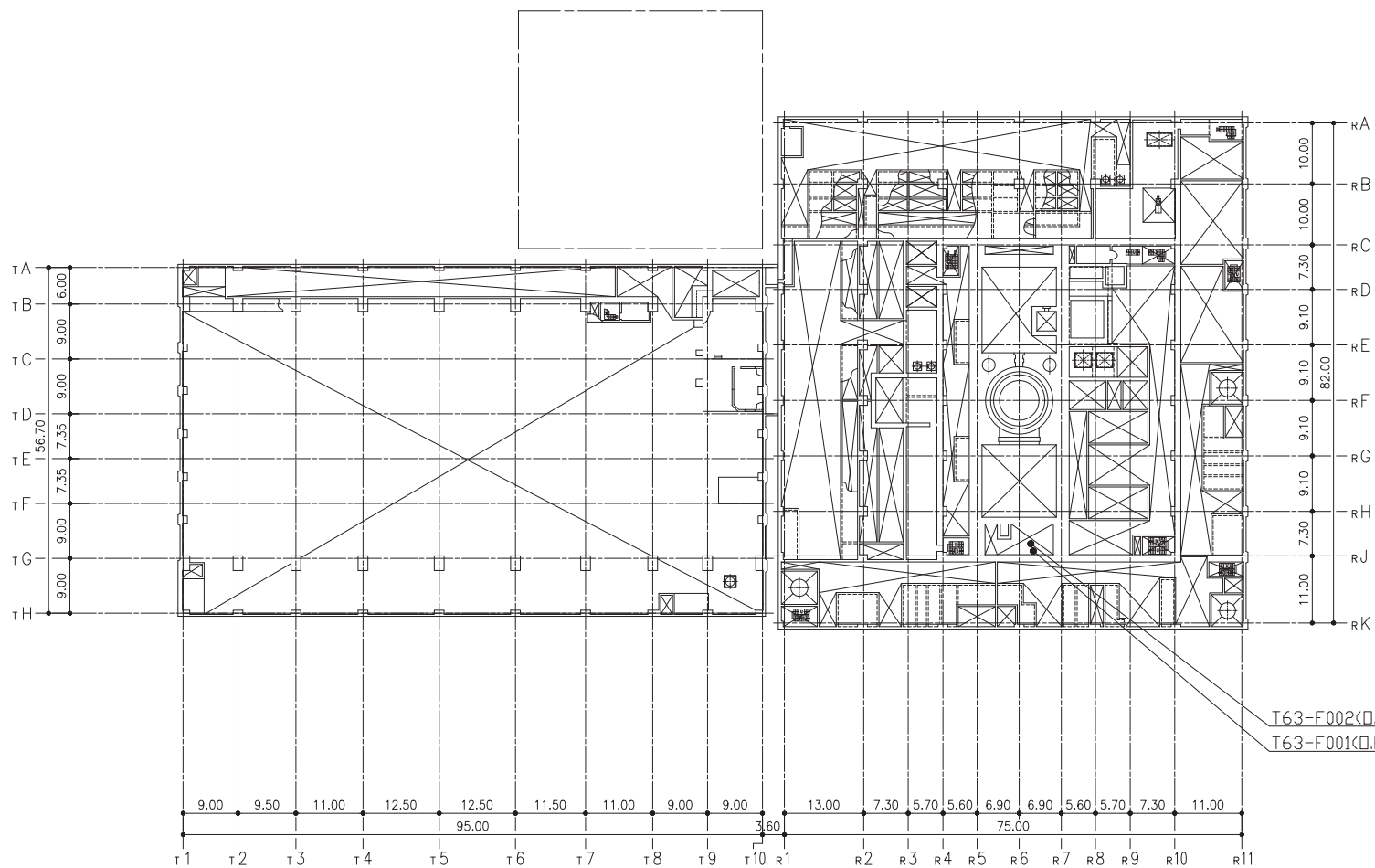


タービン建屋 O. P. 24. 80

原子炉建屋 O. P. 22. 50 (一部 24. 80)

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-7-3-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その3)
東北電力株式会社	



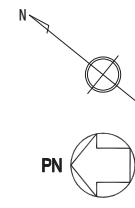
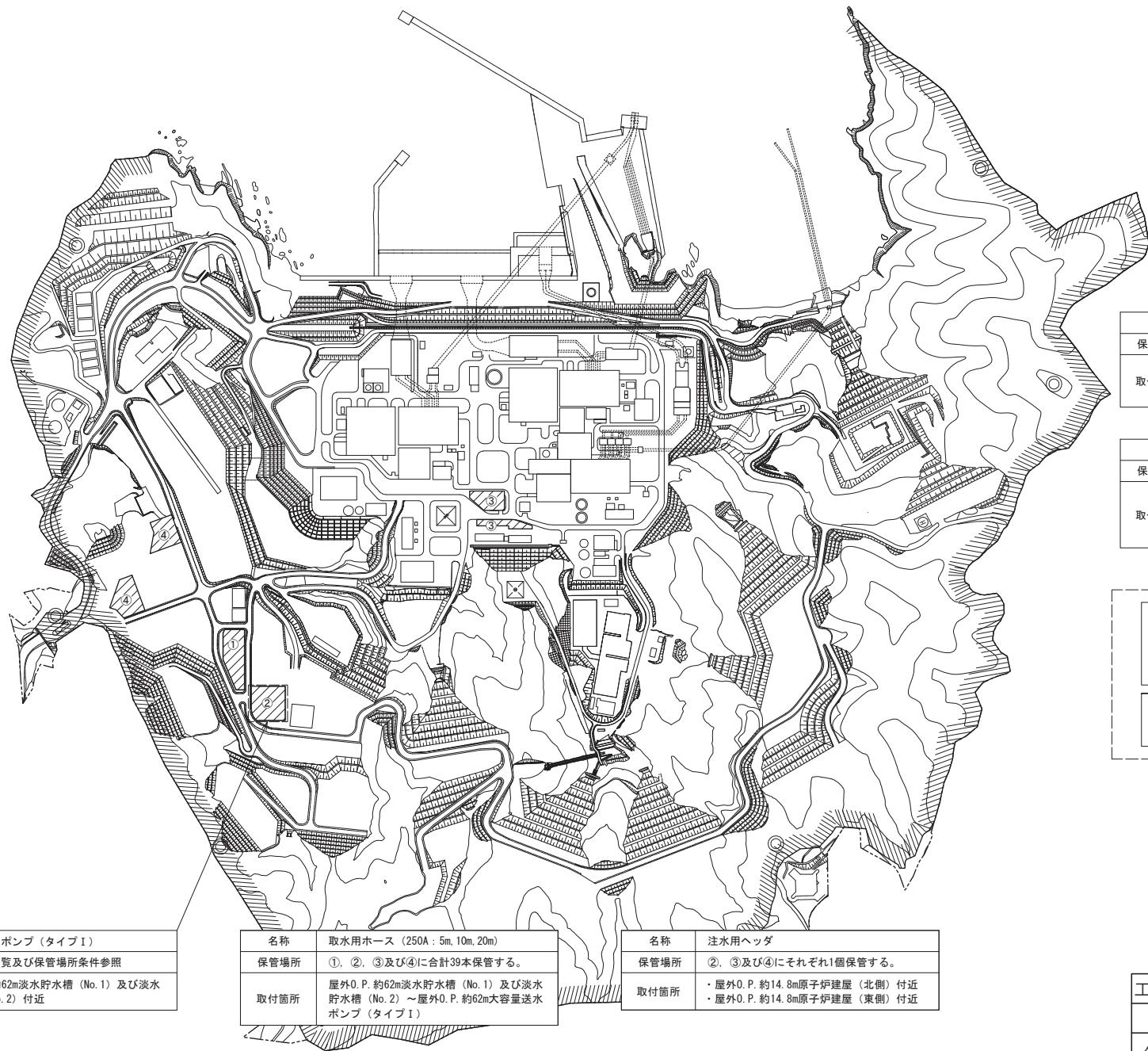
T63-F002(□P.22.50)
T63-F001(□P.22.50)

タービン建屋 M3F

原子炉建屋 M3F

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-3-7-3-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	



名称	送水用ホース (300A : 2m, 5m, 10m, 20m, 50m)
保管場所	①, ②, ③及び④に合計247本保管する。
取付箇所	屋外O. P. 約3.5m若しくは屋外O. P. 約14.8m又は屋外O. P. 約62m大容量送水ポンプ (タイプ I) ~屋外O. P. 約14.8m注水用ヘッド

名称	送水用ホース (65A : 20m)
保管場所	②, ③及び④に合計15本保管する。
取付箇所	屋外O. P. 約14.8m注水用ヘッド~屋外O. P. 約14.8mフィルタ装置水補給接続口 (屋外) 又は屋外O. P. 約14.8mフィルタ装置水補給接続口 (屋内)

保管場所一覧	
①第1保管エリア	屋外O. P. 約62m
②第2保管エリア	屋外O. P. 約62m
③第3保管エリア	屋外O. P. 約14.8m
④第4保管エリア	屋外O. P. 約62m
保管場所条件 (大容量送水ポンプ (タイプ I))	
①, ②及び④にそれぞれ1個, 合計3個保管するとともに, 残り2個を③に保管する。	

名称	大容量送水ポンプ (タイプ I)
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外O. P. 約62m淡水貯水槽 (No. 1) 及び淡水貯水槽 (No. 2) 付近

名称	取水用ホース (250A : 5m, 10m, 20m)
保管場所	①, ②, ③及び④に合計39本保管する。
取付箇所	屋外O. P. 約62m淡水貯水槽 (No. 1) 及び淡水貯水槽 (No. 2) ~屋外O. P. 約62m大容量送水ポンプ (タイプ I)

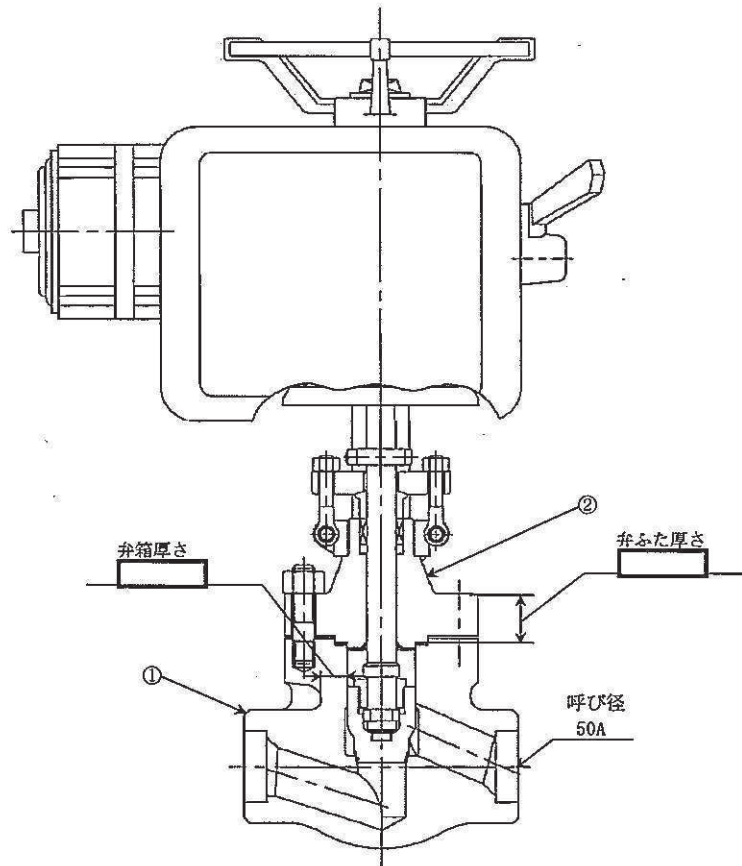
名称	注水用ヘッド
保管場所	②, ③及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	・屋外O. P. 約14.8m原子炉建屋 (北側) 付近 ・屋外O. P. 約14.8m原子炉建屋 (東側) 付近

: 保管場所
 : 取付箇所

工事計画認可申請 第8-3-3-7-3-5 図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その5)
東北電力株式会社	

8.3.4 原子炉格納容器調気設備

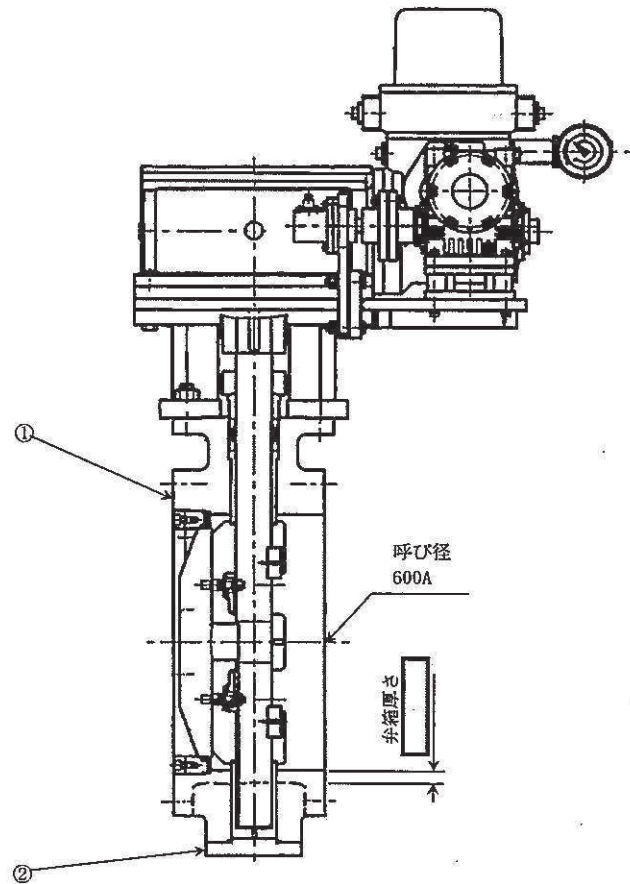
8.3.4.1 原子炉格納容器調気系



2	弁ふた	1	S25C
1	弁箱	1	S25C
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

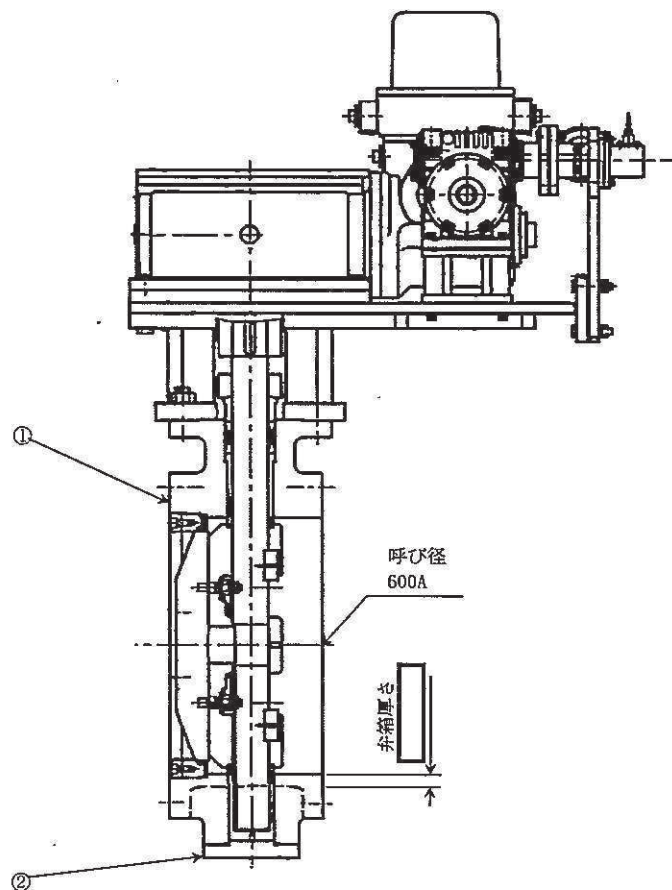
工事計画認可申請	第8-3-4-1-1-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	T48-F011 構造図
東北電力株式会社	



2	弁 夫 た	1	—
1	弁 箱	1	SCPH2
番号	品 名	個 数	材 料
部 品 表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第8-3-4-1-1-2図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	T48-F019 構造図	
東 北 電 力 株 式 会 社		



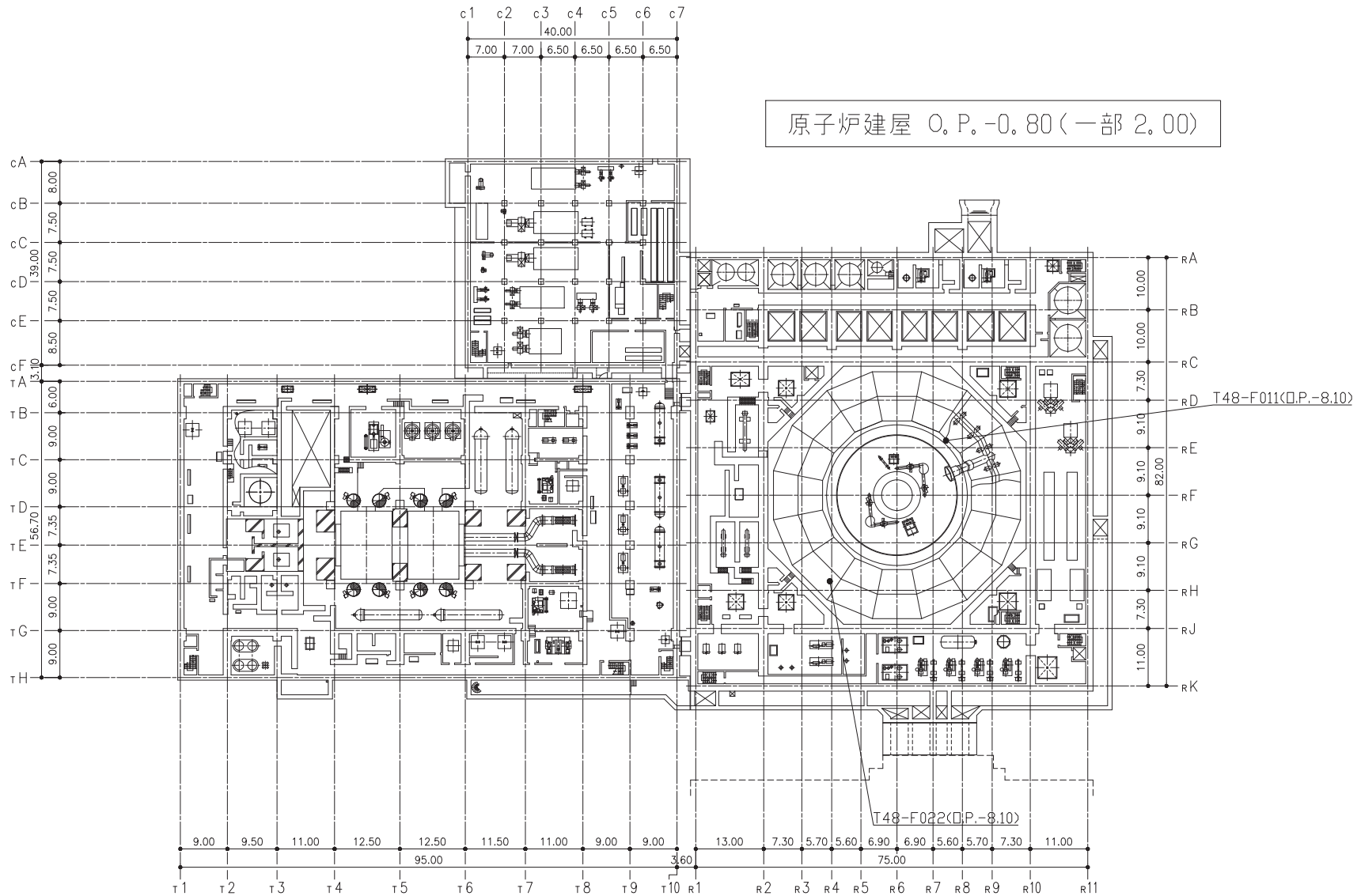
2	弁ふた	1	—
1	弁箱	1	SCPH2
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第8-3-4-1-1-3図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	T48-F022 構造図	
東北電力株式会社		

制御建屋 O.P. 1.50

原子炉建屋 O.P. -0.80 (一部 2.00)



タービン建屋 O.P. 0.80

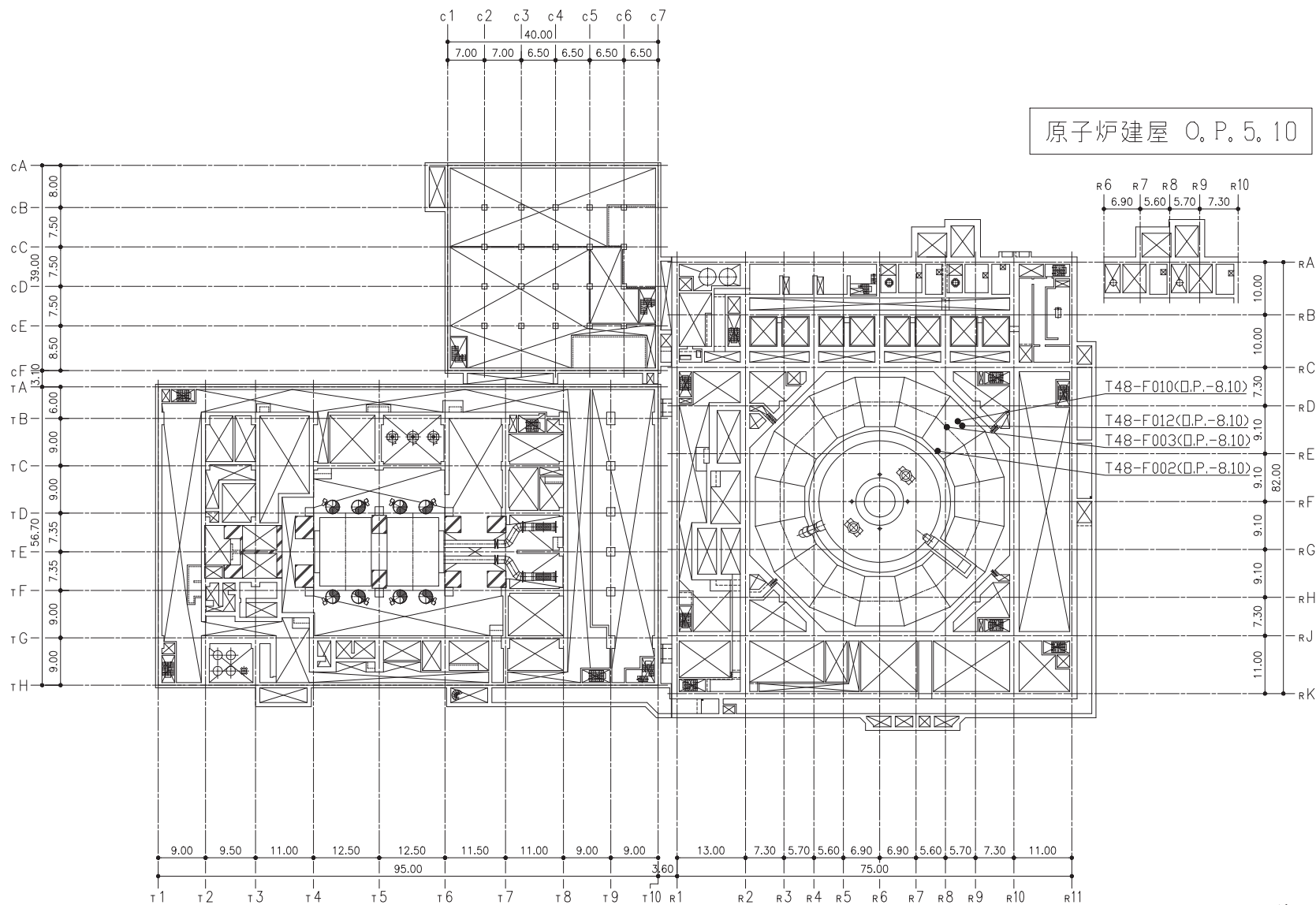
海水ポンプ室

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を 明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	

制御建屋 MB2F

原子炉建屋 O.P. 5. 10

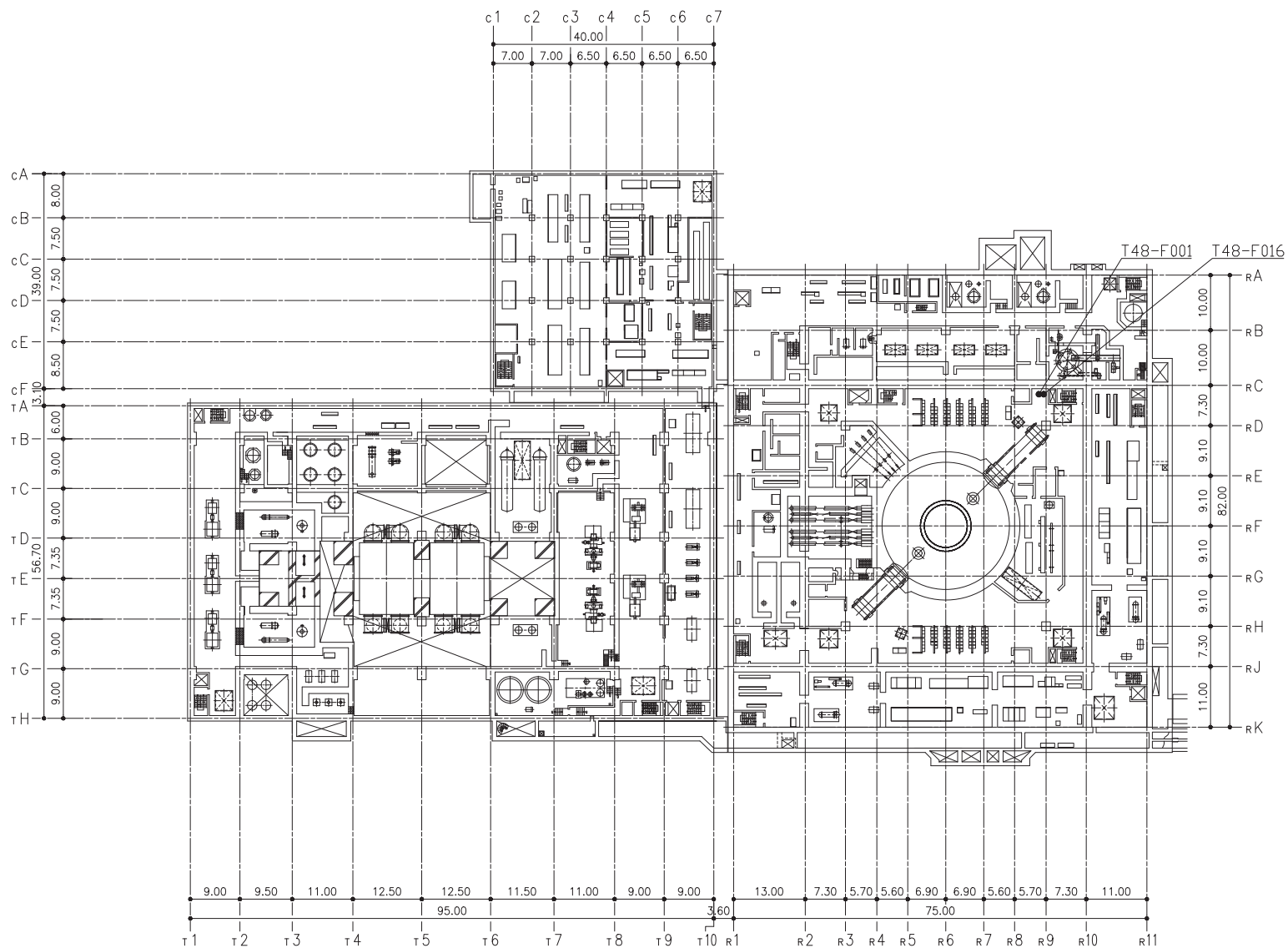


タービン建屋 MB2F

原子炉建屋 MB2F

工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 8.00



タービン建屋 O. P. 7.60

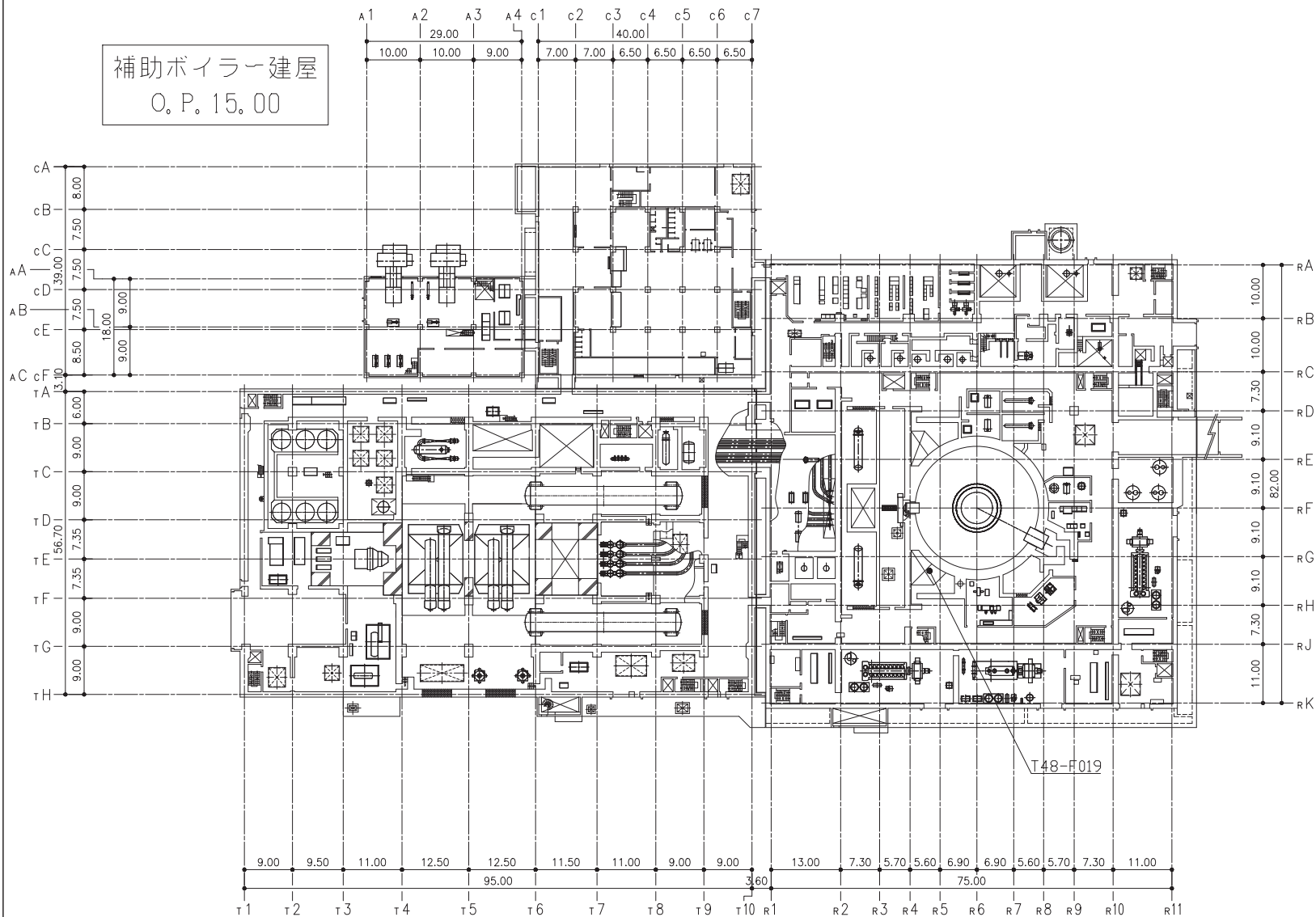
原子炉建屋 O. P. 6.00 (一部 9.10)

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を明示した図面 (その3)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 15.00

補助ボイラー建屋
O. P. 15.00

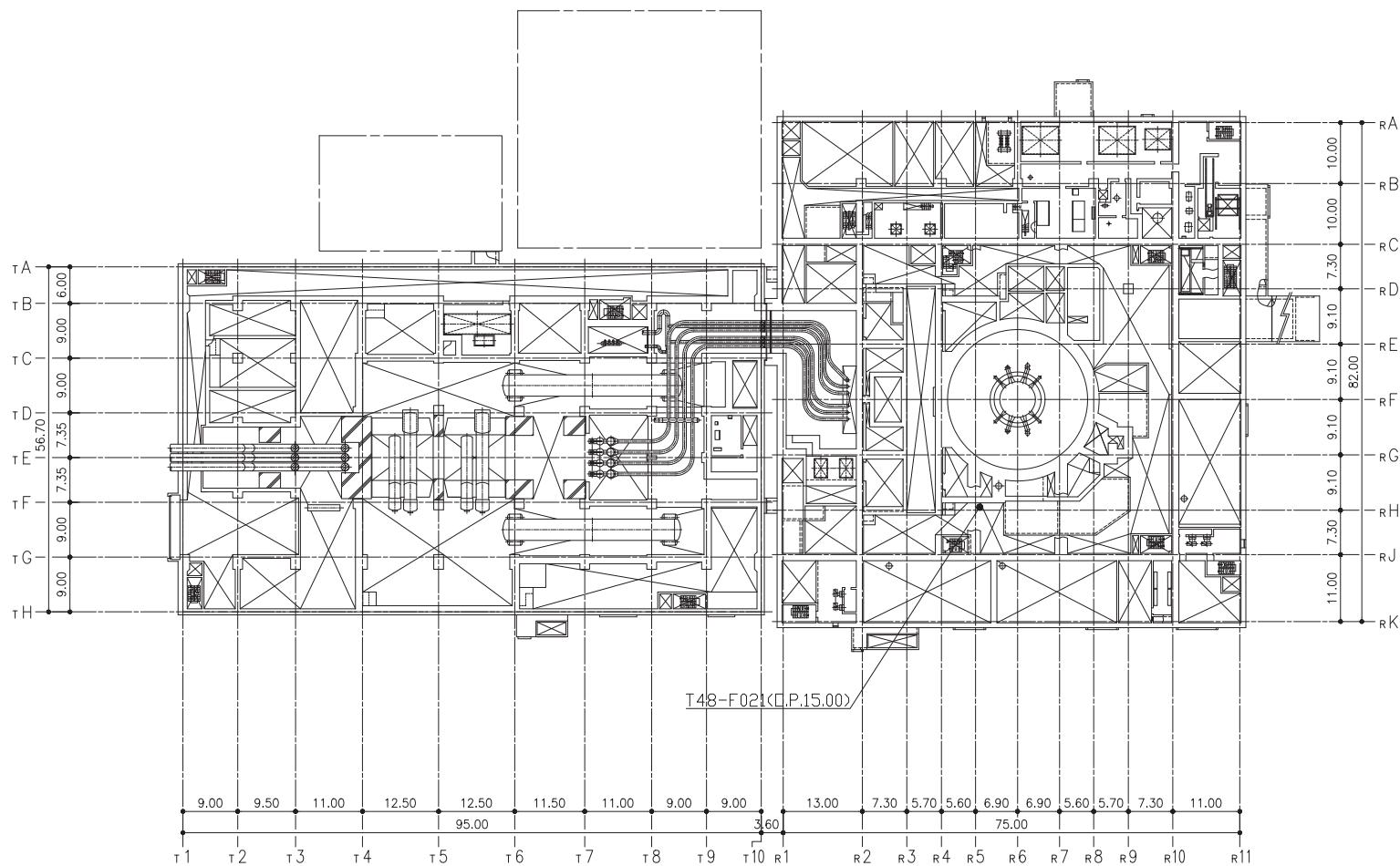


タービン建屋 O. P. 15.00

原子炉建屋 O. P. 15.00

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を 明示した図面 (その4)
東北電力株式会社	



タービン建屋 M2F

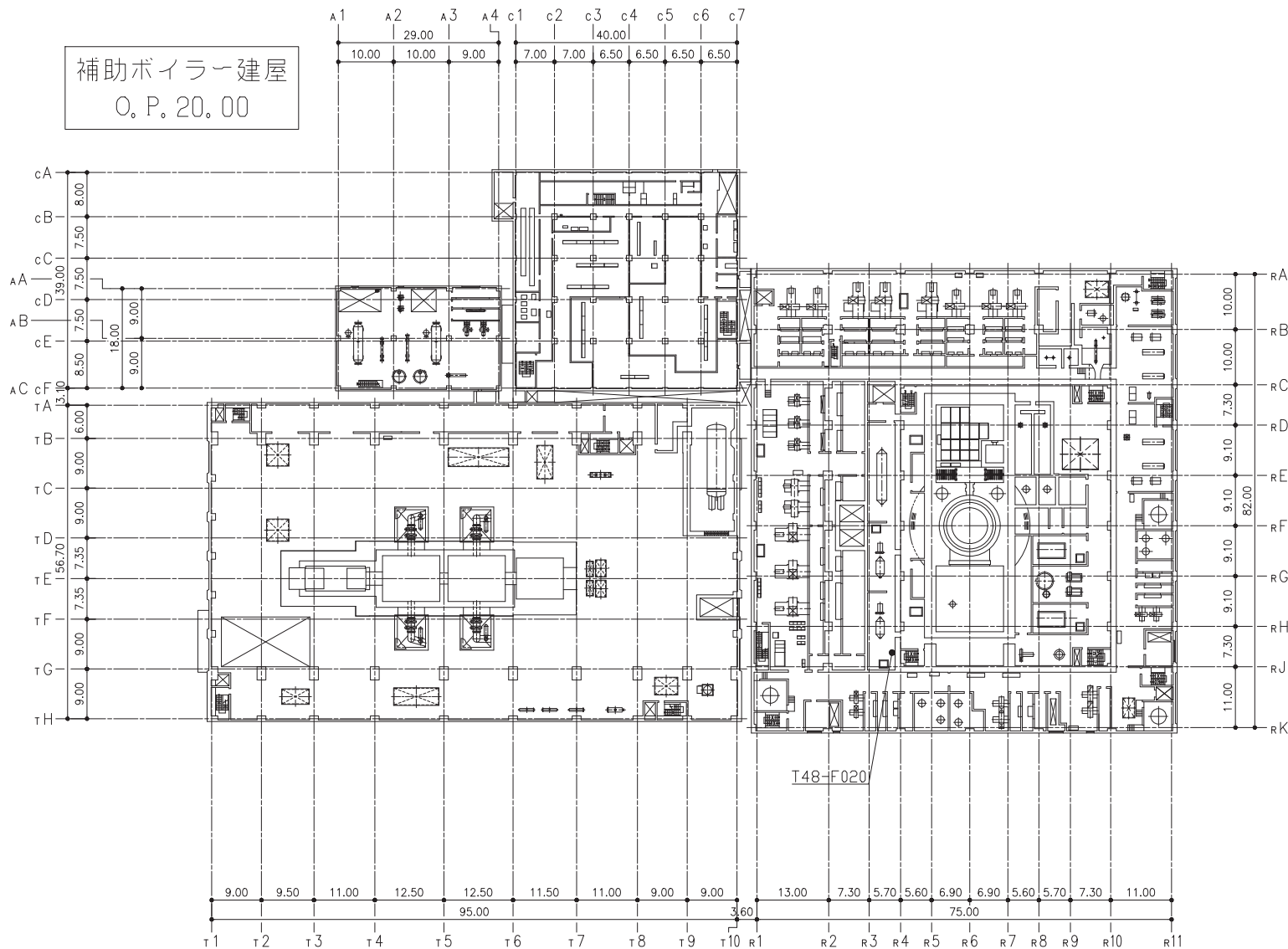
原子炉建屋 M2F

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を 明示した図面 (その5)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 19. 50

補助ボイラー建屋
O. P. 20. 00

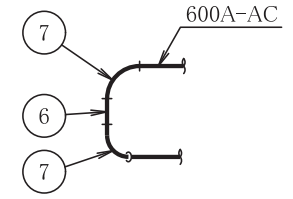
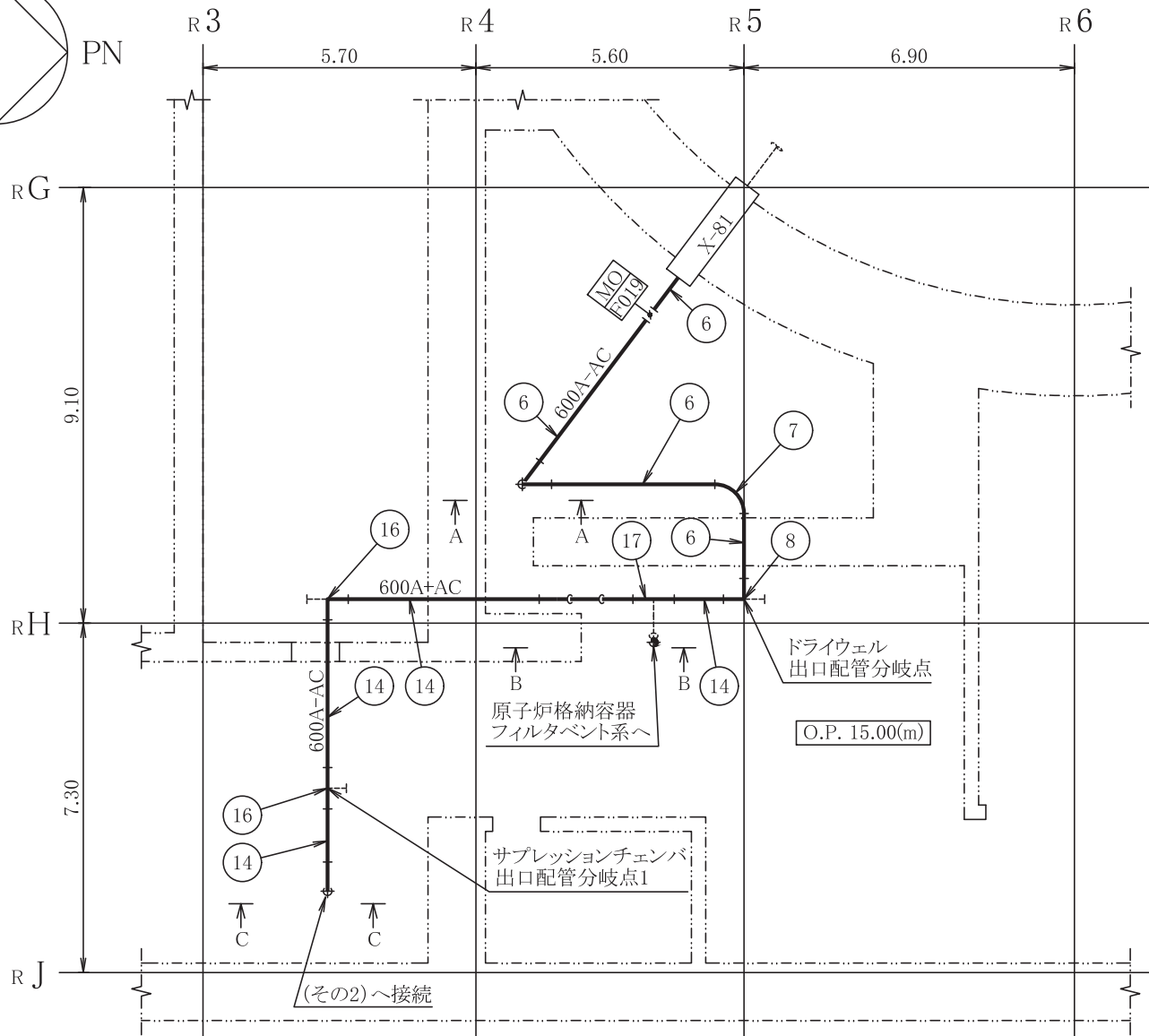
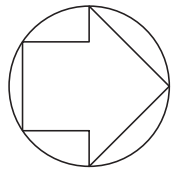


タービン建屋 O. P. 24. 80

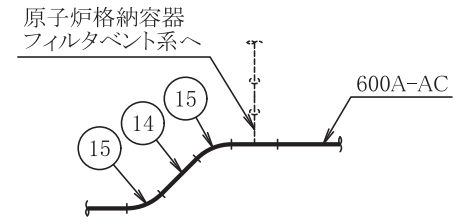
原子炉建屋 O. P. 22. 50 (一部 24. 80)

注：寸法はmを示す。

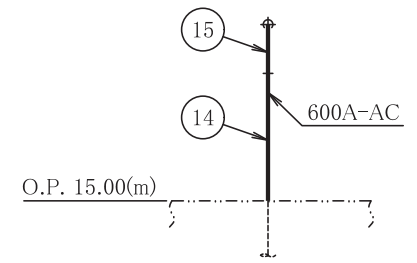
工事計画認可申請	第8-3-4-1-2-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 機器の配置を 明示した図面 (その6)
東北電力株式会社	



A~A矢視図



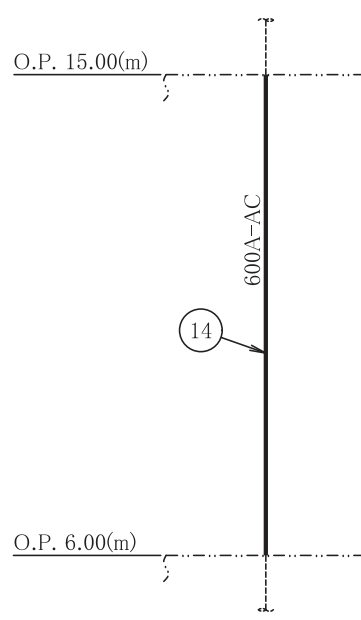
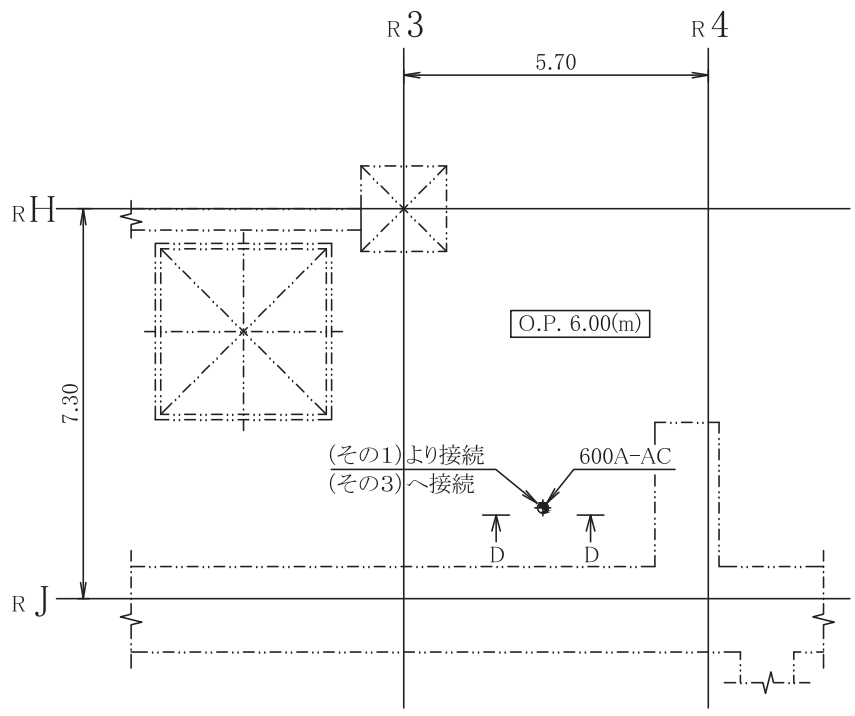
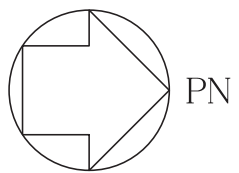
B~B矢視図



C~C矢視図

注: 寸法はmを示す。

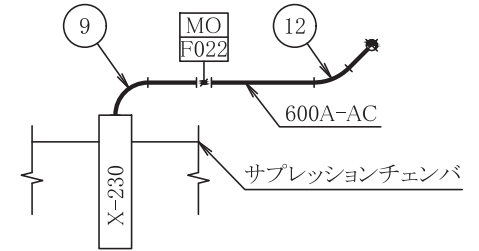
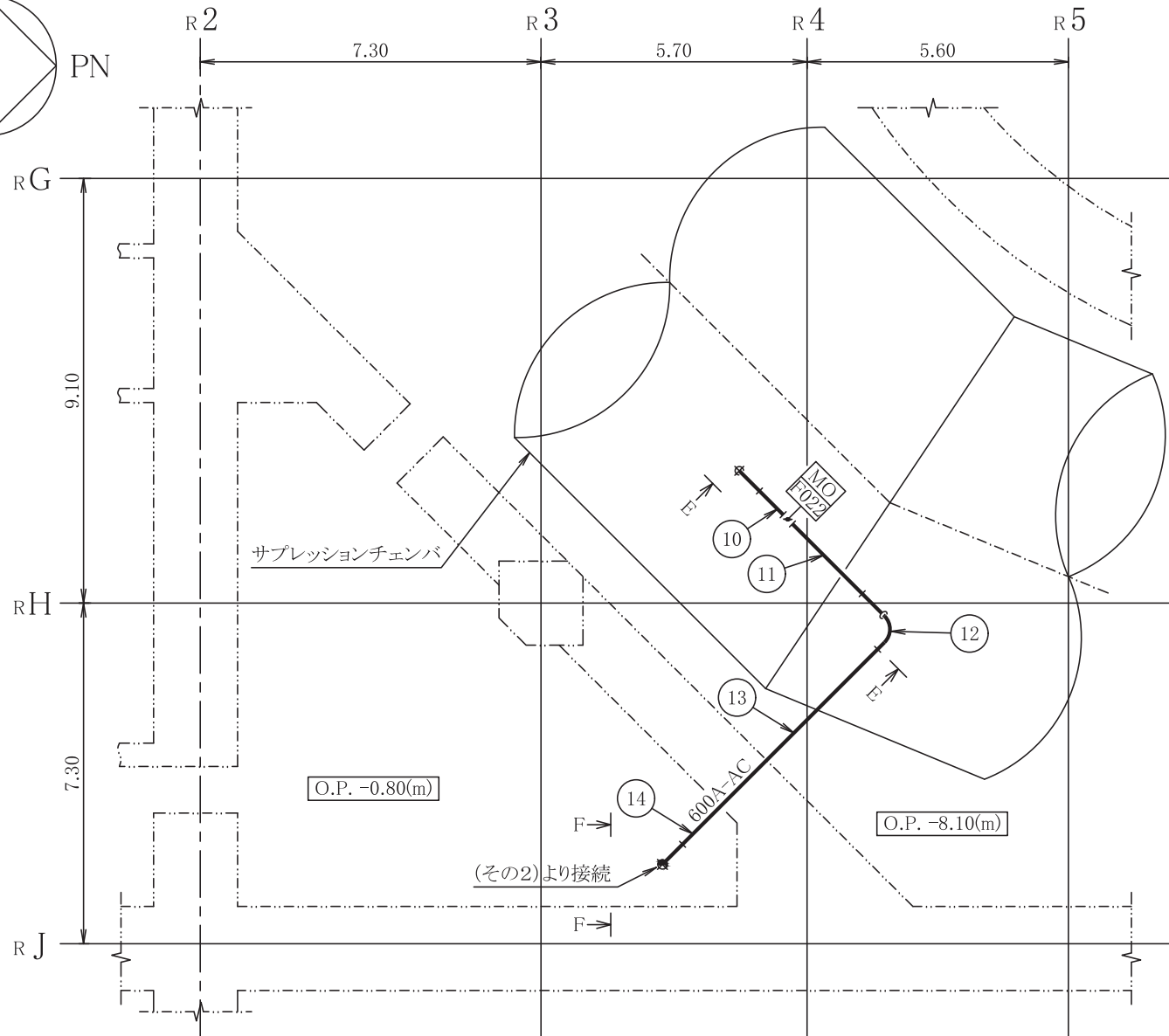
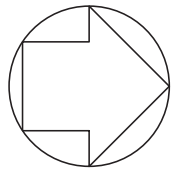
工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
AC	0508



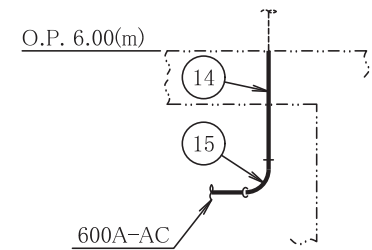
D~D矢視図

注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その2)
東北電力株式会社	
AC	0508



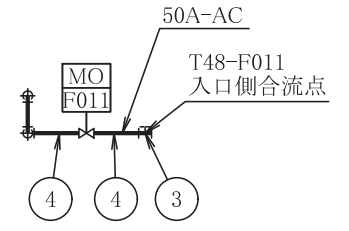
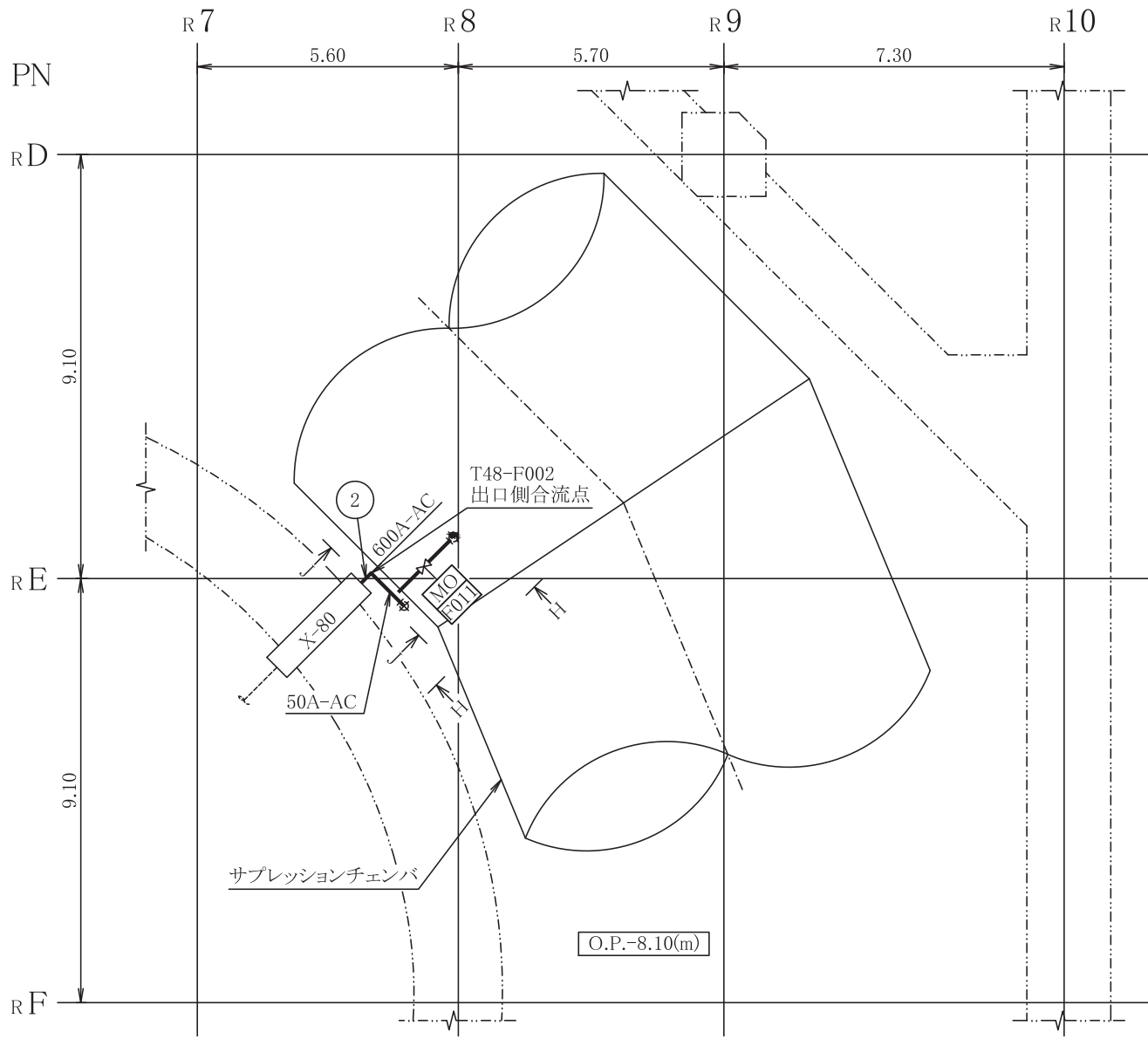
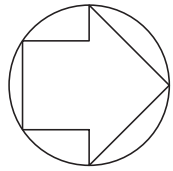
E~E矢視図



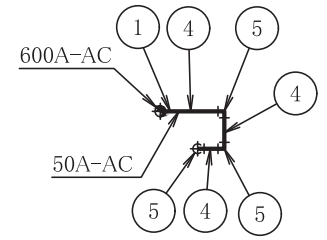
F~F矢視図

注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	
AC	0508



H~H矢視図



J~J矢視図

注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	
AC	0508

- 注1:T48-F002出口側合流点～原子炉格納容器貫通部(X-80)は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス供給系、原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
- 注2:T48-F011入口側合流点～T48-F002出口側合流点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス供給系、原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
- 注3:原子炉格納容器配管貫通部(X-81)～ドライウェル出口配管分岐点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系、耐圧強化ベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
- 注4:原子炉格納容器配管貫通部(X-230)～ドライウェル出口配管分岐点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系、耐圧強化ベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	
AC	0508

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	T48-F002出口側合流点 ～ 原子炉格納容器配管 貫通部(X-80)	管台	61.1	6.1	S25C
②		管	609.6	9.5	SM41C
③	T48-F011入口側合流点 ～ T48-F002出口側合流点	ティー	60.5 / 60.5 / 60.5	5.5 / 5.5 / 5.5	STS410
④		管	60.5	5.5	STS410
⑤		エルボ	60.5	5.5	STS410
⑥	原子炉格納容器配管 貫通部(X-81) ～ ドライウエル出口配管 分岐点	管	609.6	9.5	SM400C
⑦		エルボ	609.6	9.5	SM400C
⑧		ティー	609.6 / 609.6 / 609.6	9.5 / 9.5 / 9.5	SM400C

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑨	原子炉格納容器配管 貫通部(X-230) ～ ドライウエル出口配管 分岐点	エルボ	609.6	31.0	SM400C
⑩		管	609.6	31.0	SM400C
⑪		管	609.6	31.0	SM400C
⑫		エルボ	609.6	17.5	SM400C
⑬		管	609.6	17.5	SM400C
⑭		管	609.6	9.5	SM41C SM400C
⑮		エルボ	609.6	9.5	SM41C SM400C
⑯		ティー	609.6 / 609.6 / 609.6	9.5 / 9.5 / 9.5	SM400C
⑰		ティー	609.6 / 609.6 / 406.4	17.5 / 17.5 / 12.7	STS410

*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

工事計画認可申請	第8-3-4-1-3-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面(その6)
東北電力株式会社	
AC	0508

第 8-3-4-1-3-1~6 図 原子炉格納容器調気系 主配管の配置を明示した図面別紙



工事計画記載の公称値の許容範囲

【主配管】

管NO. 1* 管継手 (管台)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 2, 6, 14*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	9.5		同上

管NO. 3* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

R O 公差表 ① 0 2

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

[主配管 (続き)]

管NO. 4*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 5* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 7, 15* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	9.5	<input type="text"/>	同上

管NO. 8, 16* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	9.5	<input type="text"/>	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 9* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	31.0	<input type="text"/>	同上

管NO. 10, 11*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	31.0	<input type="text"/>	同上

管NO. 12* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	17.5	<input type="text"/>	同上

管NO. 13*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	17.5	<input type="text"/>	同上

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

[主配管 (続き)]

管NO. 17* 管継手 (ティー)

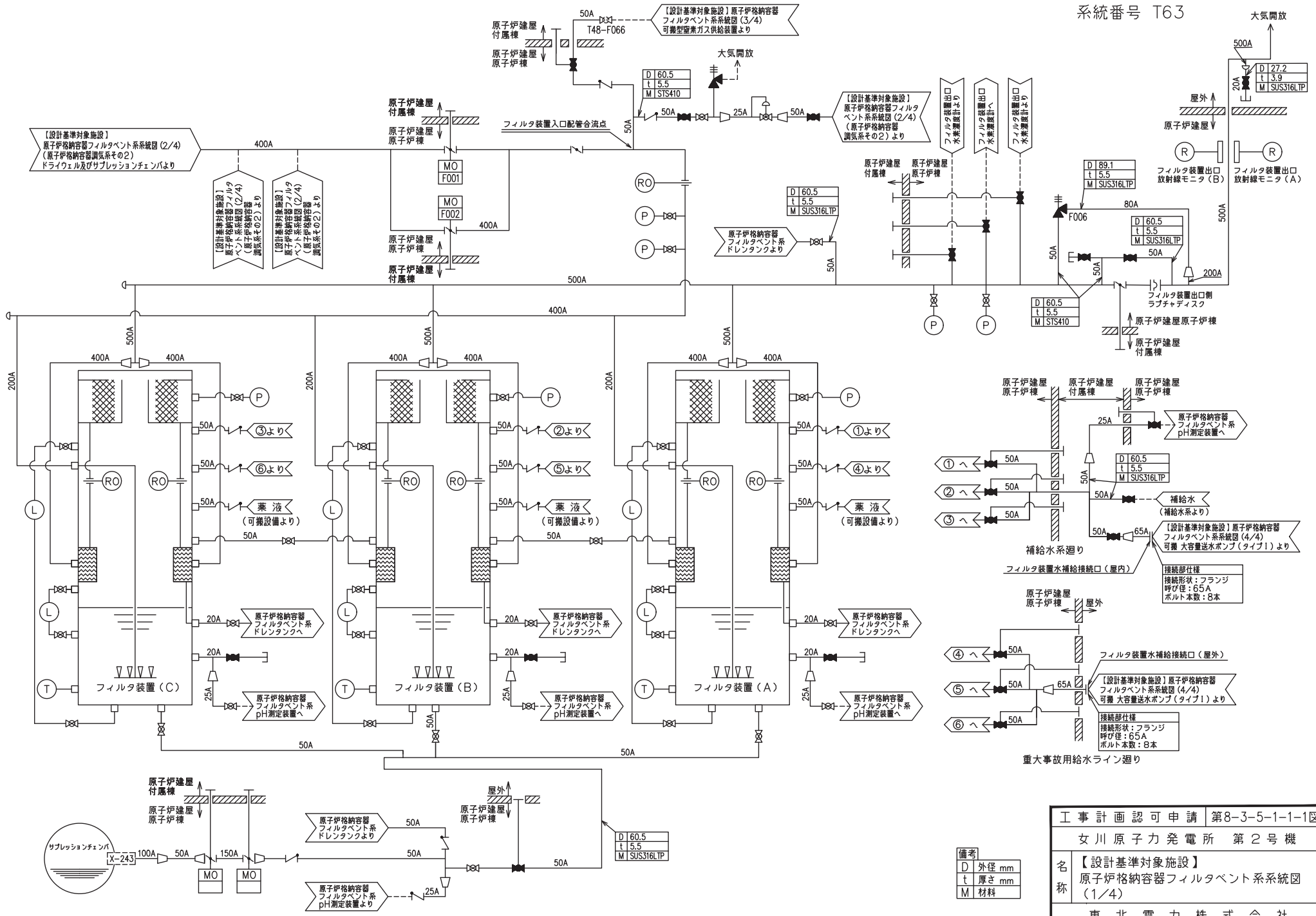
主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	609.6	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
	406.4	+4.0mm -3.2mm	同上
厚さ	17.5	+規定しない -12.5%	同上
	12.7	+規定しない -12.5%	同上

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値。

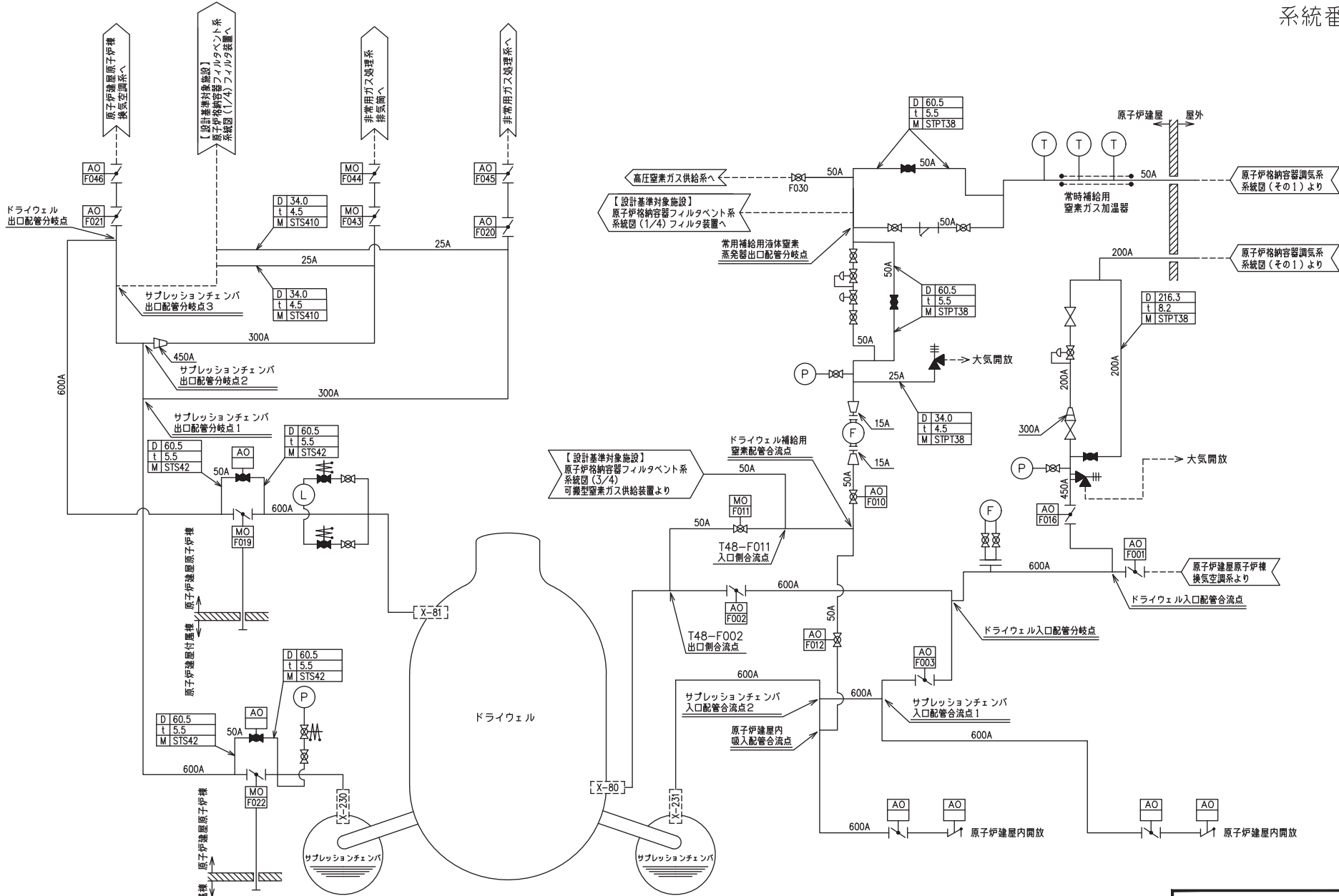
注記*：主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

8.3.5 圧力逃がし装置

8.3.5.1 原子炉格納容器フィルタベント系



備考	D 外径 mm
	t 厚さ mm
	M 材料



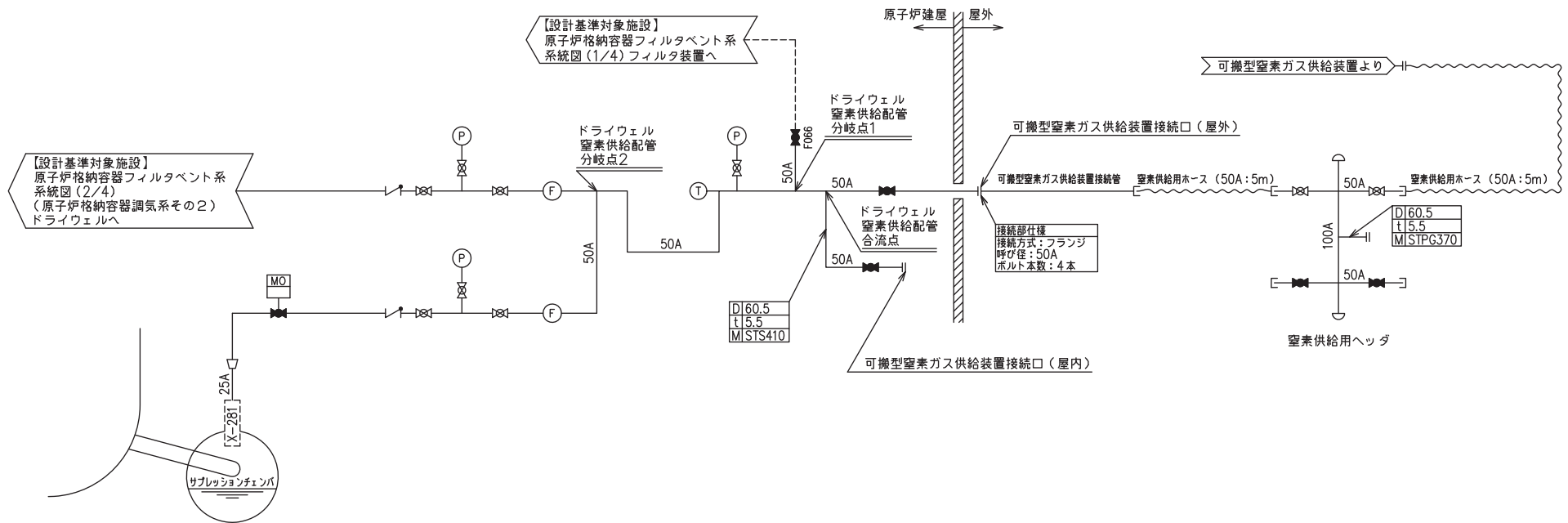
【設計基準対象施設】
原子炉格納容器フィルタベント系
系統図(1/4)フィルタ装置へ

【設計基準対象施設】
原子炉格納容器フィルタベント系
系統図(3/4)
可搬型窒素ガス供給装置より

備考

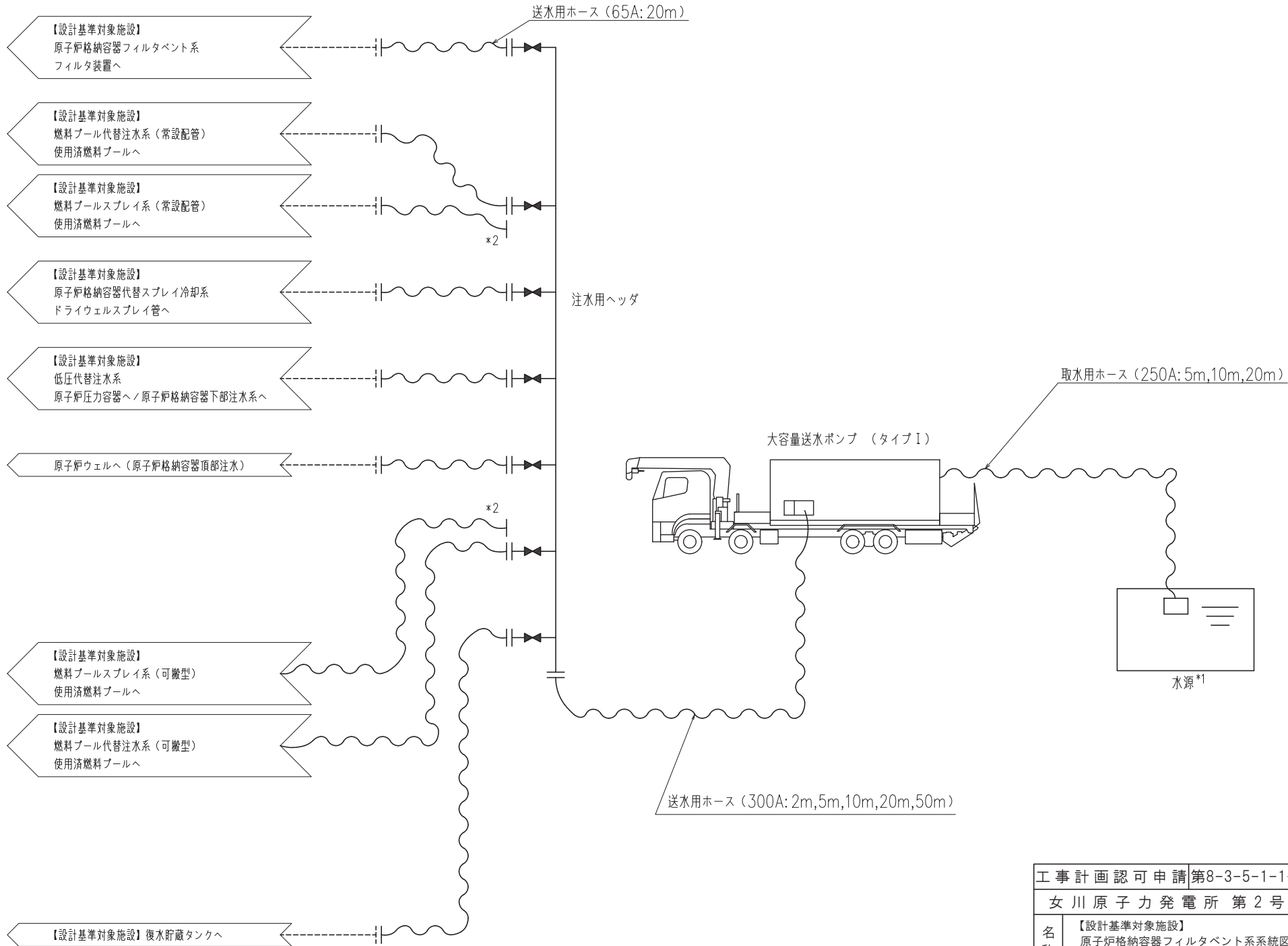
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-5-1-1-2 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】原子炉格納容器 フィルタベント系系統図(2/4) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	



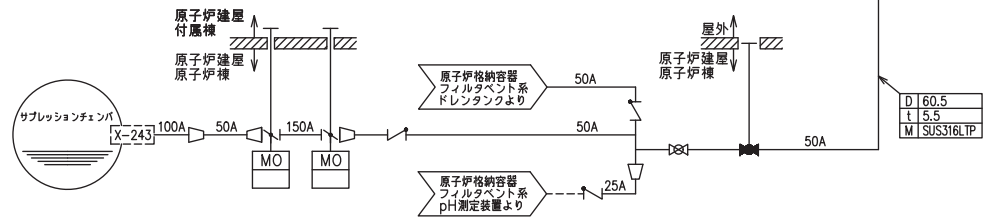
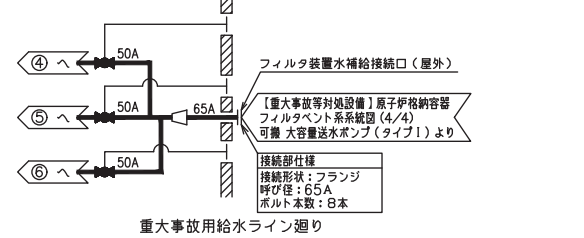
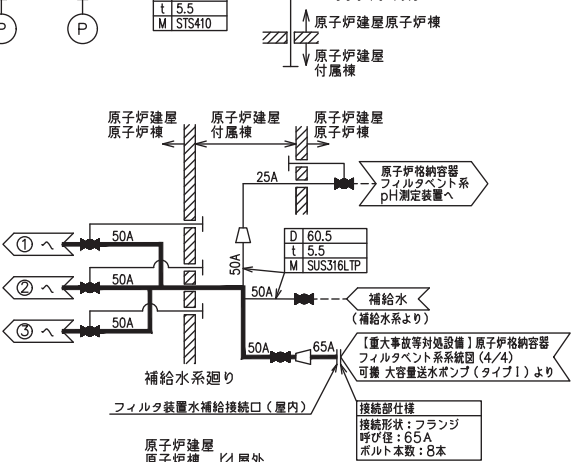
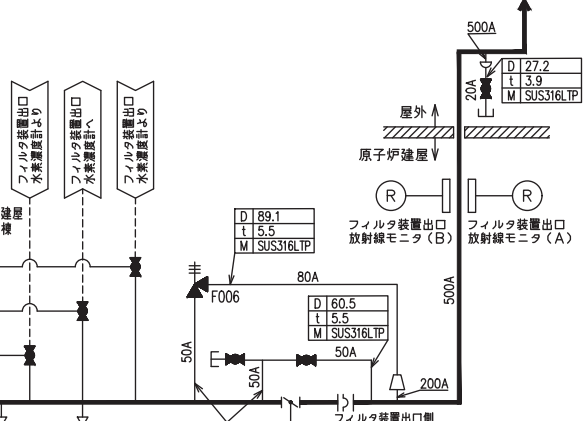
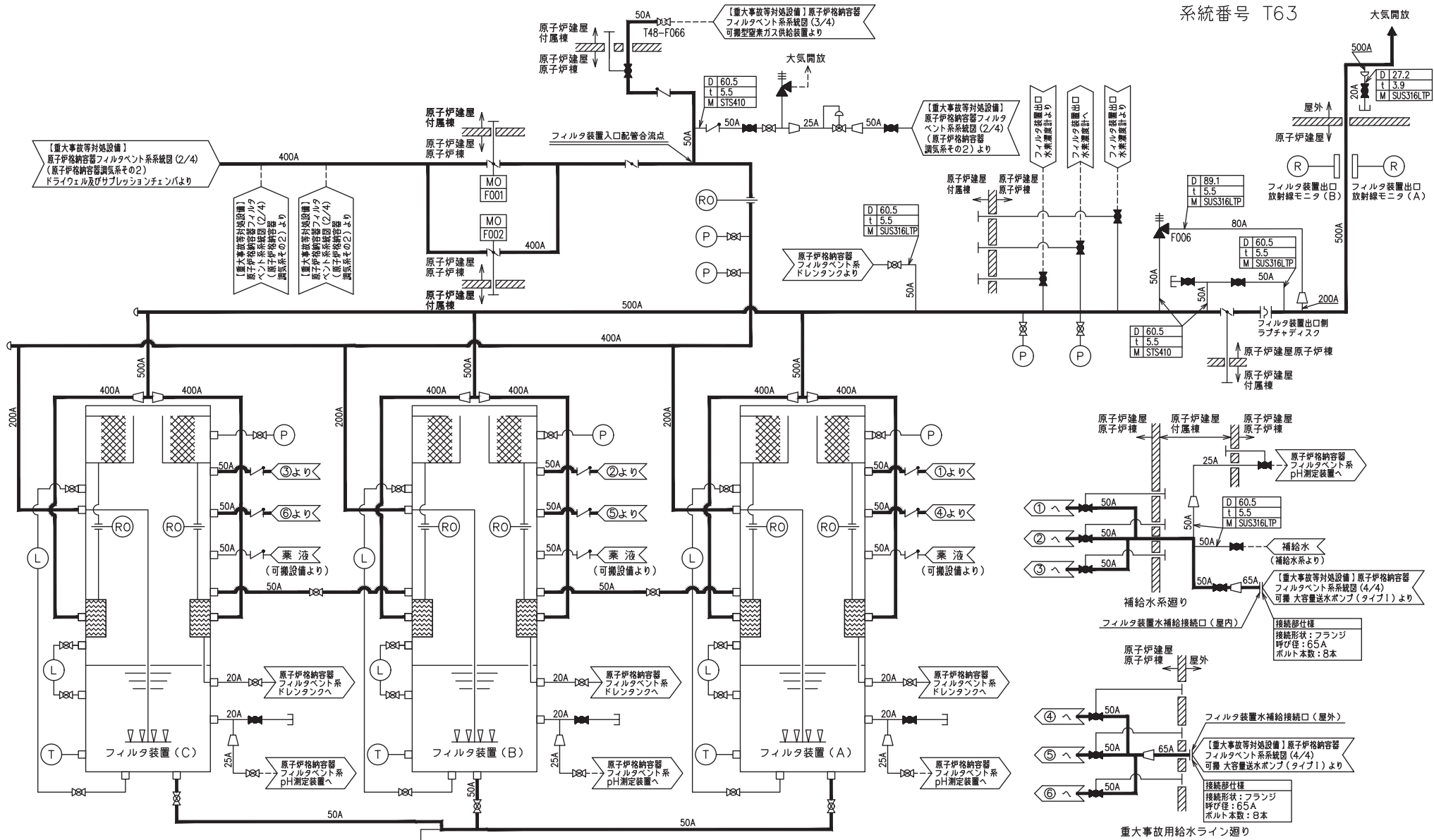
備考	
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-5-1-1-3 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3/4)
東北電力株式会社	



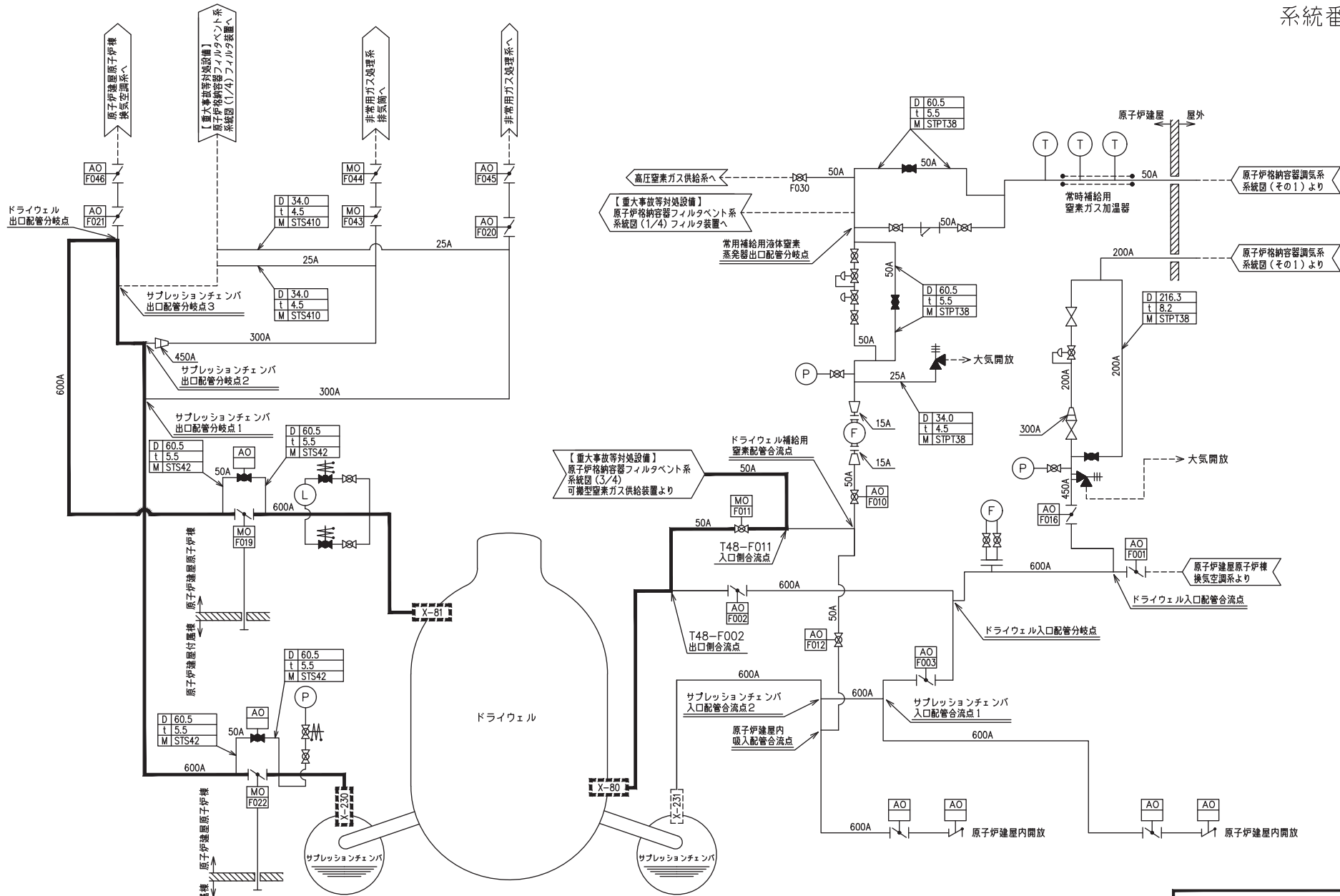
注記 *1: 淡水貯水槽 (No.1) 又は淡水貯水槽 (No.2) を示す。
*2: 使用用途に応じて接続する。

工事計画認可申請 第8-3-5-1-1-4図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
東北電力株式会社	



備考	D 外径 mm
	t 厚さ mm
	M 材料

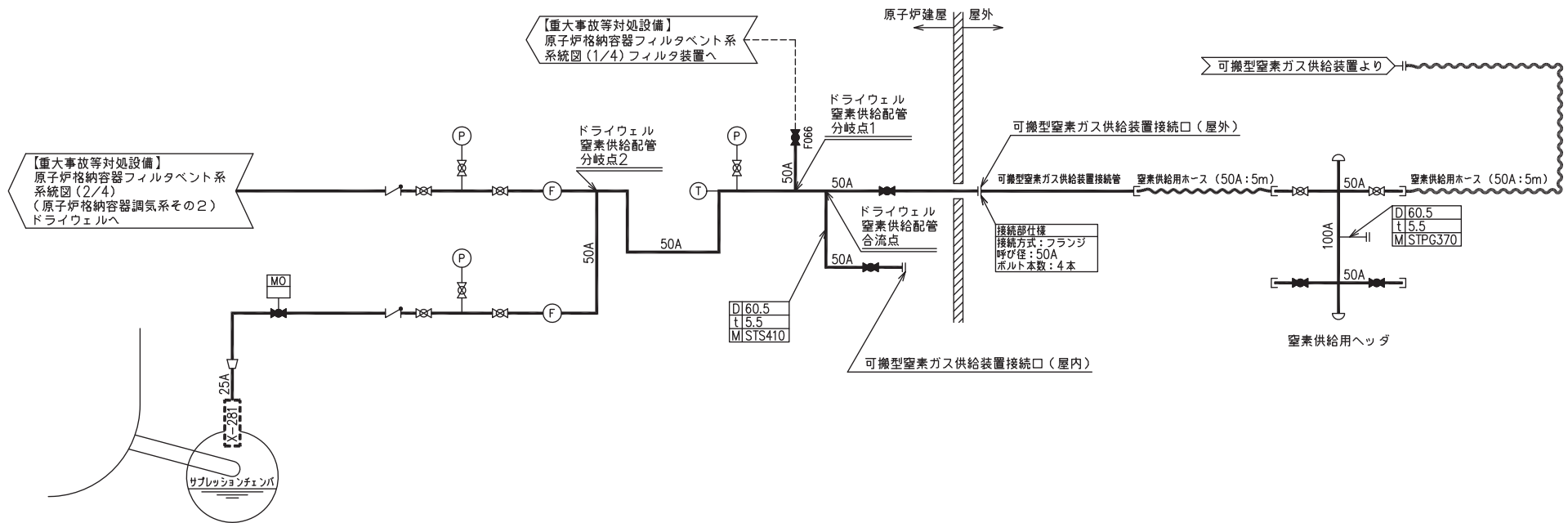
工事計画認可申請 第8-3-5-1-1-5図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (1/4)
東北電力株式会社	



備考

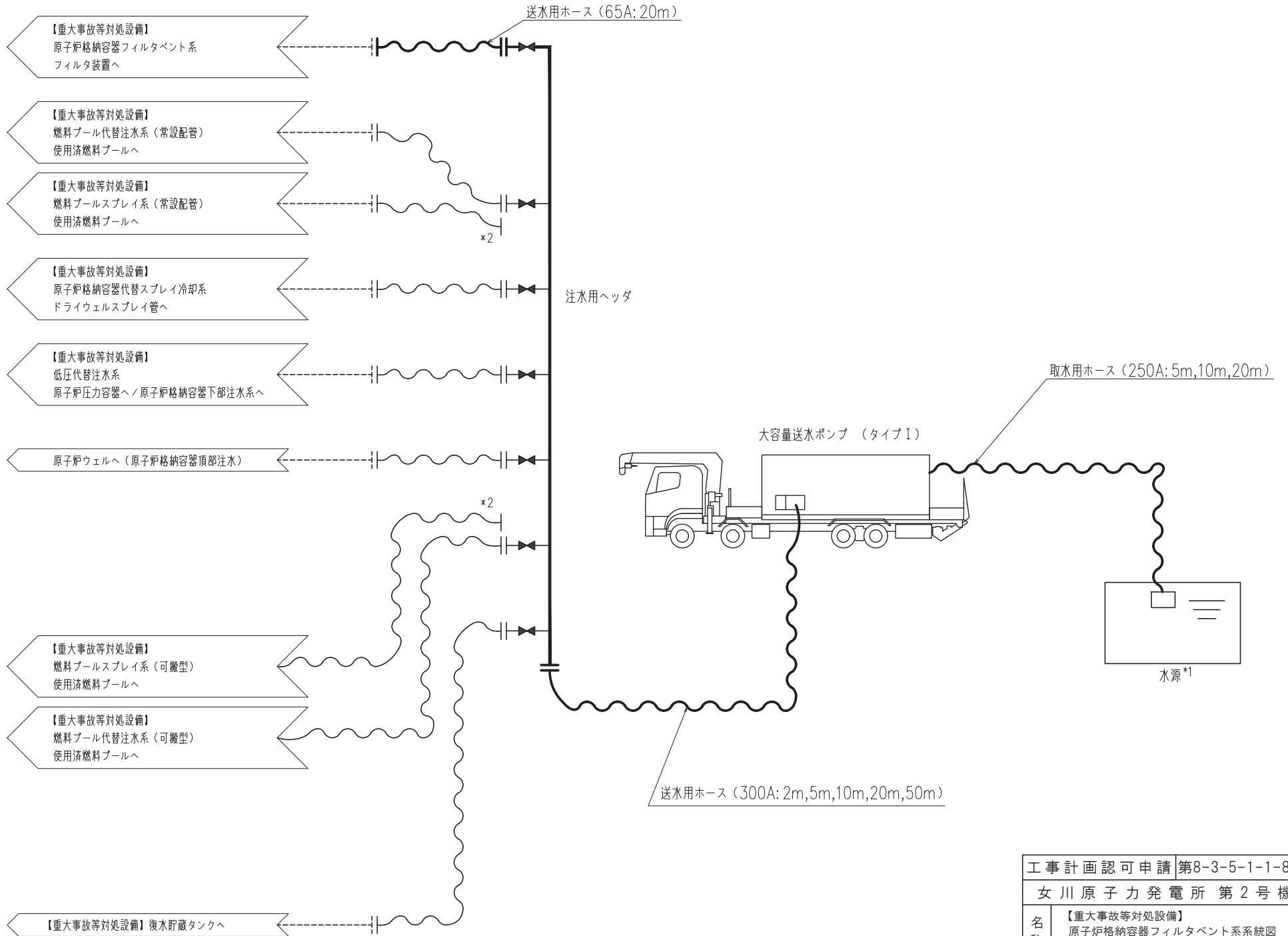
D	外径 mm
t	厚さ mm
M	材料

工事計画認可申請	第8-3-5-1-1-6 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (2/4) (原子炉格納容器調気系その2)
東北電力株式会社	



備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

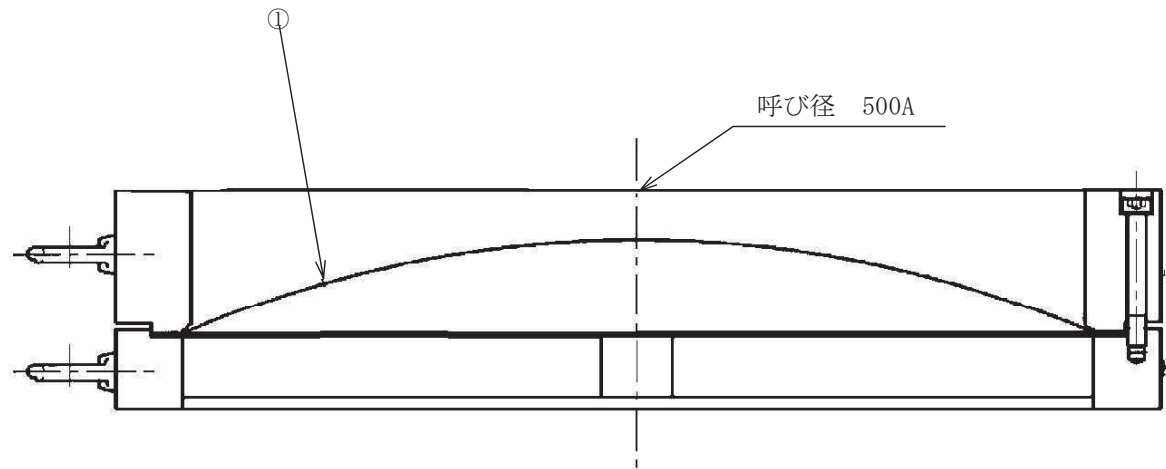
工事計画認可申請	第 8-3-5-1-1-7 図
女川原子力発電所 第 2 号機	
名称	【 重大事故等対処設備 】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (3 / 4)
東北電力株式会社	



注記 *1: 淡水貯水槽 (No.1) 又は淡水貯水槽 (No.2) を示す。
 *2: 使用用途に応じて接続する。

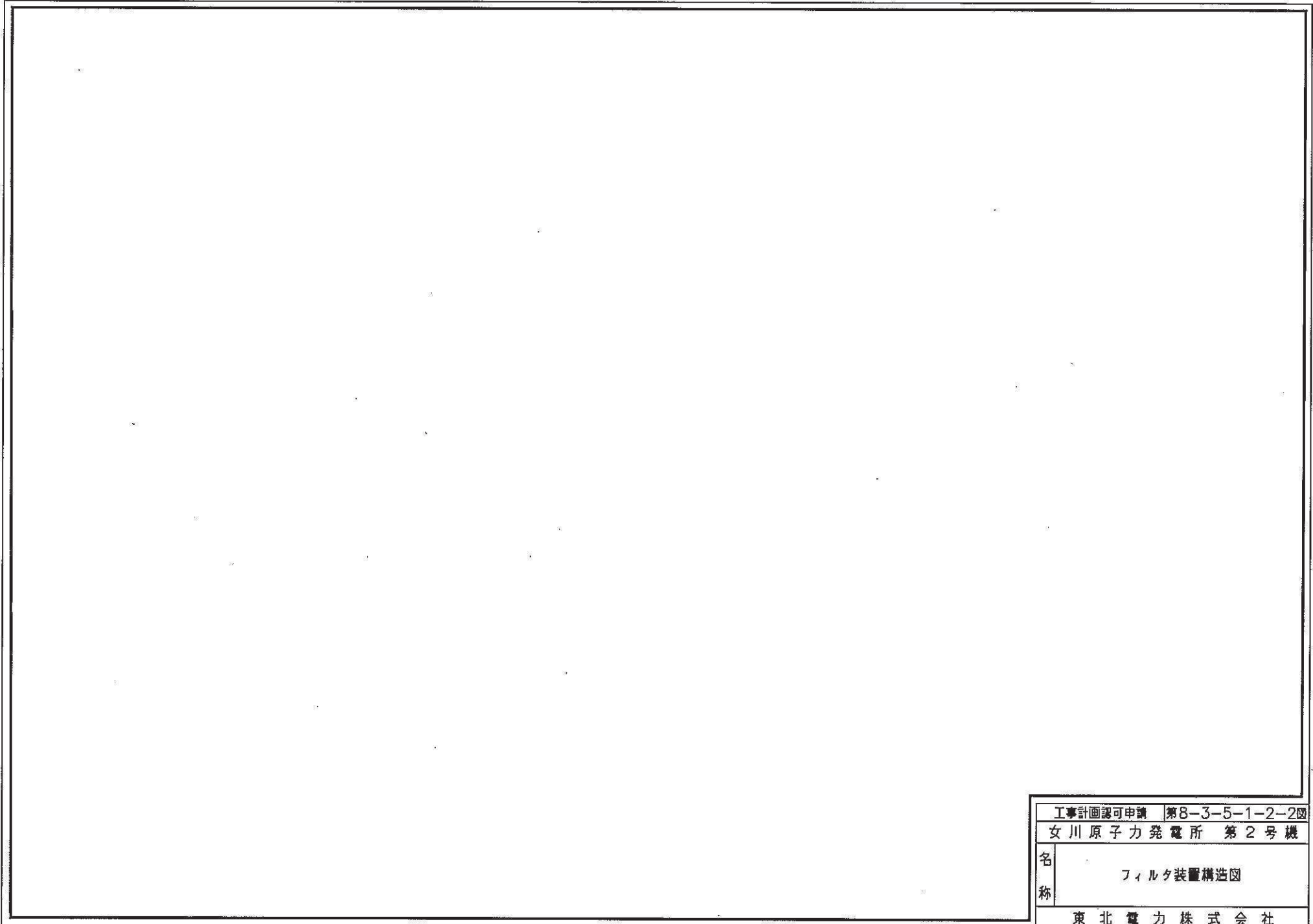
工事計画認可申請 第8-3-5-1-1-8図	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 原子炉格納容器フィルタベント系系統図 (4/4) 可搬
東北電力株式会社	

1	ディスク	1	SUS316L
番号	品名	個数	材料
部品表			



注1：寸法はmmを示す。
注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第8-3-5-1-2-1図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	フィルタ装置出口側 ラプチャディスク構造図	
東北電力株式会社		



工事計画認可申請	第8-3-5-1-2-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	フィルタ装置構造図
東北電力株式会社	

第 8-3-5-1-2-2 図 フィルタ装置構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

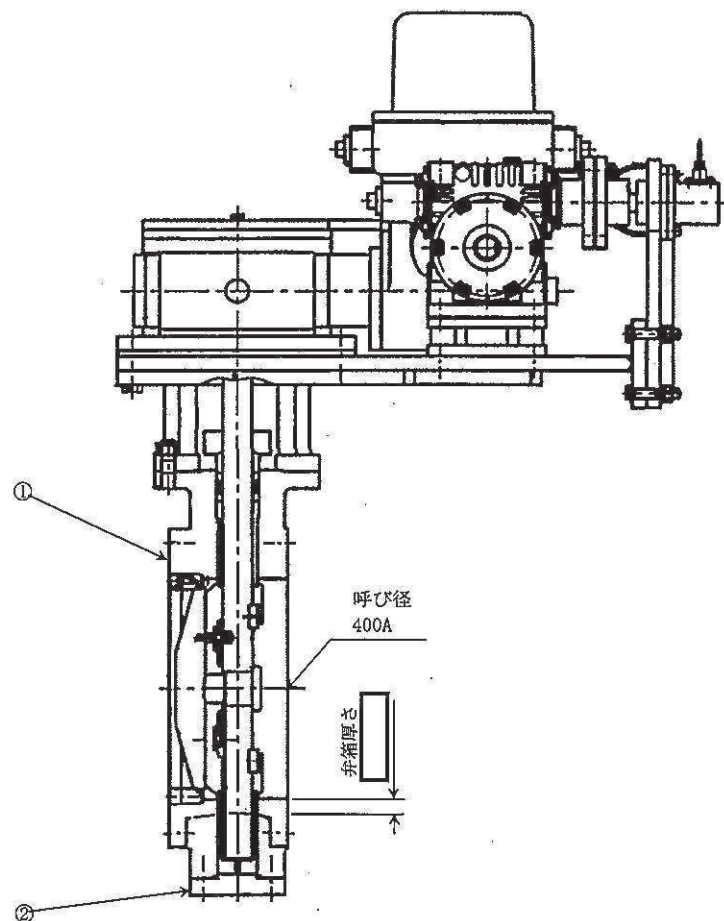
[容器類 (フィルタ装置)]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
胴内径	2550	(25.5 mm)	設計・建設規格 PVC-4110 より, 同一断面における最大内径と最小内径の差は 1%以下。 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	25.0		【プラス側公差】 J I S G 4 3 0 4 による材料公差 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ	30.0		同上
鏡板の形状に係る寸法 内面における長径	2540		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板の形状に係る寸法 内面における短径の 2 分の 1	635		同上
管台外径 (ガス入口)	216.3		同上
管台厚さ (ガス入口)	8.2		同上
管台外径 (ガス出口)	406.4		同上
管台厚さ (ガス出口)	12.7		同上
マンホール外径	609.6		同上
マンホール厚さ	17.5		同上
マンホール平板厚さ	54.0		同上
高さ	6200		同上

注 1 : 主要寸法は, 工事計画記載の公称値。

注 2 : () 付公差は最大と最小の差。

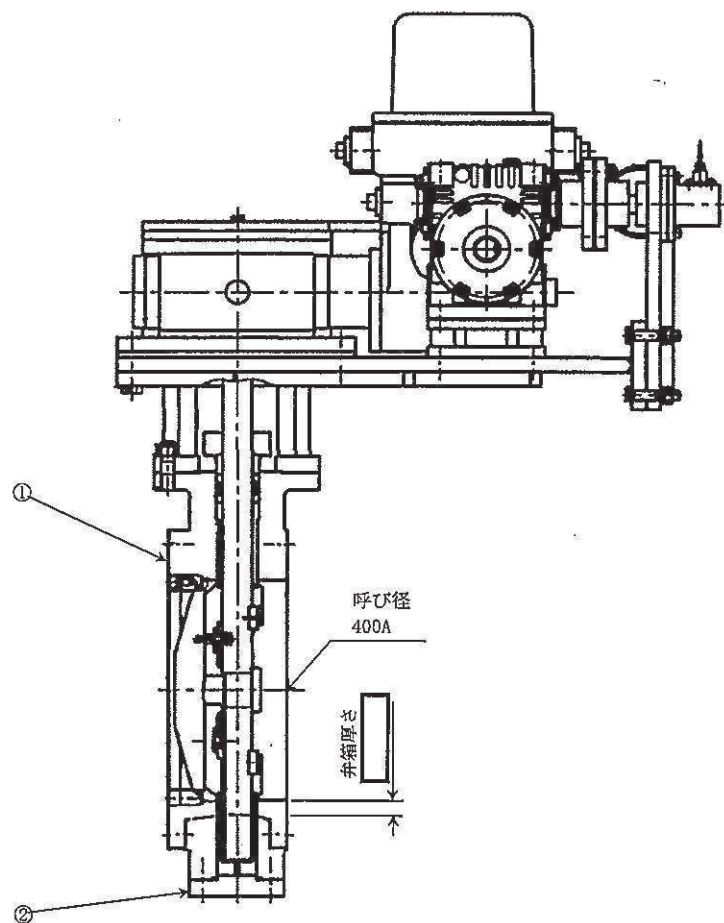
枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。



2	弁ふた	1	—
1	弁箱	1	SCPH2
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第8-3-5-1-3-1図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	T63-F001 構造図	
東北電力株式会社		



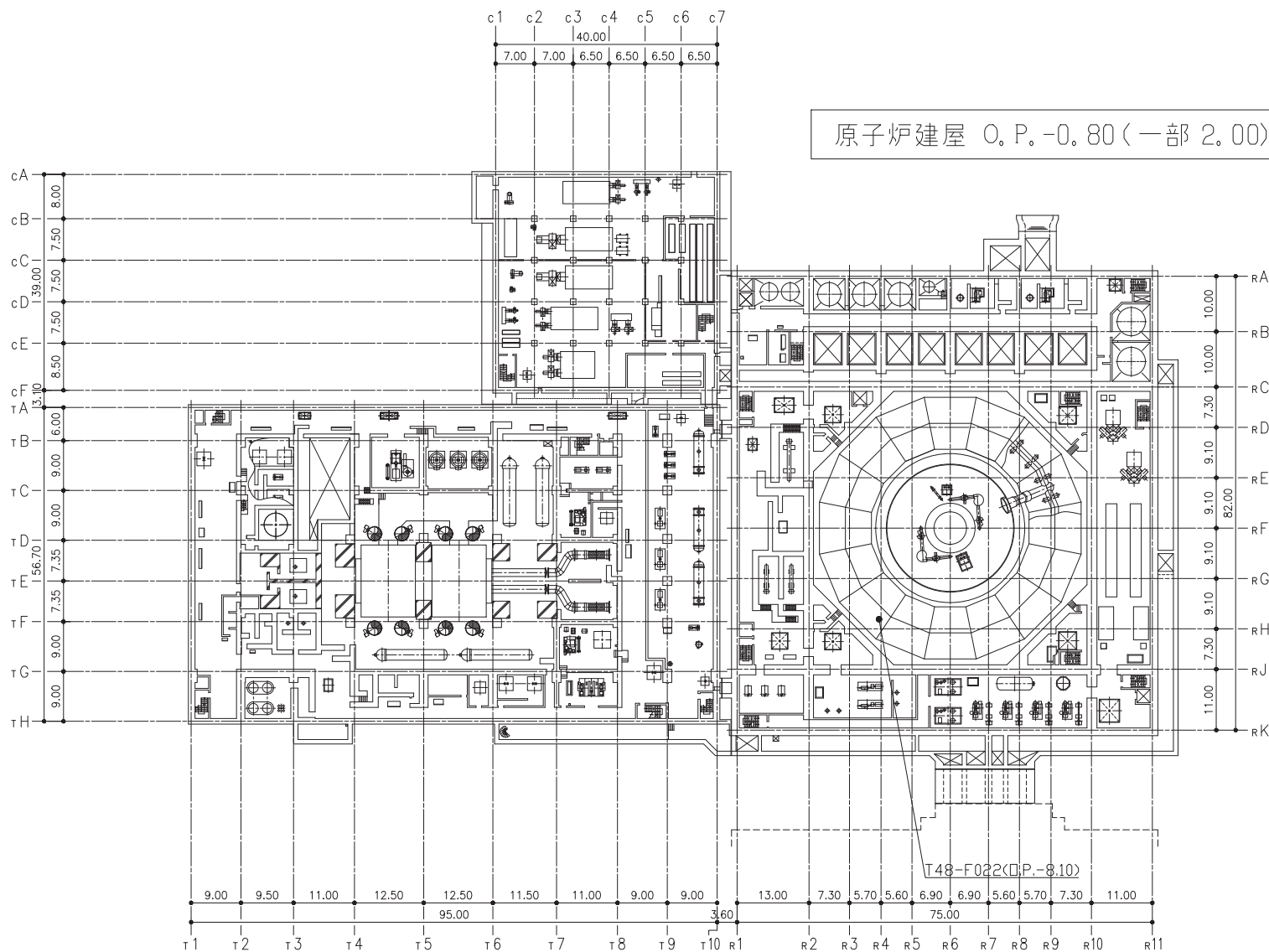
2	弁ふた	1	—
1	弁箱	1	SCPH2
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第8-3-5-1-3-2図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	T63-F002 構造図	
東北電力株式会社		

制御建屋 O.P. 1.50

原子炉建屋 O.P. -0.80 (一部 2.00)



タービン建屋 O.P. 0.80

海水ポンプ室

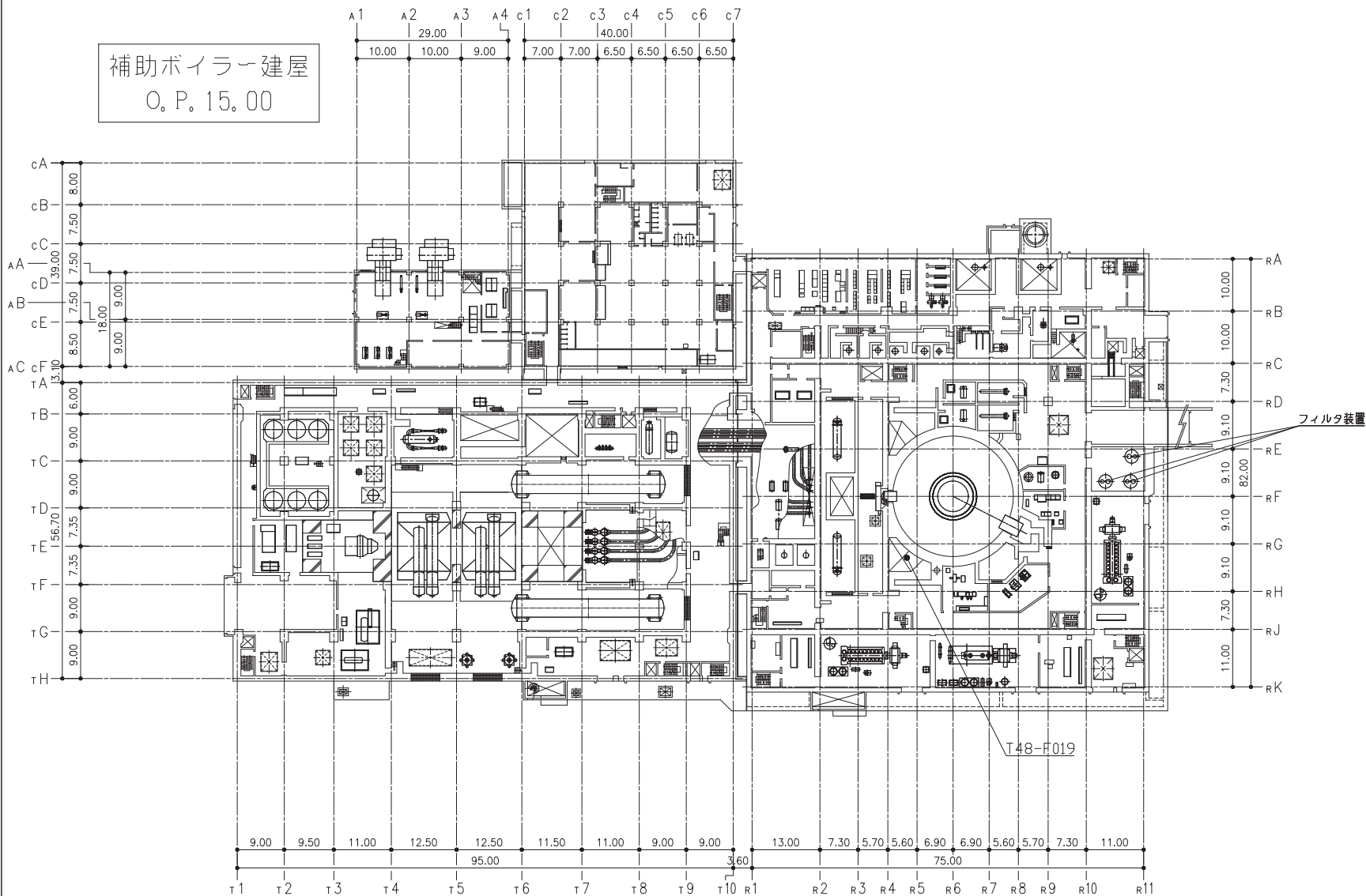
T48-F022(O.P.-8.10)

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-4-1図
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	機器の配置を明示した図面 (その1)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 15.00

補助ボイラー建屋
O. P. 15.00

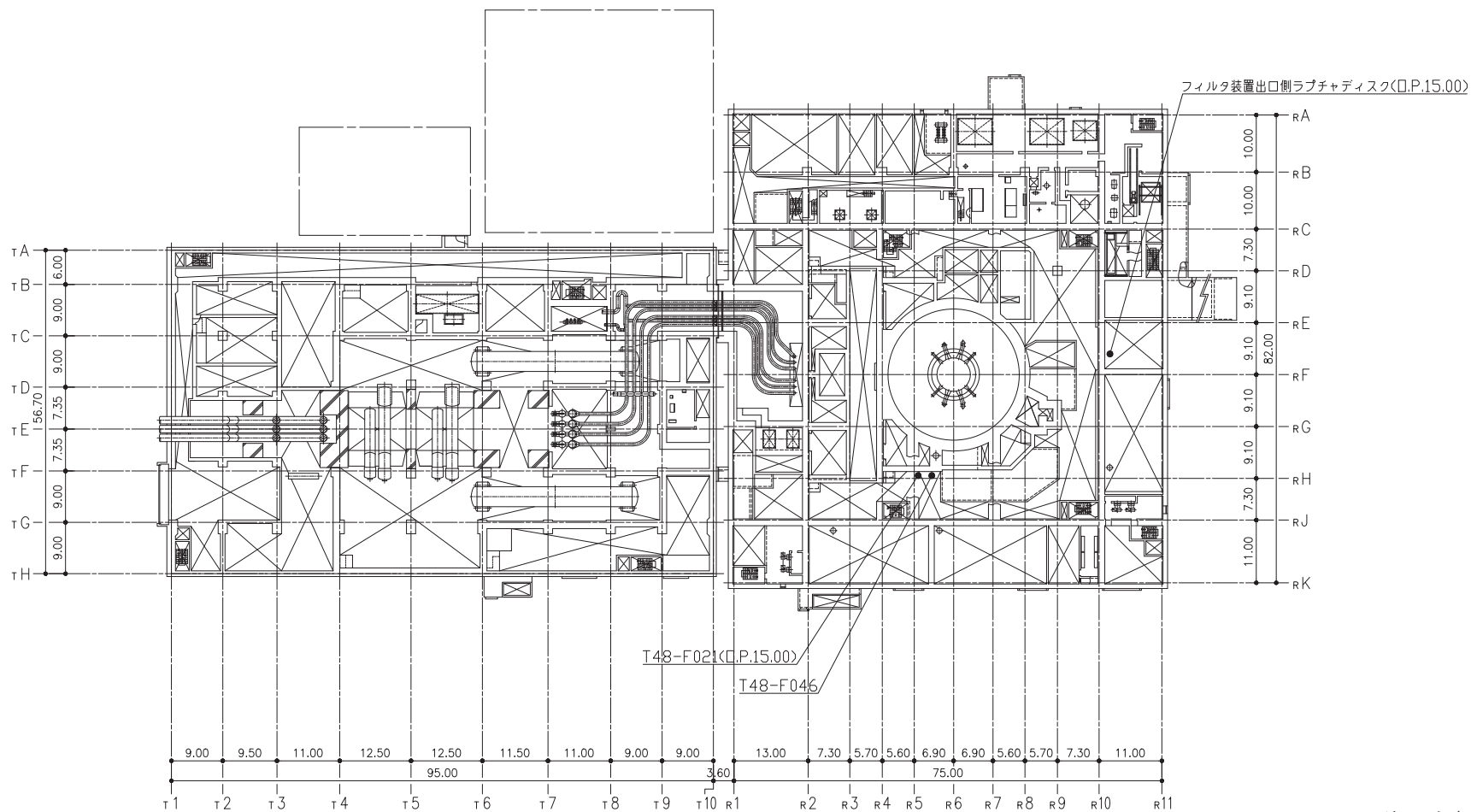


タービン建屋 O. P. 15.00

原子炉建屋 O. P. 15.00

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-4-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	機器の配置を明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	



タービン建屋 M2F

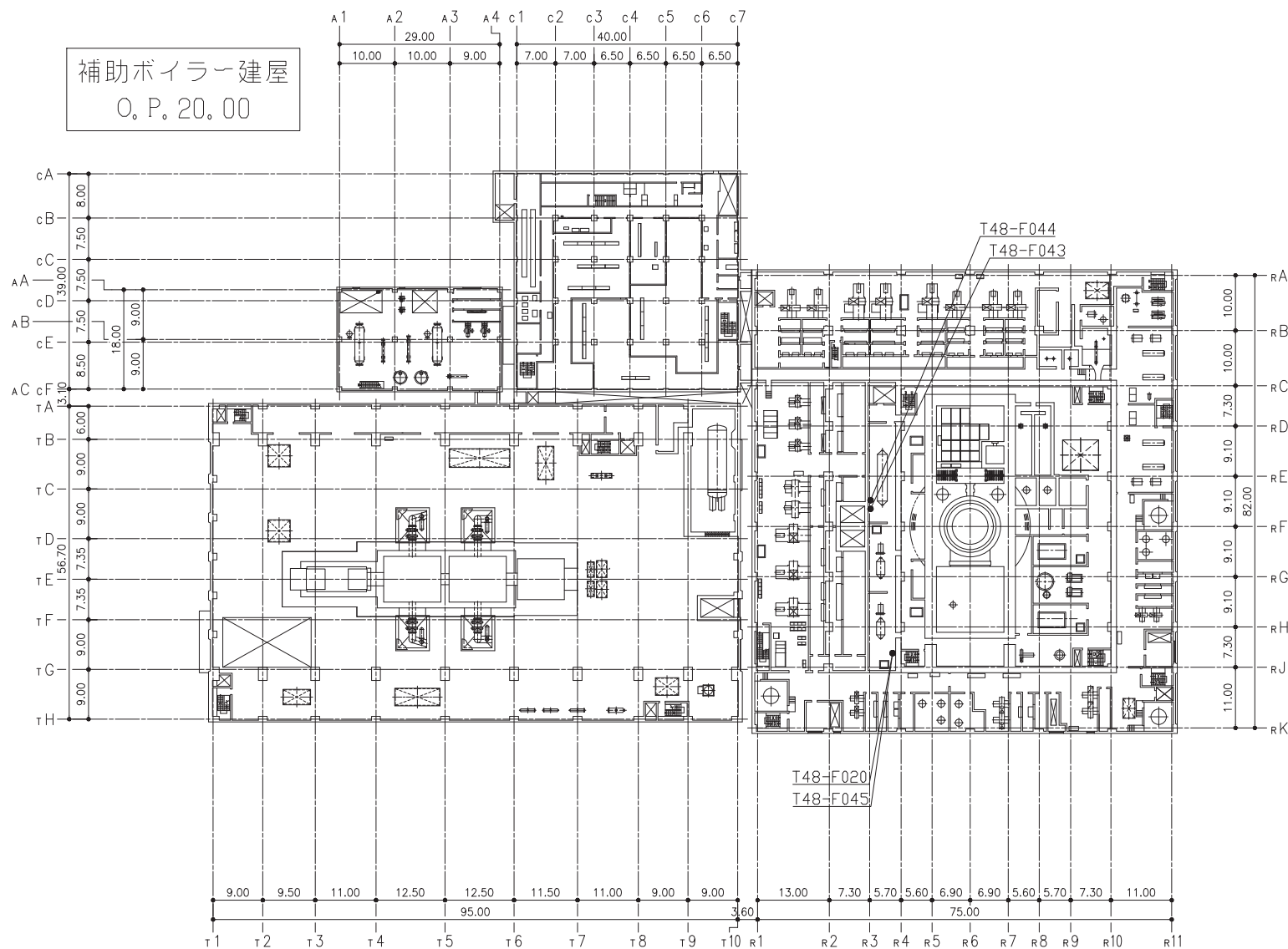
原子炉建屋 M2F

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-4-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その3)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 19. 50

補助ボイラー建屋
O. P. 20. 00

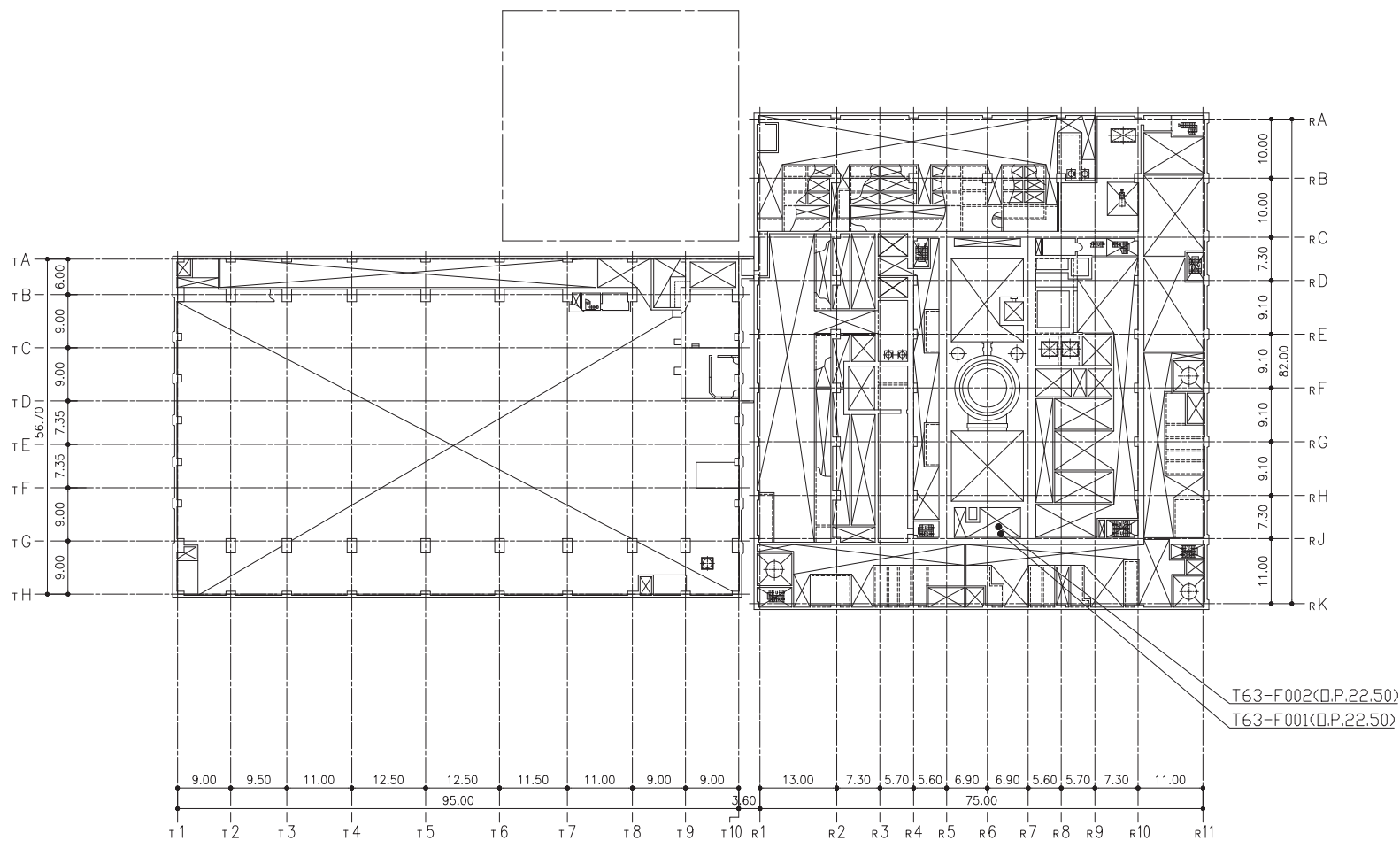


タービン建屋 O. P. 24. 80

原子炉建屋 O. P. 22. 50 (一部 24. 80)

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-4-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その4)
東北電力株式会社	



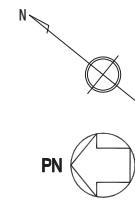
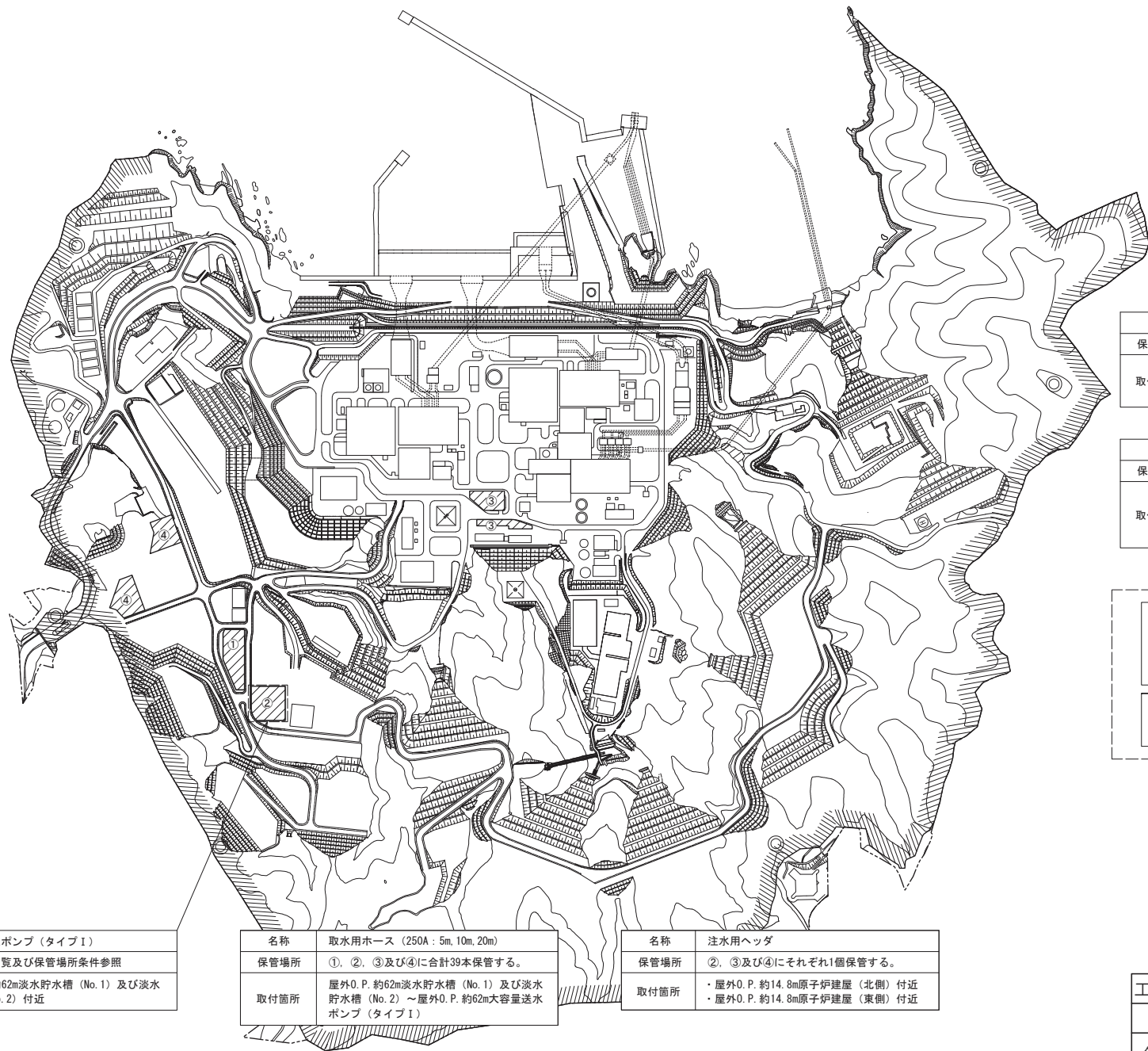
タービン建屋 M3F

原子炉建屋 M3F

T63-F002(□P.22.50)
T63-F001(□P.22.50)

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-4-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	



名称	送水用ホース (300A : 2m, 5m, 10m, 20m, 50m)
保管場所	①, ②, ③及び④に合計247本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約3.5m若しくは屋外0. P. 約14.8m又は屋外0. P. 約62m大容量送水ポンプ (タイプ I) ~屋外0. P. 約14.8m注水用ヘッド

名称	送水用ホース (65A : 20m)
保管場所	②, ③及び④に合計15本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約14.8m注水用ヘッド~屋外0. P. 約14.8mフィルタ装置水補給接続口 (屋外) 又は屋内0. P. 約14.8mフィルタ装置水補給接続口 (屋内)

保管場所一覧	
①第1保管エリア	屋外0. P. 約62m
②第2保管エリア	屋外0. P. 約62m
③第3保管エリア	屋外0. P. 約14.8m
④第4保管エリア	屋外0. P. 約62m
保管場所条件 (大容量送水ポンプ (タイプ I))	
①, ②及び④にそれぞれ1個, 合計3個保管するとともに, 残り2個を③に保管する。	

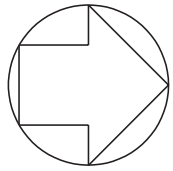
名称	大容量送水ポンプ (タイプ I)
保管場所	保管場所一覧及び保管場所条件参照
取付箇所	屋外0. P. 約62m淡水貯水槽 (No. 1) 及び淡水貯水槽 (No. 2) 付近

名称	取水用ホース (250A : 5m, 10m, 20m)
保管場所	①, ②, ③及び④に合計39本保管する。
取付箇所	屋外0. P. 約62m淡水貯水槽 (No. 1) 及び淡水貯水槽 (No. 2) ~屋外0. P. 約62m大容量送水ポンプ (タイプ I)

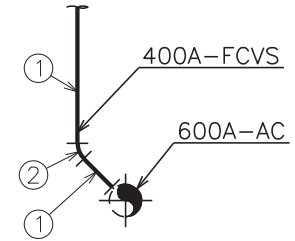
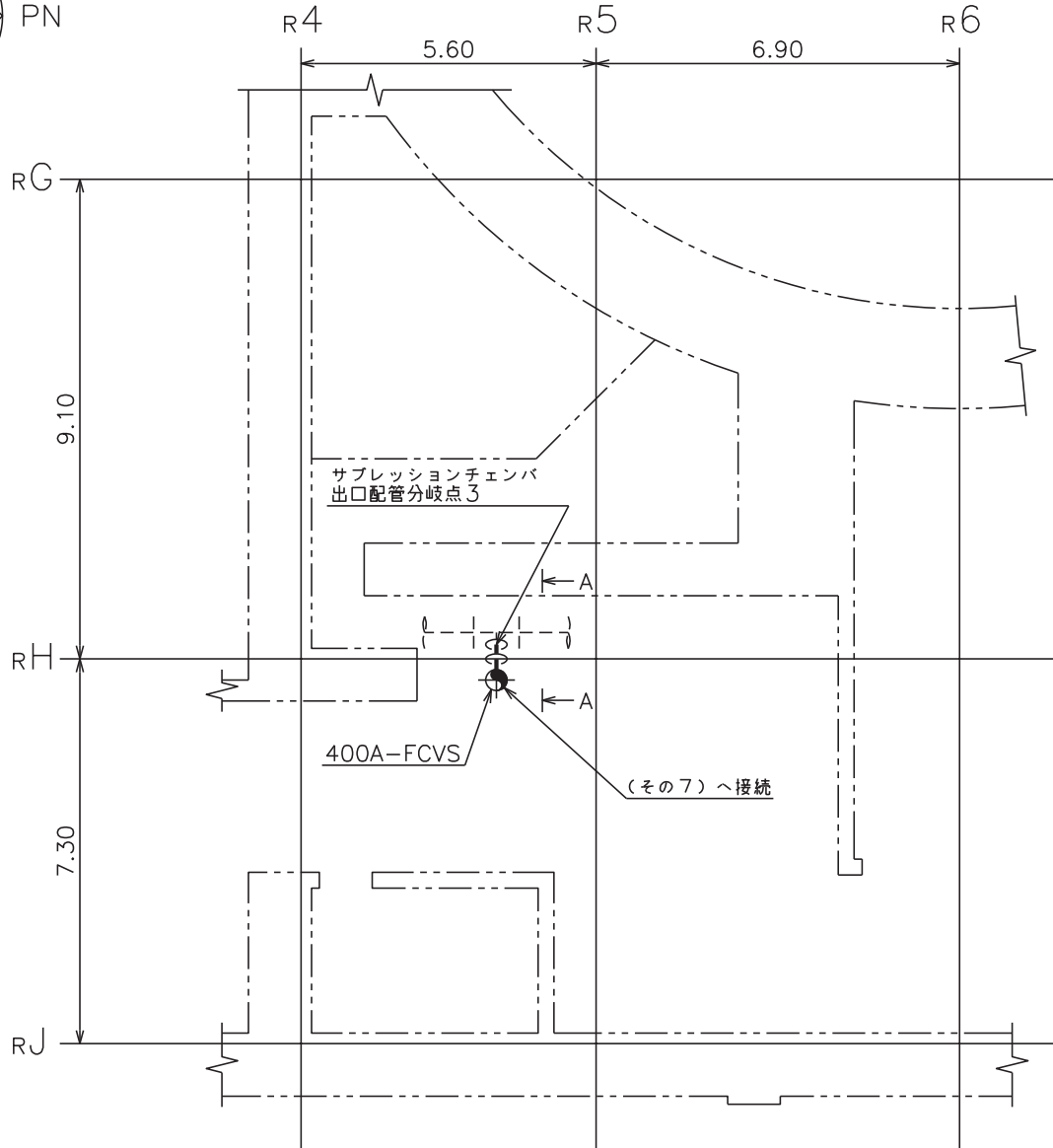
名称	注水用ヘッド
保管場所	②, ③及び④にそれぞれ1個保管する。
取付箇所	・屋外0. P. 約14.8m原子炉建屋 (北側) 付近 ・屋外0. P. 約14.8m原子炉建屋 (東側) 付近

: 保管場所
 : 取付箇所

工事計画認可申請 第8-3-5-1-4-6回	
女川原子力発電所 第2号機	
名称	原子炉格納容器フィルタベント系 機器の配置を明示した図面 (その6)
東北電力株式会社	



PN

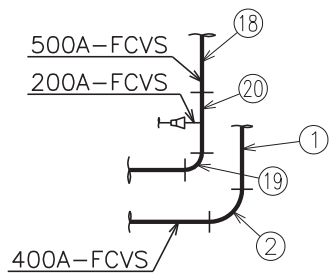
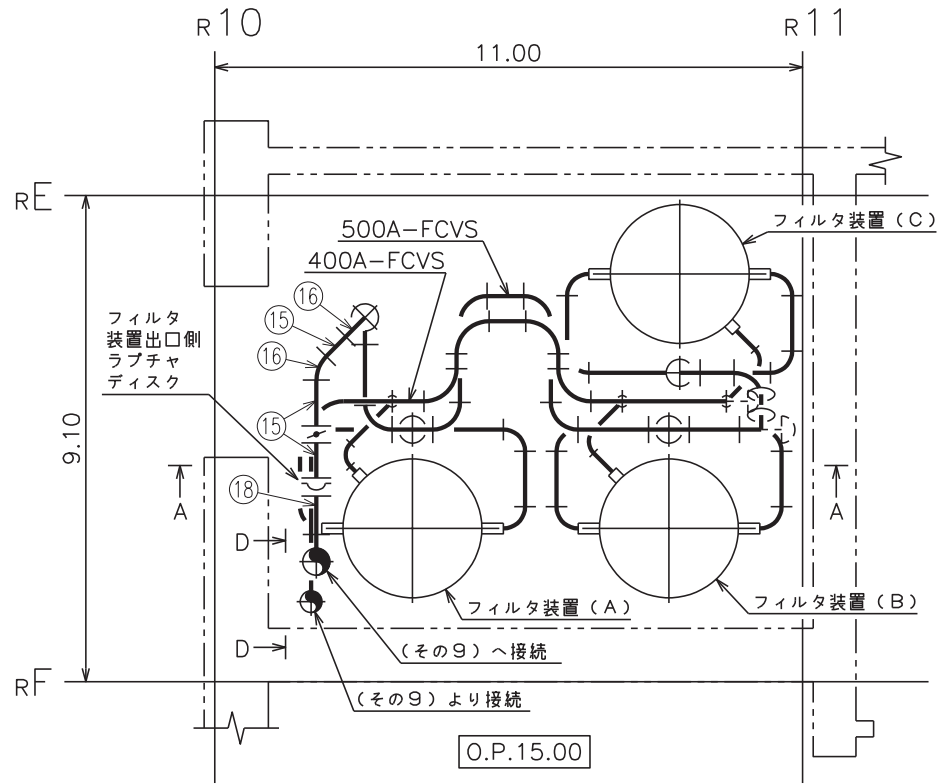
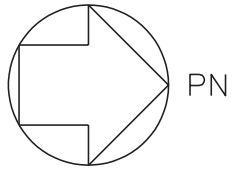


A~A矢視図

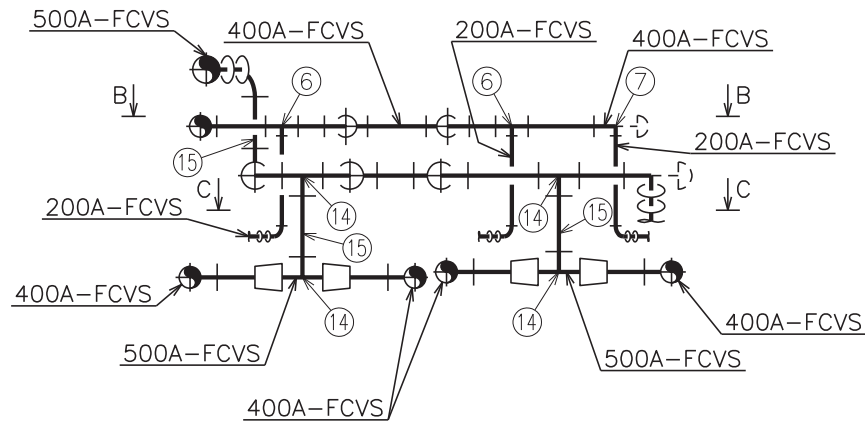
注：寸法はmを示す。

O.P.15.00

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



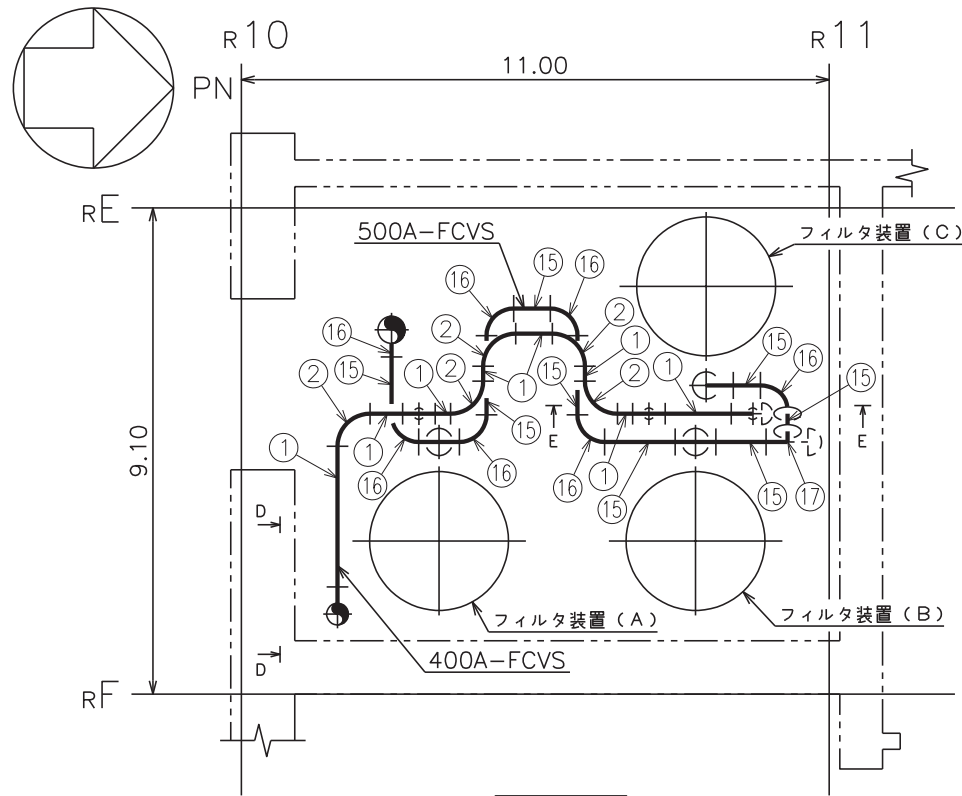
D~D矢視図



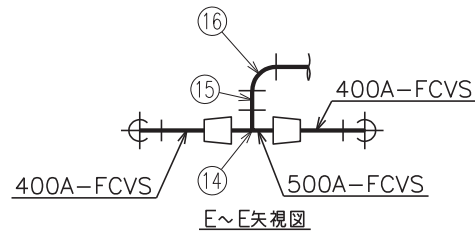
A~A矢視図

注：寸法はmを示す。

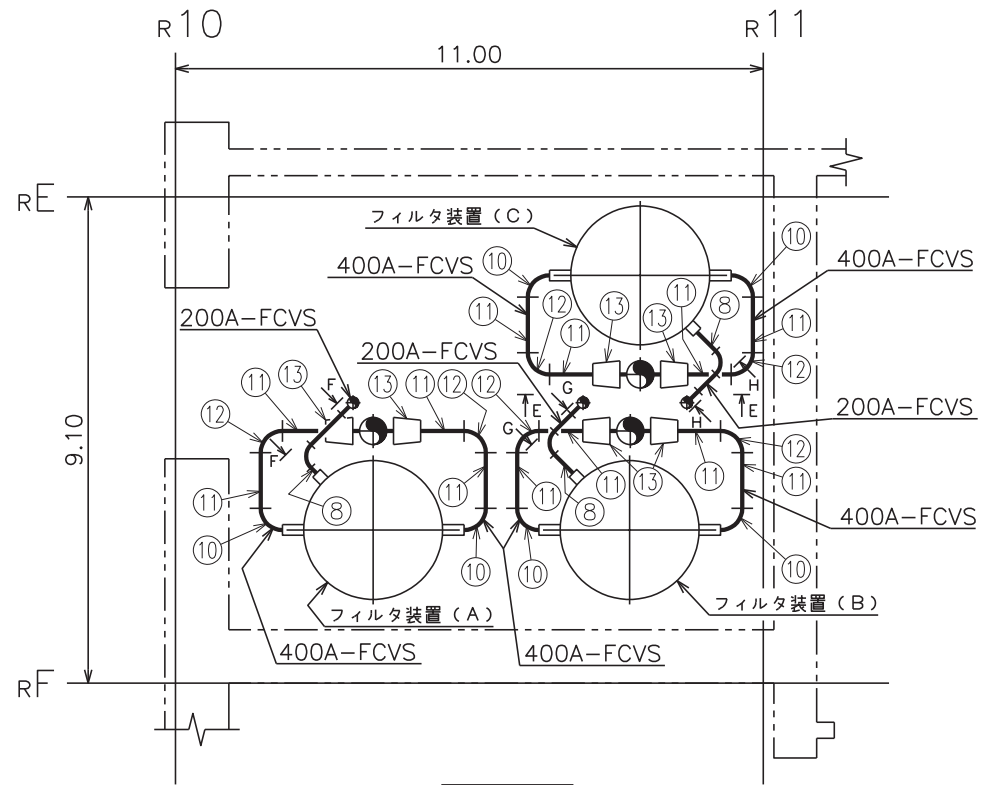
工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その2)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



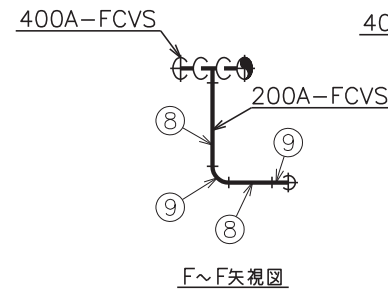
O.P.15.00
B~B矢視図



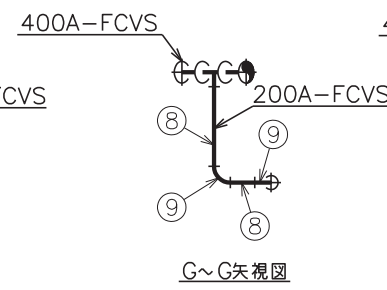
E~E矢視図



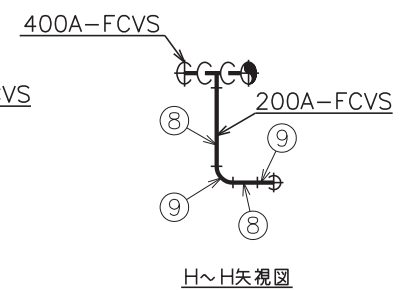
O.P.15.00
C~C矢視図



F~F矢視図



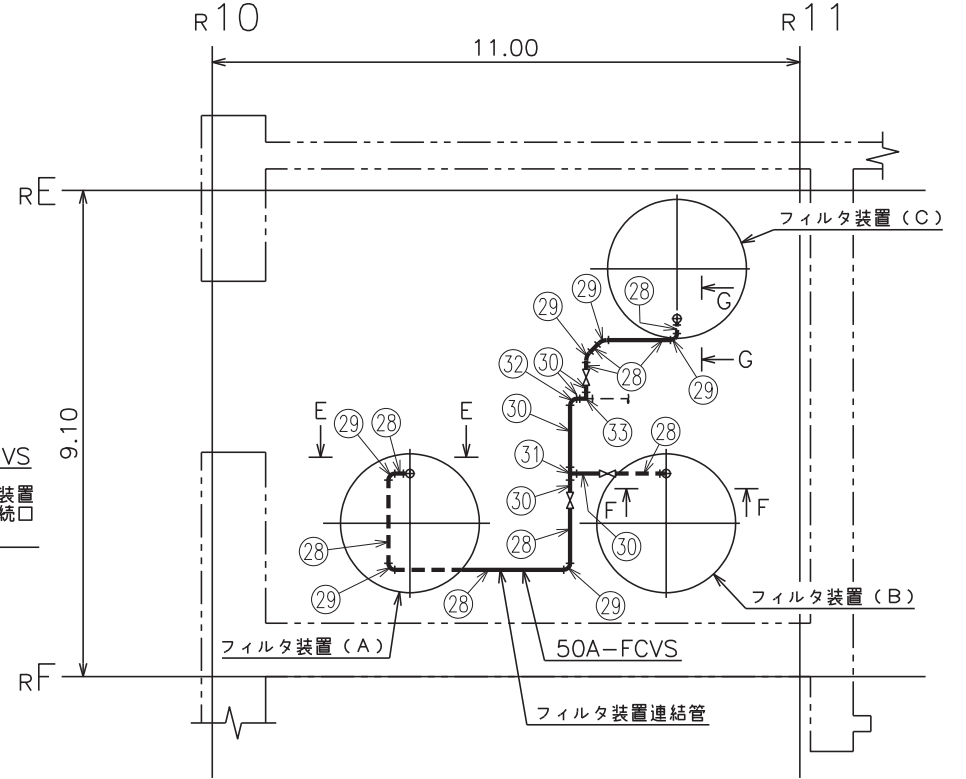
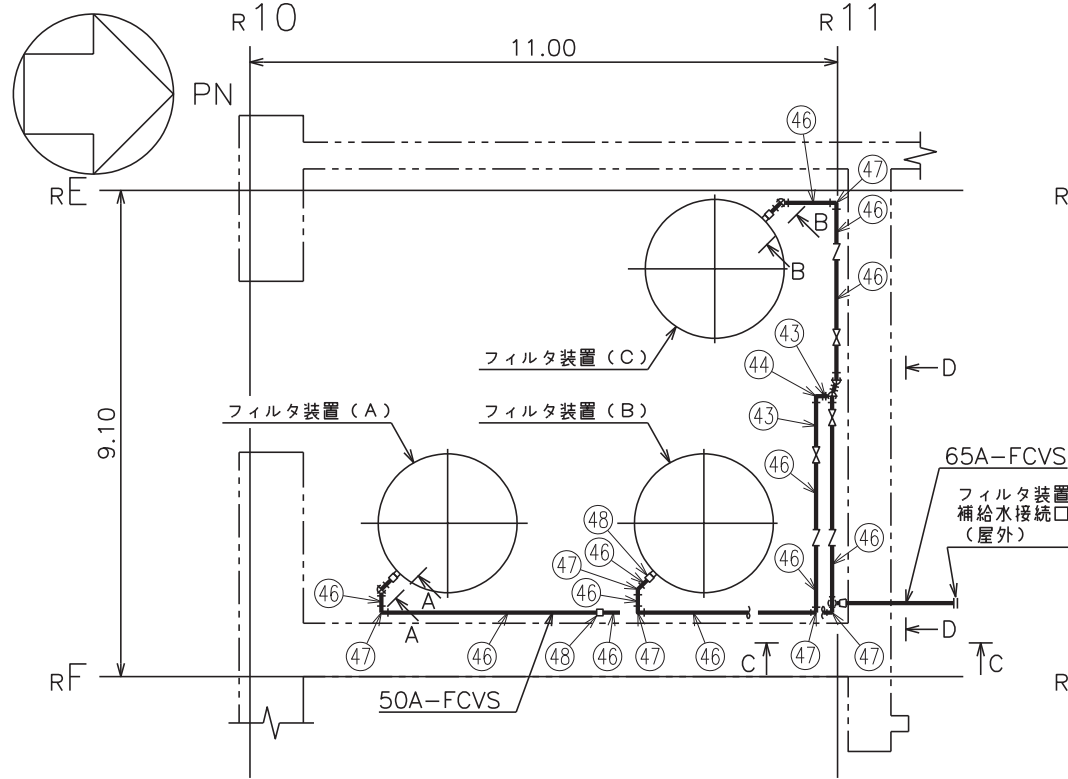
G~G矢視図



H~H矢視図

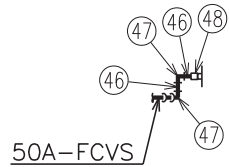
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

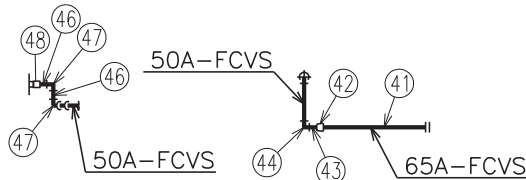


O.P.15.00

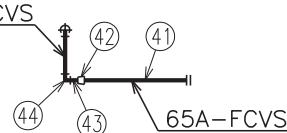
O.P.15.00



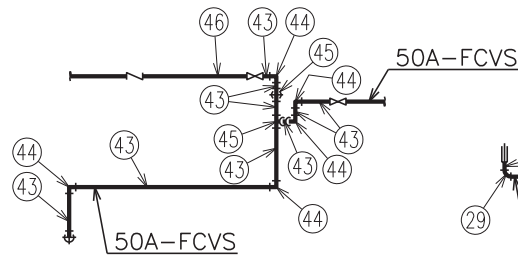
A~A矢視図



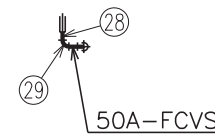
B~B矢視図



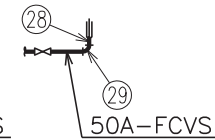
C~C矢視図



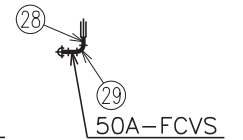
D~D矢視図



E~E矢視図



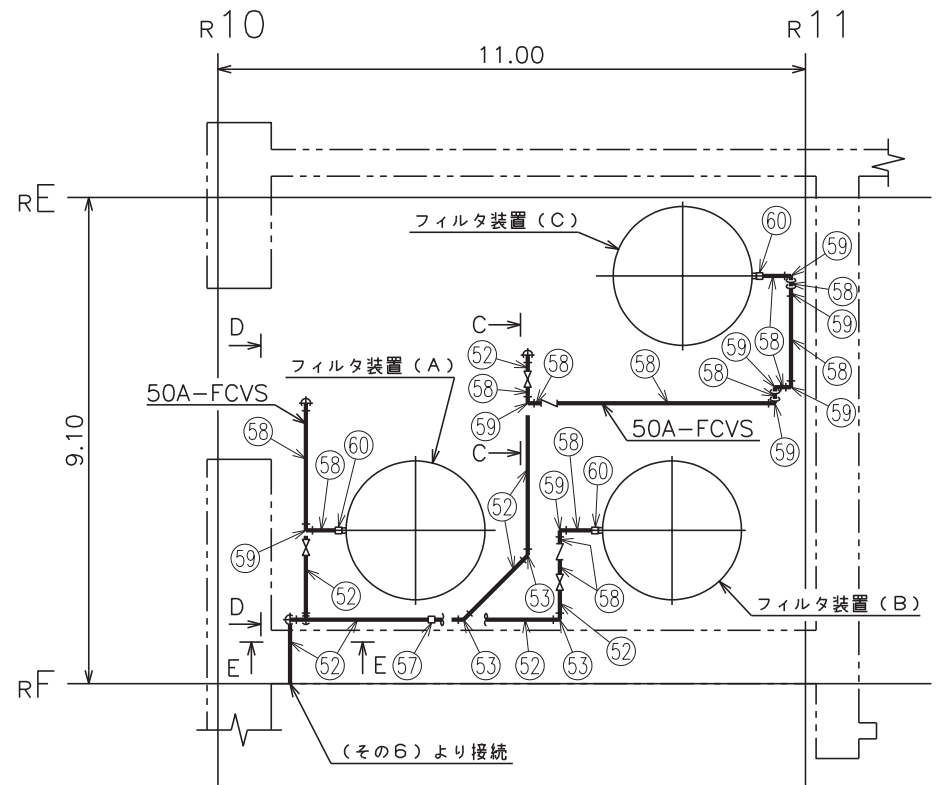
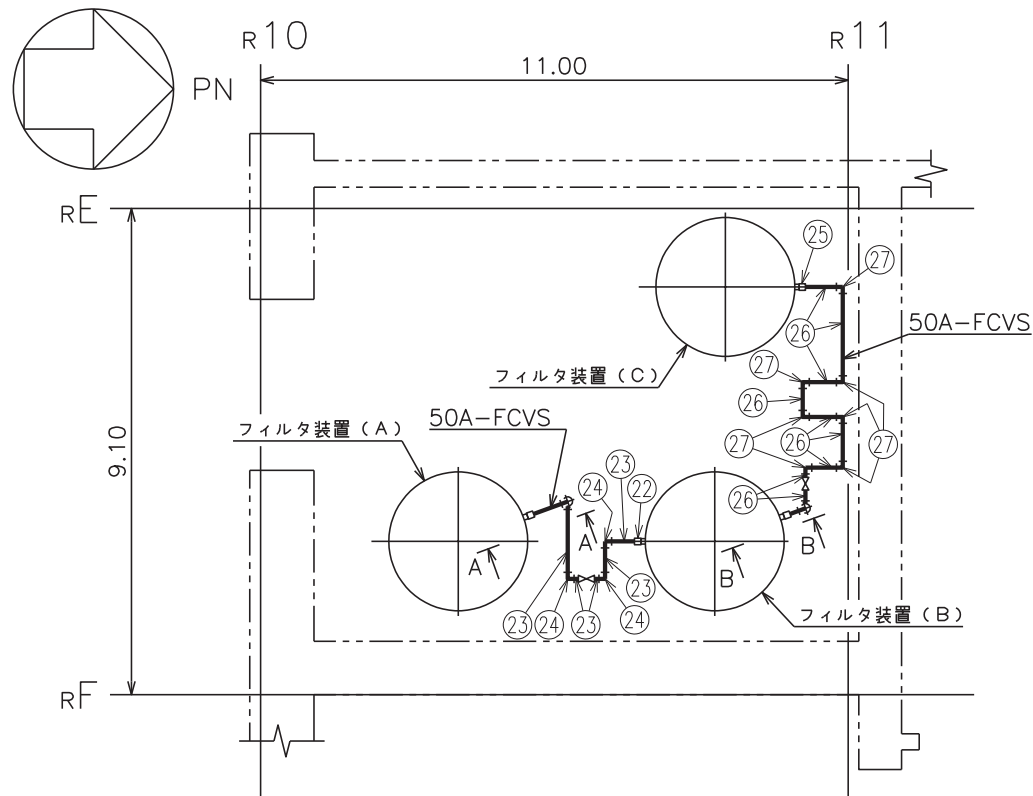
F~F矢視図



G~G矢視図

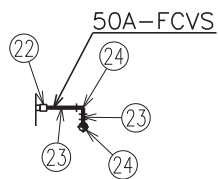
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

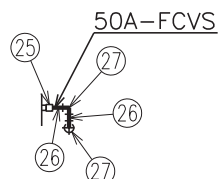


O.P.15.00

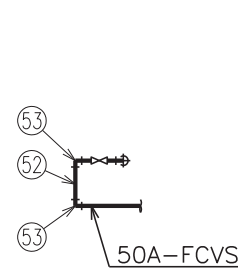
O.P.15.00



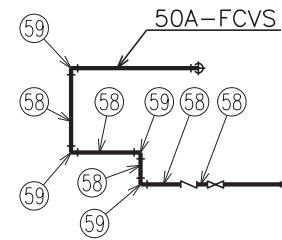
A~A矢视图



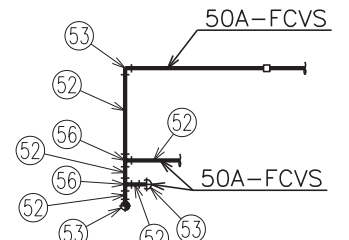
B~B矢视图



C~C矢视图



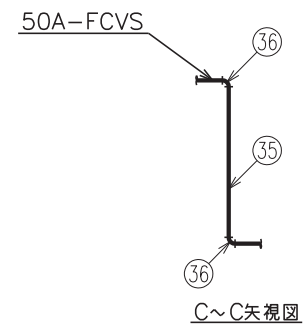
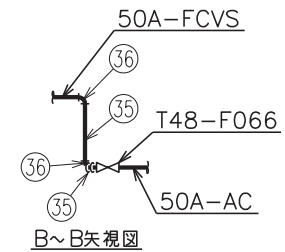
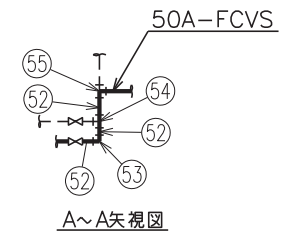
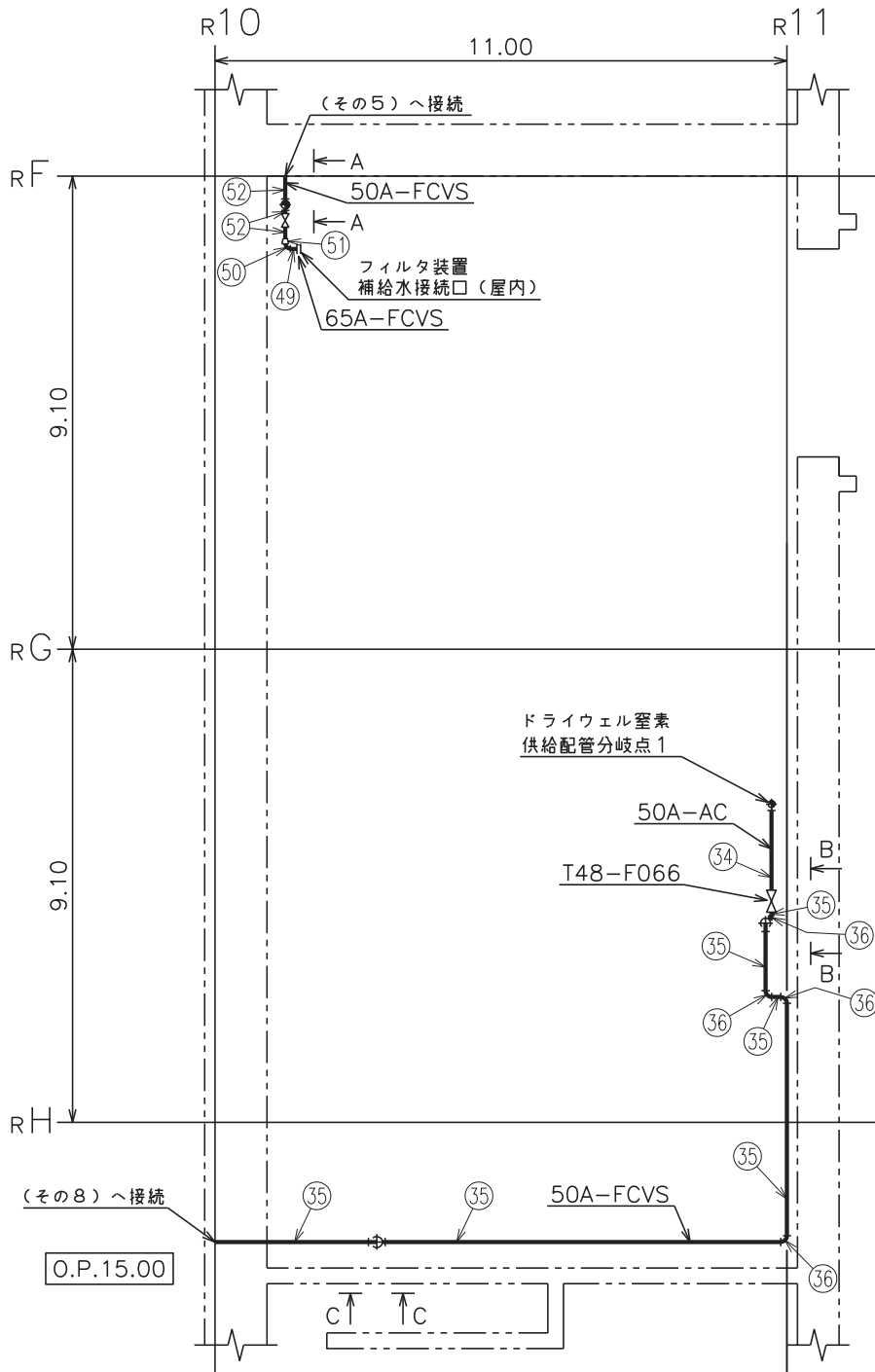
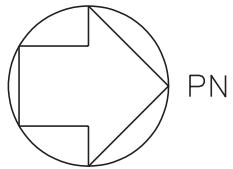
D~D矢视图



E~E矢视图

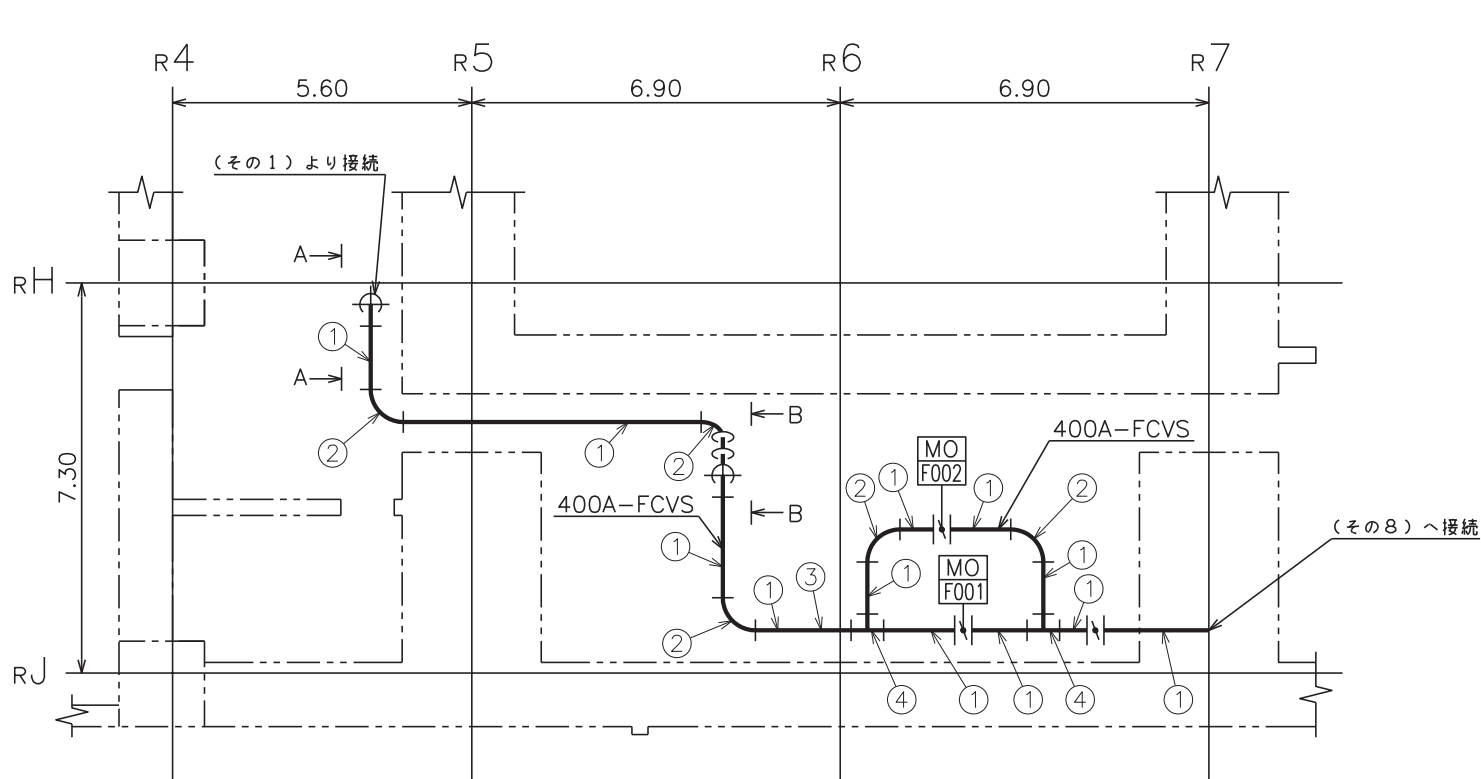
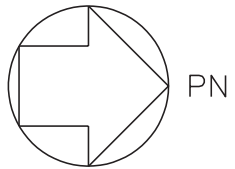
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

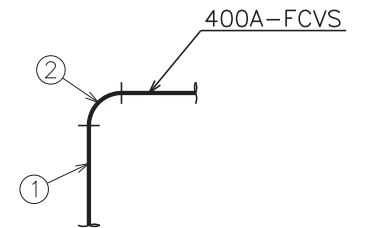


注：寸法はmを示す。

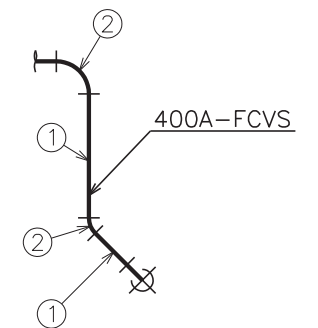
工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その6)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



O.P.22.50



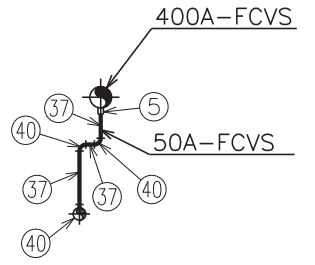
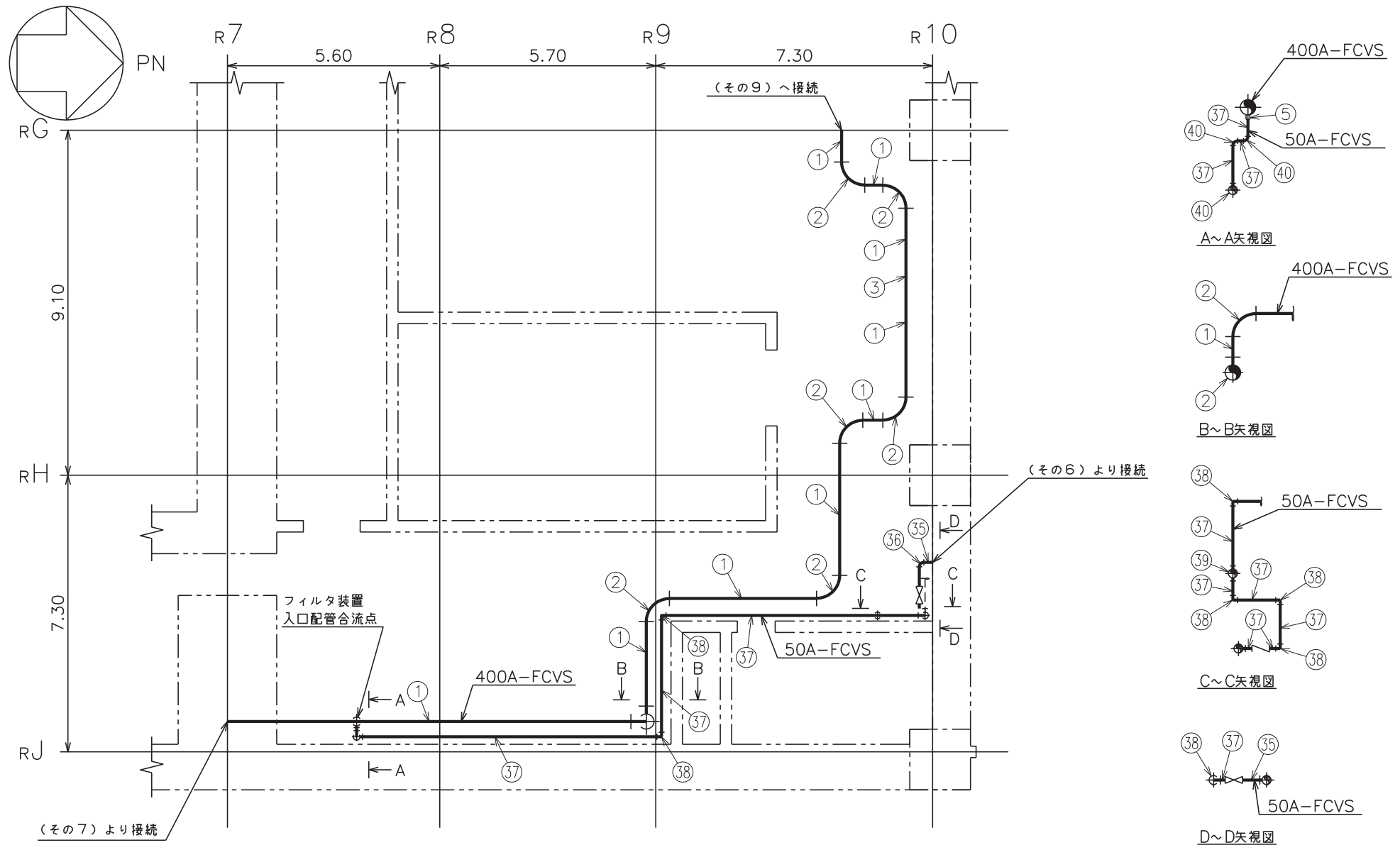
A~A矢视图



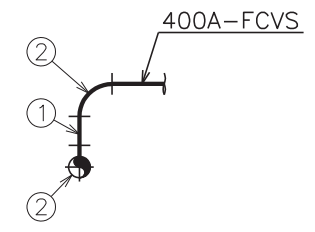
B~B矢视图

注：寸法はmを示す。

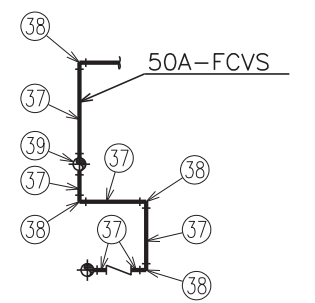
工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-7図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その7)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



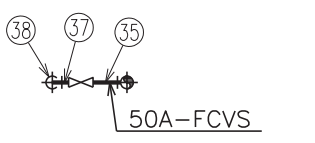
A~A矢視図



B~B矢視図



C~C矢視図

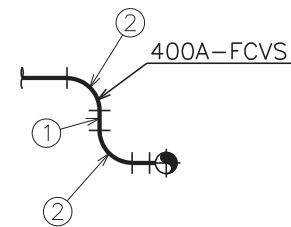
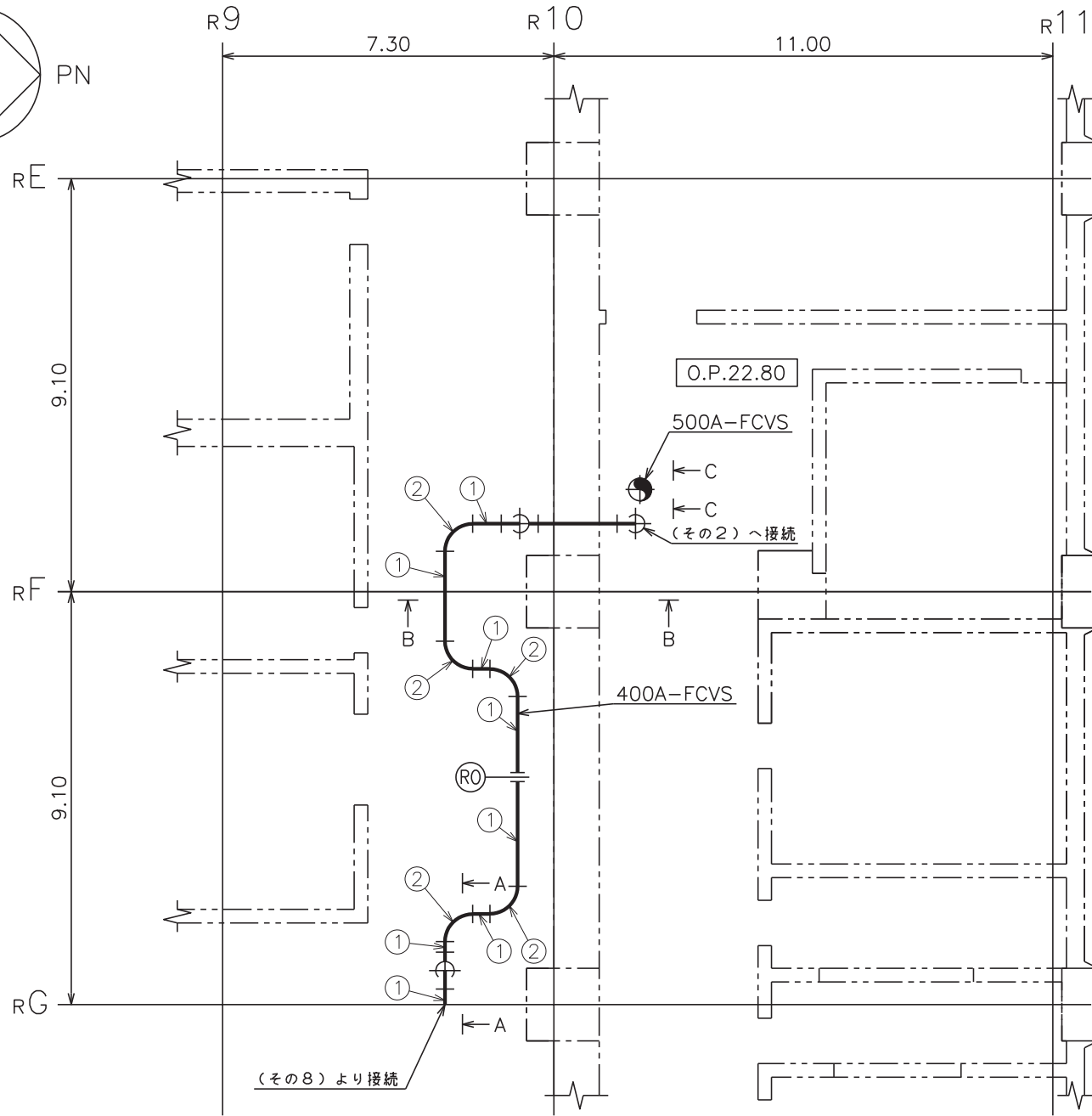
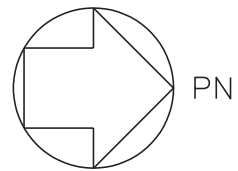


D~D矢視図

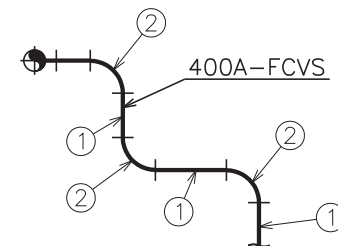
注：寸法はmを示す。

O.P.22.50

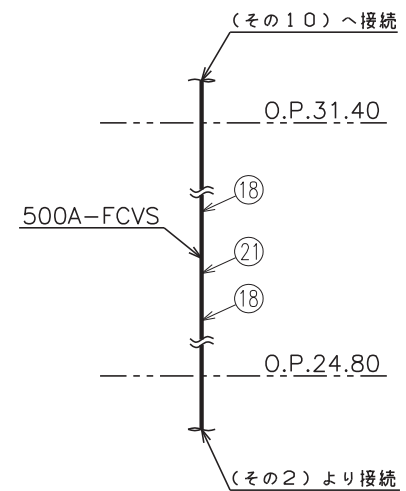
工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-8図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その8)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



A~A矢视图



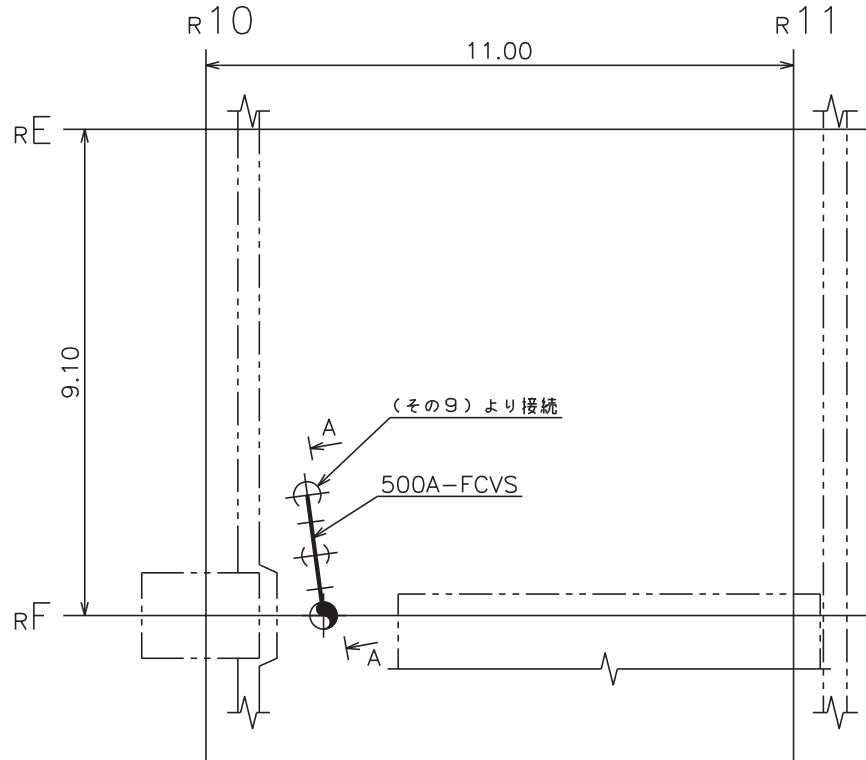
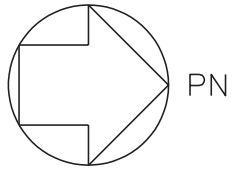
B~B矢视图



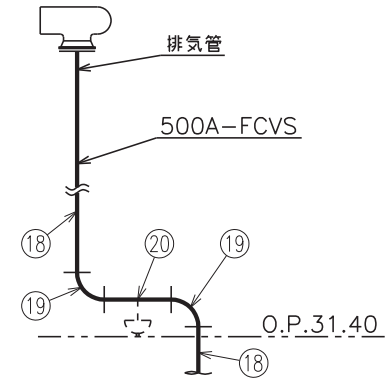
C~C矢视图

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-9図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その9)
東北電力株式会社	
FCVS	0422



O.P.33.20



A~A矢视图

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-10図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その10)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

- 注1：サブプレッションチェンバ出口配管分岐点3～フィルタ装置は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注2：フィルタ装置～フィルタ装置出口側ラプチャディスクは原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注3：フィルタ装置出口側ラプチャディスク～排気管は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注4：フィルタ装置（A）～フィルタ装置（B）は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注5：フィルタ装置（B）～フィルタ装置（C）は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注6：フィルタ装置連結管は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注7：ドライウェル至素供給配管分岐点1～T48-F066は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注8：T48-F066～フィルタ装置入口配管合流点は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注9：フィルタ装置補給水接続口（屋外）～フィルタ装置は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。
- 注10：フィルタ装置補給水接続口（屋内）～フィルタ装置は原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備（原子炉格納容器フィルタベント系）及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉格納容器フィルタベント系）と兼用。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-11図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その11)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	サブプレッションチェンバ出口 配管分岐点3 ～ フィルタ装置	管	406.4	12.7	STS410
②		エルボ	406.4	12.7	STS410
③		管	406.4	21.4	SF490A
④		ティー	406.4 / 406.4 / 406.4	12.7 / 12.7 / 12.7	STS410
⑤		管台	61.1	6.1	S25C
⑥		ティー	406.4 / 406.4 / 216.3	12.7 / 12.7 / 8.2	STS410
⑦		ティー	406.4 / - / 216.3	12.7 / - / 8.2	STS410
⑧		管	216.3	8.2	STS410

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑨	サブプレッションチェンバ出口 配管分岐点3 ～ フィルタ装置	エルボ	216.3	8.2	STS410
⑩	フィルタ装置 ～ フィルタ装置出口側ラプチャ ディスク	エルボ	406.4	12.7	SUS316LTP
⑪		管	406.4	12.7	STS410
⑫		エルボ	406.4	12.7	STS410
⑬		レジャーサ	508.0 / 406.4	15.1 / 12.7	STS410
⑭		ティー	508.0 / 508.0 / 508.0	15.1 / 15.1 / 15.1	STS410
⑮	管	508.0	15.1	SM400C	

* 外径及び厚さは公称値 (mm) を示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-12図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その12)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①⑥	フィルタ装置 ～ フィルタ装置出口側ラプチャ ディスク	エルボ	508.0	15.1	STS410
①⑦		ティー	508.0 / - / 508.0	15.1 / - / 15.1	STS410
①⑧	フィルタ装置出口側ラプチャ ディスク ～ 排気管	管	508.0	15.1	SUS316L
①⑨		エルボ	508.0	15.1	SUS316LTP
①⑩		ティー	508.0 / 508.0 / -	15.1 / 15.1 / -	SUS316LTP
①⑪		管	508.0	26.2	SUSF316L
①⑫		フルカップ リング	61.1	6.1	SUS316L
①⑬	管	60.5	5.5	SUS316LTP	

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
②④	フィルタ装置(A) ～ フィルタ装置(B)	エルボ	61.1	6.1	SUS316L
②⑤	フィルタ装置(B) ～ フィルタ装置(C)	フルカップ リング	61.1	6.1	SUS316L
②⑥		管	60.5	5.5	SUS316LTP
②⑦		エルボ	61.1	6.1	SUS316L
②⑧	フィルタ装置連結管	管	60.5	5.5	SUS316LTP
②⑨		エルボ	60.5	5.5	SUS316LTP
③⑩		管	60.5	5.5	SUS316LTP

* 外径及び厚さは公称値 (mm) を示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-13図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その13)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
③①		ティー	60.5	5.5	SUS316LTP
			/	/	
			60.5	5.5	
③②	フィルタ装置連結管	エルボ	60.5	5.5	SUS316LTP
			60.5	5.5	
③③		ティー	60.5	5.5	SUS316LTP
			/	/	
③④	ドライウェル窒素供給配管 分岐点1 ～ T48-F066	管	60.5	5.5	STS410
			60.5	5.5	
③⑤		管	60.5	5.5	STS410
			60.5	5.5	
③⑥	T48-F066 ～ フィルタ装置入口配管合流点	エルボ	60.5	5.5	STS410
			60.5	5.5	
③⑦		管	60.5	5.5	STS410
			60.5	5.5	
③⑧		エルボ	61.1	6.1	S25C

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
③⑨	T48-F066 ～ フィルタ装置入口配管合流点	ティー	61.1	6.1	S25C
			/	/	
			61.1	6.1	
④⑩		エルボ	60.5	5.5	STS410
			60.5	5.5	
④⑪		管	76.3	5.2	SUS316LTP
			76.3	5.2	
④⑫		レジャーサ	76.3	5.2	SUS316LTP
			/	/	
④⑬	フィルタ装置補給水接続口 (屋外) ～ フィルタ装置	管	60.5	5.5	SUS316LTP
			60.5	5.5	
④⑭		エルボ	61.1	6.1	SUS316L
			61.1	6.1	
④⑮		ティー	61.1	6.1	SUS316L
			/	/	
④⑯			61.1	6.1	
			61.1	6.1	

* 外径及び厚さは公称値 (mm) を示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-14図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その14)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
④⑥	フィルタ装置補給水接続口 (屋外) ～ フィルタ装置	管	60.5	5.5	SUS316LTP
④⑦		エルボ	61.1	6.1	SUS316L
④⑧		フルカップ リング	61.1	6.1	SUS316L
④⑨	フィルタ装置補給水接続口 (屋内) ～ フィルタ装置	管	76.3	5.2	SUS316LTP
⑤⑩		エルボ	76.3	5.2	SUS316LTP
⑤⑪		レジューサ	76.3 / 60.5	5.2 / 5.5	SUS316LTP
⑤⑫		管	60.5	5.5	SUS316LTP
⑤⑬		エルボ	61.1	6.1	SUS316L

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑤④		ティー	61.1	6.1	SUS316L
			/	/	
			61.1	6.1	
			/	/	
⑤⑤		ティー	61.1	6.1	SUS316L
			/	/	
			61.1	6.1	
			/	/	
⑤⑥		ティー	61.1	6.1	SUS316L
			/	/	
			61.1	6.1	
			/	/	
⑤⑦	フィルタ装置補給水接続口 (屋内) ～ フィルタ装置	フルカップ リング	61.1	6.1	SUS316L
			61.1	6.1	
⑤⑧		管	60.5	5.5	SUS316LTP
			60.5	5.5	
⑤⑨		エルボ	61.1	6.1	SUS316L
			61.1	6.1	
⑥⑩		フルカップ リング	61.1	6.1	SUS316L

* 外径及び厚さは公称値 (mm) を示す。

工事計画認可申請	第8-3-5-1-5-15図
女川原子力発電所 第2号機	
名	原子炉格納容器フィルタベント系
称	主配管の配置を明示した図面(その15)
東北電力株式会社	
FCVS	0422

第 8-3-5-1-5-1~15 図 原子炉格納容器フィルタベント系 主配管の配置を明示した図面別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1, 11*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	±0.8%	J I S G 3 4 5 5 による材料公差
厚さ	12.7	±12.5%	同上

管NO. 2, 12* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	12.7	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 3*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	21.4	<input type="text"/>	同上

02 ① 公差表 R0

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

[主配管 (続き)]

管NO. 4* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	12.7	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 5* 管継手 (管台)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 6* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
	216.3	+2.4mm -1.6mm	同上
厚さ	12.7	+規定しない -12.5%	同上
	8.2	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 7* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
	216.3	+2.4mm -1.6mm	同上
厚さ	12.7	+規定しない -12.5%	同上
	8.2	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 8*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	216.3	±0.8%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚さ	8.2	±12.5%	同上

管NO. 9* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	216.3	+2.4mm -1.6mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
		+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 10* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	406.4	+4.0mm -3.2mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	12.7	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 13* 管継手 (レジューサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
	406.4	+4.0mm -3.2mm	同上
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上
	12.7	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 14* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 15*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	15.1	<input type="text"/>	同上

管NO. 16* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 17* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2 による材料公差
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 18*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	<input type="text"/>	【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	15.1	<input type="text"/>	同上

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

[主配管 (続き)]



管NO. 19* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 20* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0	+6.4mm -4.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	15.1	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 21*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	508.0		【プラス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値 【マイナス側公差】 製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準値
厚さ	26.2		同上

[主配管 (続き)]

管NO. 22, 25, 48, 57, 60* 管継手 (フルカップリング)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 23, 26, 28, 30, 43, 46, 52, 58*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差
厚さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 24, 27, 44, 47, 53, 59* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 29, 32* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 31* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 33* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 34, 35, 37*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 36, 40* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	60.5	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.5	+規定しない -12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 38* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 39* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 41, 49*

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76.3	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差
厚さ	5.2	±12.5%	同上

[主配管 (続き)]

管NO. 42, 51* 管継手 (レギュレーサ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
	60.5	+1.6mm -0.8mm	同上
厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上
	5.5	+規定しない -12.5%	同上

管NO. 45, 56* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 50* 管継手 (エルボ)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
外径	76.3	+1.6mm -0.8mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 2による材料公差
厚さ	5.2	+規定しない -12.5%	同上

[支配管 (続き)]

管NO. 54* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

管NO. 55* 管継手 (ティー)

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
差込部 内径	61.1	+0.3mm 0mm	【プラス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定 【マイナス側公差】 J I S B 2 3 1 6 による規定
厚さ	6.1	+規定しない 0mm	同上

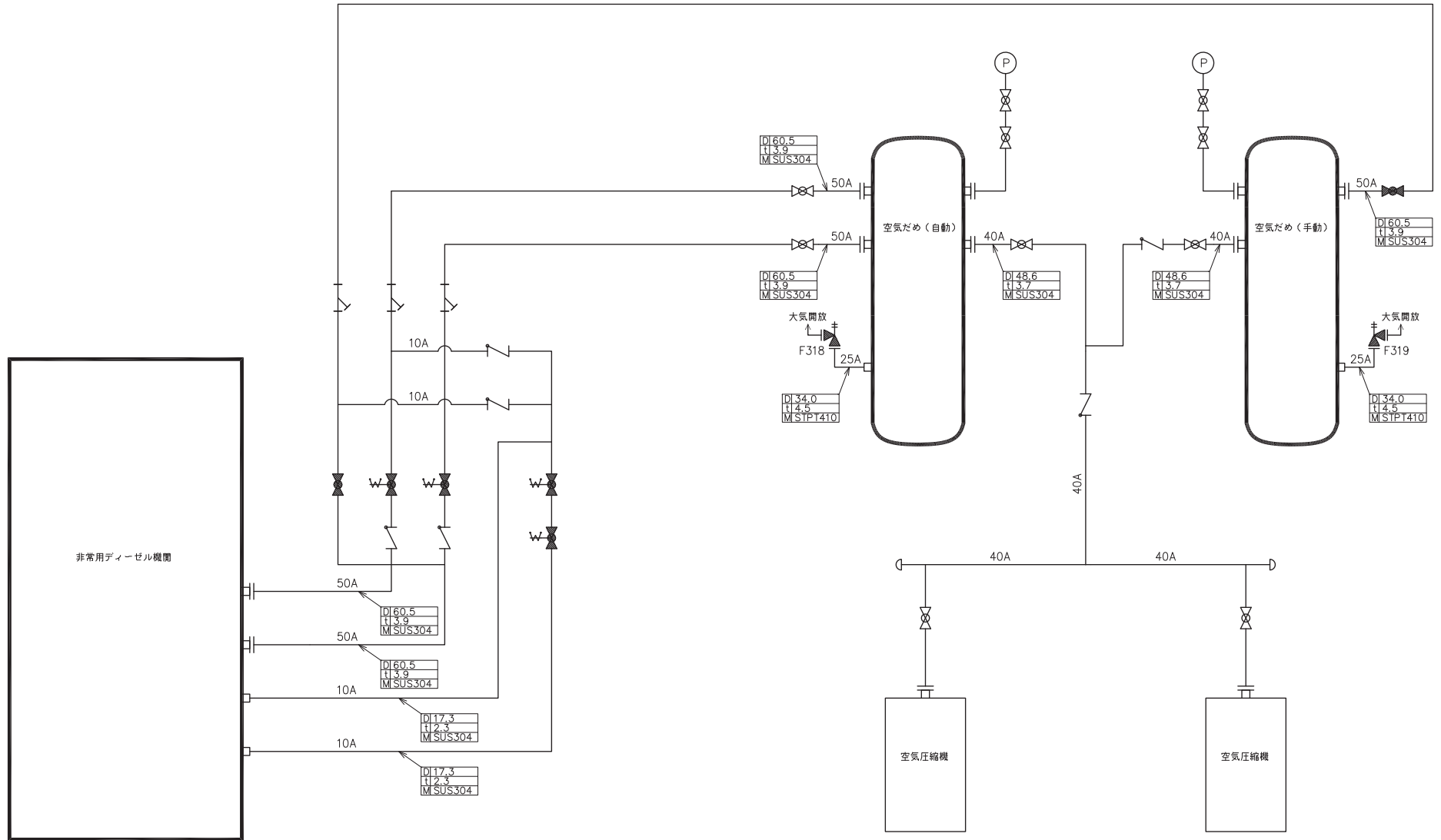
注：主要寸法は、工事計画記載の公称値。

注記*：支配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

9 その他発電用原子炉の附属施設

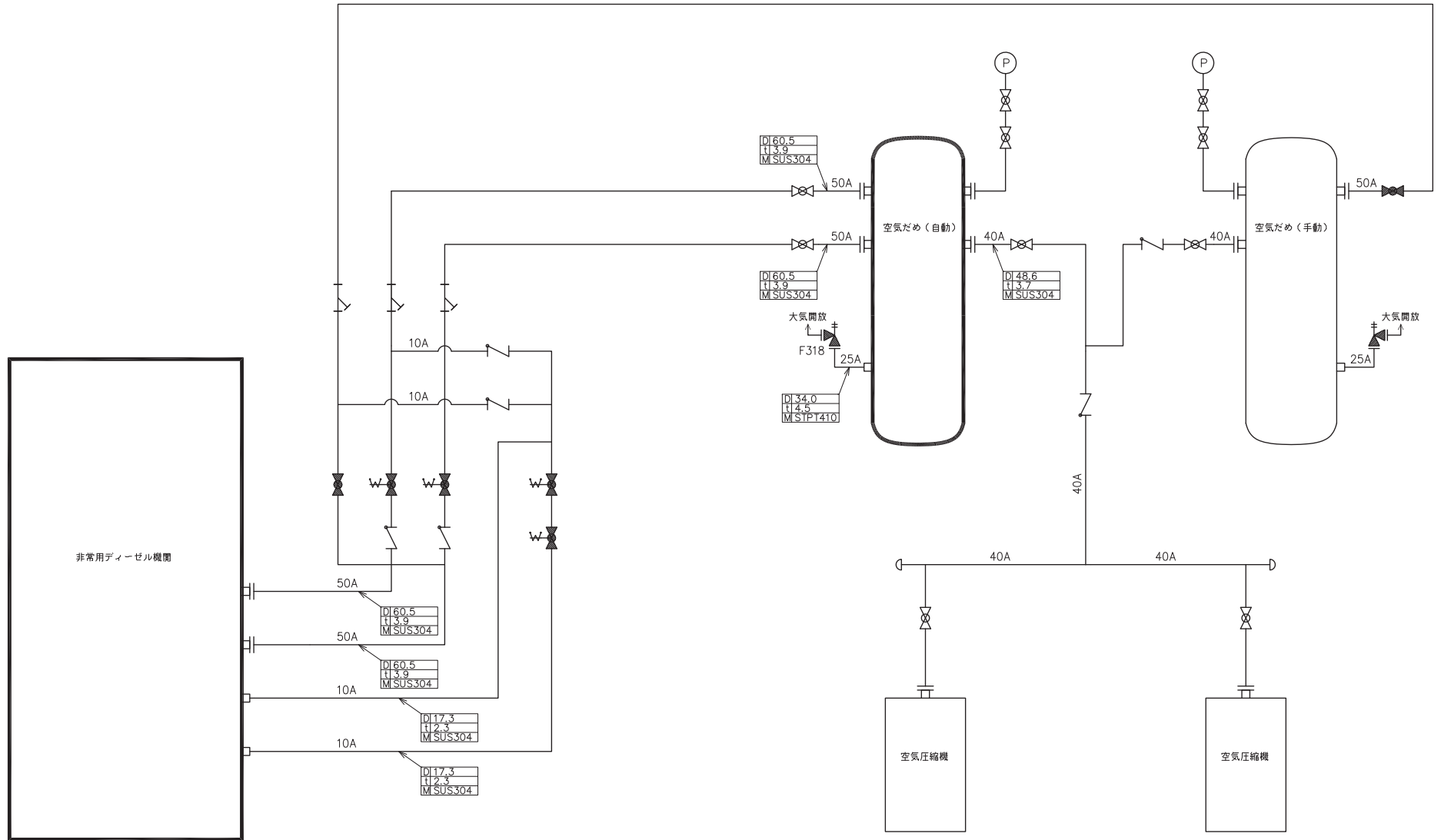
9.1 非常用電源設備

9.1.1 非常用ディーゼル発電設備



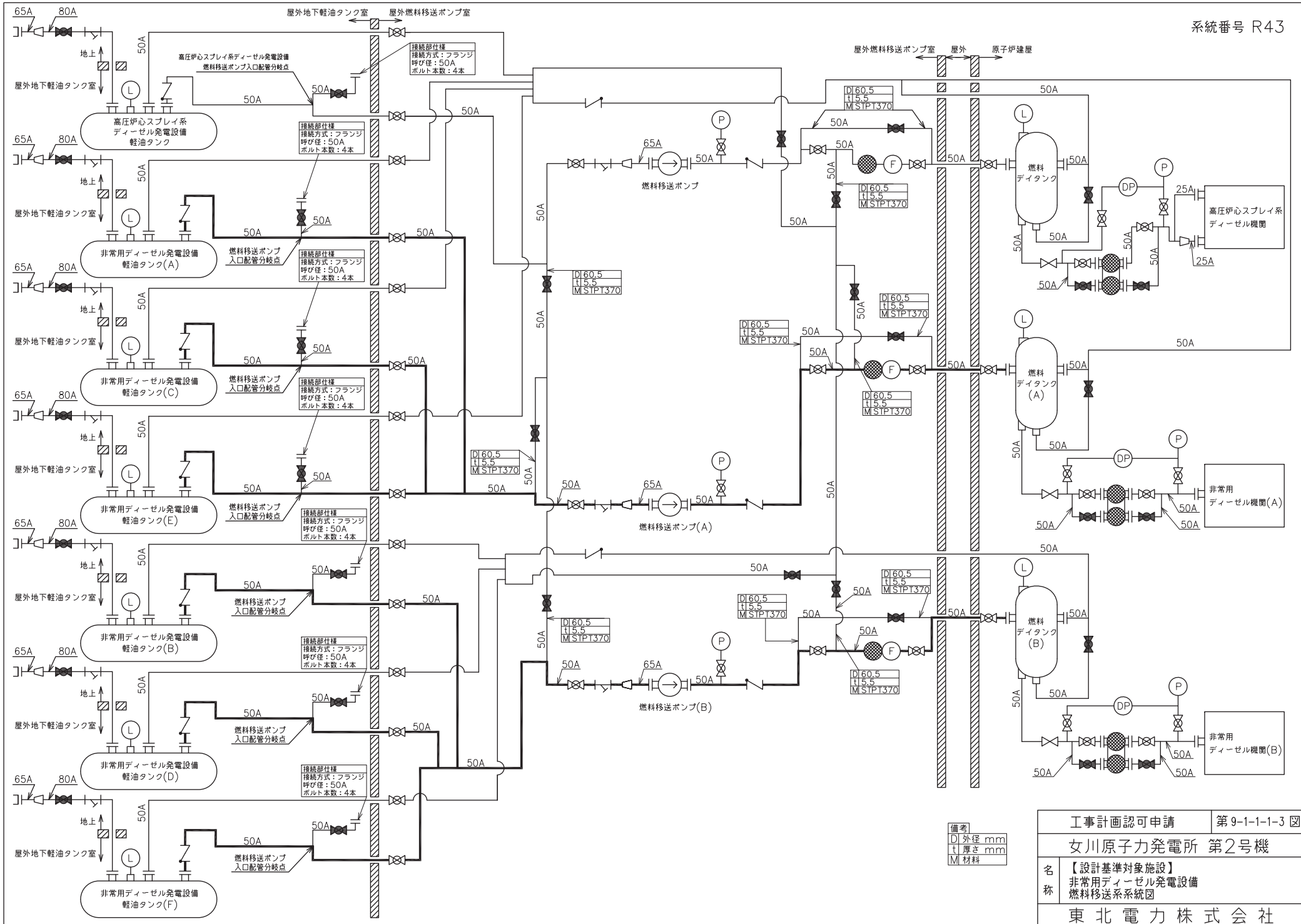
備考
 D 外径 mm
 t 厚さ mm
 M 材料

工事計画認可申請	第 9-1-1-1-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 非常用ディーゼル発電設備系統図
東北電力株式会社	



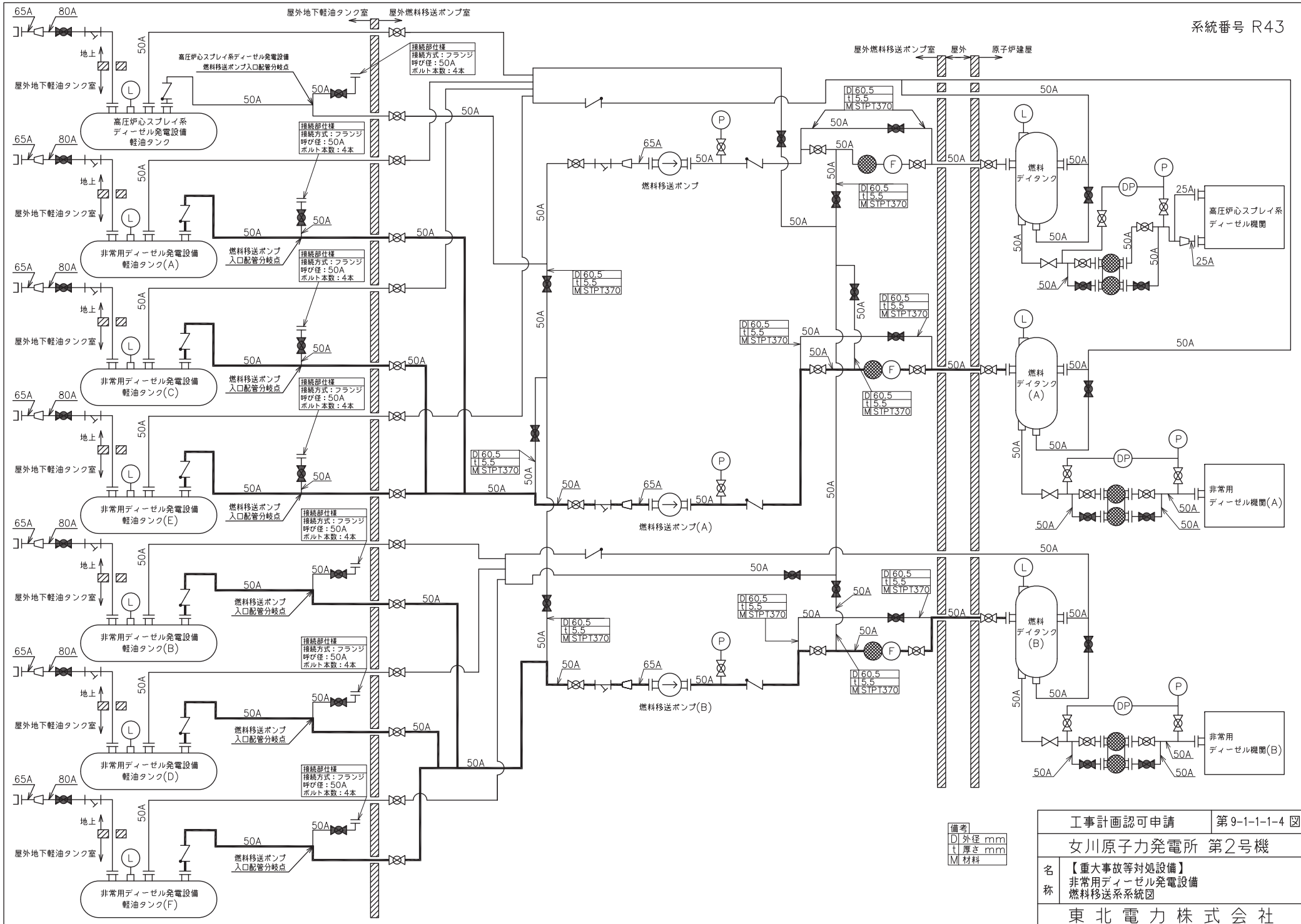
備考
 D 外径 mm
 t 厚さ mm
 M 材料

工事計画認可申請	第9-1-1-1-2 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 非常用ディーゼル発電設備系統図
東北電力株式会社	
0424	



備考
 D1 外径 mm
 t1 厚さ mm
 M1 材料

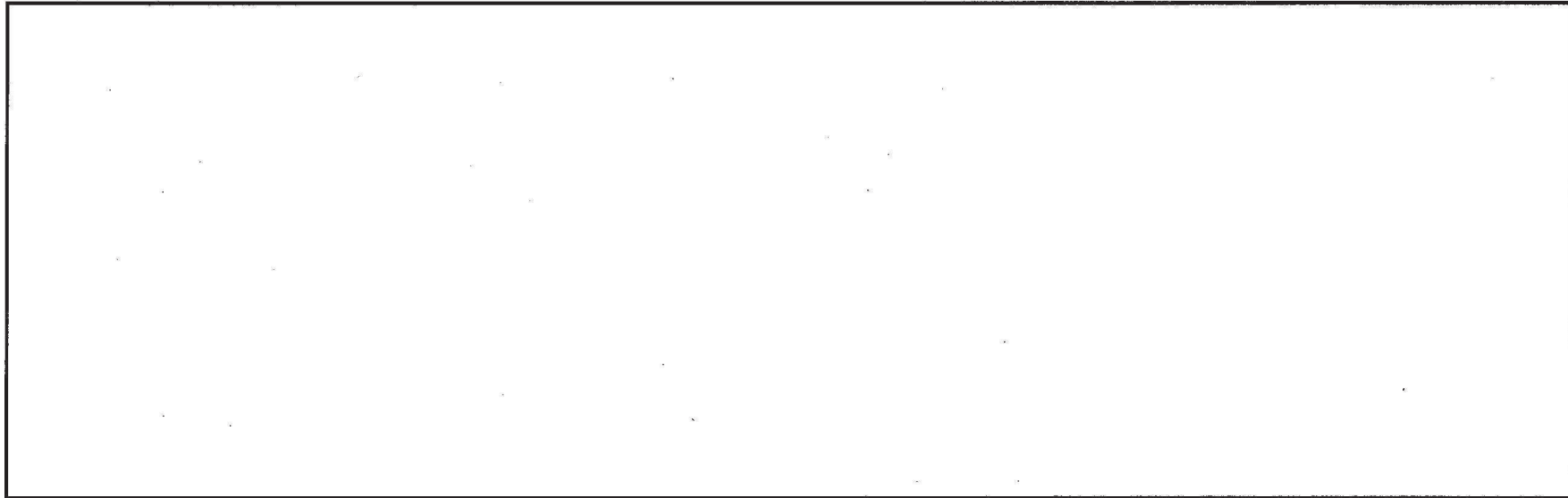
工事計画認可申請	第9-1-1-1-3 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 非常用ディーゼル発電設備 燃料移送系系統図
東北電力株式会社	
0501	



備考
 D1 外径 mm
 t1 厚さ mm
 M1 材料

工事計画認可申請	第9-1-1-1-4 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 非常用ディーゼル発電設備 燃料移送系統図
東北電力株式会社	
0501	

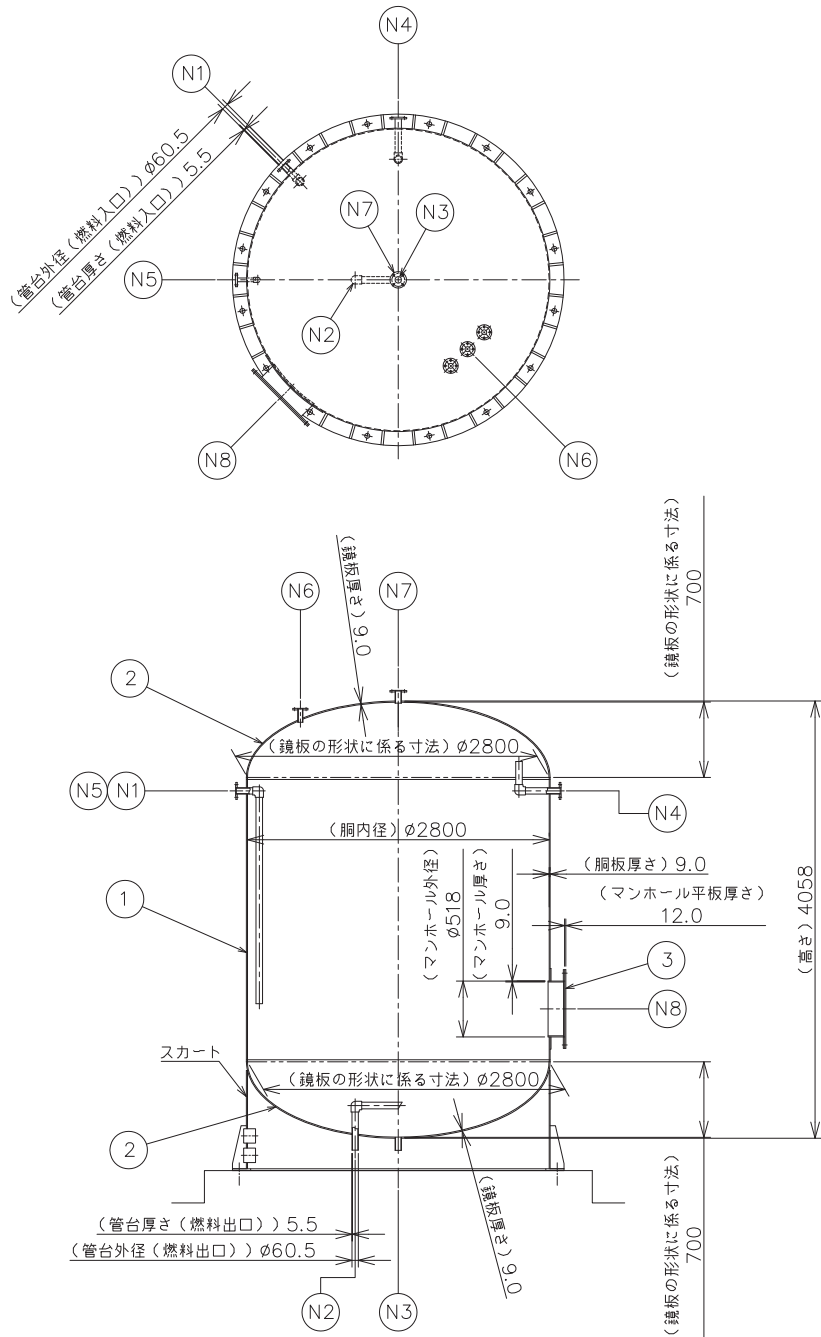
2	非常用ディーゼル機関B	
1	非常用ディーゼル機関A	
番号	名称	備考
非常用ディーゼル機関一覧表		



工事計画認可申請	第 9-1-1-2-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル機関構造図
東北電力株式会社	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

9Y15



符号	名称	個数	呼び径
N8	マンホール	1	φ500
N7	ミスト	1	50A
N6	液面計	1	40A
N5	燃料返油	1	25A
N4	オーバーフロー	1	50A
N3	ドレン	1	50A
N2	燃料出口	1	50A
N1	燃料入口	1	50A

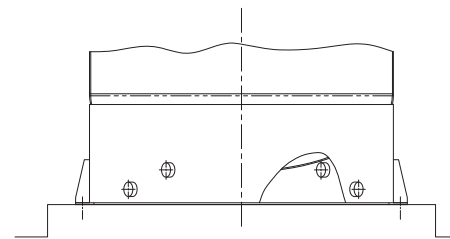
管台一覧表

番号	品名	個数	材料
3	マンホール平板	1	SS400
2	鏡板	2	SS400
1	胴板	1	SS400

部品表

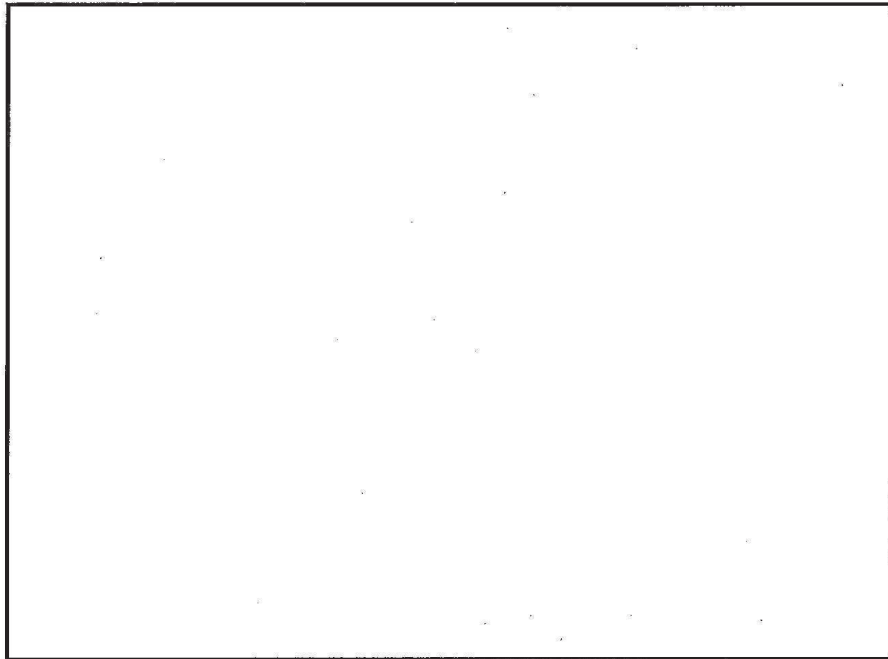
番号	名称	備考
2	燃料デイトンクB	
1	燃料デイトンクA	

燃料デイトンク一覧表



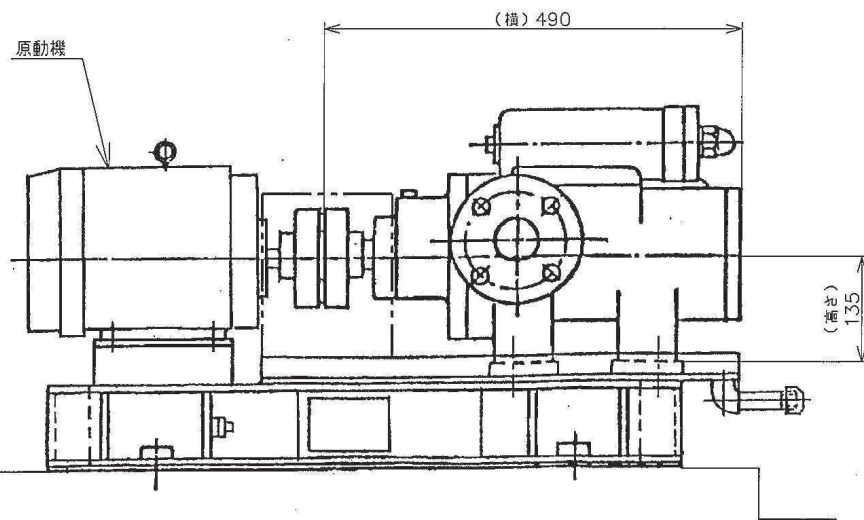
注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。
 注3：断面図示では管台の構造を模式的に示している。

工事計画認可申請	第9-1-1-2-2 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	燃料デイトンク構造図
東北電力株式会社	

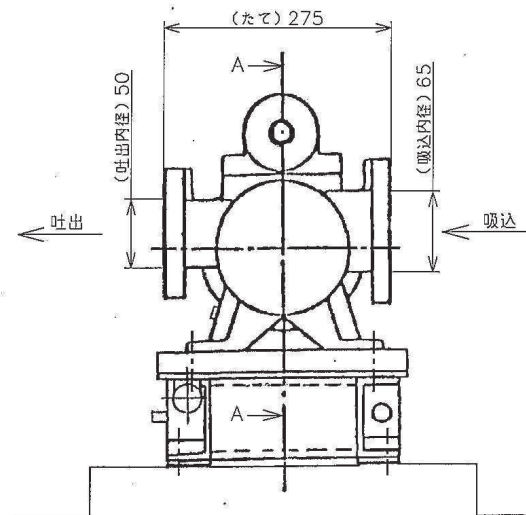


1	ケーシング	1	SC450
番号	品名	個数	材料
部品表			

2	燃料移送ポンプB		
1	燃料移送ポンプA		
番号	名称	備考	
燃料移送ポンプ一覧表			



外形図



注1：寸法はmmを示す。
注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-2-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	燃料移送ポンプ構造図
東北電力株式会社	

第 9-1-1-2-3 図 燃料移送ポンプ構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[燃料移送ポンプ]

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
吸 込 内 径	65		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
吐 出 内 径	50		同上
た て	275		同上
横	490		同上
高 さ	135		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値

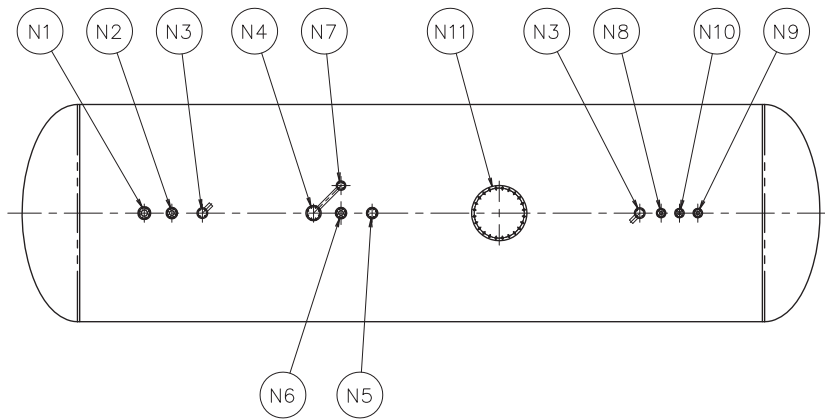


図-1 A~A矢視図(A系)

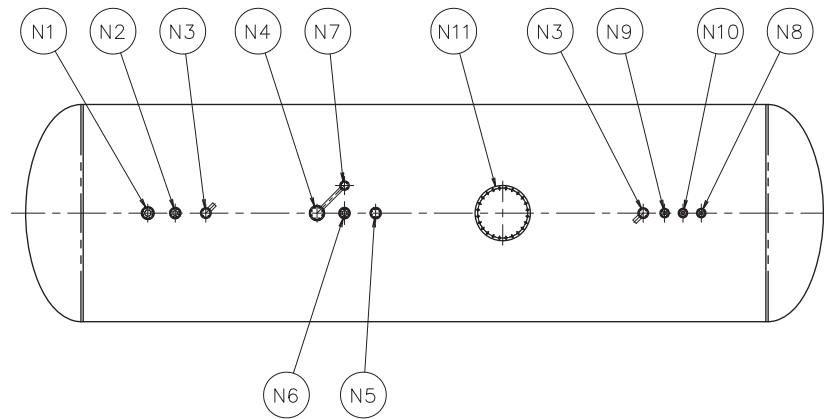
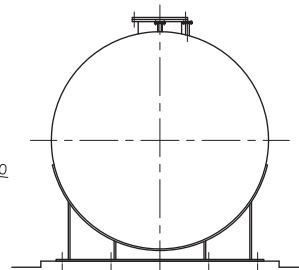
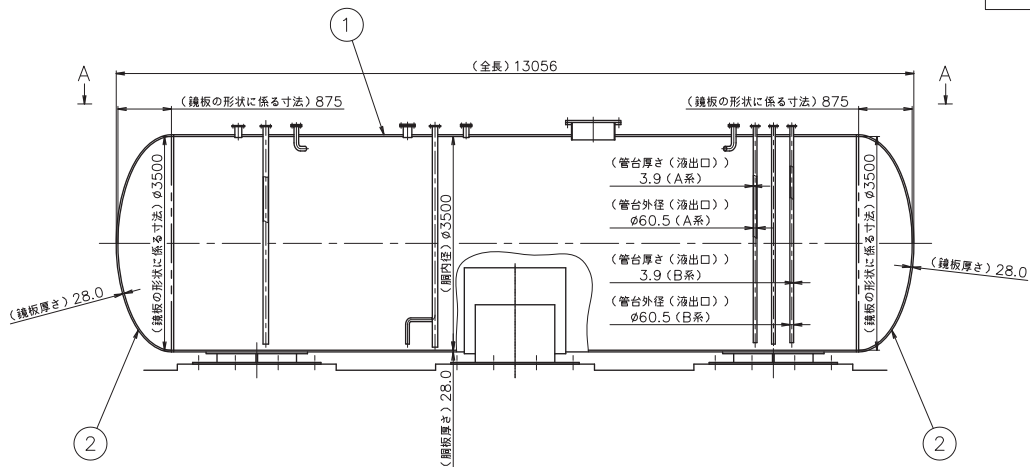


図-2 A~A矢視図(B系)

2	鏡板	2	SM400C
1	胴板	1	SM400C
番号		品名	個数
		部品表	材料

N11	マンホール	1	700A
N10	戻り	1	50A
N9	予備	1	50A
N8	液出口	1	50A
N7	水抜管	1	50A
N6	液位計	1	80A
N5	検尺口(予備兼用)	1	80A
N4	予備	1	125A
N3	予備	2	65A
N2	給油口	1	80A
N1	ベント	1	100A
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			



6	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクF	図-2
5	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクE	図-1
4	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクD	図-2
3	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクC	図-1
2	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクB	図-2
1	非常用ディーゼル発電設備軽油タンクA	図-1
番号	名称	備考
非常用ディーゼル発電設備軽油タンク一覧表		

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。
 注3：断面図示では管台の構造を模式的に示している。

工事計画認可申請		第9-1-1-2-4 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク構造図	
東北電力株式会社		
0421		

第9-1-1-2-4 図 非常用ディーゼル発電設備軽油タンク構造図別紙

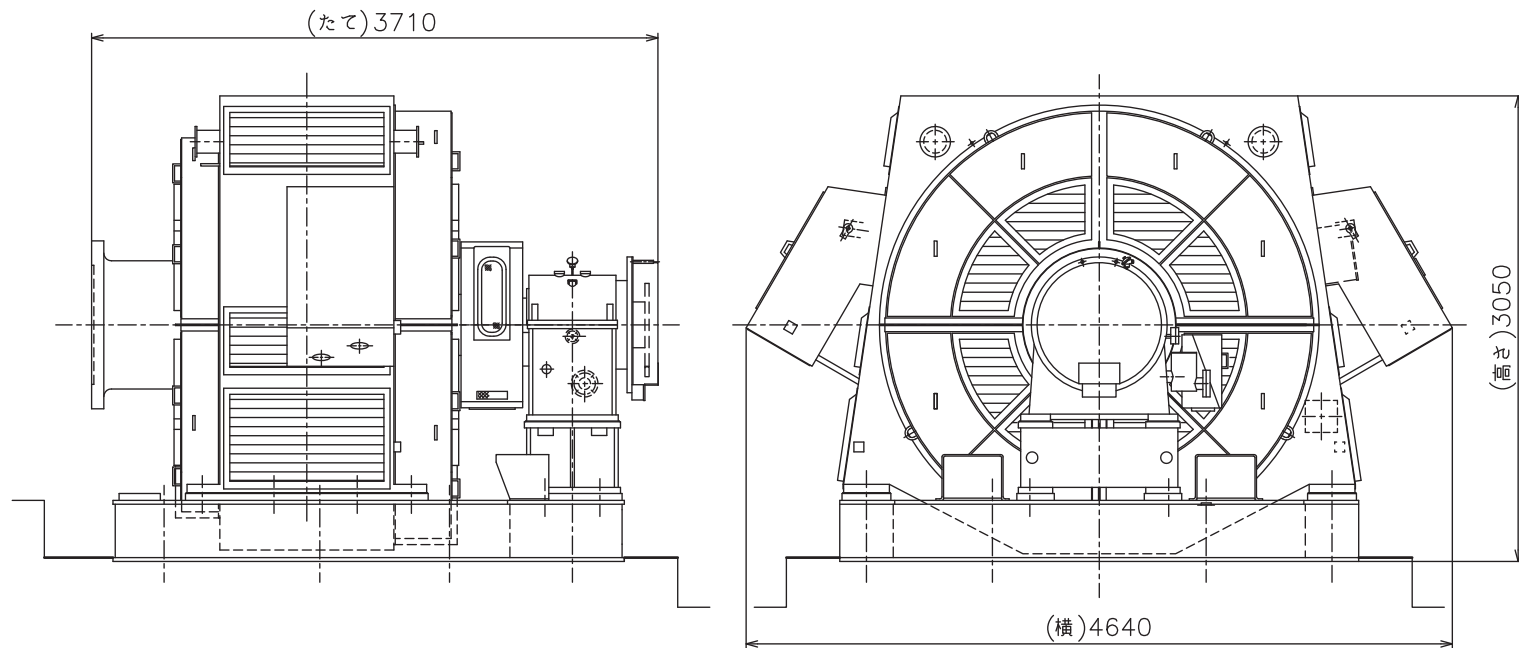
工事計画記載の公称値の許容範囲

[非常用ディーゼル発電設備軽油タンク]

主 要 寸 法 (mm)	許 容 範 囲	根 拠
胴内径	3500	*1 発電用火力設備の技術基準の解釈 第6条 第1項 第二号より、同一断面における最大内 径と最小内径の差は1%以下。 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	28.0	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ	28.0	同上
鏡板の形状に係る寸 法（鏡板の内面におけ る長径）	3500	同上
鏡板の形状に係る寸 法（鏡板の内面におけ る短径の2分の1）	875	同上
管台外径（液出口）	60.5	JIS G3456（製造能力、製造実績を考慮したメー カ基準）
管台厚さ（液出口）	3.9	【プラス側公差】 JIS G3456（製造能力、製造実績を考慮したメー カ基準） 【マイナス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
全長	13056	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値

注記*1：（ ）付公差は最大と最小の差



注1：特記なき寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請		第 9-1-1-2-5 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	非常用ディーゼル発電機構造図	
東北電力株式会社		
		0326

第9-1-1-2-5 図 非常用ディーゼル発電機構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
た て	3710		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
横	4640		同上
高 さ	3050		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。

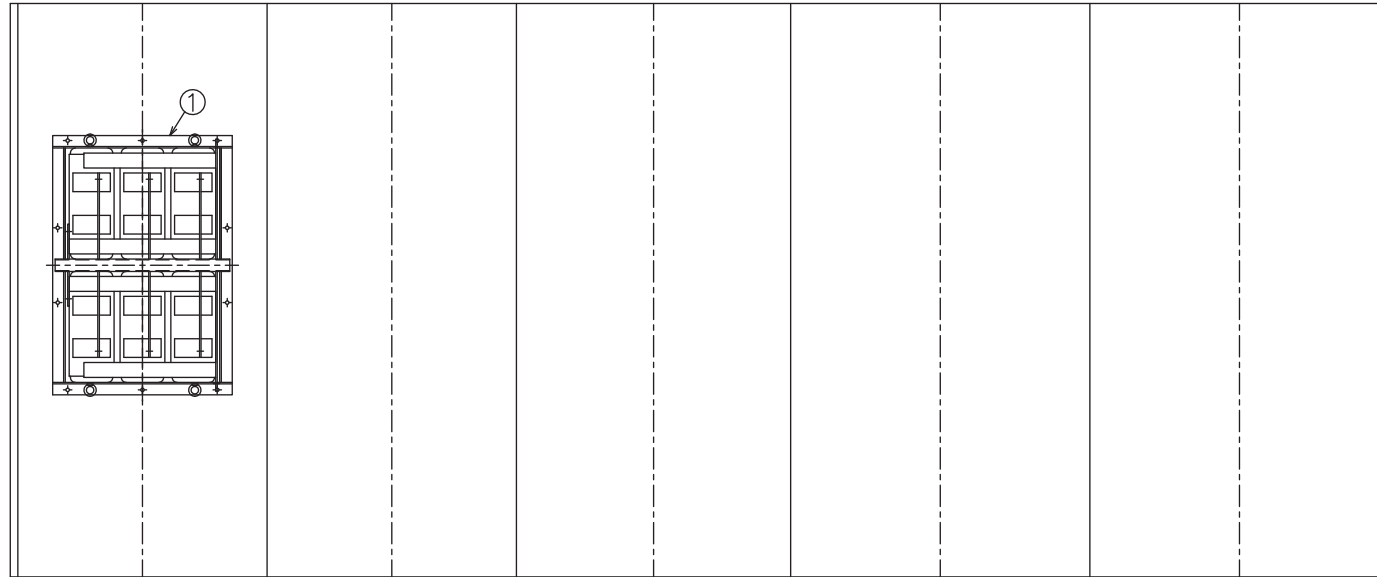
<シリコン整流器盤>

<界磁調整器盤>

<自動電圧調整器盤>

<補機制御盤>

<制御盤>



正面図

1	励磁装置	1
番号	品名	個数
部品表		

工事計画認可申請	第 9-1-1-2-6 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	励磁装置構造図
東北電力株式会社	
9Z04	

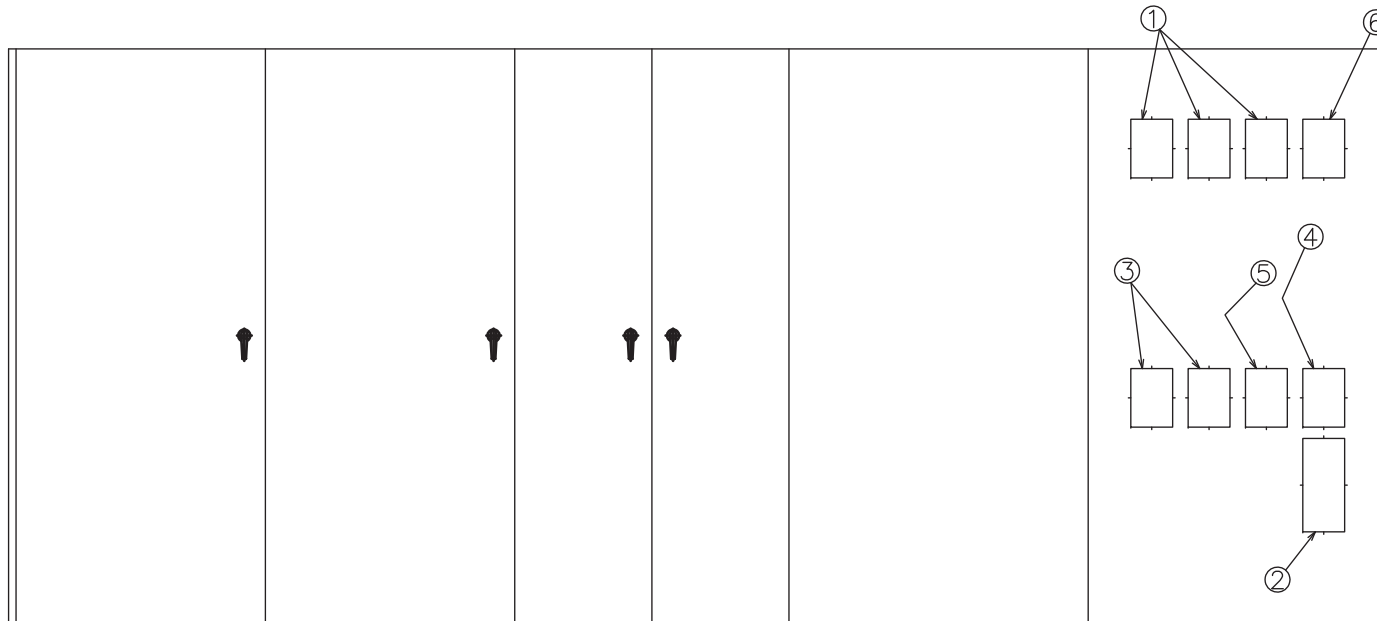
<シリコン整流器盤>

<界磁調整器盤>

<自動電圧調整器盤>

<補機制御盤>

<制御盤>



正面図

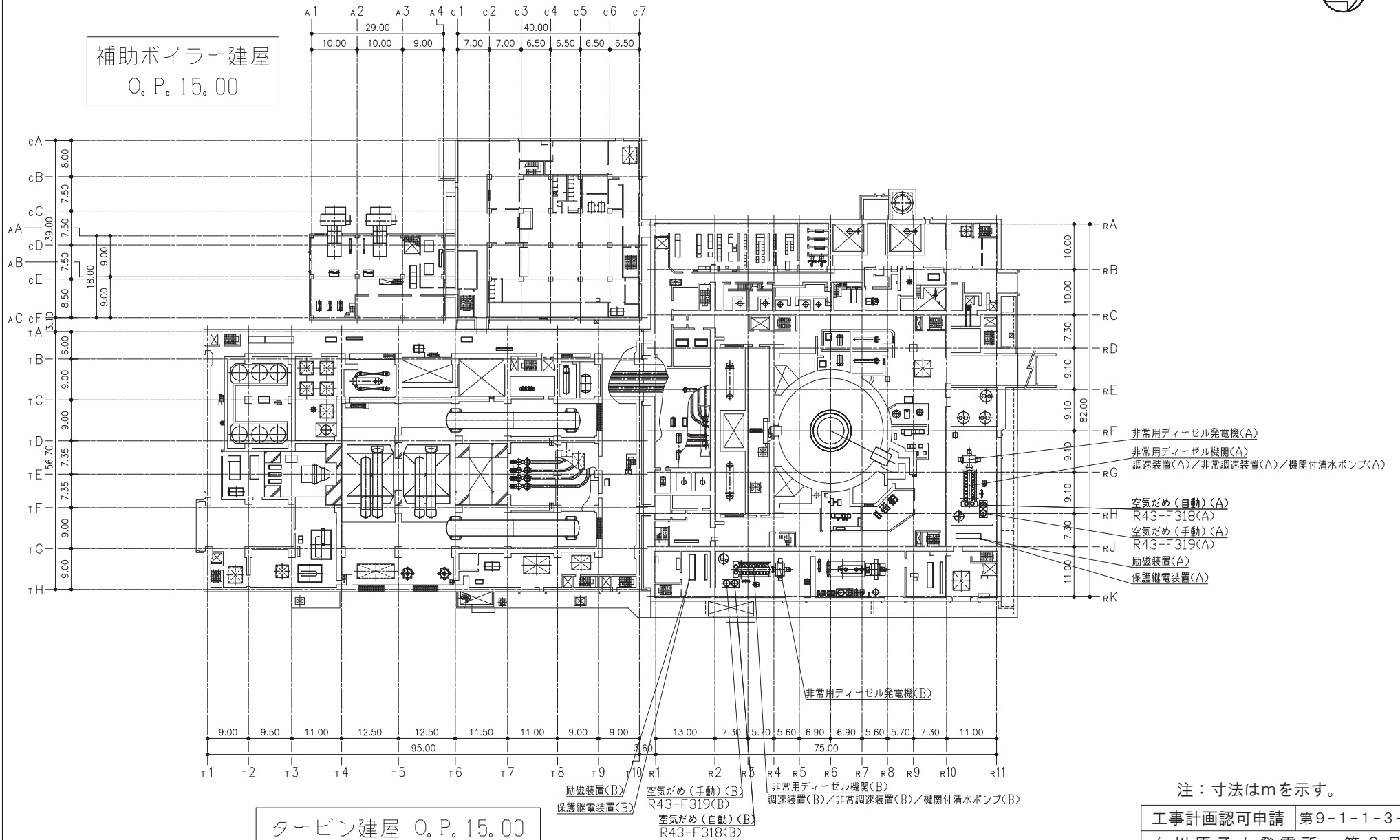
6	ディーゼル発電機過電圧継電器	1
5	ディーゼル発電機界磁地絡継電器	1
4	ディーゼル発電機地絡継電器	1
3	ディーゼル発電機過電流継電器	2
2	ディーゼル発電機逆電力継電器	1
1	ディーゼル発電機比率差動継電器	3
番号	品名	個数
部 品 表		

工事計画認可申請		第 9-1-1-2-7 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	保護継電装置構造図	
東北電力株式会社		
		9Z04

制御建屋 O. P. 15.00



補助ボイラー建屋
O. P. 15.00

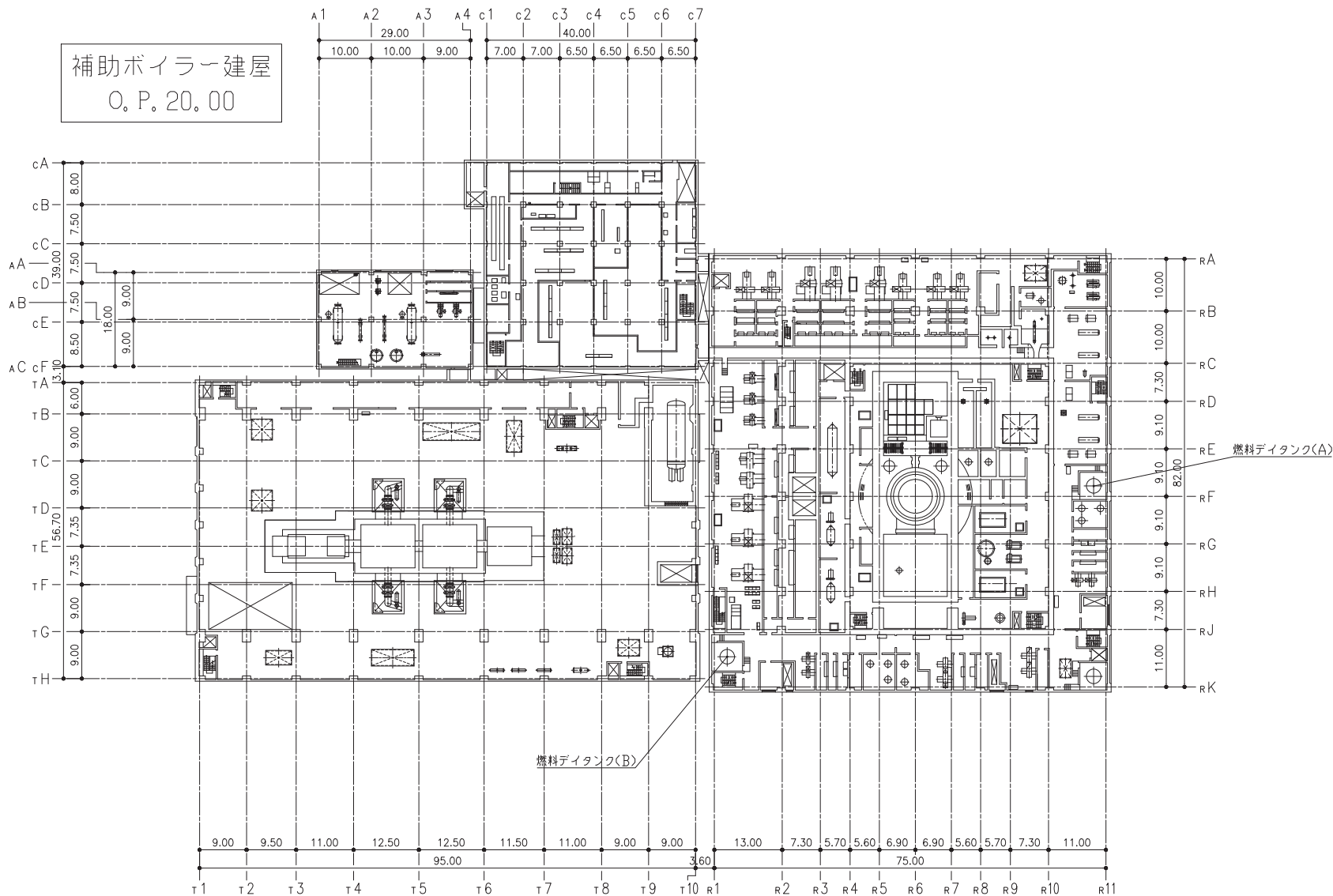


注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-3-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 19. 50

補助ボイラー建屋
O. P. 20. 00

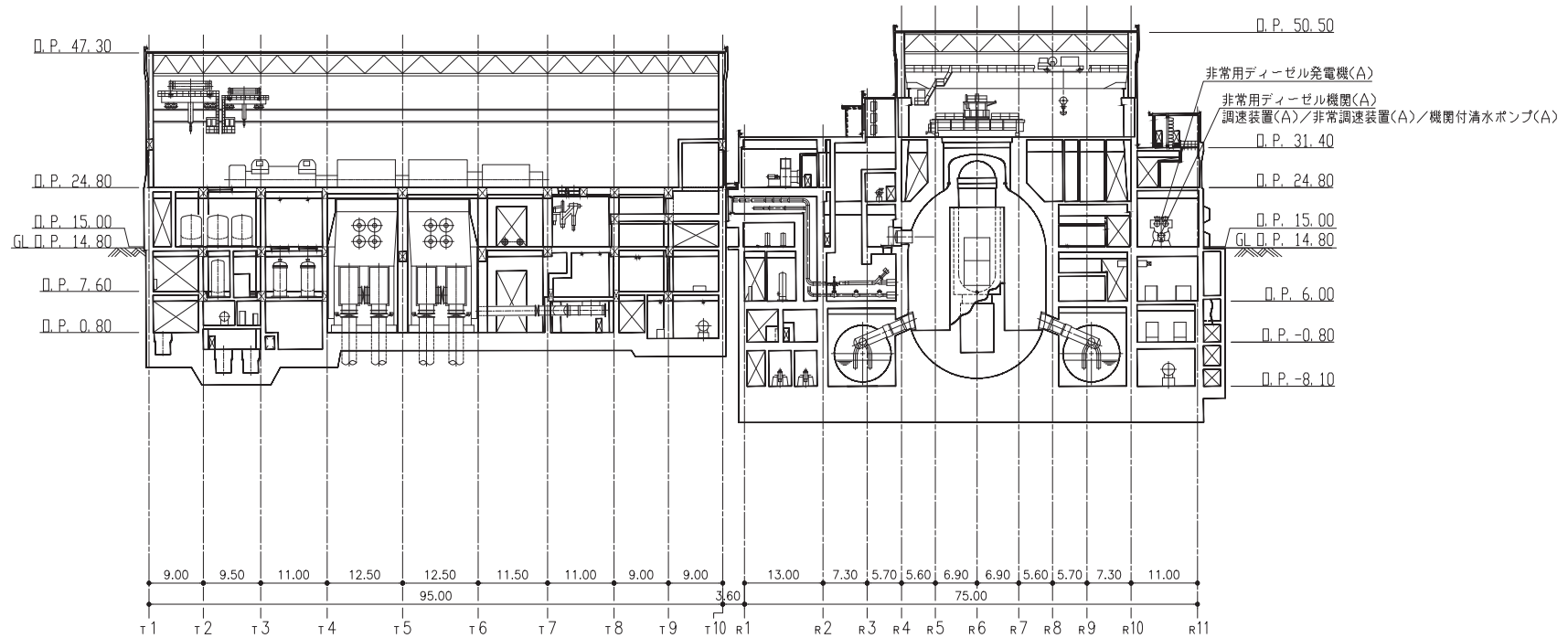
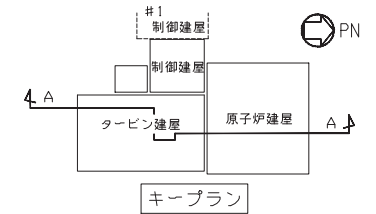


タービン建屋 O. P. 24. 80

原子炉建屋 O. P. 22. 50 (一部 24. 80)

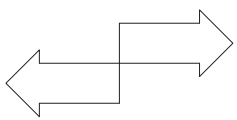
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-3-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	



タービン建屋

原子炉建屋

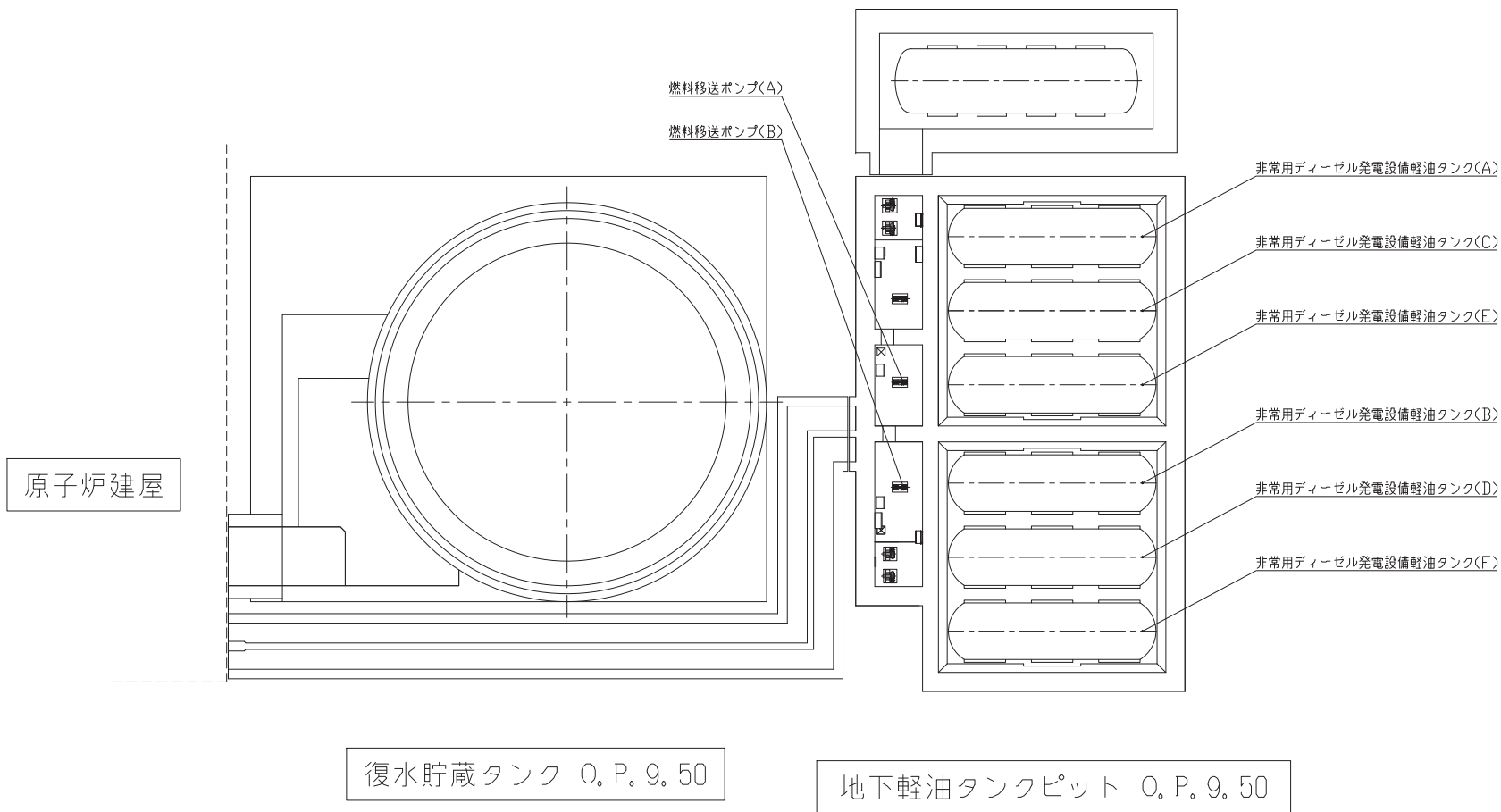


A-A断面図

注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-3-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面 (その3)
東北電力株式会社	

地下軽油タンクピット O. P. 6. 10

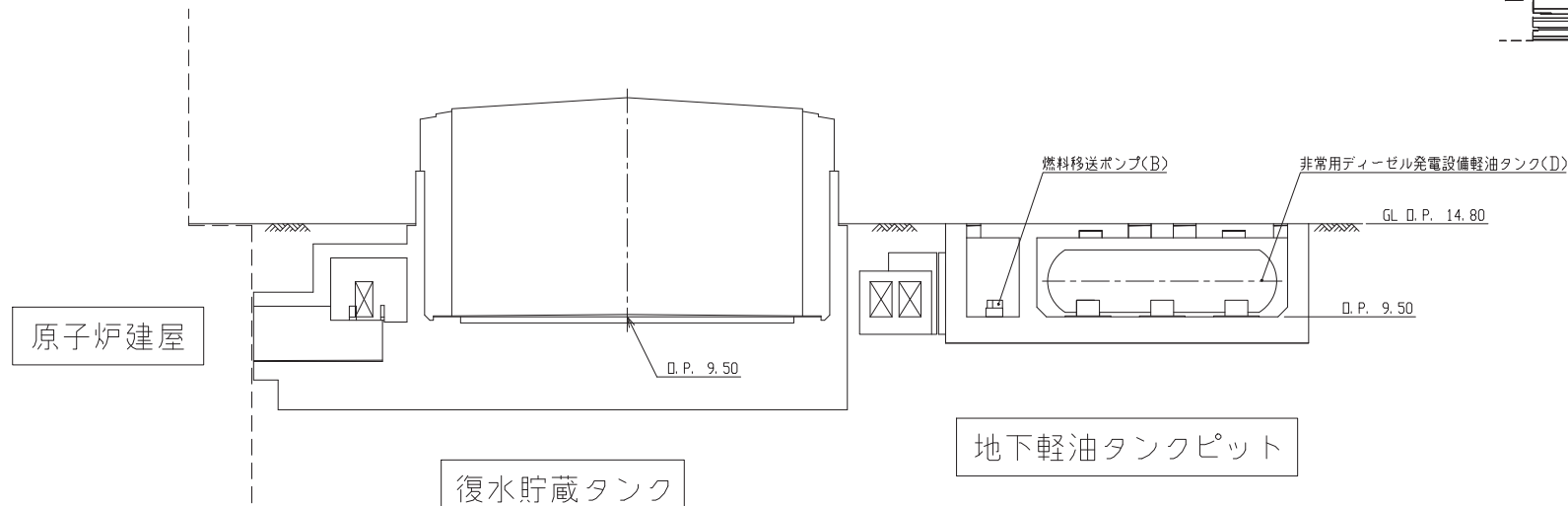


復水貯蔵タンク O. P. 9. 50

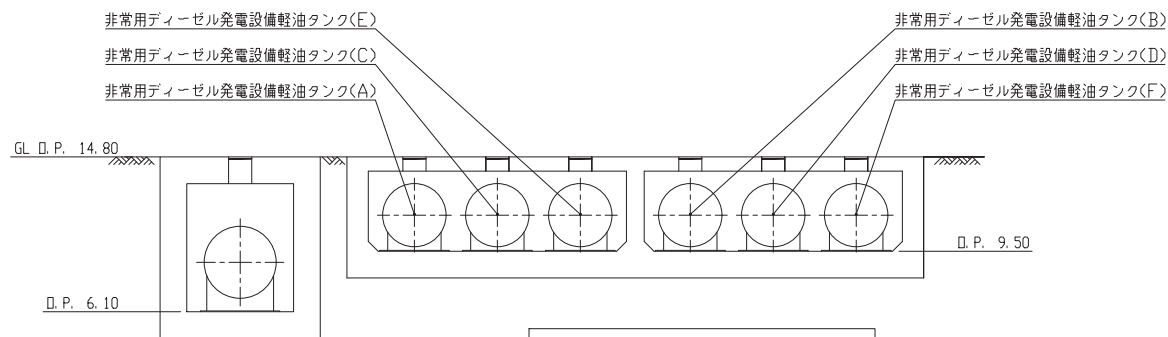
地下軽油タンクピット O. P. 9. 50

注：寸法はmを示す。

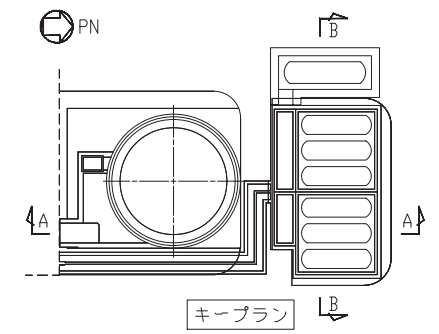
工事計画認可申請	第9-1-1-3-4図
女川原子力発電所	第2号機
名称	非常用ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面（その4）
東北電力株式会社	



A-A断面図

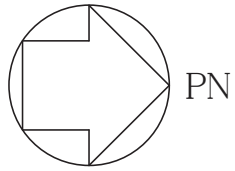


B-B断面図

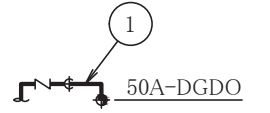
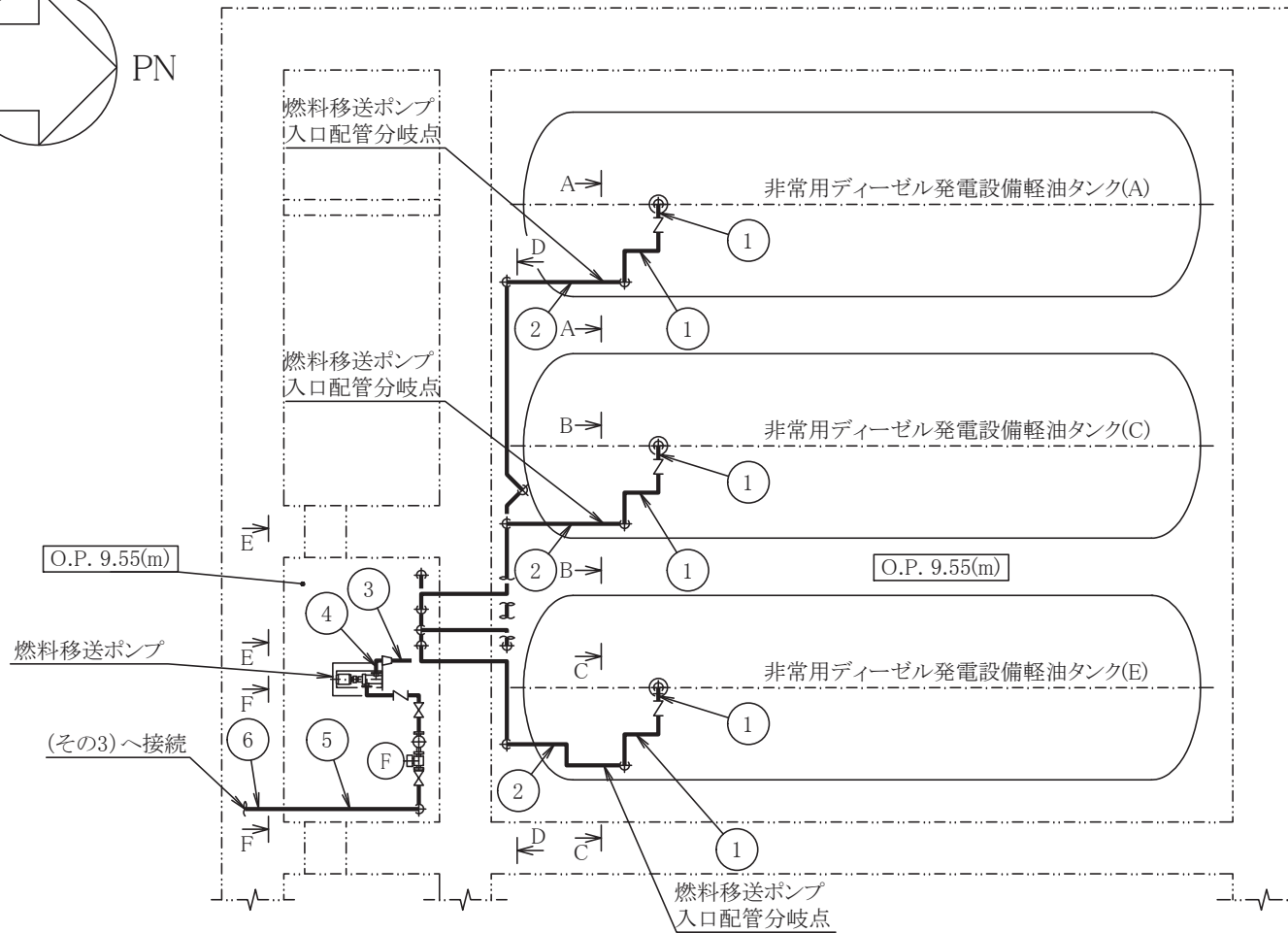


注：寸法はmを示す。

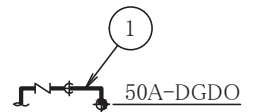
工事計画認可申請	第9-1-1-3-5図
女川原子力発電所	第2号機
名称	非常用ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面（その5）
東北電力株式会社	



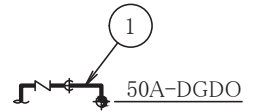
PN



A~A矢視図

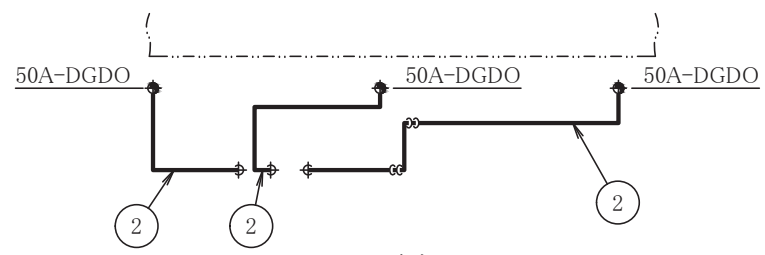


B~B矢視図

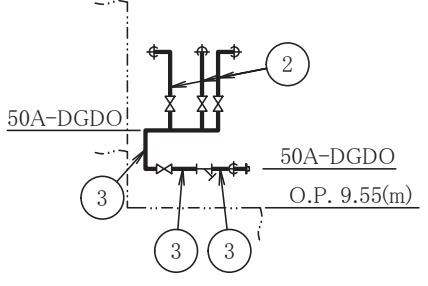


C~C矢視図

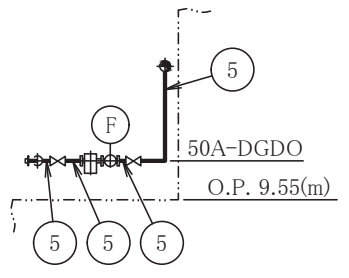
注1: 非常用ディーゼル発電設備軽油タンク~燃料移送ポンプ入口配管分岐点は非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備, 可搬型代替交流電源設備, 可搬型代替直流電源設備, 可搬型窒素ガス供給装置発電設備), 補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。
注2: 寸法はmを示す。



D~D矢視図

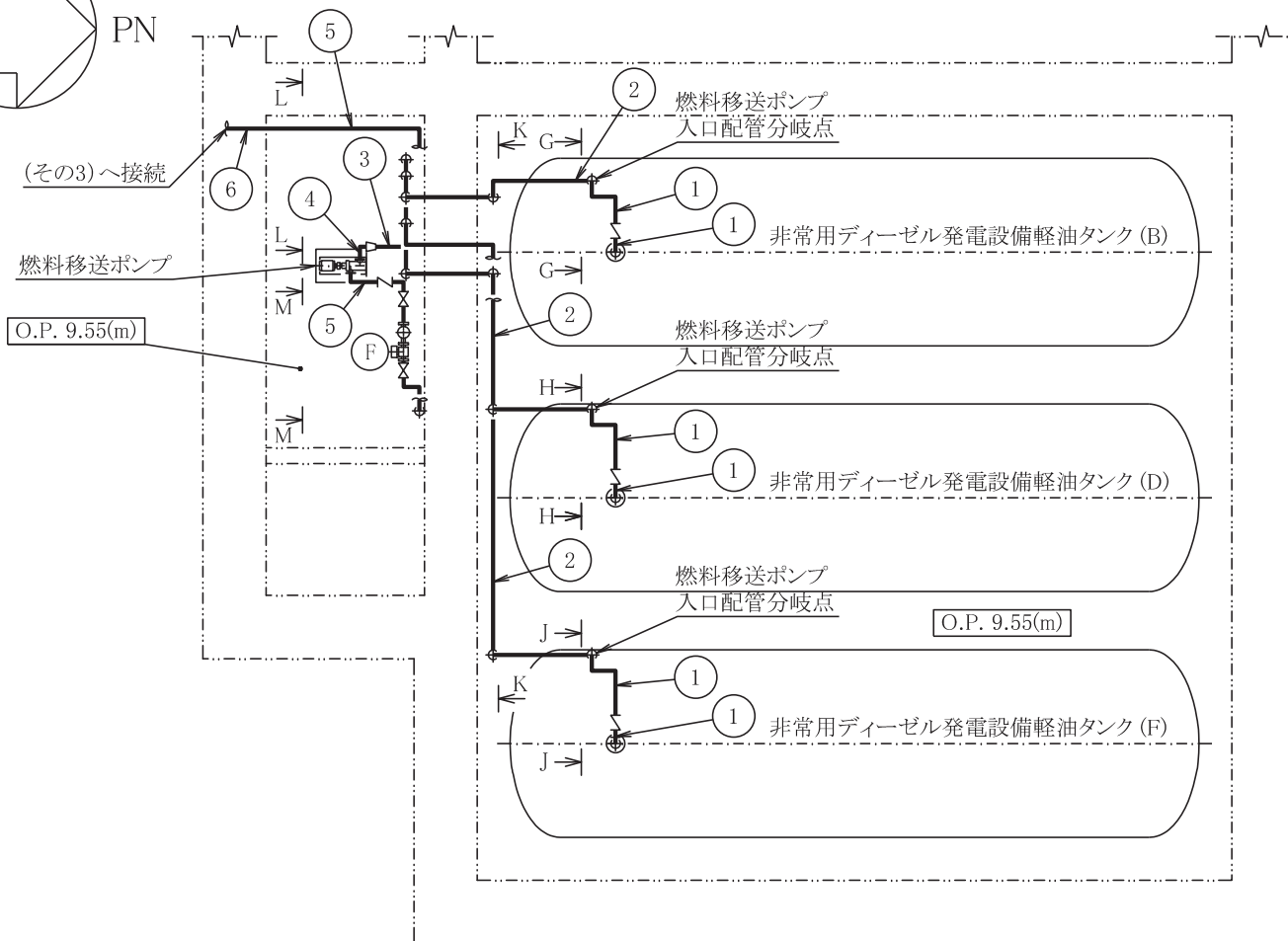
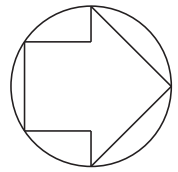


E~E矢視図



F~F矢視図

工事計画認可申請	第9-1-1-4-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
DGDO	0507



O.P. 9.55(m)

O.P. 9.55(m)



G~G矢視図

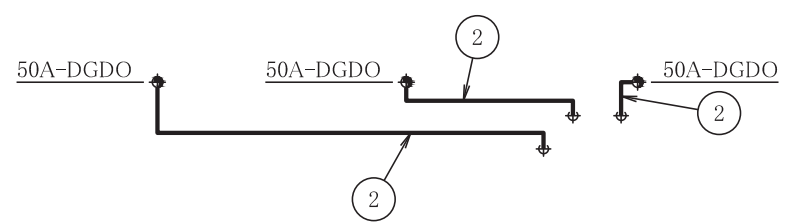


H~H矢視図

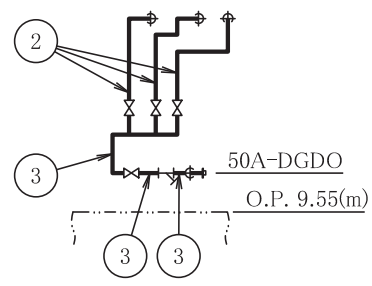


J~J矢視図

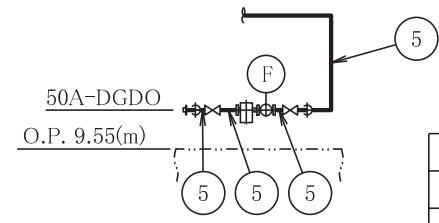
注1:非常用ディーゼル発電設備軽油タンク~燃料移送ポンプ入口配管分岐点は非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備, 可搬型代替交流電源設備, 可搬型代替直流電源設備, 可搬型窒素ガス供給装置発電設備), 補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。
注2:寸法はmを示す。



K~K矢視図

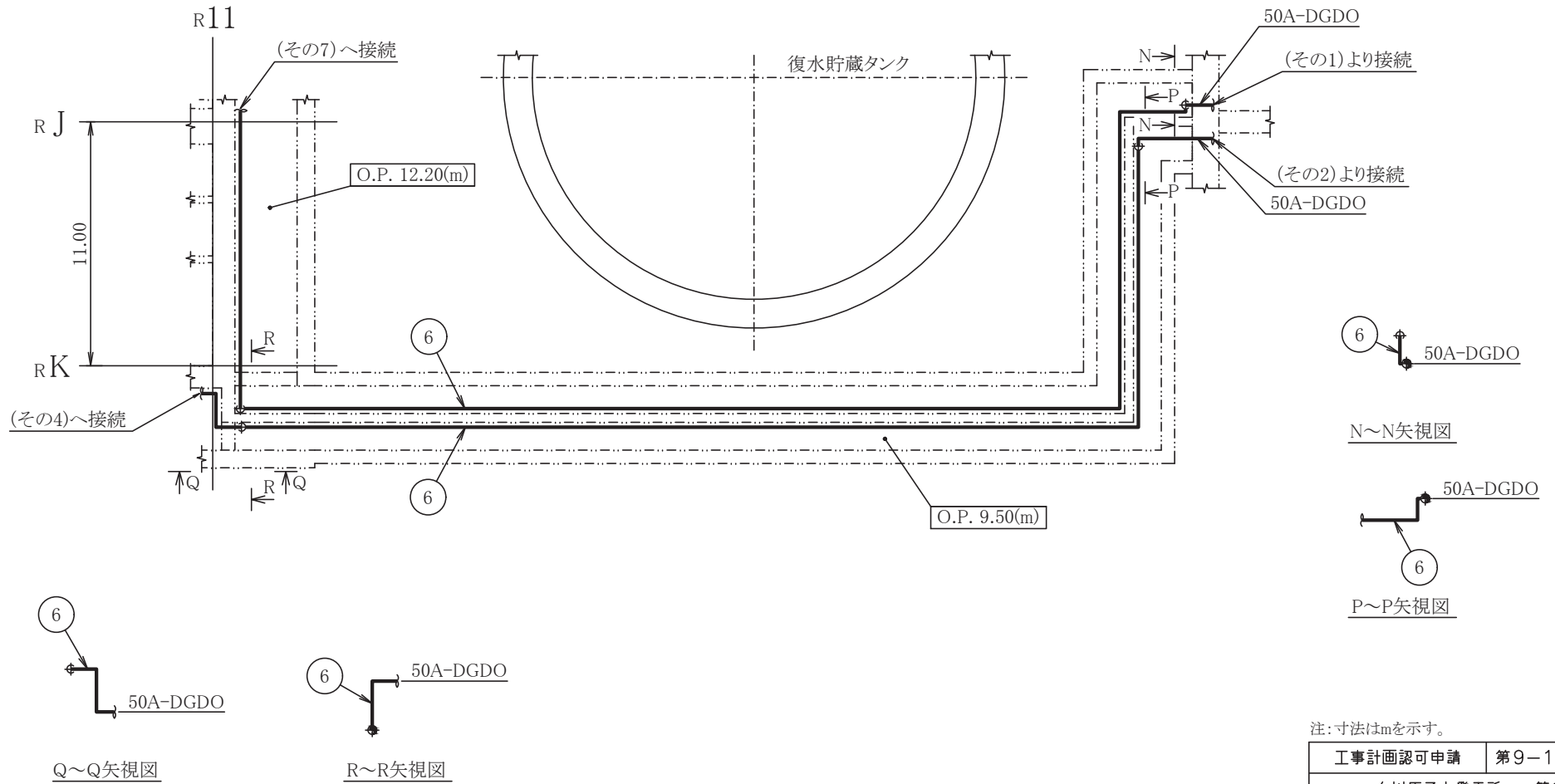
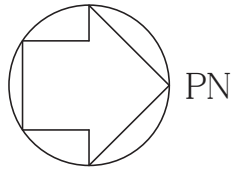


L~L矢視図



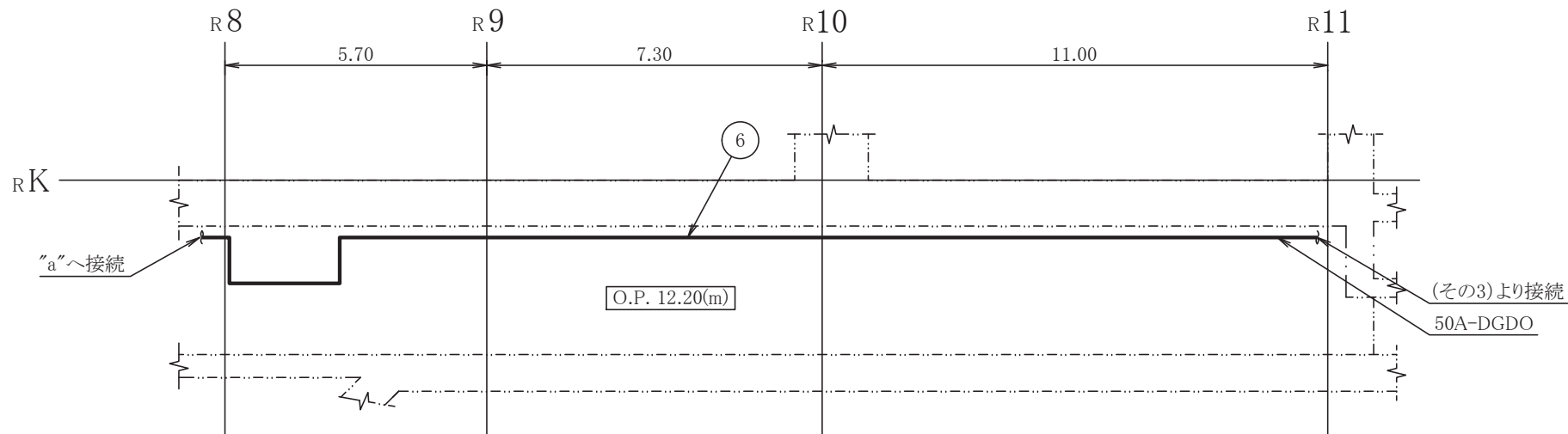
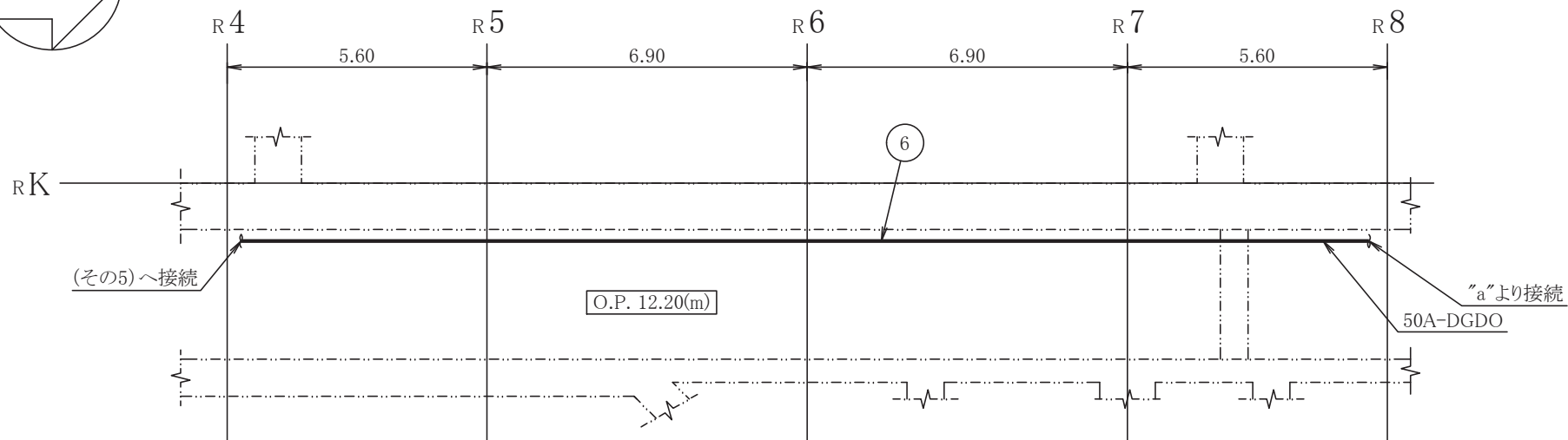
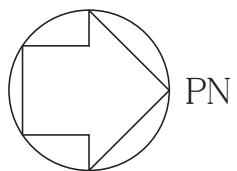
M~M矢視図

工事計画認可申請	第9-1-1-4-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その2)
東北電力株式会社	
DGDO	0511



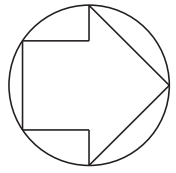
注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-4-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	
DGDO	0507

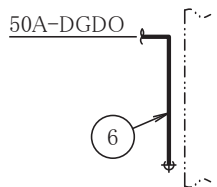
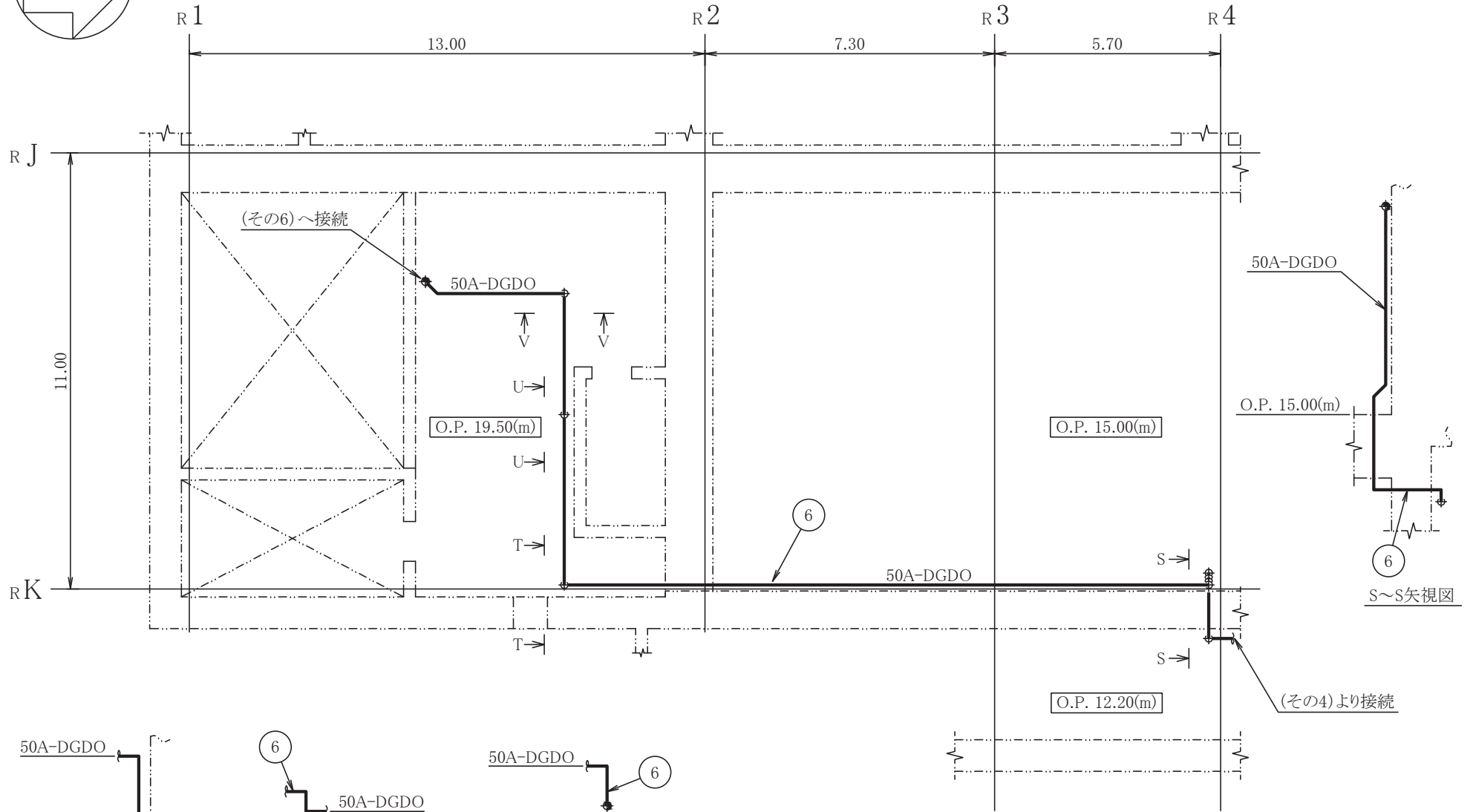


注: 寸法はmを示す。

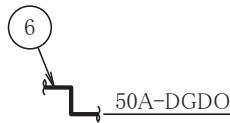
工事計画認可申請	第9-1-1-4-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	
DGDO	0505



PN



T~T矢視図



U~U矢視図



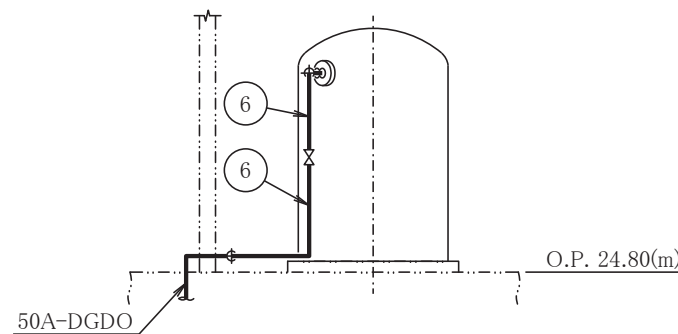
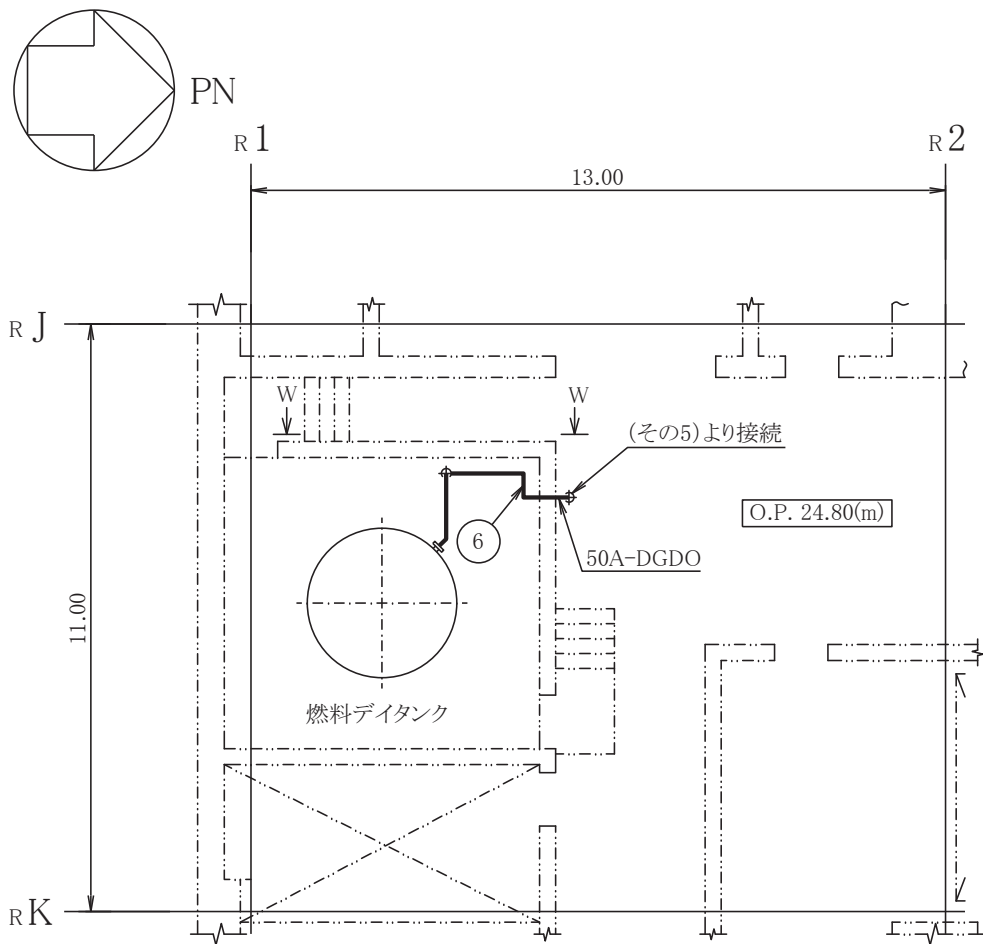
V~V矢視図



S~S矢視図

注:寸法はmを示す。

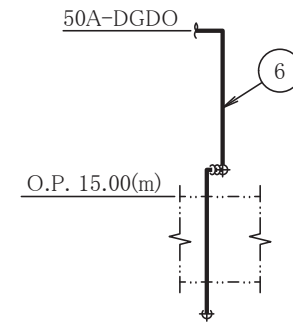
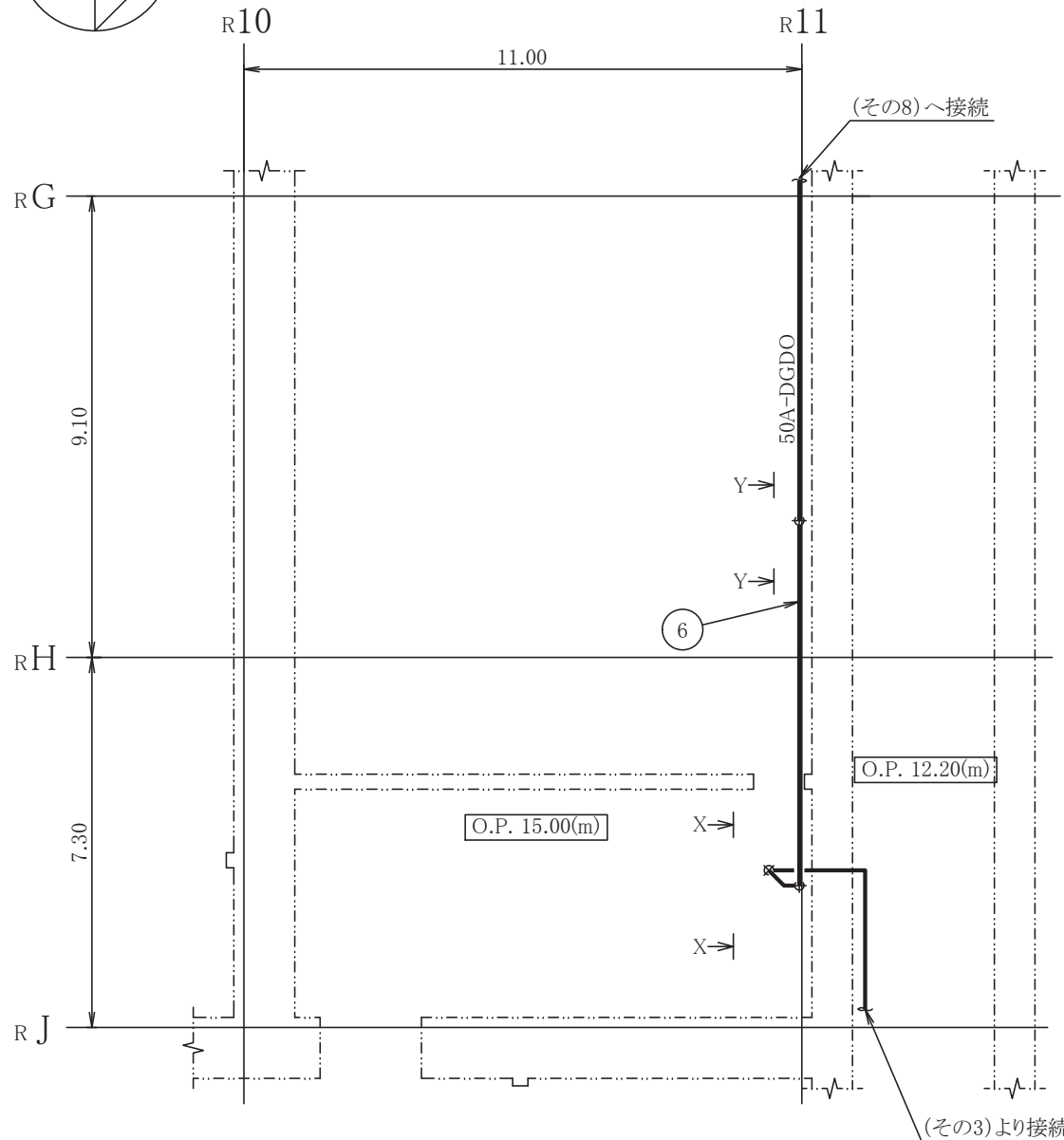
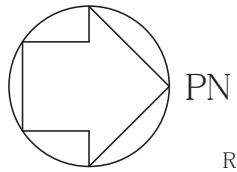
工事計画認可申請	第9-1-1-4-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	
DGDO	0416



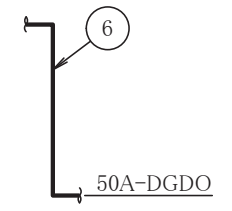
W~W矢視図

注:寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-4-6図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その6)
東北電力株式会社	
DGDO	0416



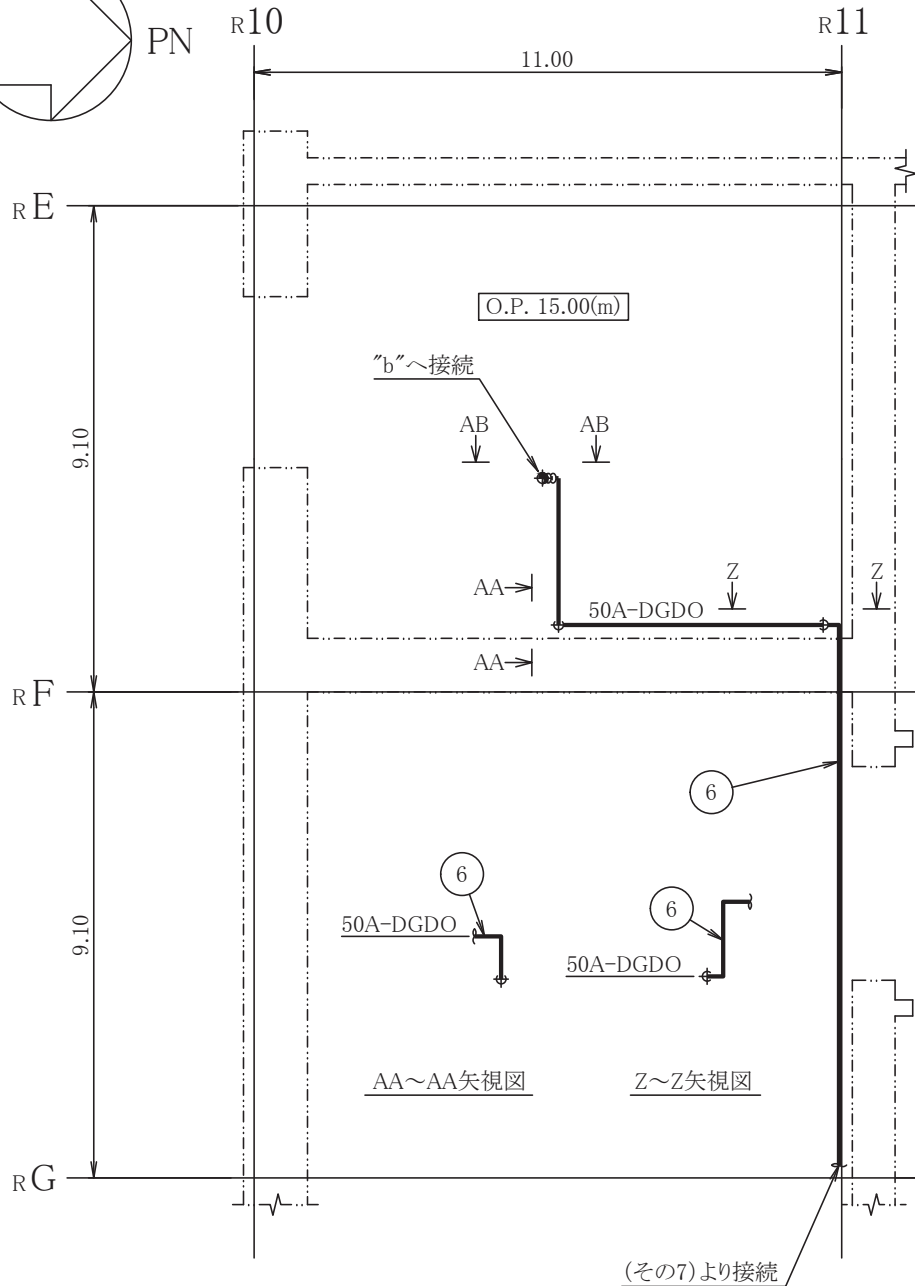
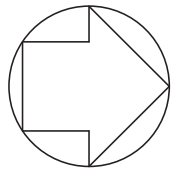
X~X矢視図



Y~Y矢視図

注:寸法はmを示す。

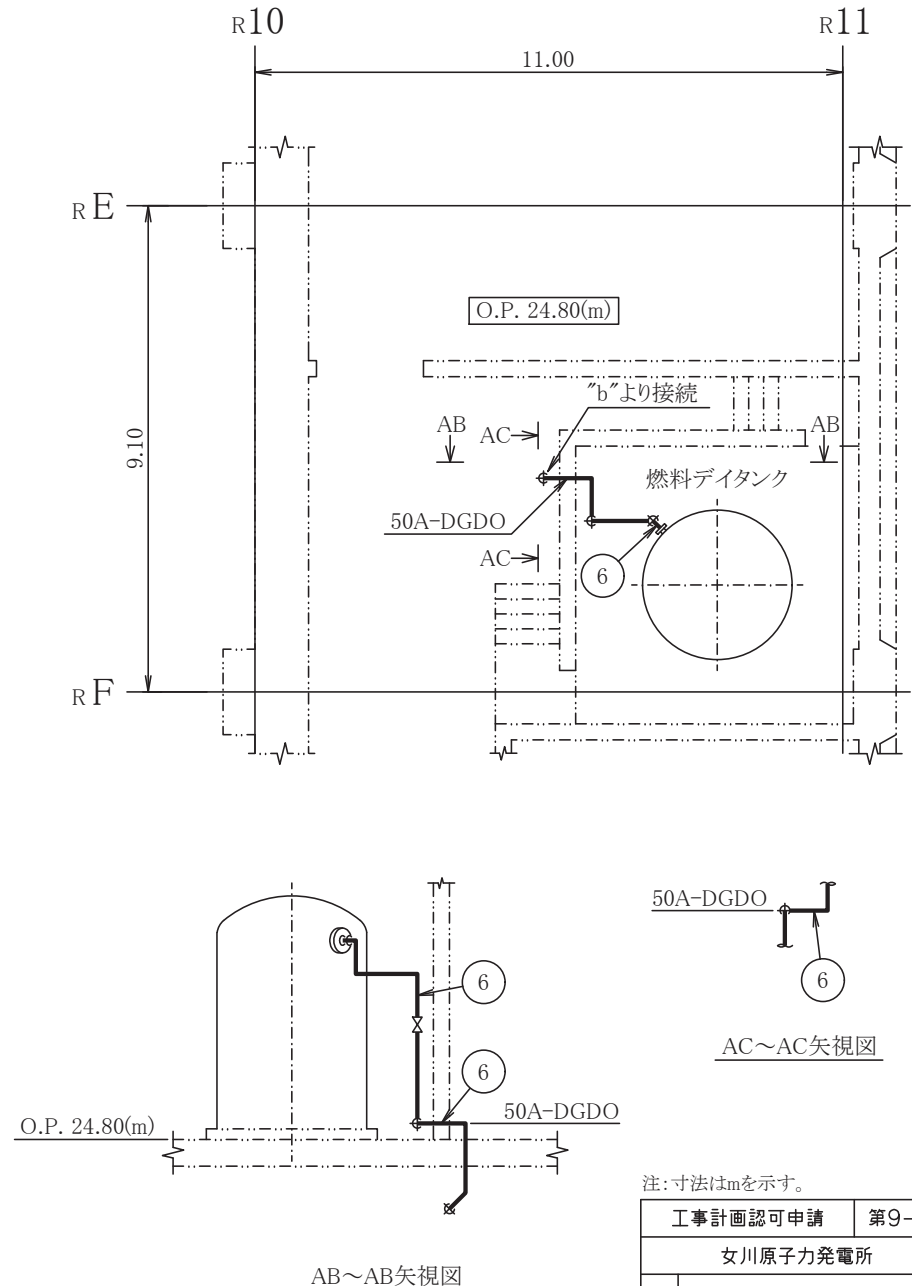
工事計画認可申請	第9-1-1-4-7図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その7)
東北電力株式会社	
DGDO	0505



AA~AA矢視図

Z~Z矢視図

(その7)より接続



O.P. 24.80(m)

AB~AB矢視図

AC~AC矢視図

注:寸法はmを示す。

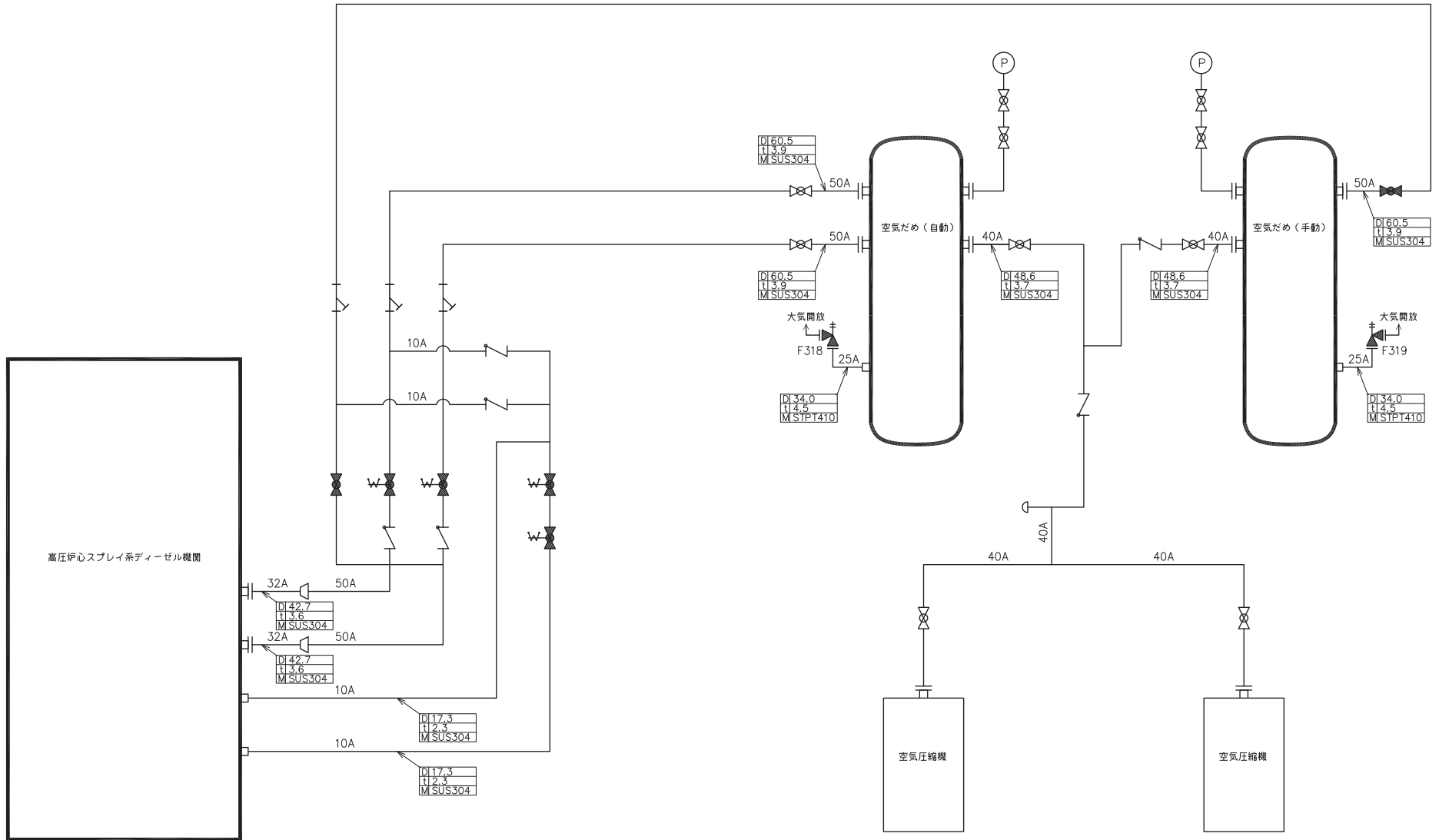
工事計画認可申請	第9-1-1-4-8図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その8)
東北電力株式会社	
DGDO	0505

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	非常用ディーゼル発電設備 軽油タンク ～ 燃料移送ポンプ入口配管 分岐点	管	60.5	5.5	STPT410
②		管	60.5	5.5	STPT410
③	燃料移送ポンプ入口配管 分岐点 ～ 燃料移送ポンプ	管	60.5	5.5	STPT370
④		管	76.3	5.2	STPT370
⑤	燃料移送ポンプ ～	管	60.5	5.5	STPT370
⑥	燃料デイトンク	管	60.5	5.5	STPT38

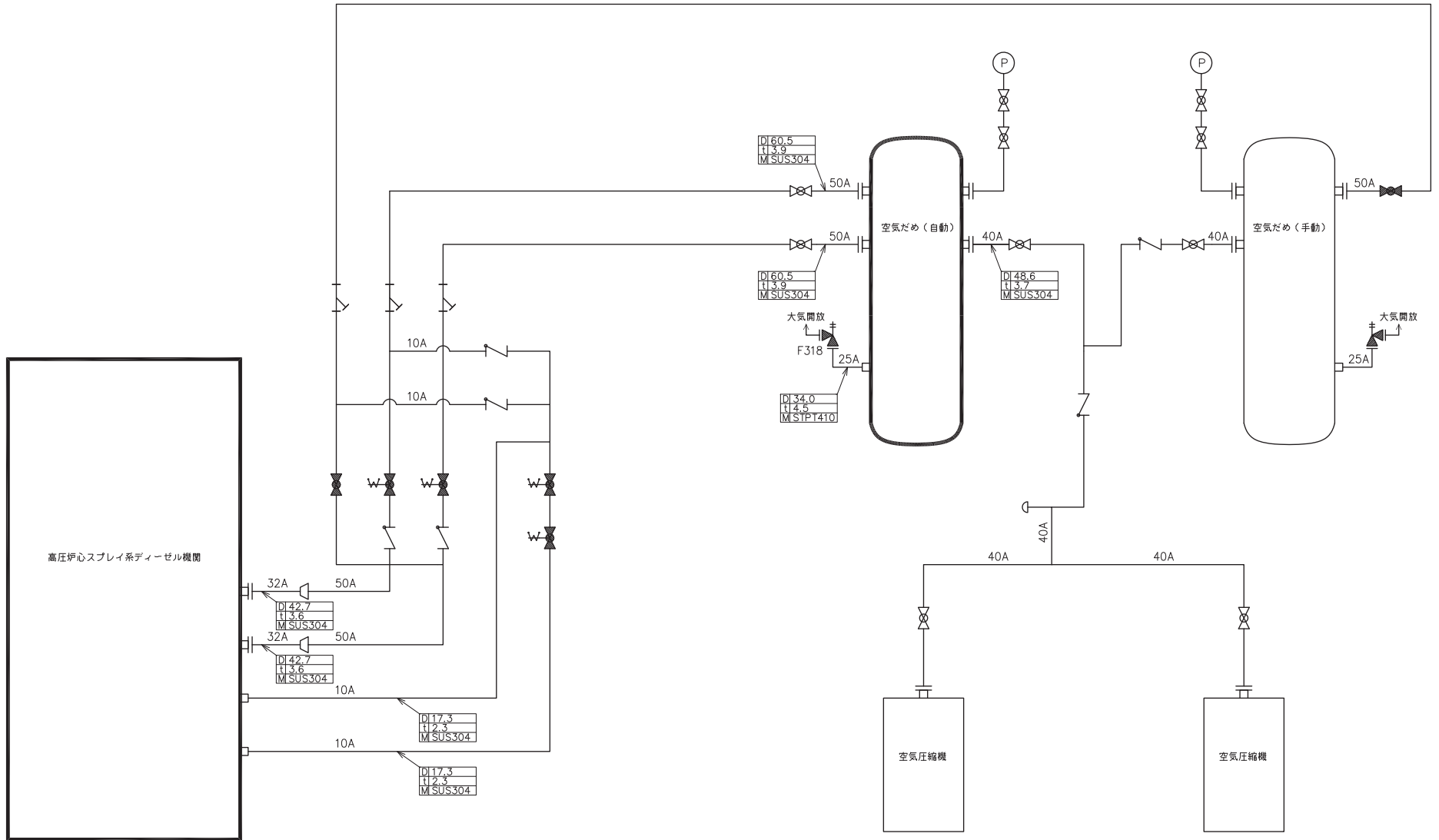
*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

工事計画認可申請	第9-1-1-4-9図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	非常用ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その9)
東北電力株式会社	
DGDO	0416

9.1.2 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備

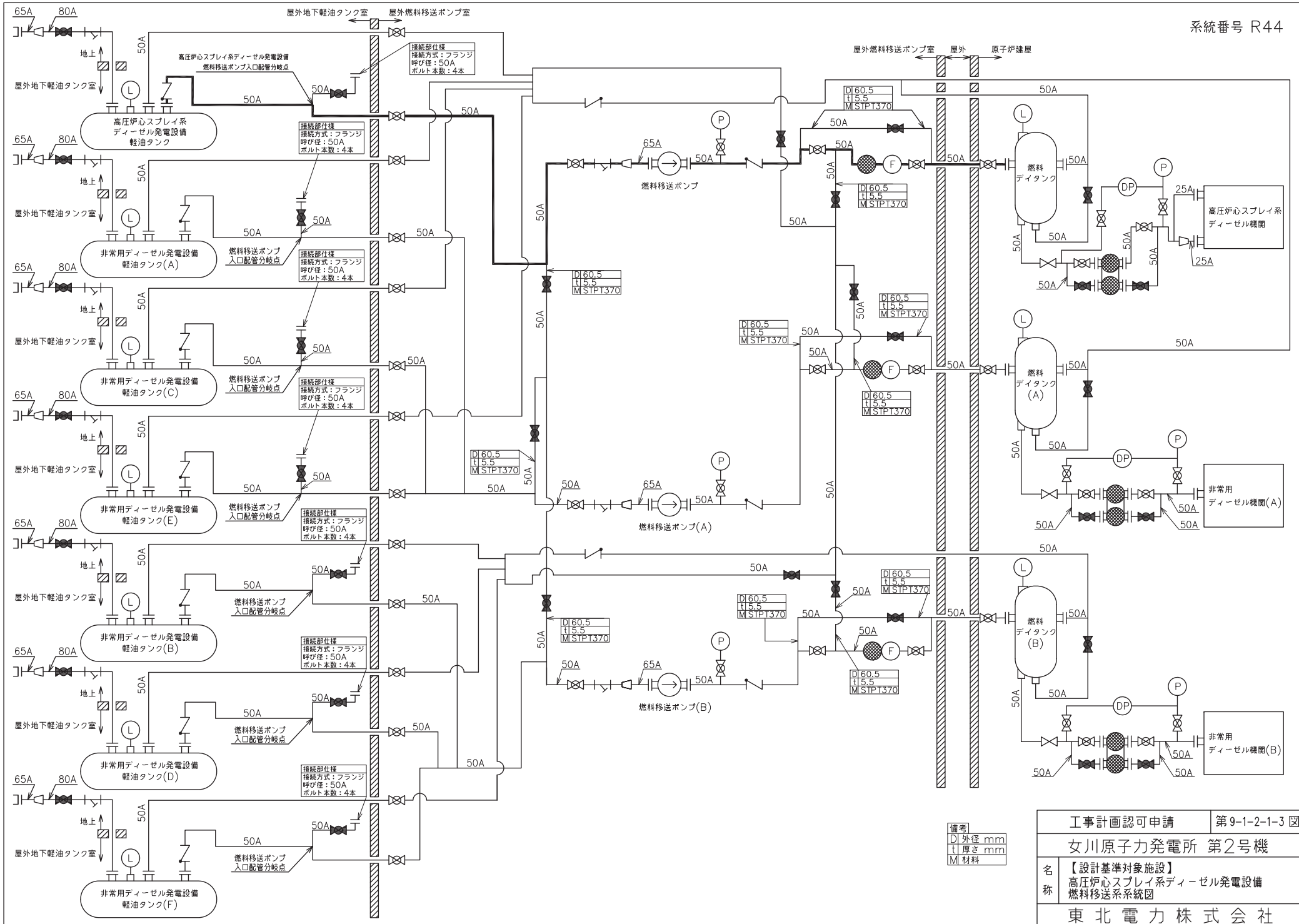


工事計画認可申請	第9-1-2-1-1 図
名 称 【設計基準対象施設】 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備系統図	
東北電力株式会社	
0424	



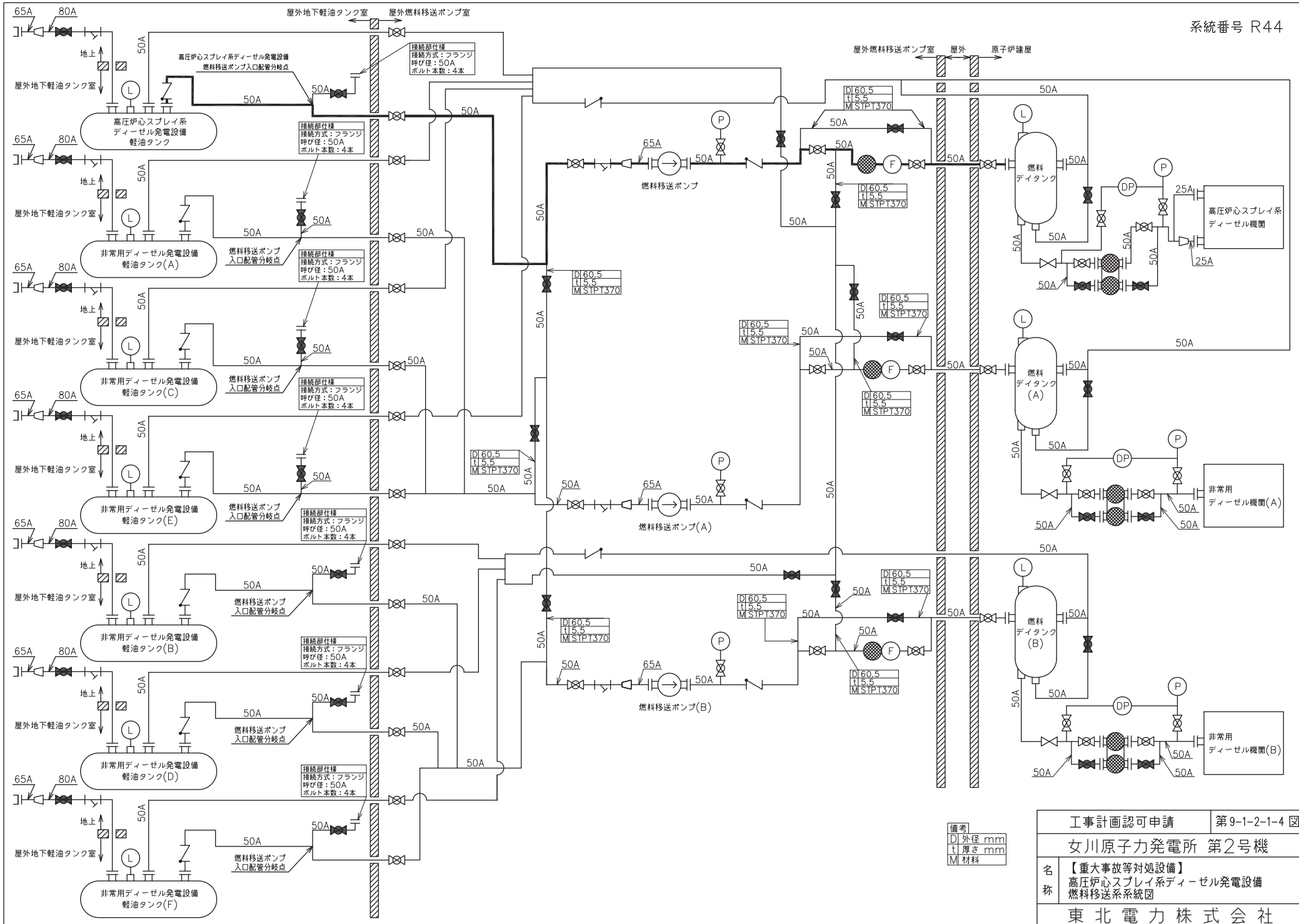
備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

工事計画認可申請	第9-1-2-1-2 図
名 称 【重大事故等対処設備】 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備系統図	
東北電力株式会社	
0424	



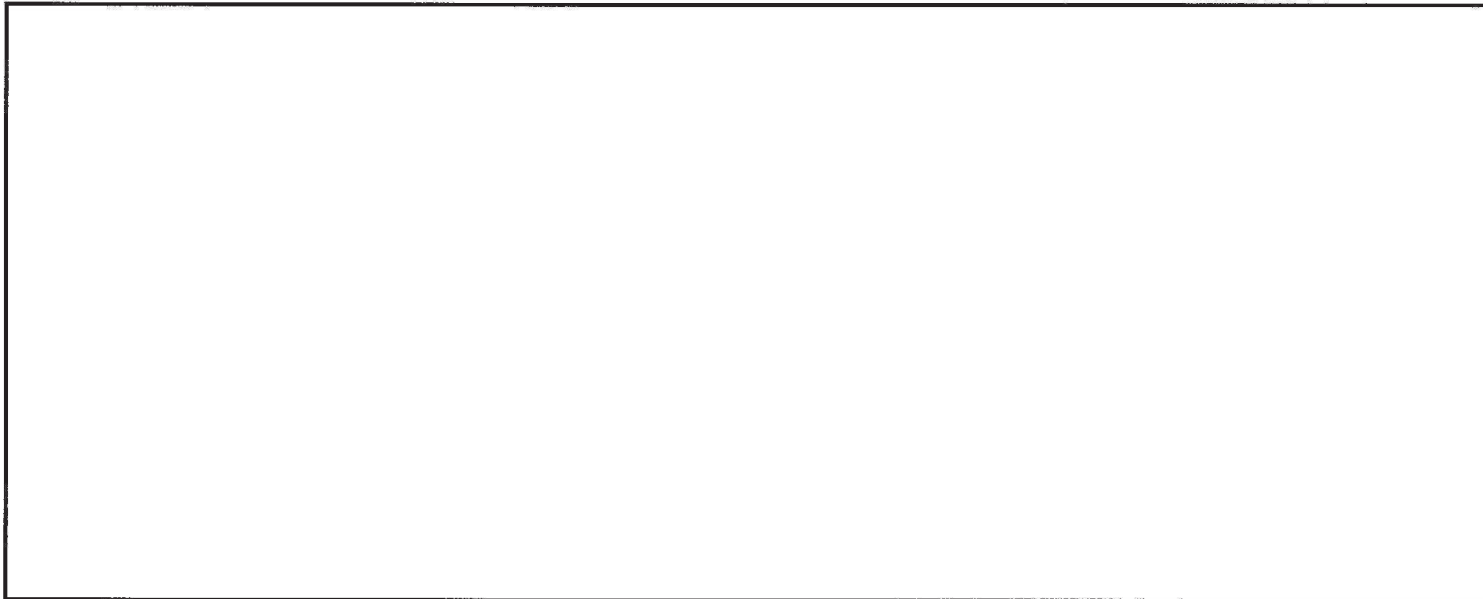
備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

工事計画認可申請	第9-1-2-1-3 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 燃料移送系統図
東北電力株式会社	
0501	



備考
 D 外径 mm
 t 厚さ mm
 M 材料

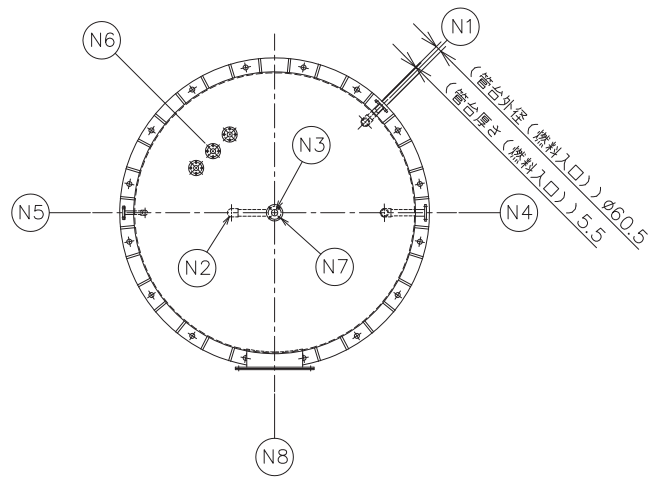
工事計画認可申請	第9-1-2-1-4 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 燃料移送系統図
東北電力株式会社	
0501	



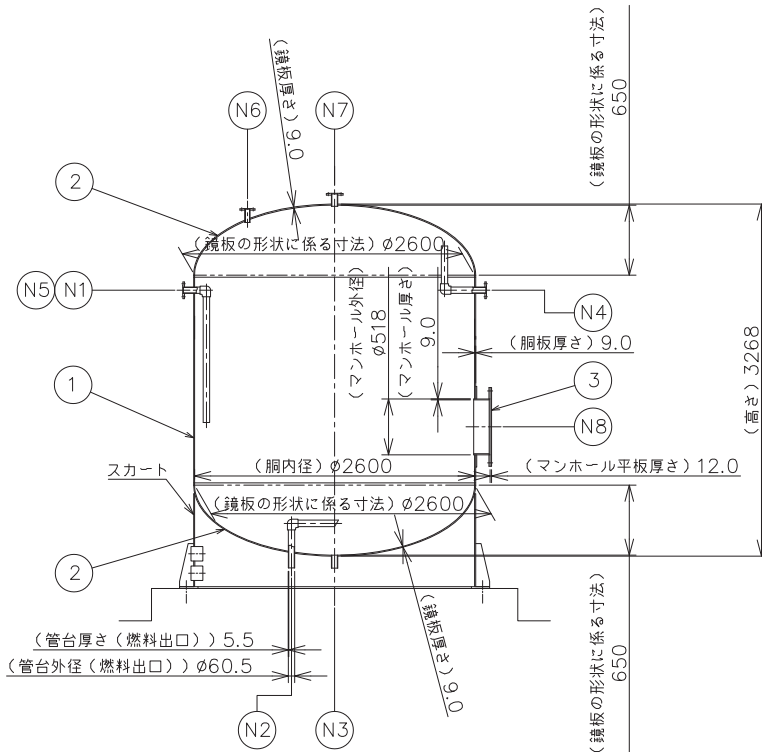
工事計画認可申請	第9-1-2-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系 ディーゼル機関構造図
東北電力株式会社	

特開みの内容は商業機密の観点から公開できません。

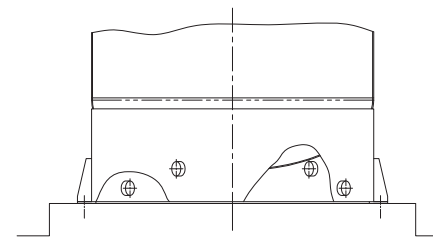
9Y15



N8	マンホール	1	φ500
N7	ミスト	1	50A
N6	液面計	1	40A
N5	燃料返油	1	25A
N4	オーバーフロー	1	50A
N3	ドレン	1	50A
N2	燃料出口	1	50A
N1	燃料入口	1	50A
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			



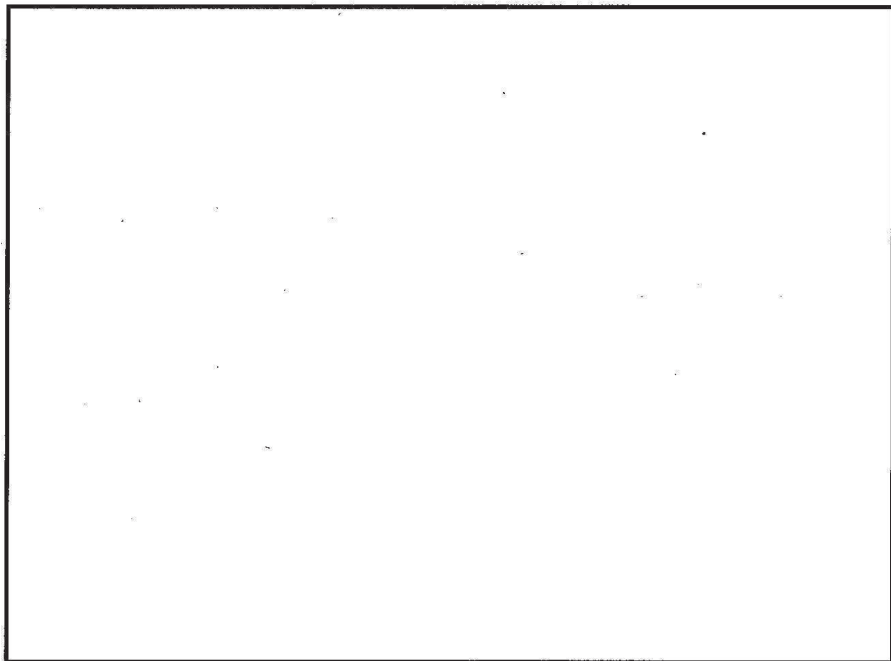
3	マンホール平板	1	SS400
2	鏡板	2	SS400
1	胴板	1	SS400
番号	品名	個数	材料
部品表			



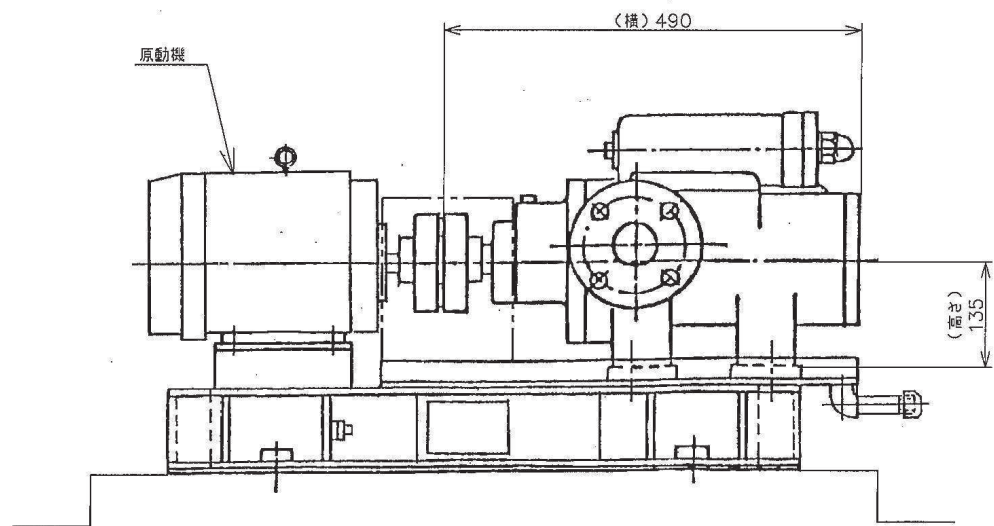
スカート部詳細

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。
 注3：断面図示では管台の構造を模式的に示している。

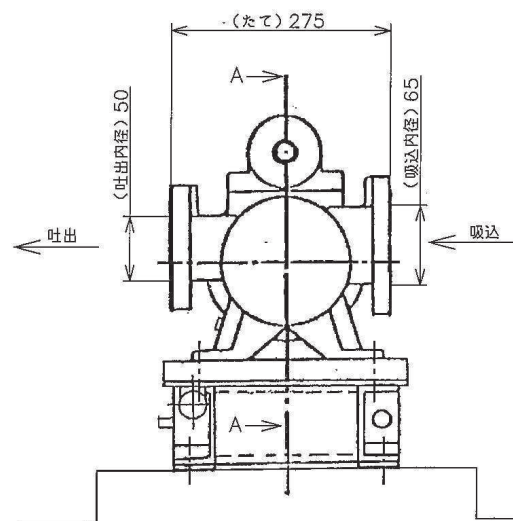
工事計画認可申請		第9-1-2-2-2 図
名 称		燃料デイトンク構造図
東 北 電 力 株 式 会 社		



1	ケーシング	1	SC450
番号	品名	個数	材料
部品表			



外形図



注1：寸法はmmを示す。
注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-2-3 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	燃料移送ポンプ構造図
東北電力株式会社	

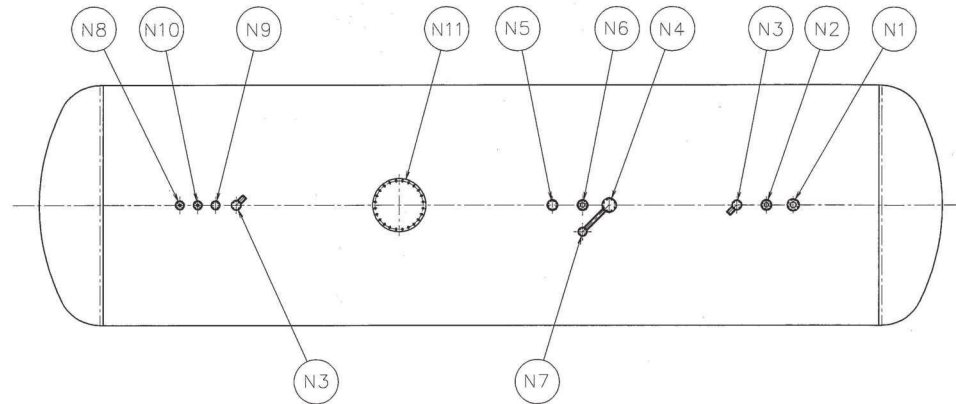
第 9-1-2-2-3 図 燃料移送ポンプ構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

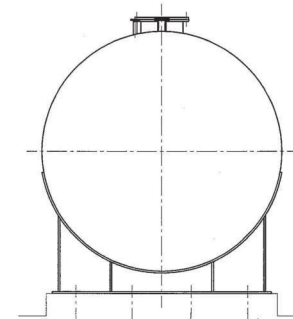
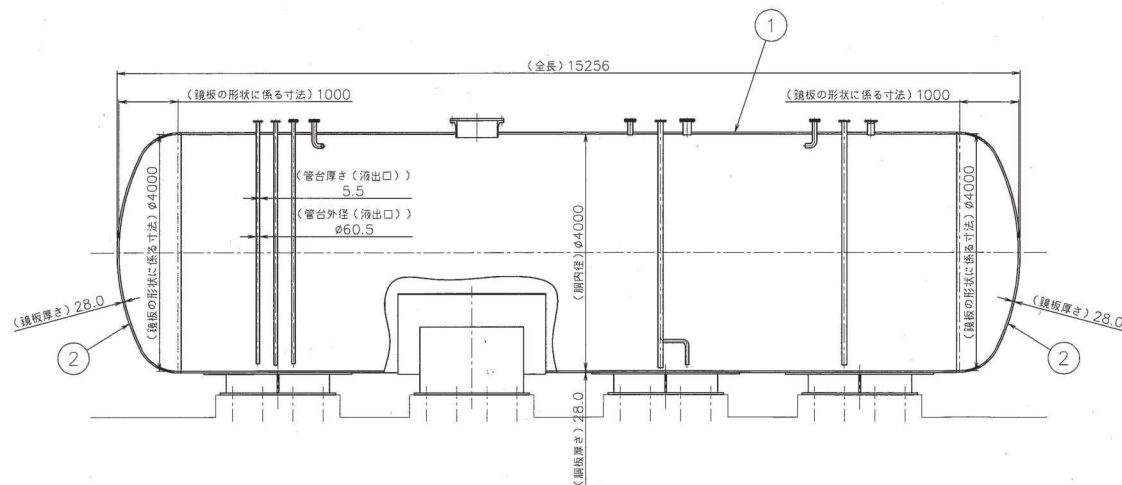
[燃料移送ポンプ]

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
吸込内径	65		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
吐出内径	50		同上
たて	275		同上
横	490		同上
高さ	135		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値



N11	マンホール	1	700A
N10	戻り	1	50A
N9	予備	1	50A
N8	液出口	1	50A
N7	水抜管	1	50A
N6	液位計	1	80A
N5	検尺口(予備兼用)	1	80A
N4	予備	1	125A
N3	予備	2	65A
N2	給油口	1	80A
N1	ベント	1	100A
符号	名 称	個 数	呼び径
管 台 一 覧 表			



2	鏡板	2	SM490C
1	胴板	1	SM490C
番号	品 名	個 数	材 料
部 品 表			

注1: 寸法はmmを示す。
注2: 特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-2-4 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル 発電設備軽油タンク構造図
東北電力株式会社	

第 9-1-2-2-4 図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク構造図別紙

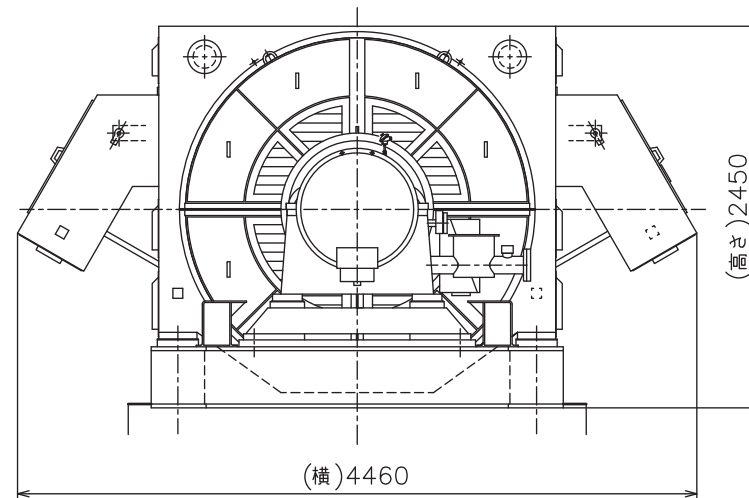
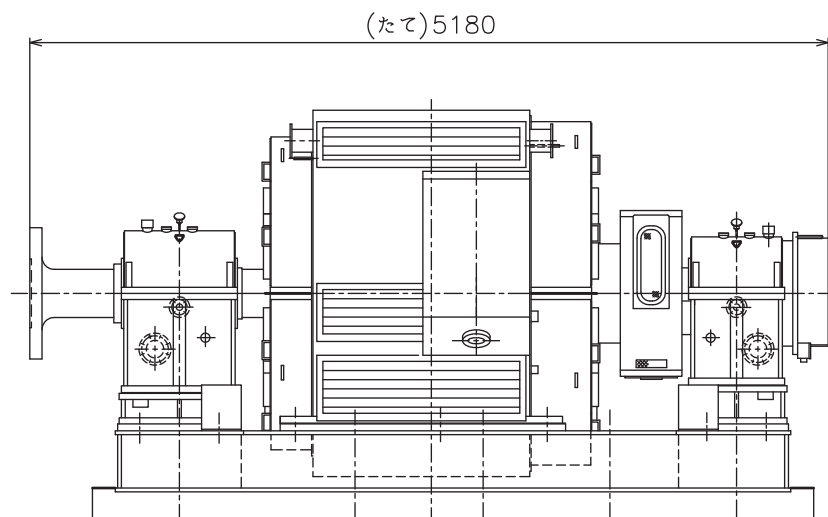
工事計画記載の公称値の許容範囲

[高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備軽油タンク]

主 要 寸 法 (mm)	許 容 範 囲	根 拠
胴内径	4000	*1 発電用火力設備の技術基準の解釈 第 6 条 第 1 項 第二号より、同一断面における最大内径と最小内径の差は 1%以下。 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	28.0	【プラス側公差】 JIS G 3193 による製造公差 【マイナス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ	28.0	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板の形状に係る寸法 (鏡板の内面における長径)	4000	JIS B 8247 による製造公差
鏡板の形状に係る寸法 (鏡板の内面における短径の 2 分の 1)	1000	【プラス側公差】 JIS B 8247 による製造公差 【マイナス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
管台外径 (液出口)	60.5	JIS G 3456 (製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準)
管台厚さ (液出口)	5.5	【プラス側公差】 JIS G 3456 (製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準) 【マイナス側公差】 製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準
全長	15256	製造能力、製造実績を考慮したメーカー基準

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値

注記*1：() 付公差は最大と最小の差



注1：特記なき寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第 9-1-2-2-5 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系 ディーゼル発電機構造図
東北電力株式会社	
0326	

第 9-1-2-2-5 図 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
た て	5180		製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
横	4460		同上
高 さ	2450		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。

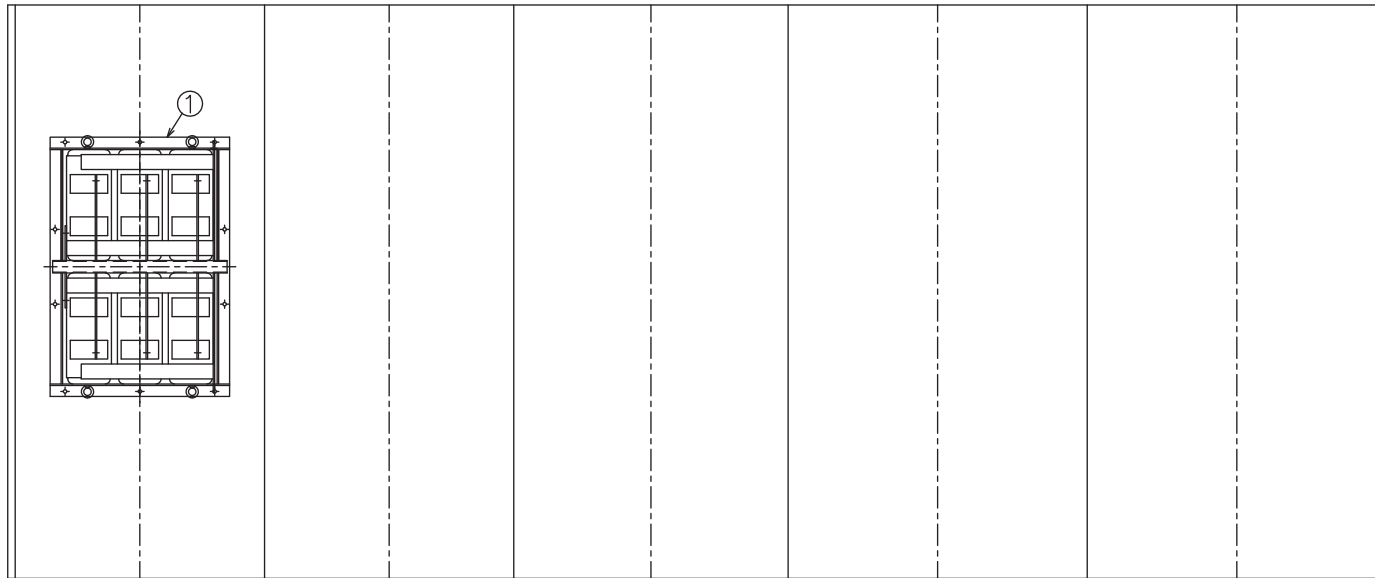
<シリコン整流器盤>

<界磁調整器盤>

<自動電圧調整器盤>

<補機制御盤>

<制御盤>



正面図

1	励磁装置	1
番号	品名	個数
部品表		

工事計画認可申請		第 9-1-2-2-6 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	励磁装置構造図	
東北電力株式会社		
		0326

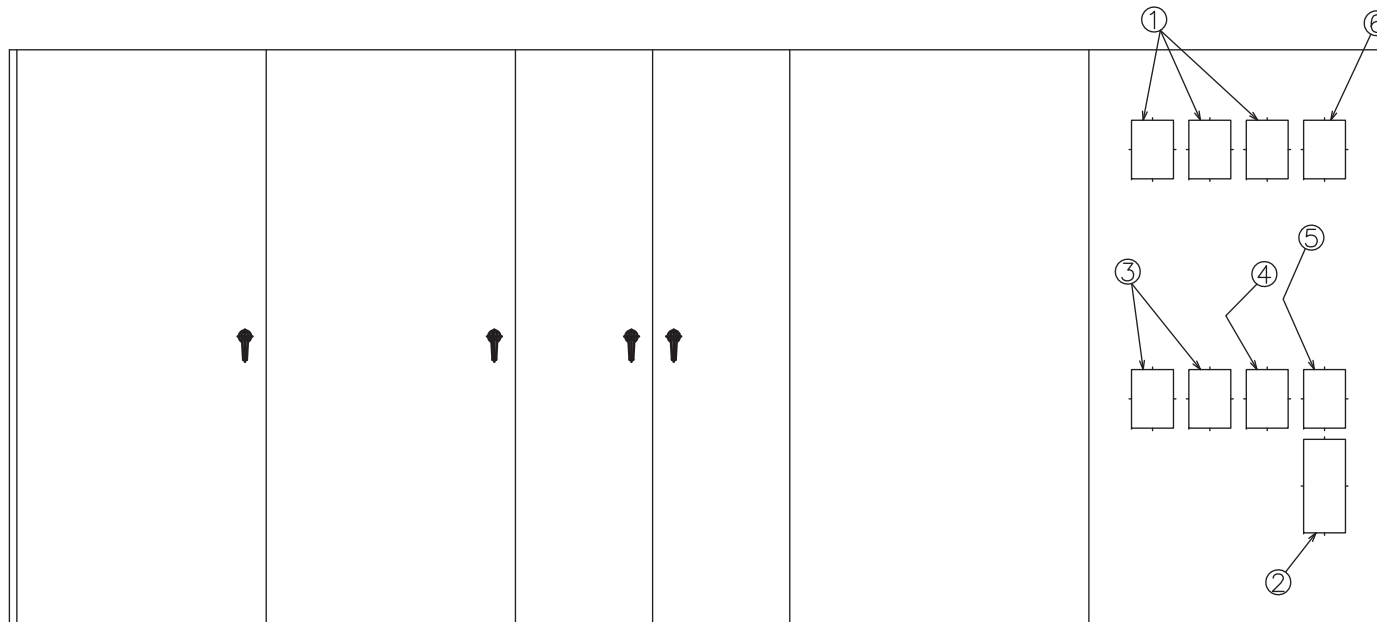
<シリコン整流器盤>

<界磁調整器盤>

<自動電圧調整器盤>

<補機制御盤>

<制御盤>



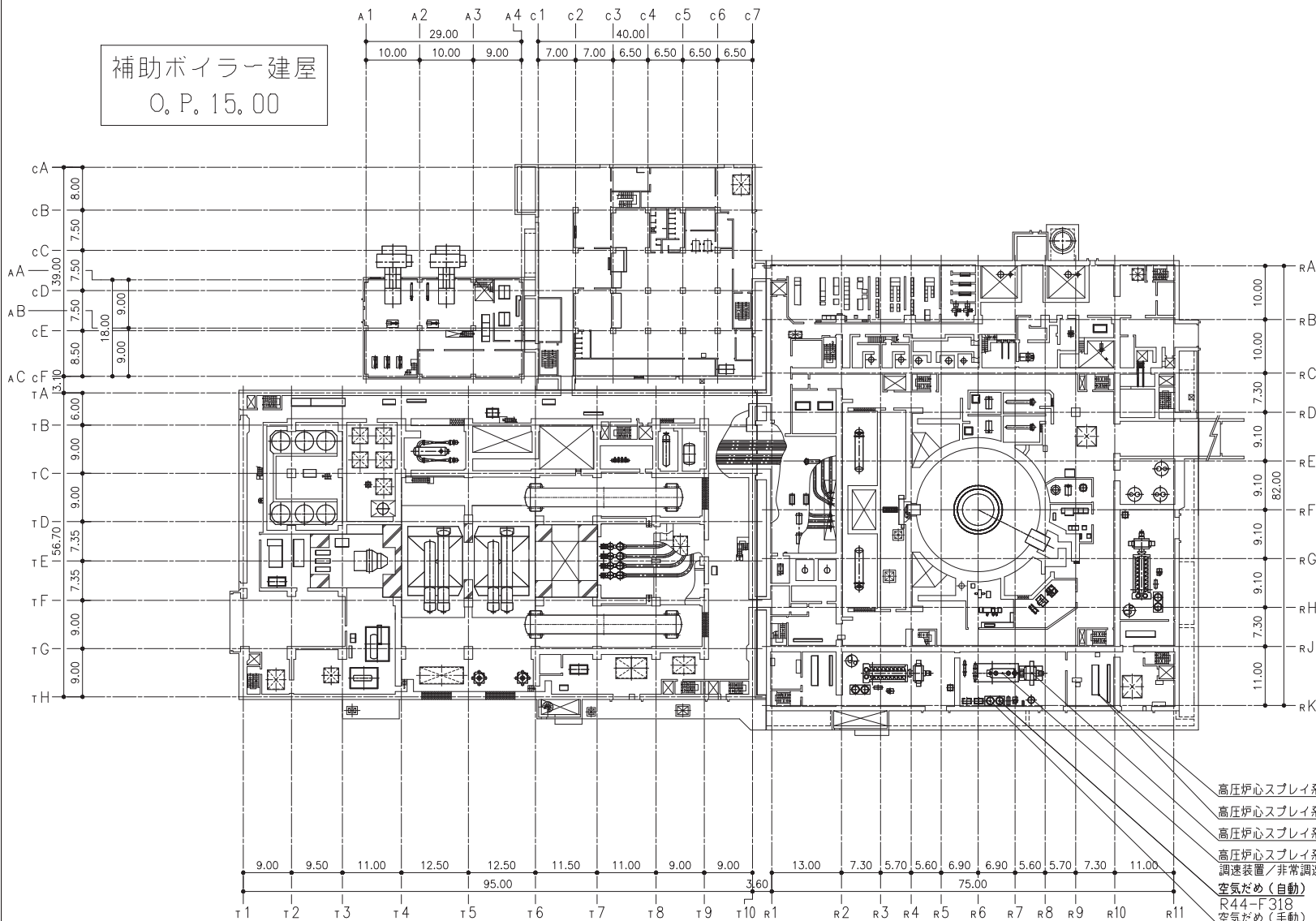
正面図

6	ディーゼル発電機過電圧継電器	1
5	ディーゼル発電機界磁地絡継電器	1
4	ディーゼル発電機地絡継電器	1
3	ディーゼル発電機過電流継電器	2
2	ディーゼル発電機逆電力継電器	1
1	ディーゼル発電機比率差動継電器	3
番号	品名	個数
部 品 表		

工事計画認可申請		第 9-1-2-2-7 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	保護継電装置構造図	
東北電力株式会社		
		0326

制御建屋 O. P. 15.00

補助ボイラー建屋
O. P. 15.00



- 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機励磁装置
- 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機保護継電装置
- 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機
- 高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関
- 調速装置/非常調速装置/機関付清水ポンプ
- 空気だめ(自動)
- R44-F318
- 空気だめ(手動)
- R44-F319

注：寸法はmを示す。

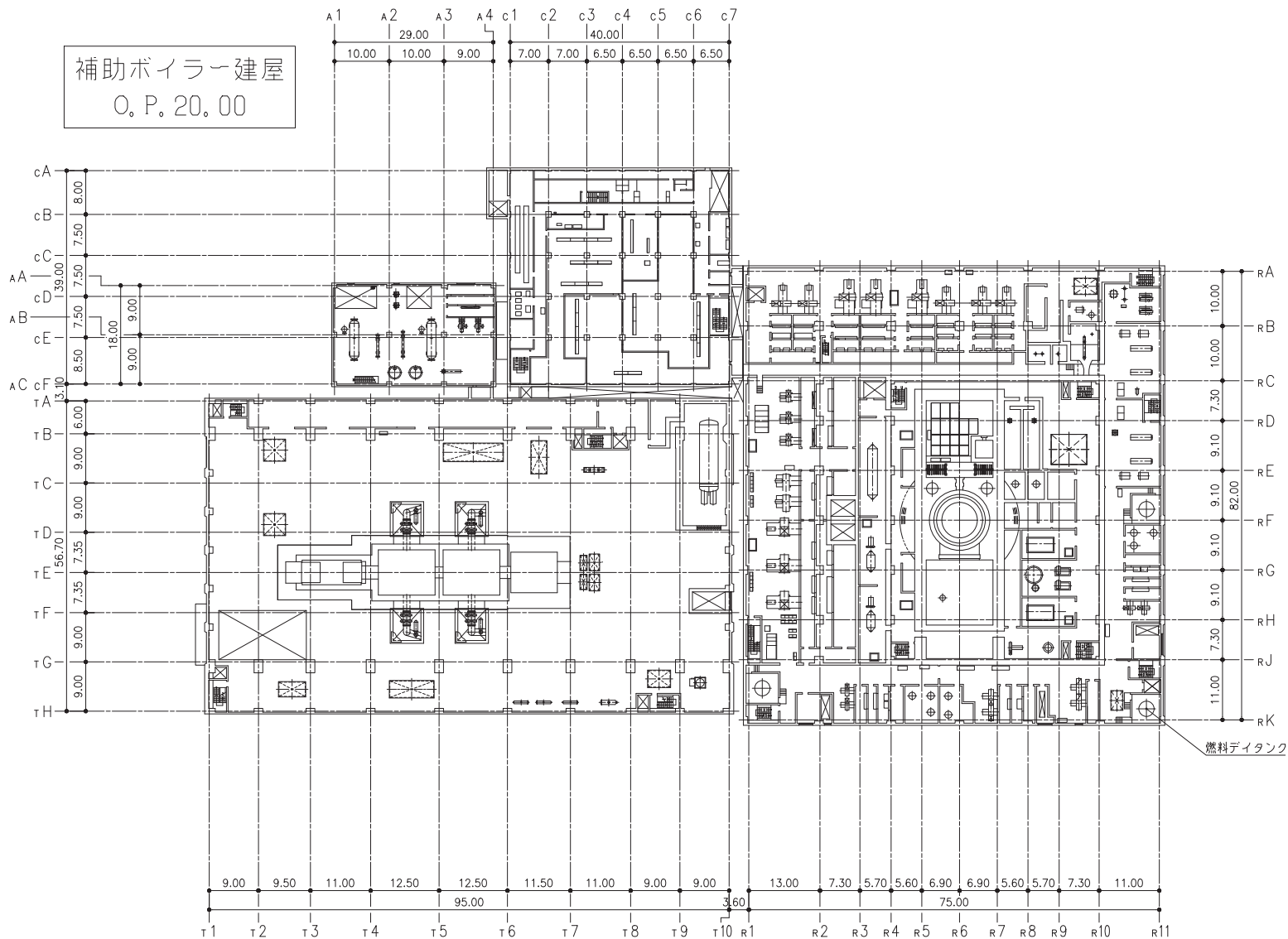
タービン建屋 O. P. 15.00

原子炉建屋 O. P. 15.00

工事計画認可申請	第9-1-2-3-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	

制御建屋 O. P. 19. 50

補助ボイラー建屋
O. P. 20. 00



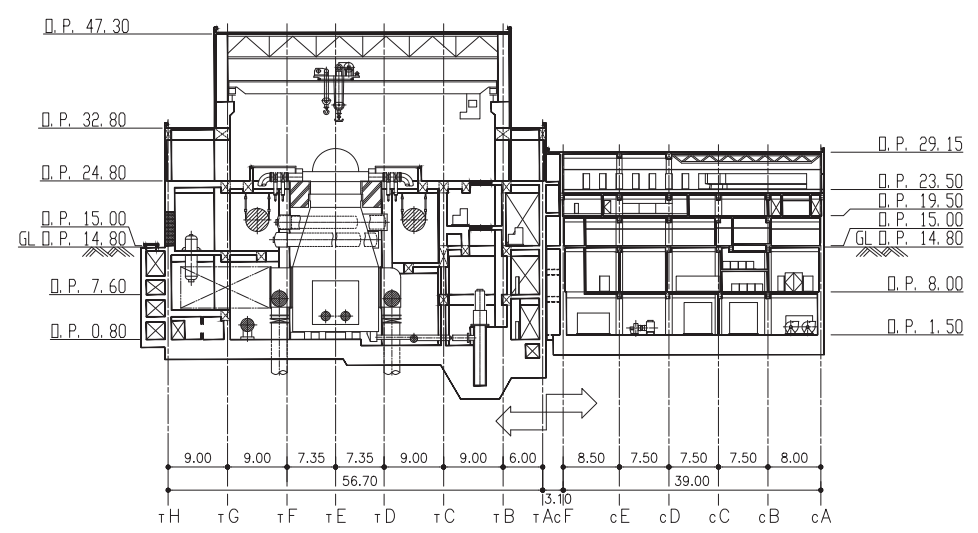
タービン建屋 O. P. 24. 80

原子炉建屋 O. P. 22. 50 (一部 24. 80)

注：寸法はmを示す。

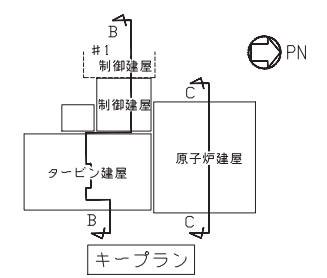
工事計画認可申請	第9-1-2-3-2 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面 (その2)
東北電力株式会社	

タービン建屋



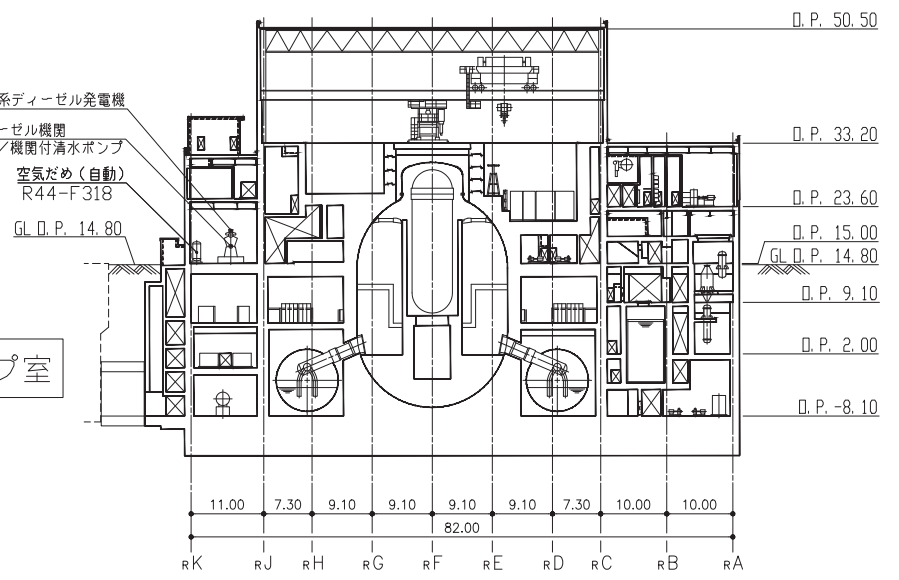
B-B断面図

制御建屋



高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機
 高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関
 调速装置/非常调速装置/機関付清水ポンプ
 空気だめ(自動)
 R44-F318
 GL D.P. 14.80

海水ポンプ室

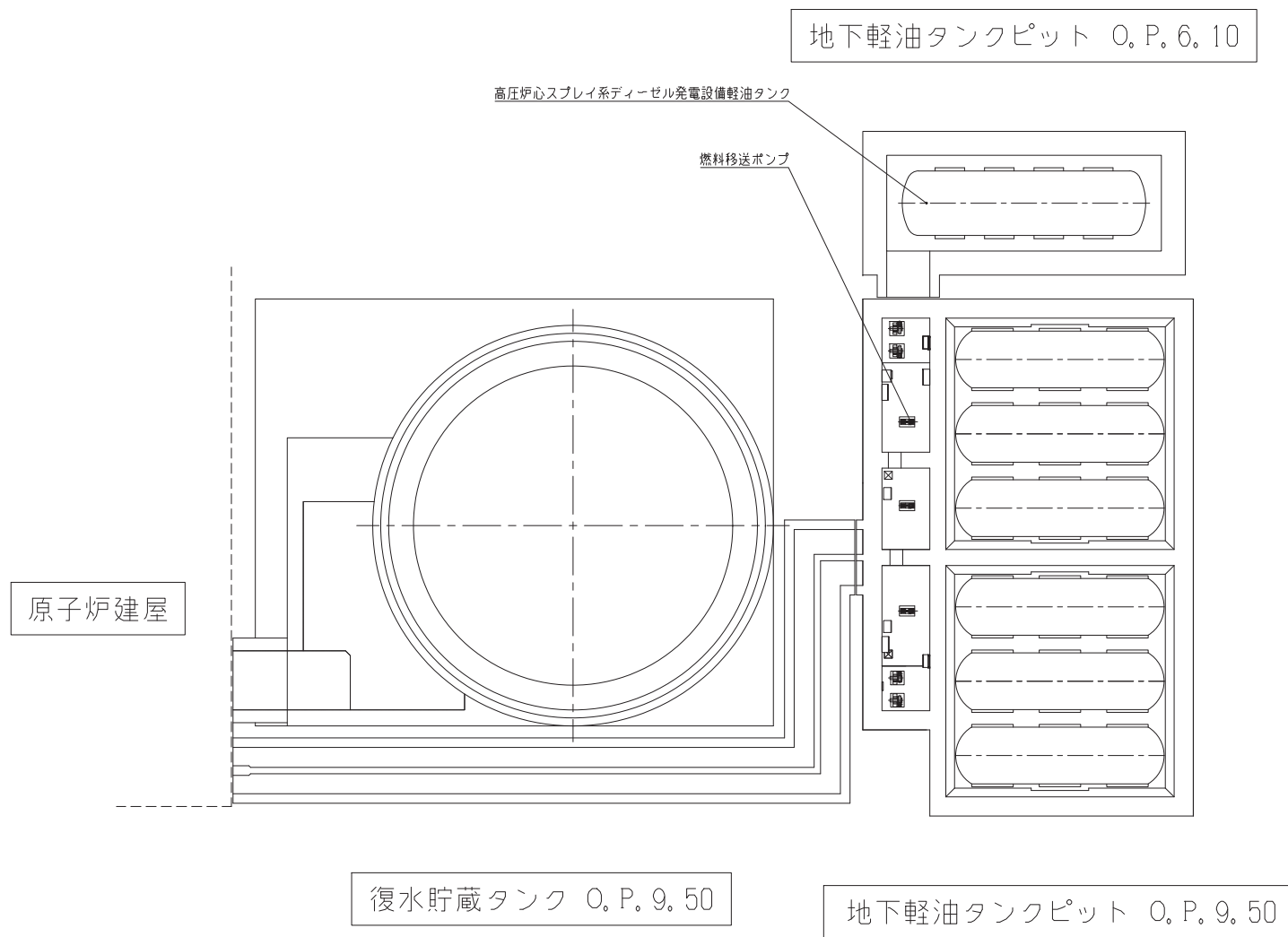


原子炉建屋

C-C断面図

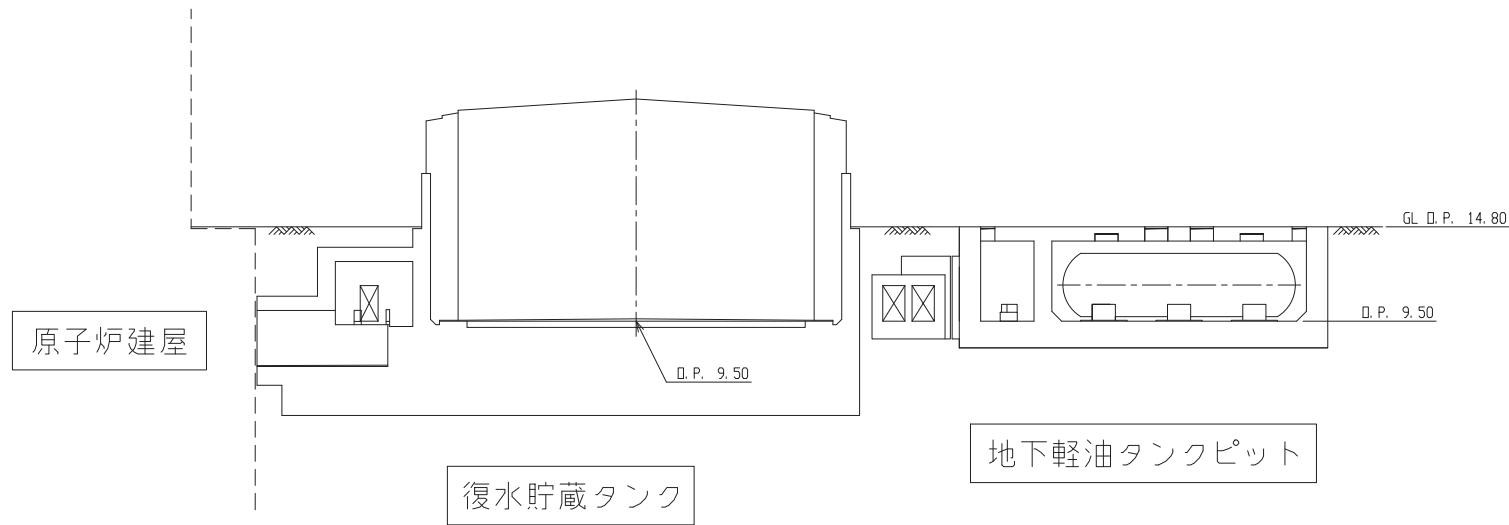
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-3-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	

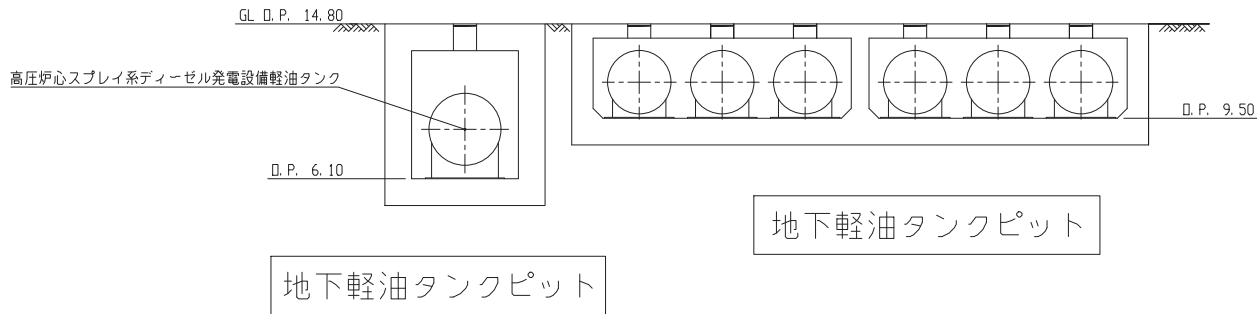


注：寸法はmを示す。

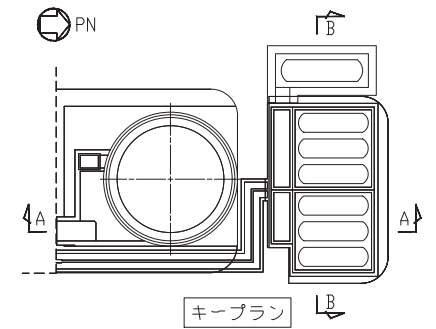
工事計画認可申請	第9-1-2-3-4図
女川原子力発電所	第2号機
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面（その4）
東北電力株式会社	



A-A断面図

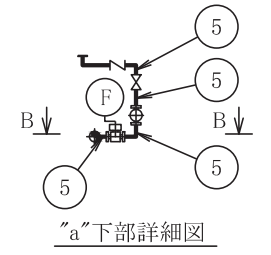
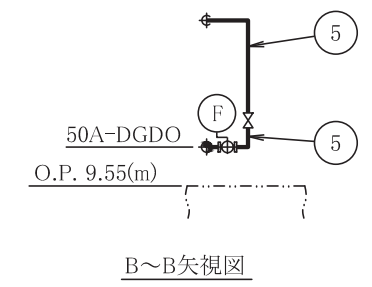
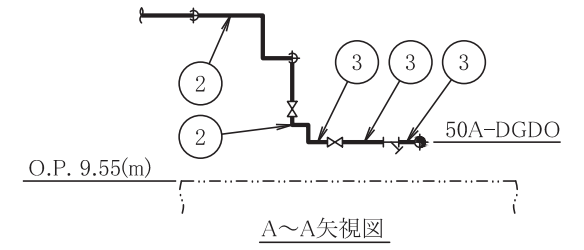
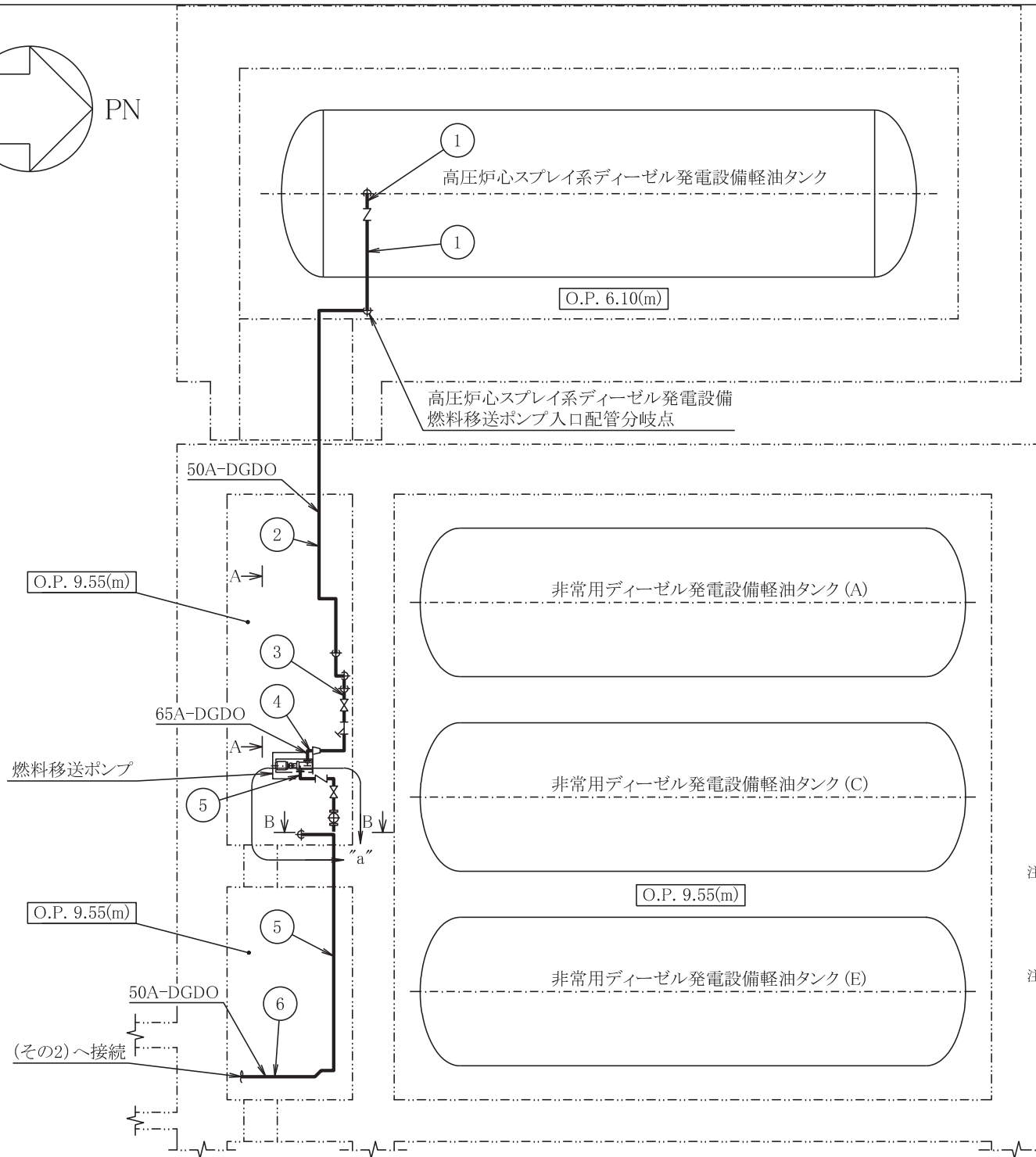
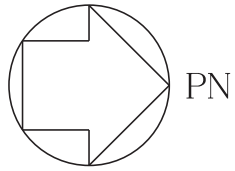


B-B断面図



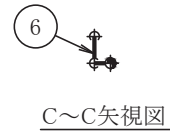
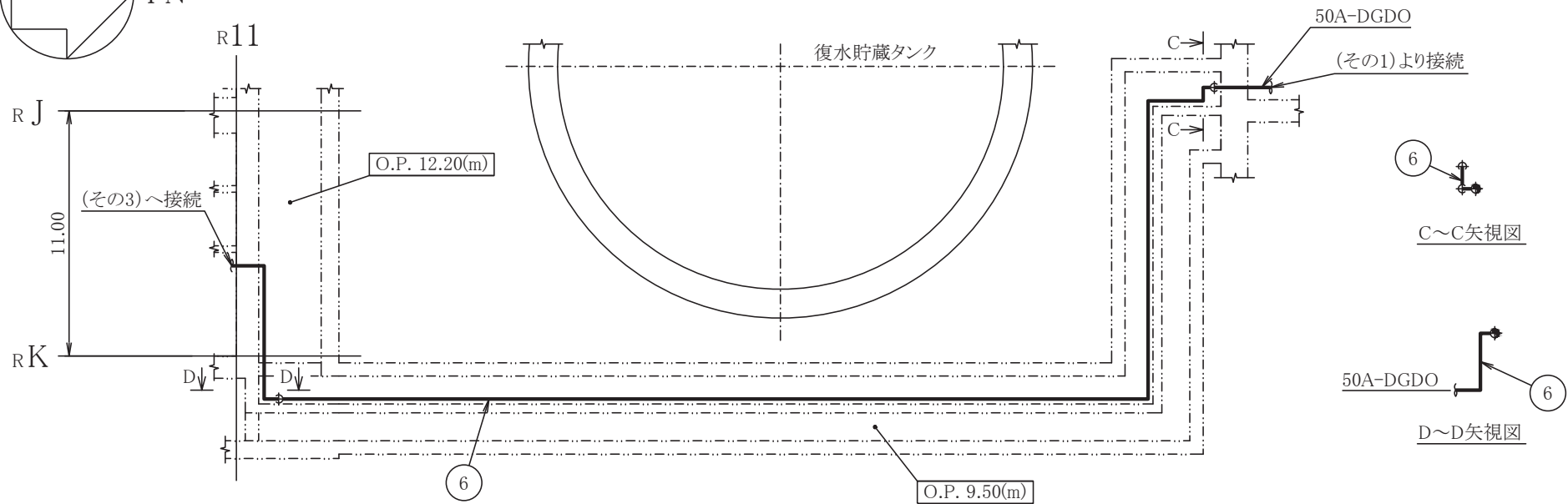
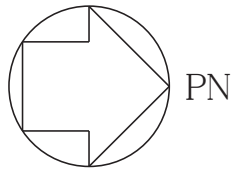
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-3-5図
女川原子力発電所	第2号機
名称	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 機器の配置を明示した図面（その5）
東北電力株式会社	



注1: 高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備軽油タンク～高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備燃料移送ポンプ入口配管分岐点は非常用電源設備の非常用発電装置(ガスタービン発電設備,可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。
 注2: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-4-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
DGDO	0511



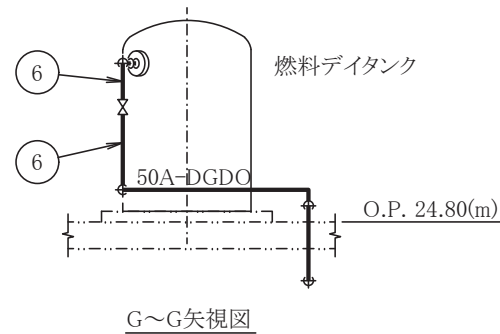
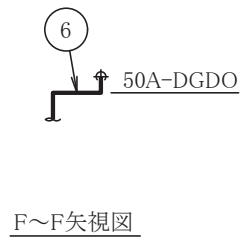
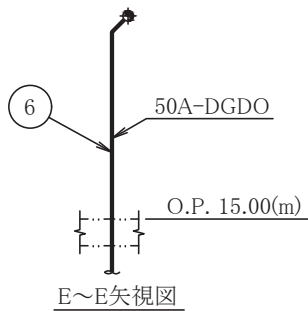
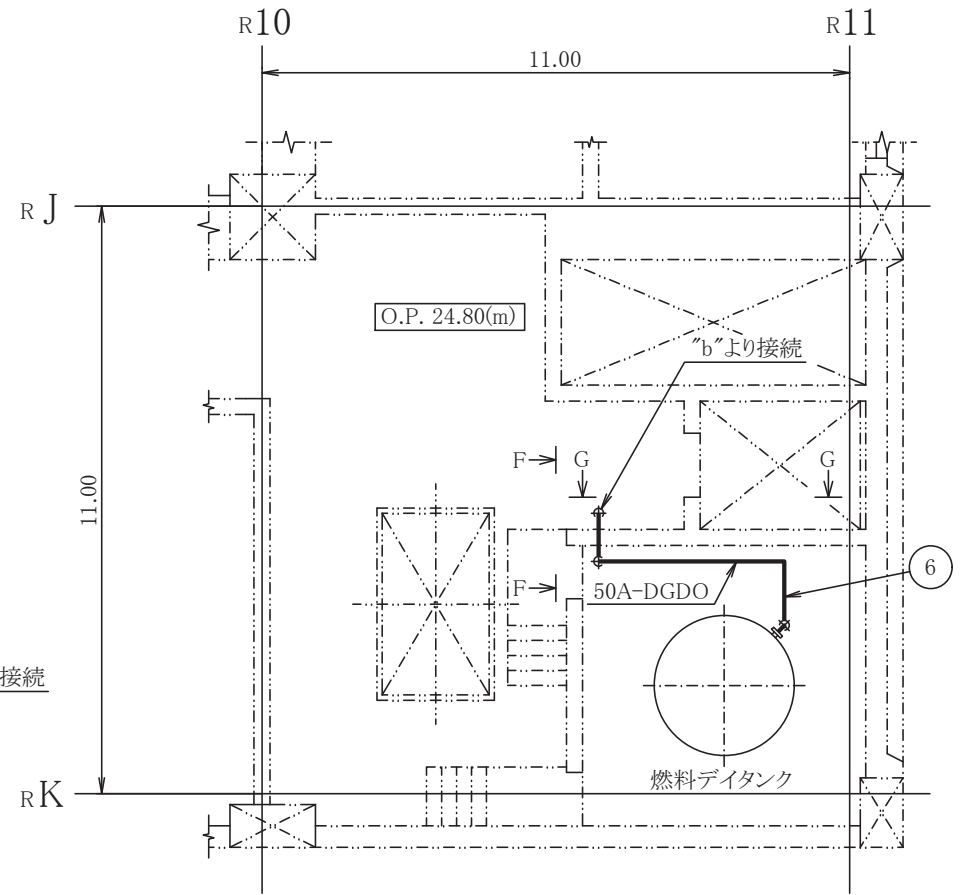
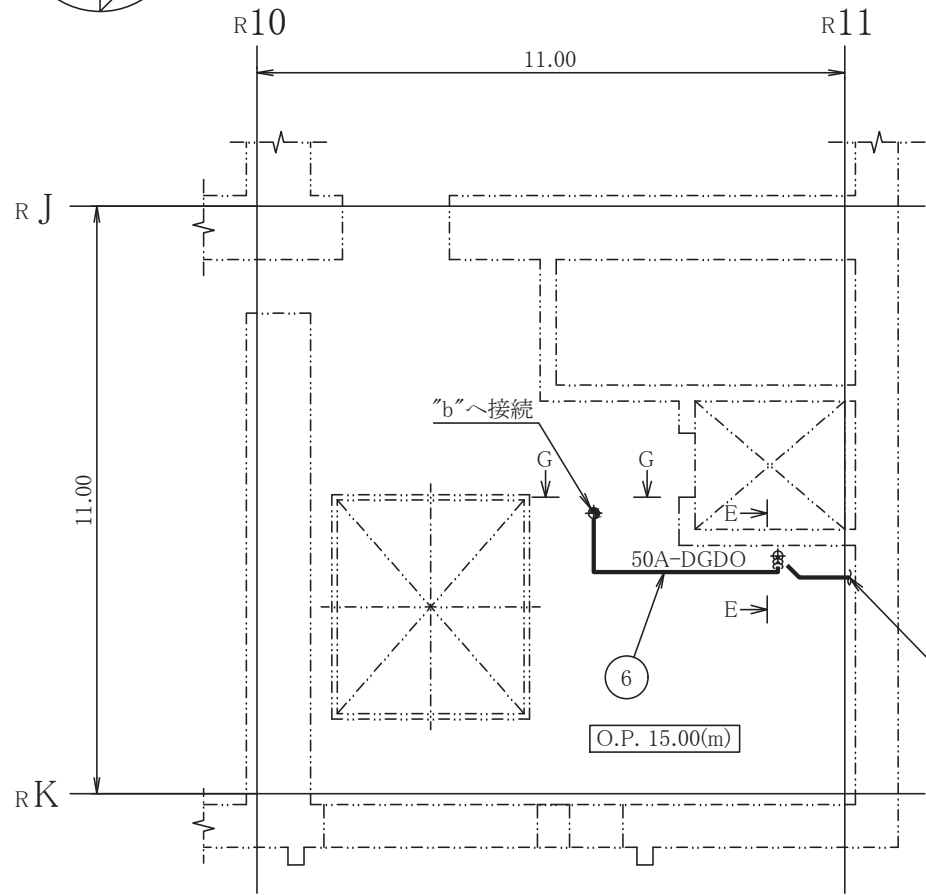
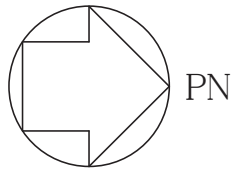
No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備 軽油タンク	管	60.5	5.5	STPT410
	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備 燃料移送ポンプ入口配管分岐点				
②	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備	管	60.5	5.5	STPT410
③	燃料移送ポンプ入口配管分岐点	管	60.5	5.5	STPT370
	燃料移送ポンプ				
④		管	76.3	5.2	STPT370

No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑤	燃料移送ポンプ	管	60.5	5.5	STPT370
		管	60.5	5.5	STPT38
⑥	燃料デイトンク	管	60.5	5.5	STPT38

*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

注:寸法はmを示す。

工事計画認可申請		第9-1-2-4-2図	
女川原子力発電所 第2号機			
名称	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その2)		
東北電力株式会社			
DGDO			0417



注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-2-4-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その3)
東北電力株式会社	
DGDO	0505

第9-1-2-4-1~3 図

高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備 主配管の配置を明示した図面(その1~3)別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1, 2, 3, 5, 6*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 6による材料公差
厚 さ	5.5	±12.5%	同上

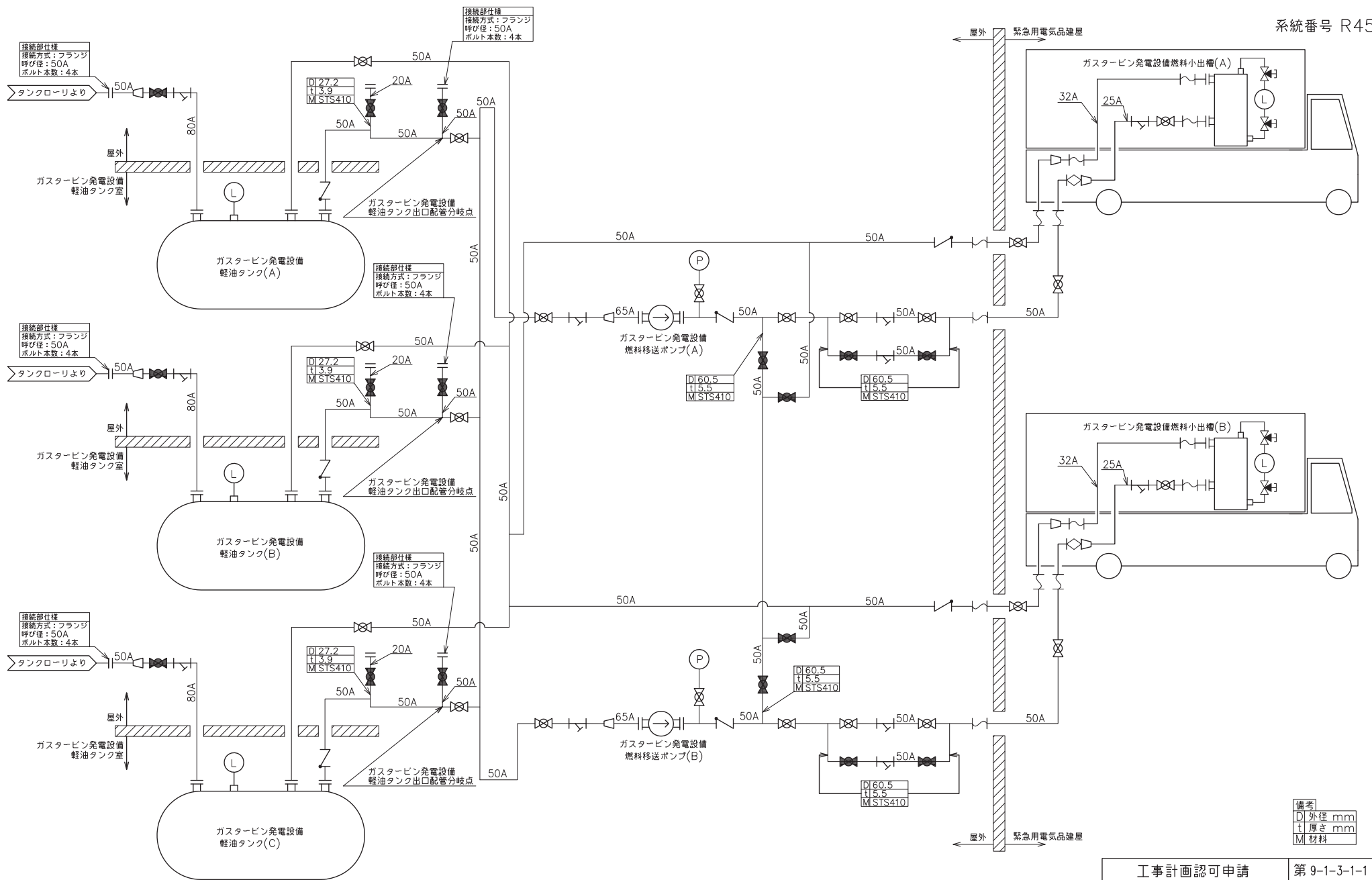
管NO. 4*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	76.3	±1%	J I S G 3 4 5 6による材料公差
厚 さ	5.2	±12.5%	同上

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値。

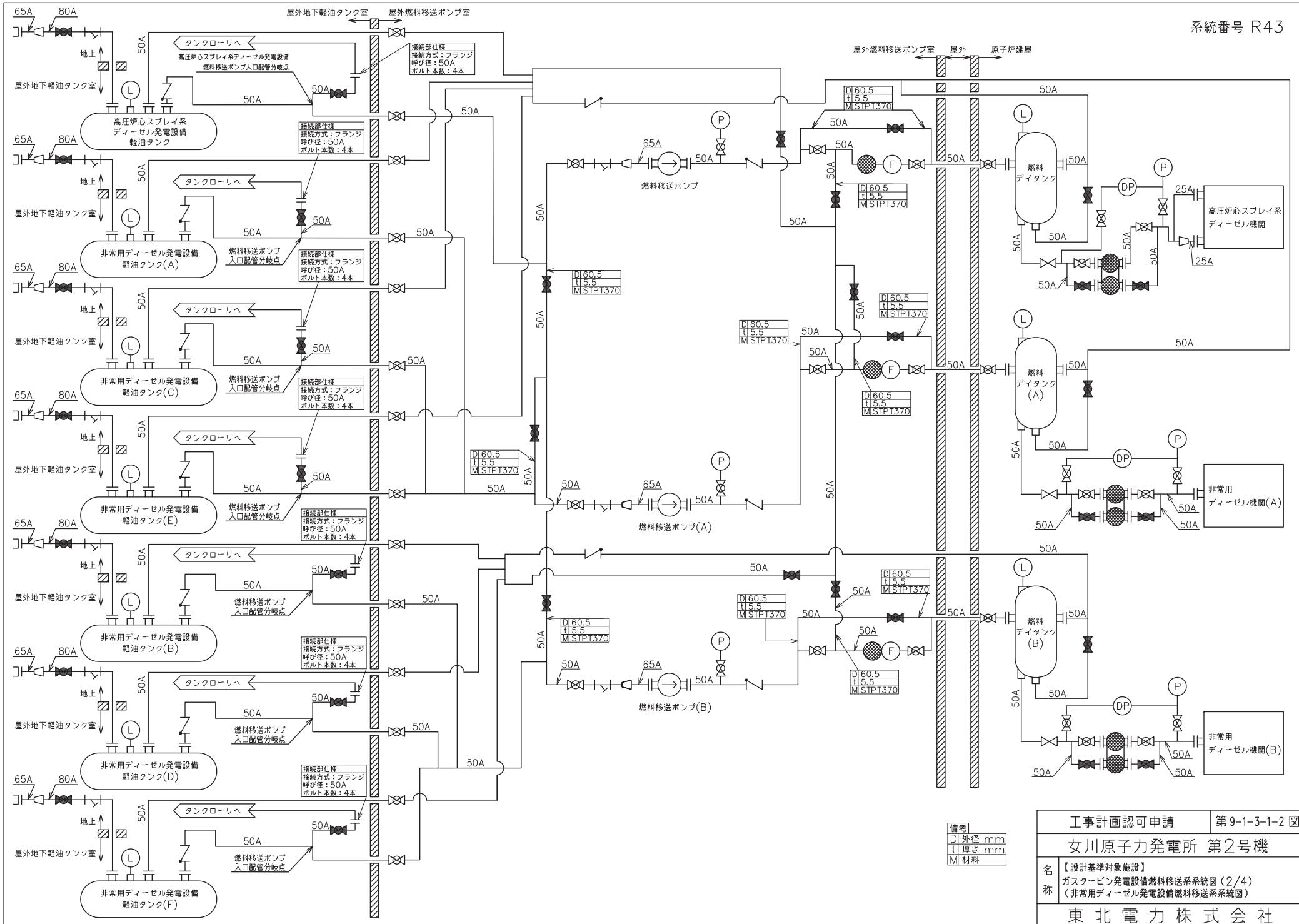
注記*：主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。

9.1.3 ガスタービン発電設備



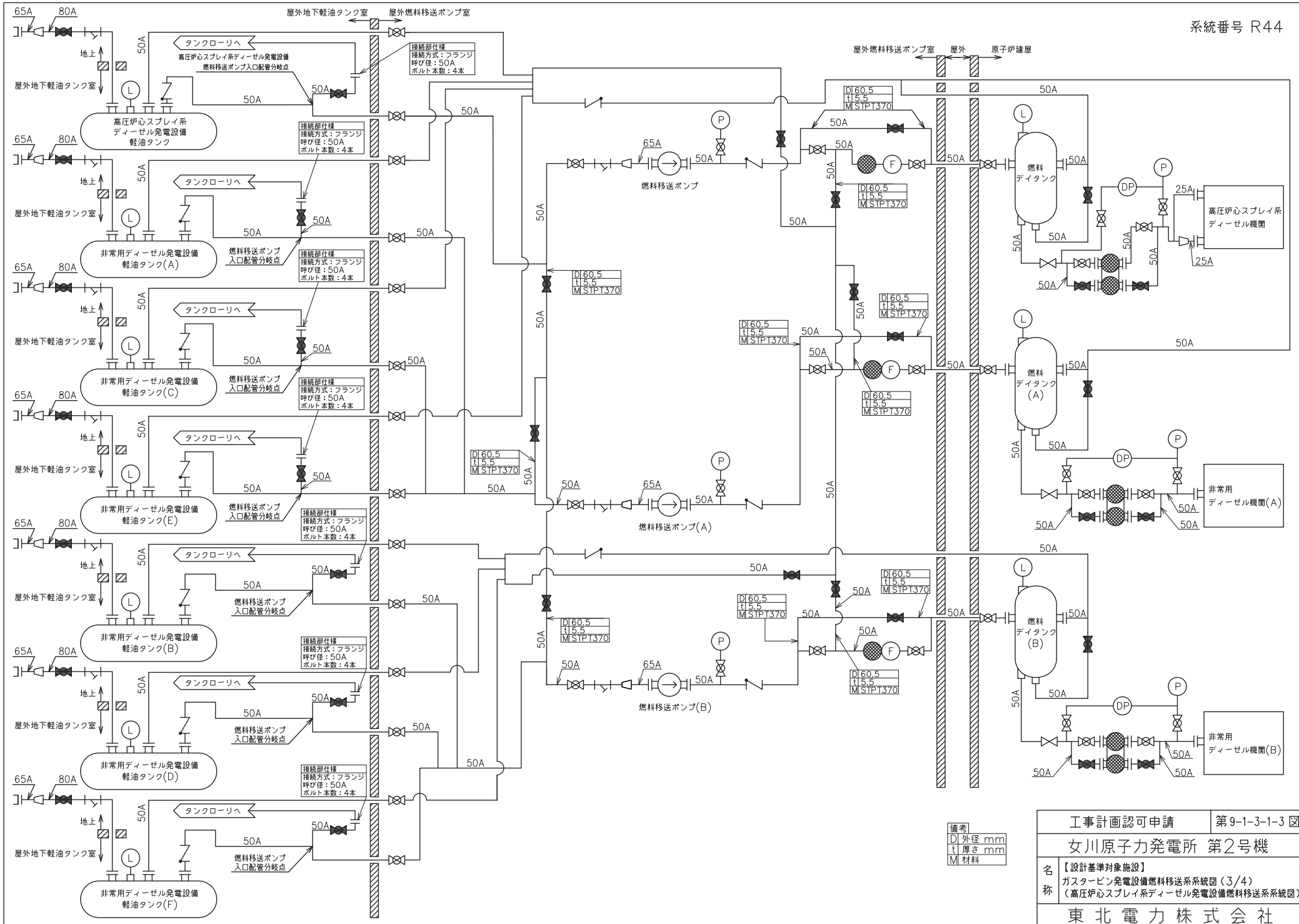
備考
 D 外径 mm
 t 厚さ mm
 M 材料

工事計画認可申請	第9-1-3-1-1 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 ガスタービン発電設備 燃料移送系系統図(1/4)
東北電力株式会社	
	0511



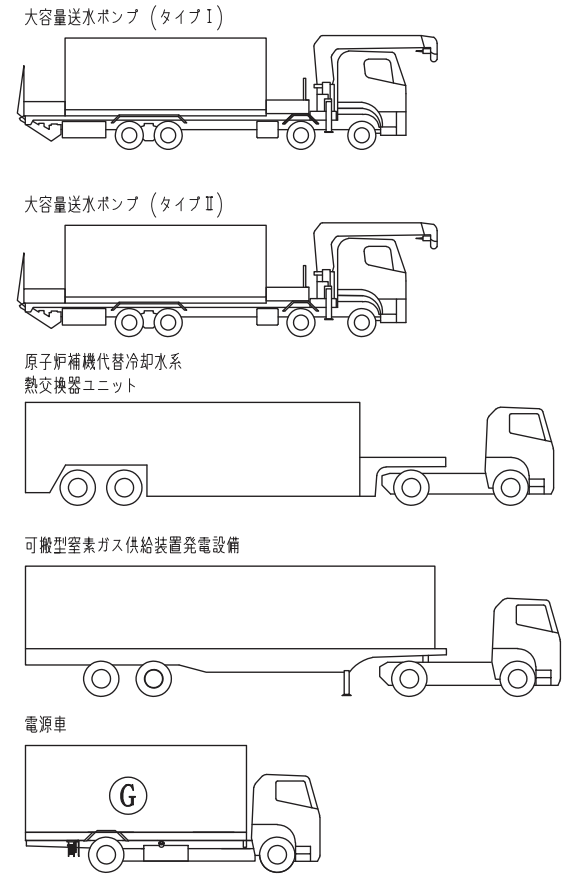
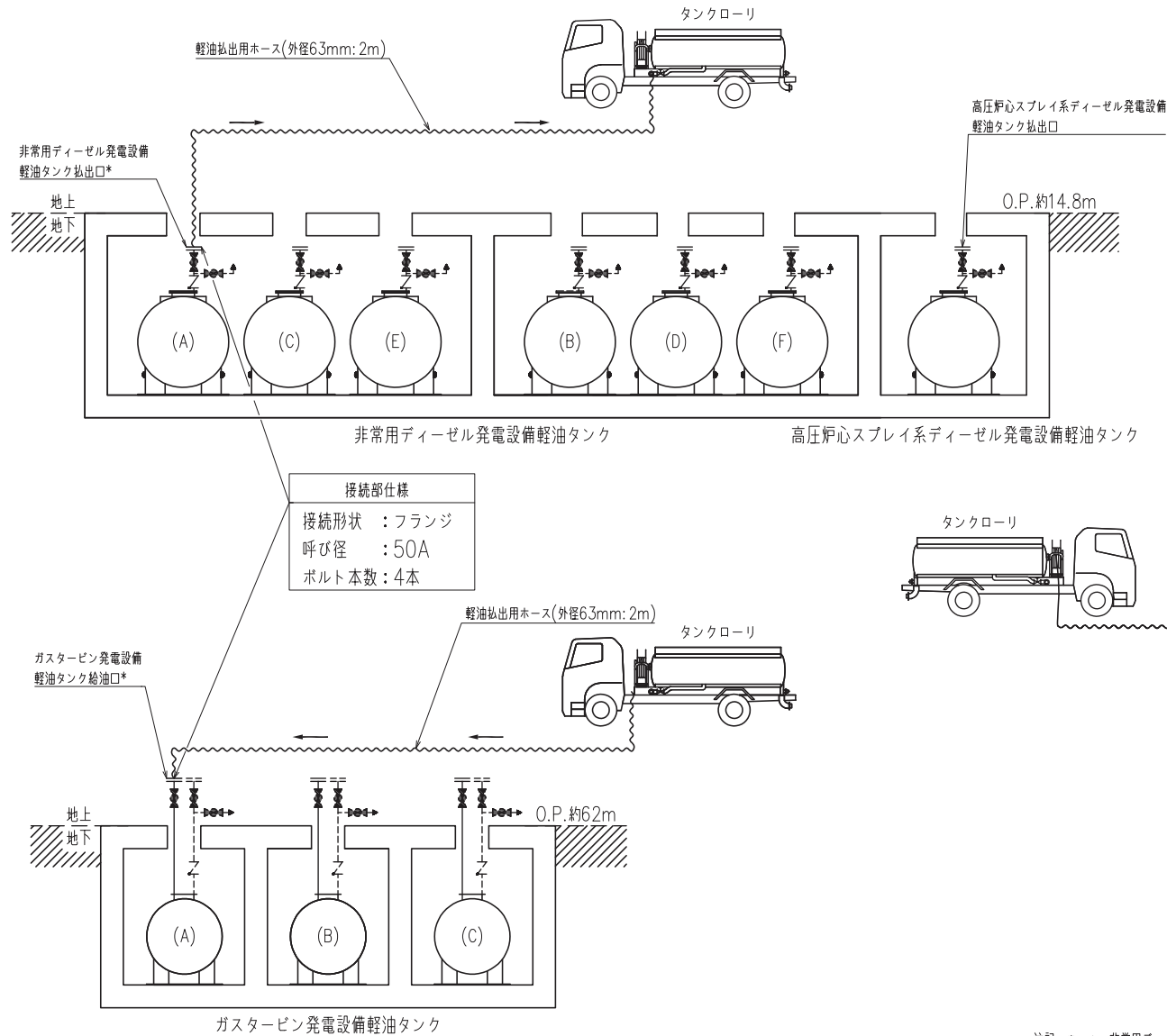
備考
 D 外径 mm
 t 厚さ mm
 M 材料

工事計画認可申請		第9-1-3-1-2 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	【設計基準対象施設】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(2/4) (非常用ディーゼル発電設備燃料移送系系統図)	
東北電力株式会社		
0501		



備考
D 外径 mm
t 厚さ mm
M 材料

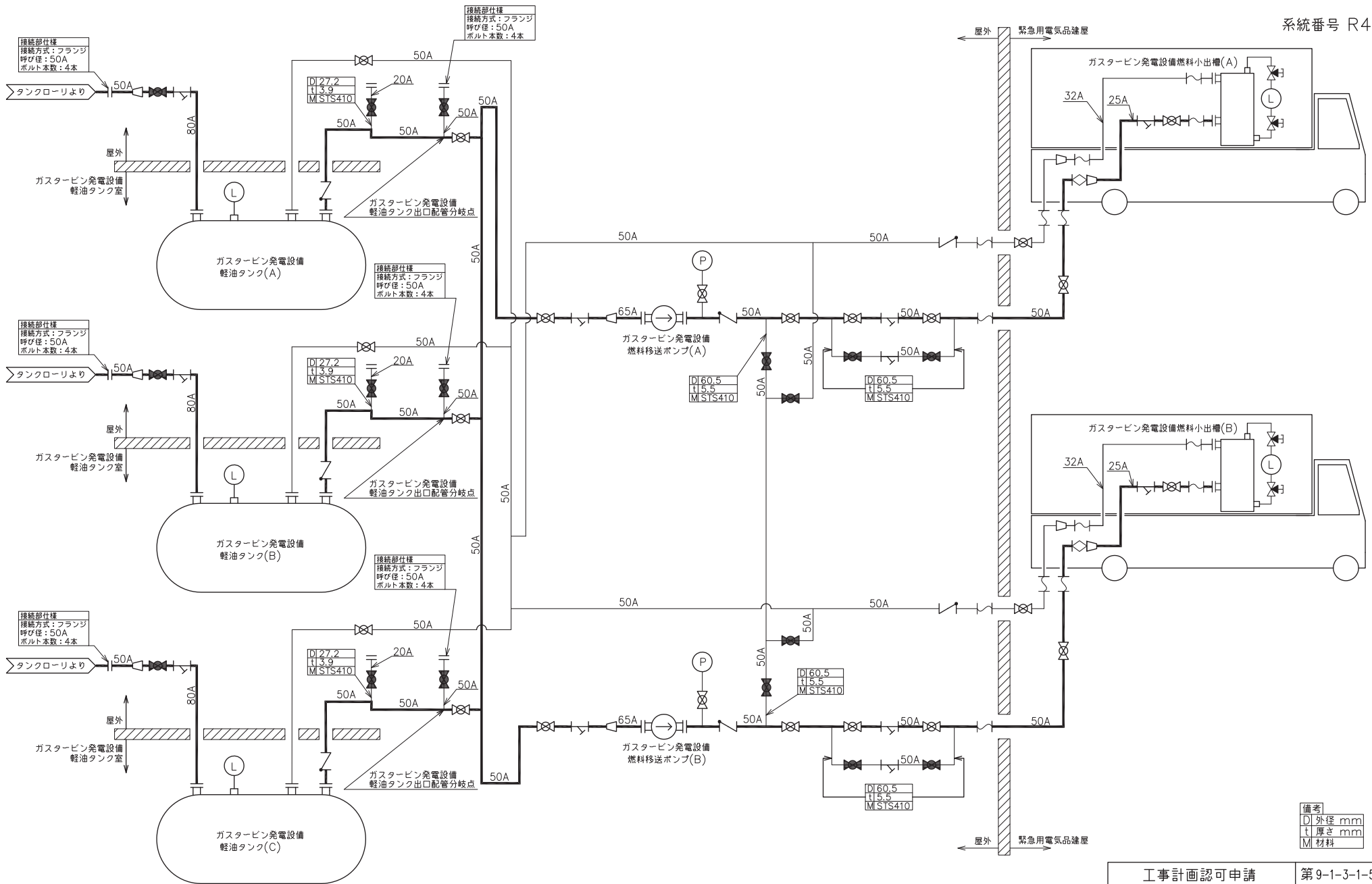
工事計画認可申請		第9-1-3-1-3 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	【設計基準対象施設】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(3/4) (高圧炉心スプレー系ディーゼル発電設備燃料移送系系統図)	
	東北電力株式会社	
		0501



燃料補給対象設備

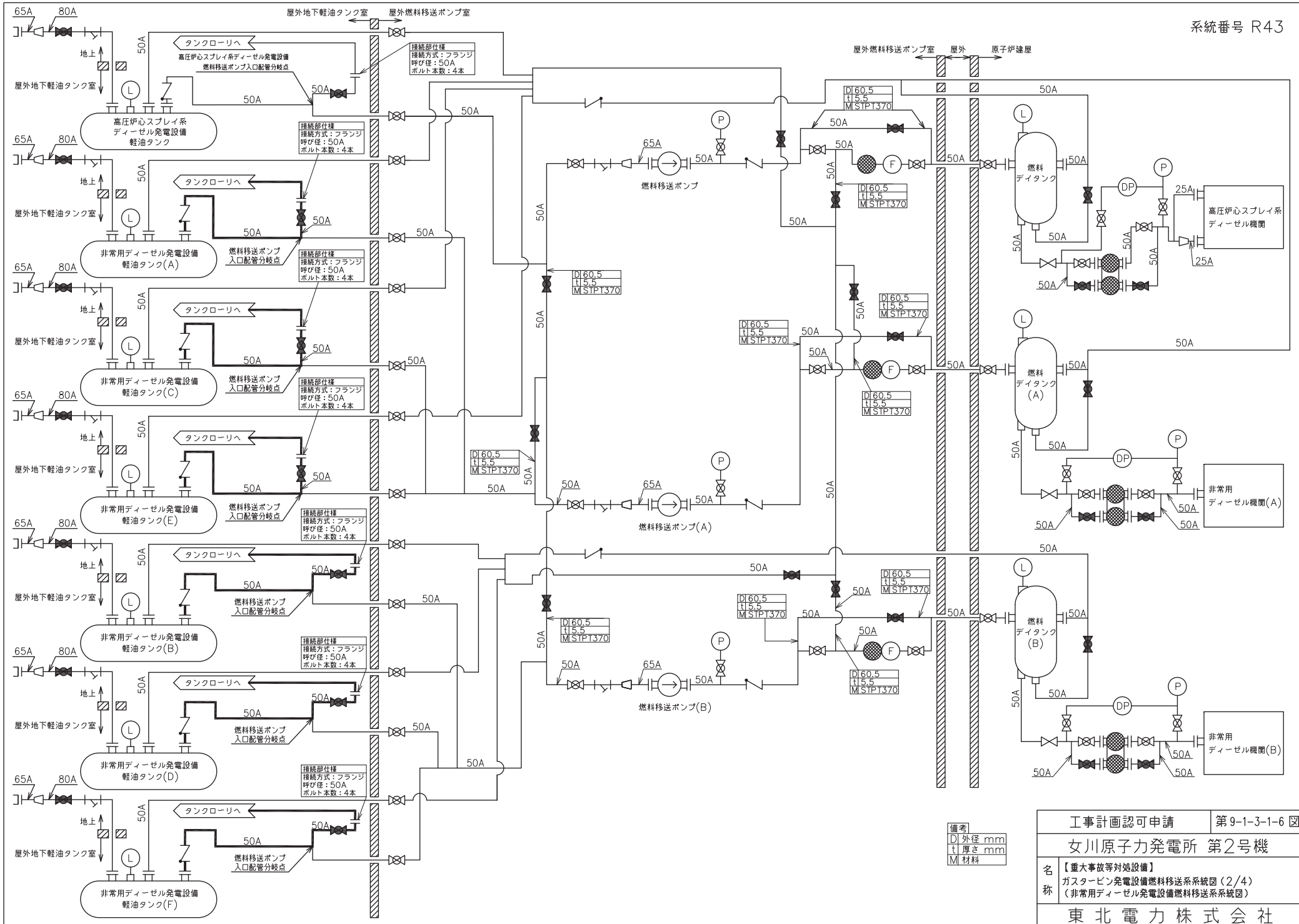
注記 * : 非常用ディーゼル発電設備軽油タンクの私出口及びガスタービン発電設備軽油タンクの給油口は(A)を代表で記載する。

工事計画認可申請	第9-1-3-1-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【設計基準対象施設】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(4/4) 可搬
東北電力株式会社	



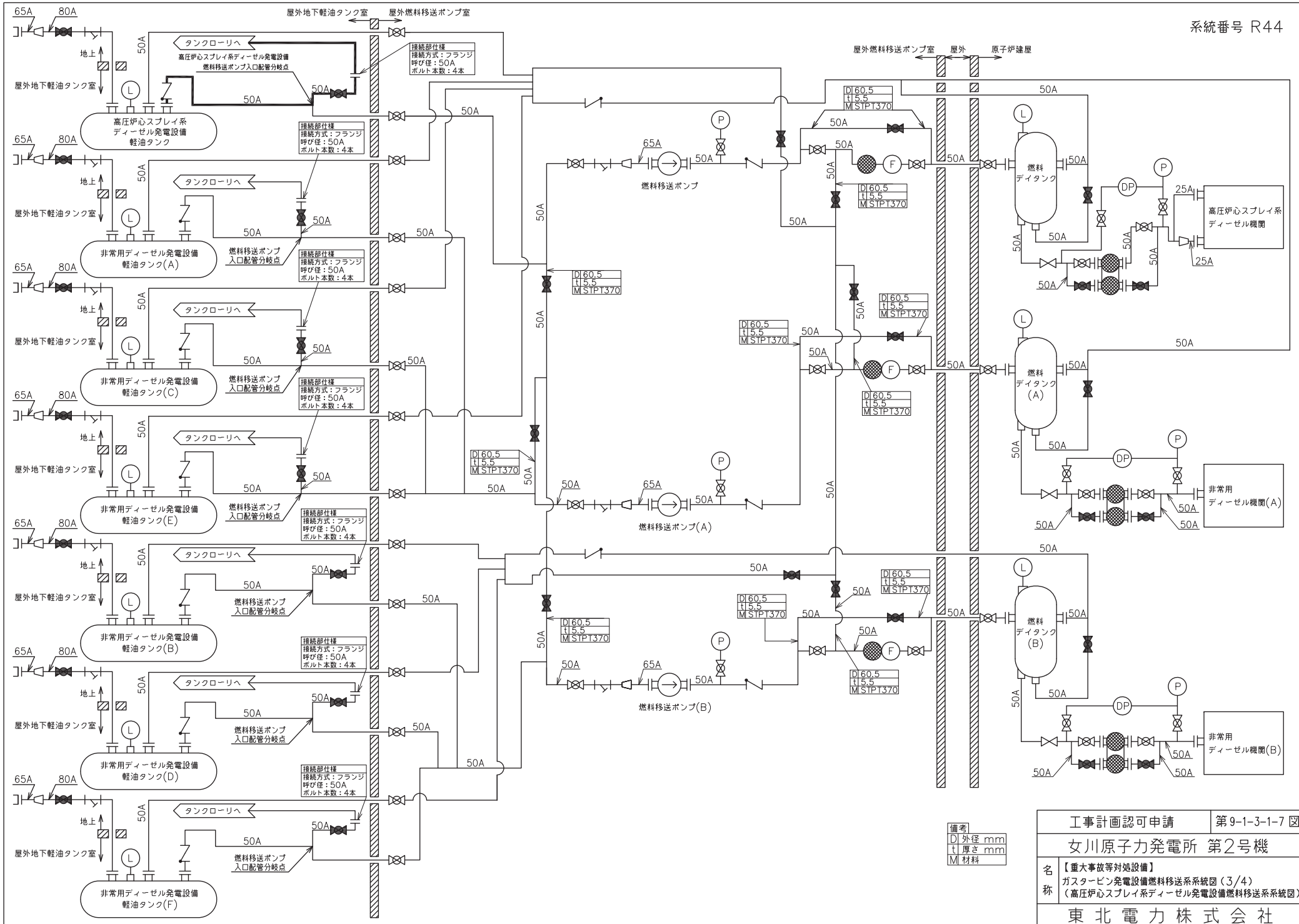
備考
 D: 外径 mm
 t: 厚さ mm
 M: 材料

工事計画認可申請		第9-1-3-1-5 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	【重大事故等対処設備】 ガスタービン発電設備 燃料移送系系統図(1/4)	
東北電力株式会社		0511



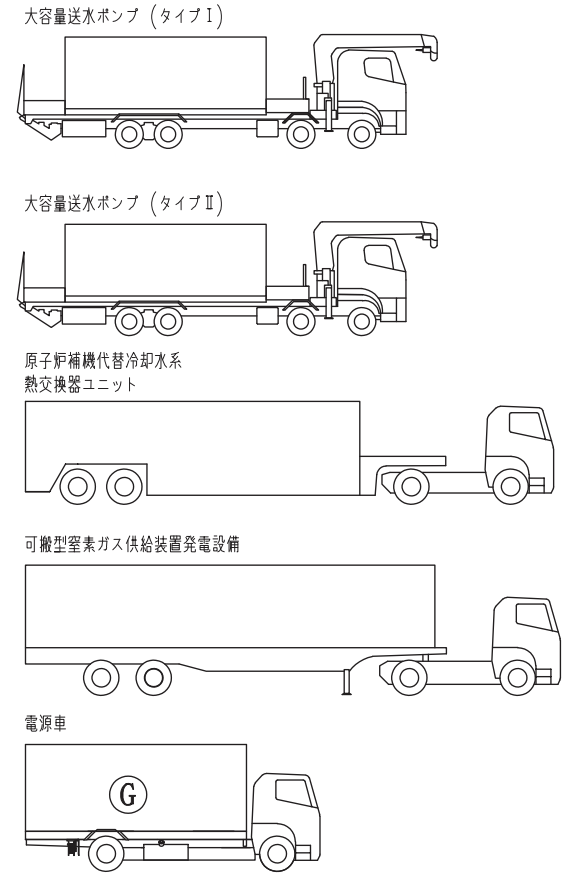
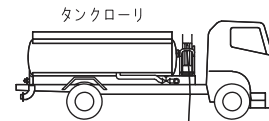
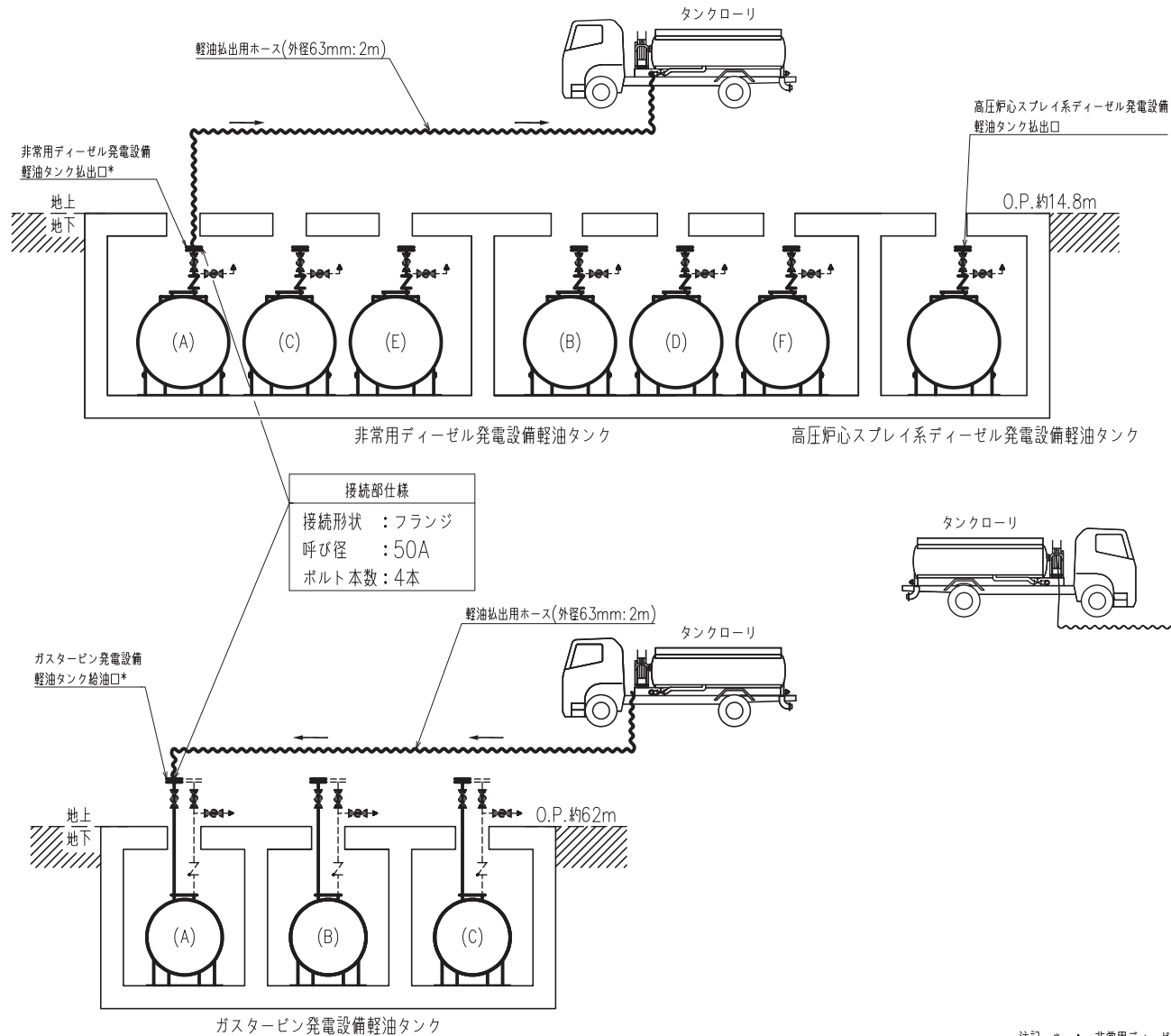
備考
 D) 外径 mm
 t) 厚さ mm
 M) 材料

工事計画認可申請		第9-1-3-1-6 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	【重大事故等対処設備】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(2/4) (非常用ディーゼル発電設備燃料移送系系統図)	
東北電力株式会社		
0501		



備考
 D1 外径 mm
 t1 厚さ mm
 M1 材料

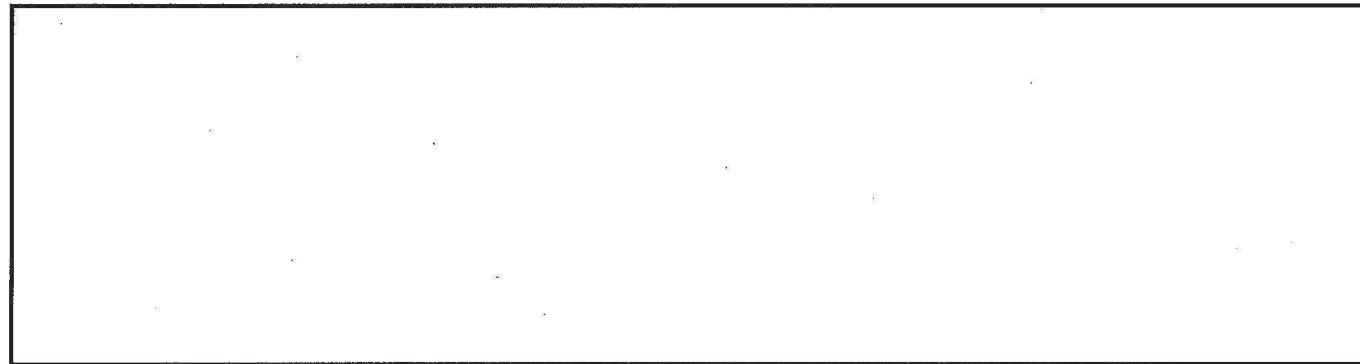
工事計画認可申請		第9-1-3-1-7 図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	【重大事故等対処設備】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(3/4) (高圧炉心スプレィ系ディーゼル発電設備燃料移送系系統図)	
東北電力株式会社		
		0501



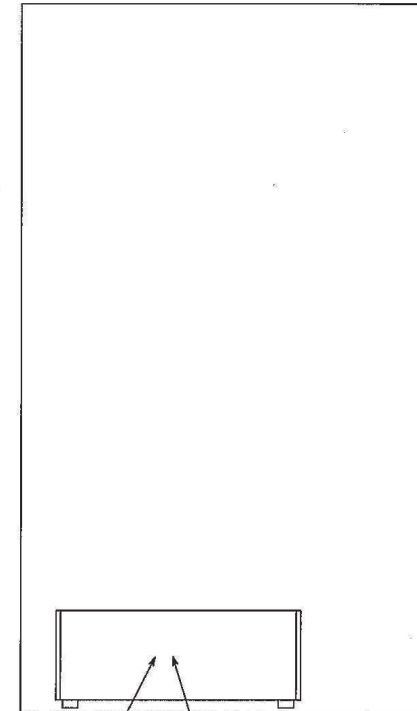
注記 * : 非常用ディーゼル発電設備軽油タンクの私出口及びガスタービン発電設備軽油タンクの給油口は(A)を代表で記載する。

工事計画認可申請	第9-1-3-1-8図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	【重大事故等対処設備】 ガスタービン発電設備燃料移送系系統図(4/4) 可搬
東北電力株式会社	

<ガバナ盤>



ガスタービン機関



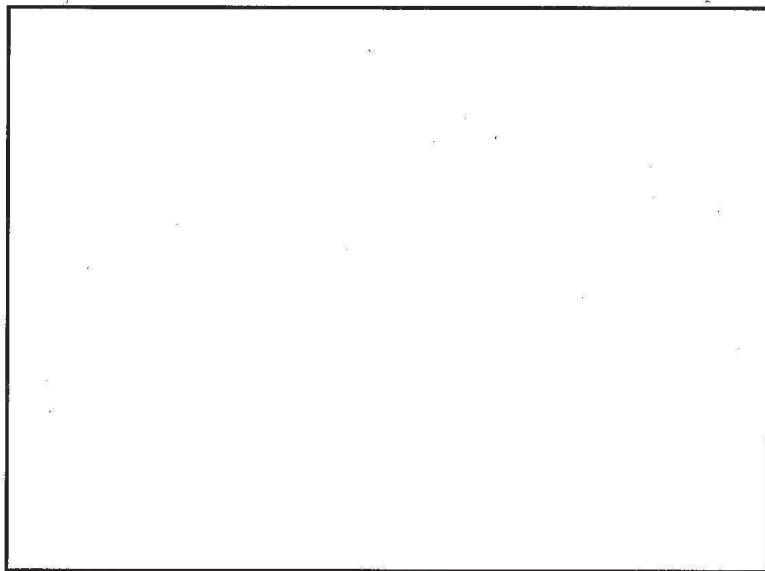
調速装置

非常調速装置

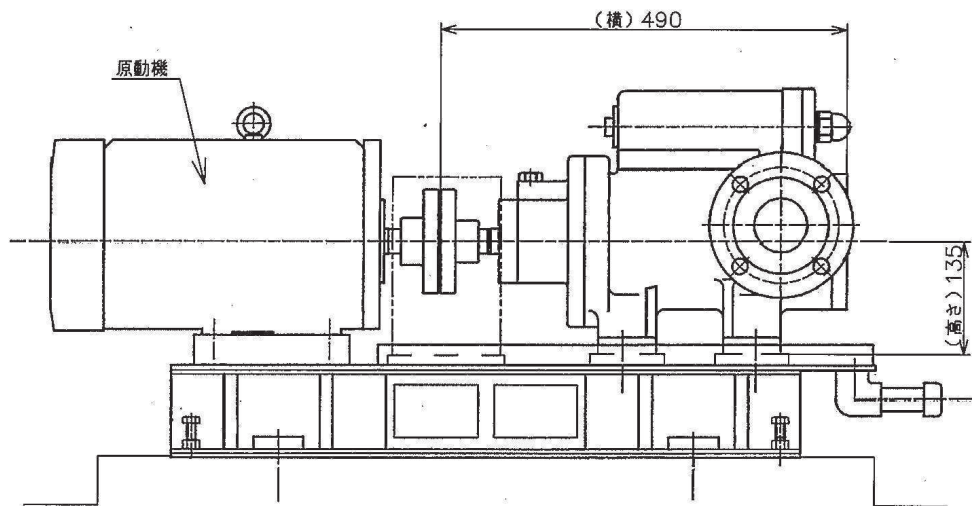
工事計画認可申請	第9-1-3-2-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン機関, 調速装置及び非常調速装置構造図
東北電力株式会社	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

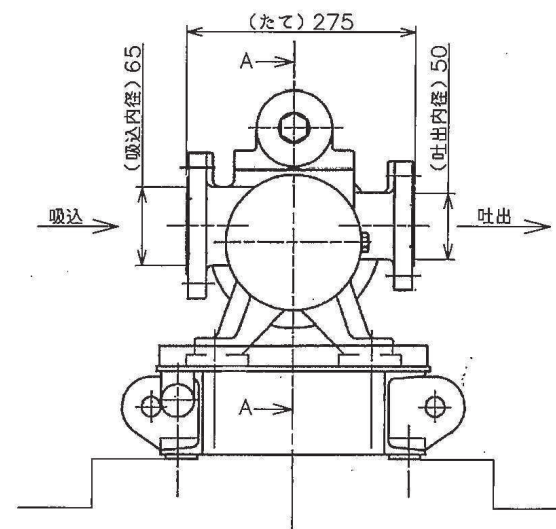
0521



1	ケーシング	1	SC480
番号	品名	個数	材料
部品表			



外形図



注1：寸法はmmを示す。
注2：特記なき寸法は公称値を示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-2-2 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ構造図
東北電力株式会社	

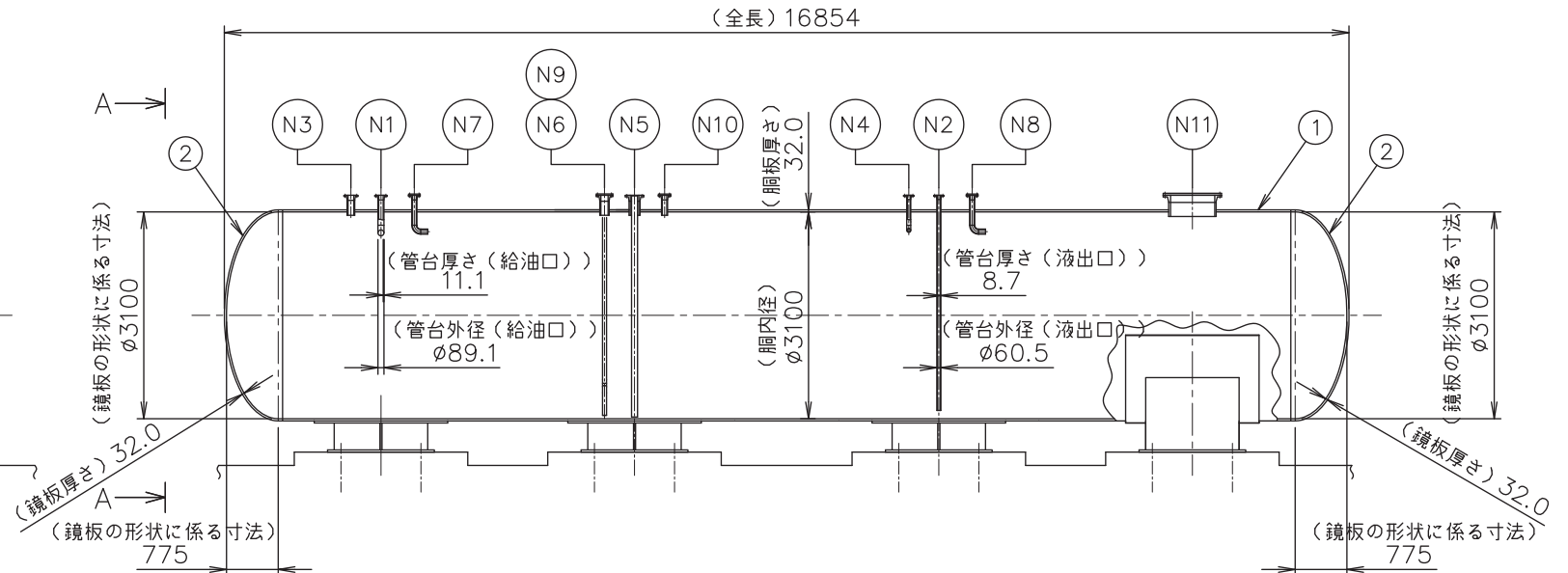
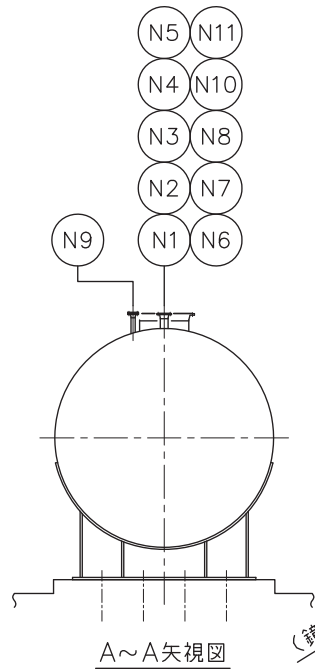
第 9-1-3-2-2 図 ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[ガスタービン発電設備燃料移送ポンプ]

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
吸 込 内 径	65		製造能力, 製造実績を考慮したメーカー基準
吐 出 内 径	50		同上
た	て		同上
横	490		同上
高	さ		同上

注:主要寸法は, 工事計画記載の公称値



N11	マンホール	1	700A
N10	検尺口	1	80A
N9	水抜管	1	50A
N8	予備	1	65A
N7	予備	1	65A
N6	予備	1	125A
N5	液位計	1	150A
N4	戻り	1	50A
N3	ベント	1	100A
N2	液出口	1	50A
N1	給油口	1	80A
符号	名称	個数	呼び径

管台一覧表

2	鏡板	2	SM490C
1	胴板	1	SM490C
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。
 注3：断面図示では管台の構造を模式的に示している。

工事計画認可申請		第9-1-3-2-3図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	ガスタービン発電設備 軽油タンク構造図	
東北電力株式会社		
0327		

第9-1-3-2-3 図 ガスタービン発電設備軽油タンク構造図別紙

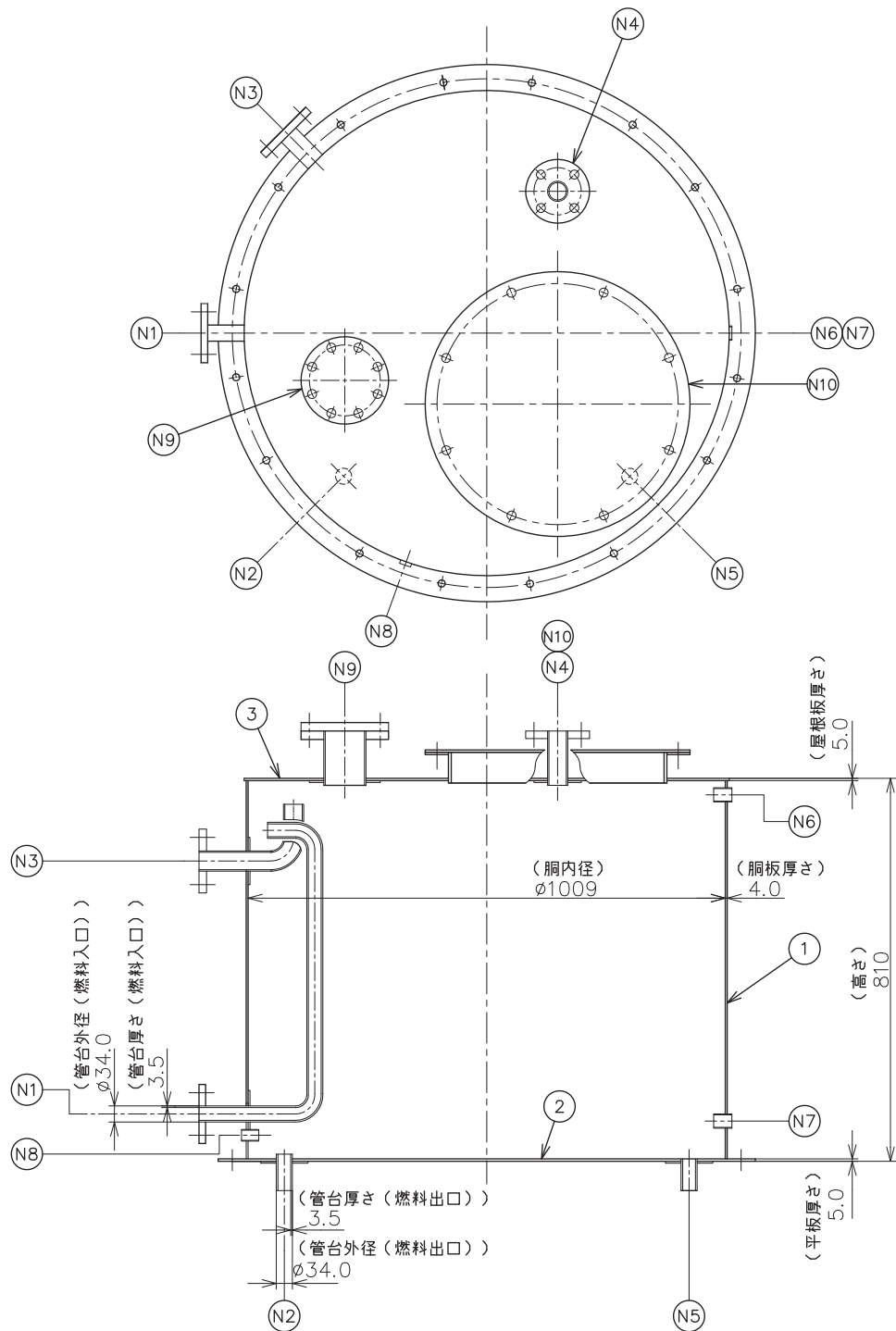
工事計画記載の公称値の許容範囲

[ガスタービン発電設備軽油タンク]

主要寸法 (mm)		許容範囲	根拠
胴内径	3100	*1	発電用火力設備の技術基準の解釈 第6条第1項 第二号より，同一断面における最大内径と最小内径の差は1%以下。 製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
胴板厚さ	32.0		製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
鏡板厚さ	32.0		同上
鏡板の形状に係る寸法 (鏡板の内面における 長径)	3100		同上
鏡板の形状に係る寸法 (鏡板の内面における 短径の2分の1)	775		同上
管台外径 (給油口)	89.1		同上
管台厚さ (給油口)	11.1		同上
管台外径 (液出口)	60.5		同上
管台厚さ (液出口)	8.7		同上
全長	16854		同上

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値

注記*1：() 付公差は最大と最小の差

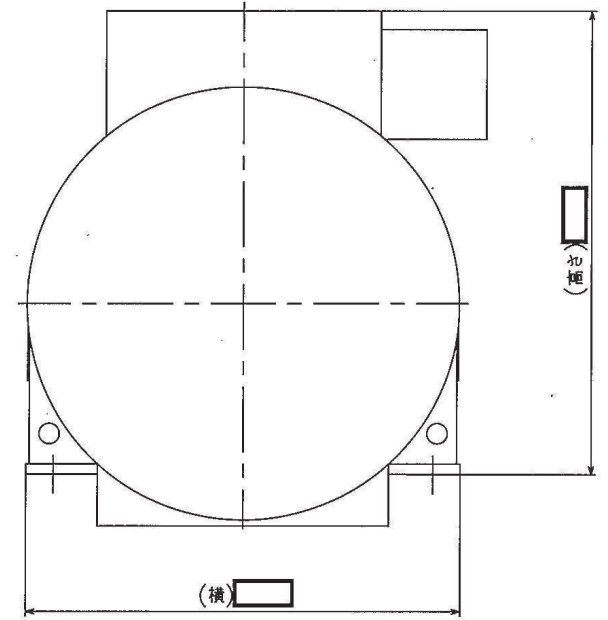
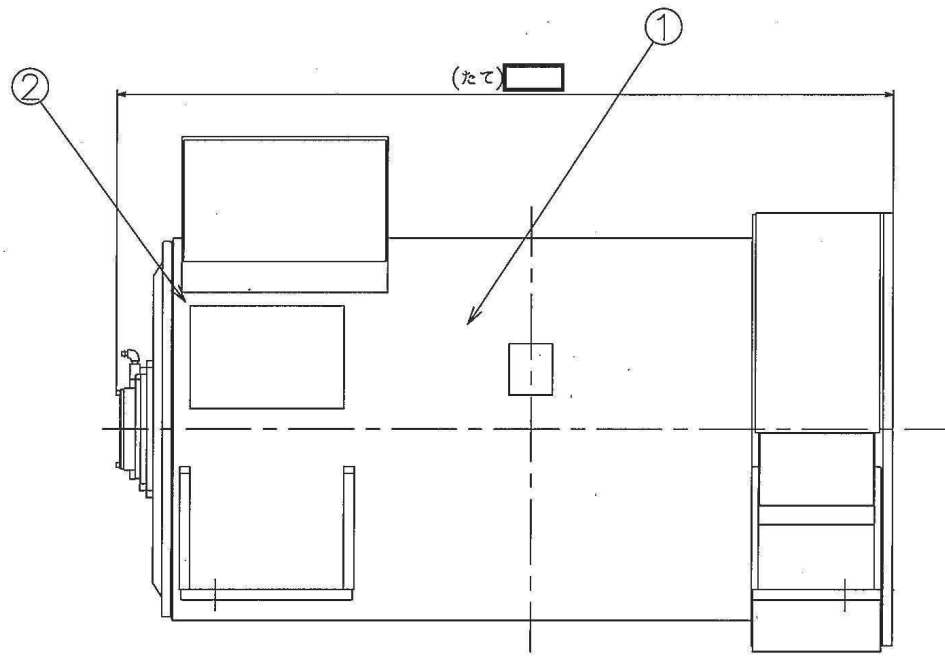


N10	マンホール	1	φ450
N9	予備	1	80A
N8	レベル伝送器	1	15A
N7	油面計(下)	1	20A
N6	油面計(上)	1	20A
N5	ドレン	1	25A
N4	通気管	1	32A
N3	返油出口	1	32A
N2	燃料出口	1	25A
N1	燃料入口	1	25A
符号	名称	個数	呼び径
管台一覧表			

3	屋根板	1	SUS304
2	平板	1	SUS304
1	胴板	1	SUS304
番号	品名	個数	材料
部品表			

注1：寸法はmmを示す。
 注2：特記なき寸法は公称値を示す。
 注3：断面図示では管台の構造を模式的に示している。

工事計画認可申請		第9-1-3-2-4図
女川原子力発電所 第2号機		
名称	ガスタービン発電設備 燃料小出槽構造図	
東北電力株式会社		



注1: 特記なき寸法はmmを示す。
 注2: 特記なき寸法は公称値を示す。

2	ガスタービン発電機励磁装置	1
1	ガスタービン発電機	1
番号	品名	個数
部品表		

工事計画認可申請	第 9-1-3-2-5 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電機及び ガスタービン発電機励磁装置構造図
東北電力株式会社	
0501	

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。

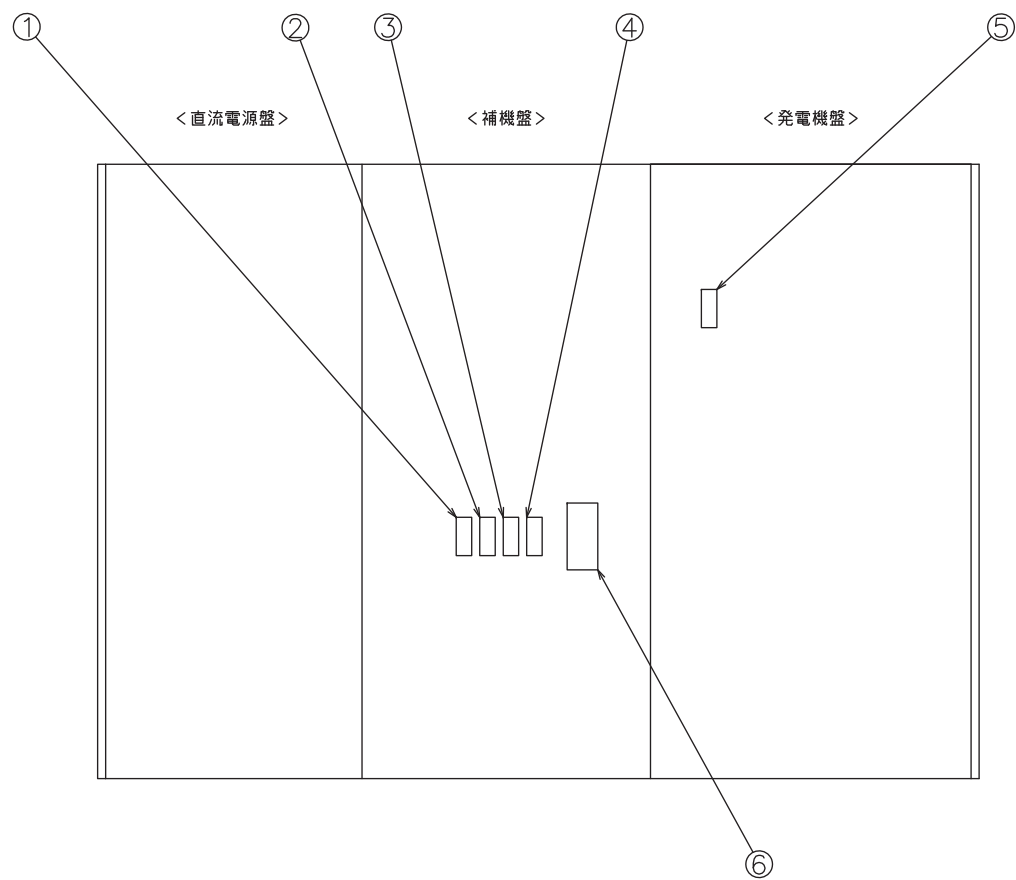
第 9-1-3-2-5 図 ガスタービン発電機及びガスタービン発電機励磁装置構造図別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

主要寸法 (mm)		許容範囲	根 拠
た			製造能力，製造実績を考慮したメーカー基準
て			同上
横			同上
高			同上
さ			

注：主要寸法は，工事計画記載の公称値を示す。

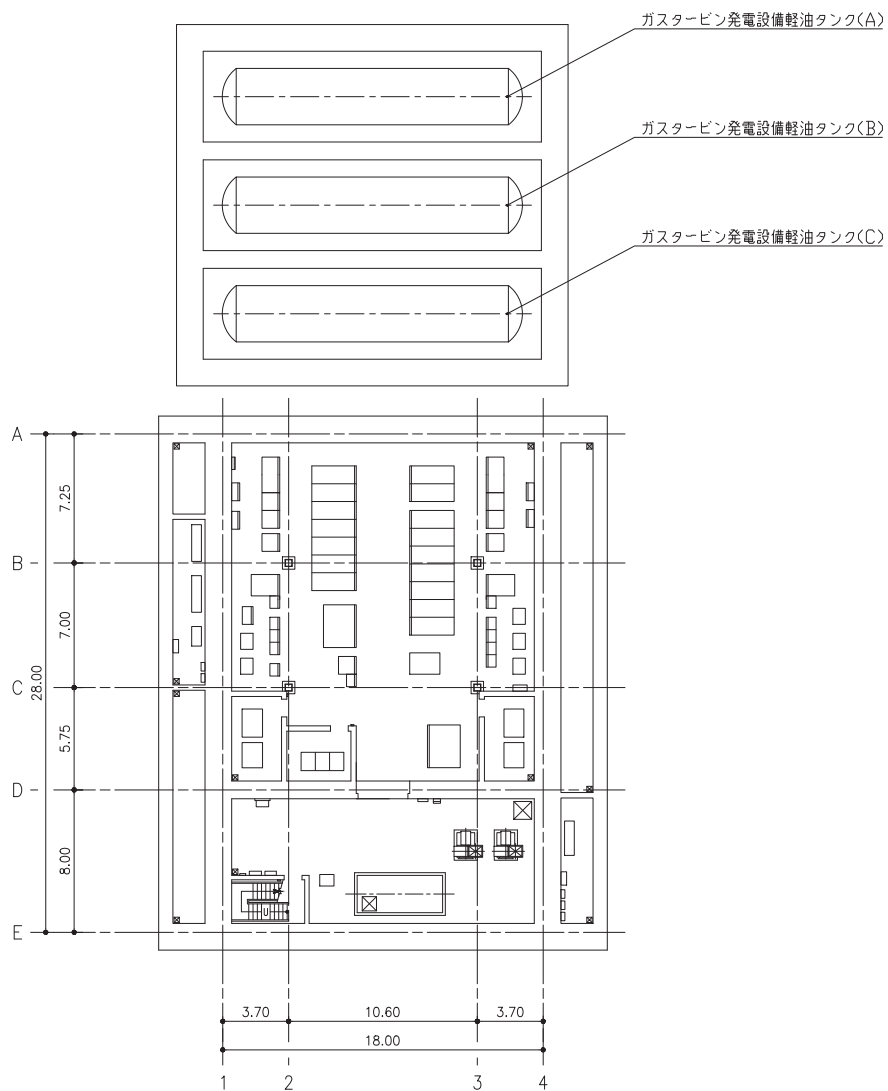
枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。



6	地絡過電圧継電器	1
5	逆相検出器	1
4	逆電力継電器	1
3	過電流継電器	1
2	不足電圧継電器	1
1	過電圧継電器	1
番号	品名	個数
部 品 表		

工事計画認可申請	第 9-1-3-2-6 図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電機保護継電装置構造図
東北電力株式会社	
0501	

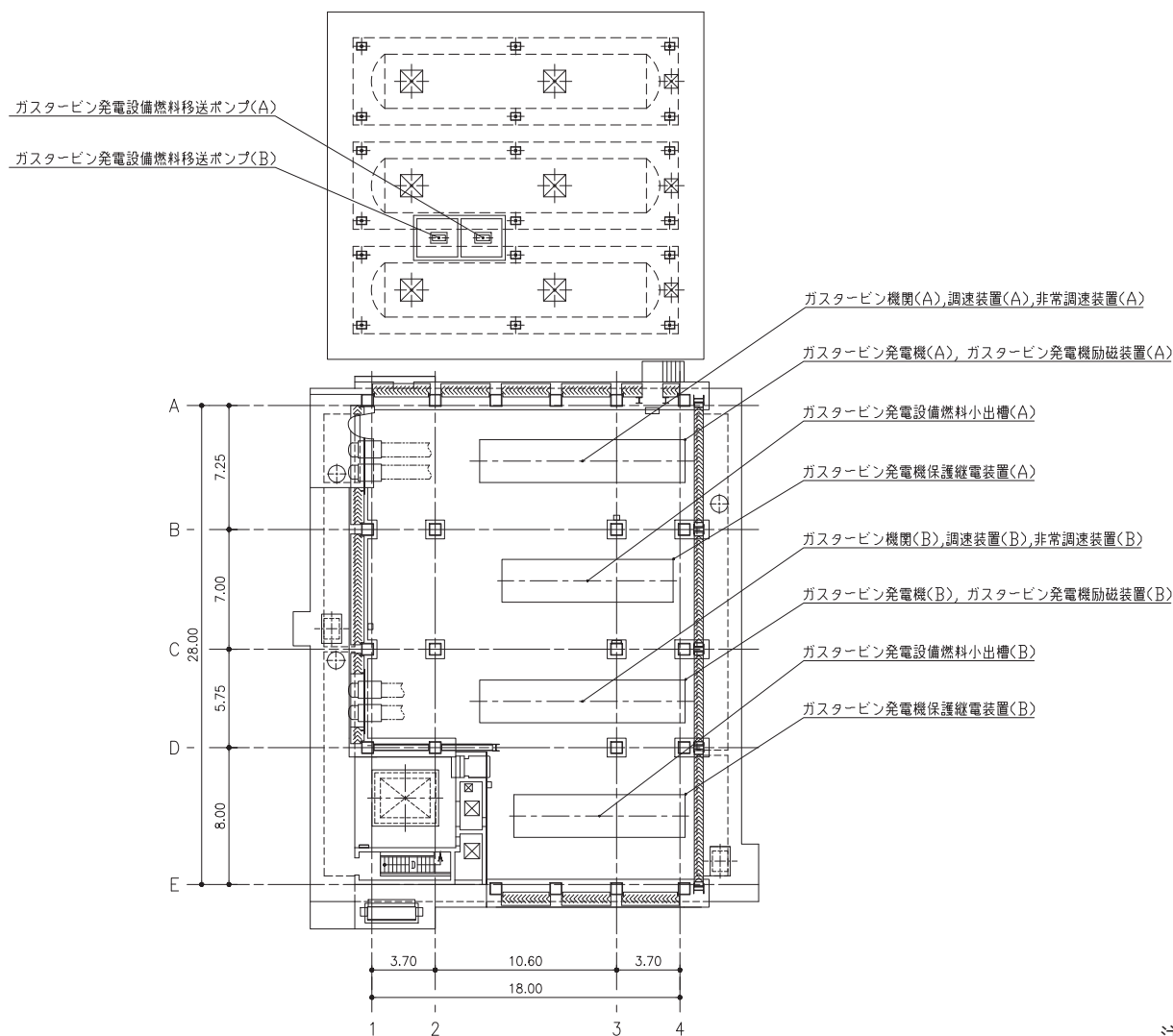
地下軽油タンクピット O. P. 56. 70



緊急用電気品建屋 O. P. 56. 40

注：寸法はmを示す。

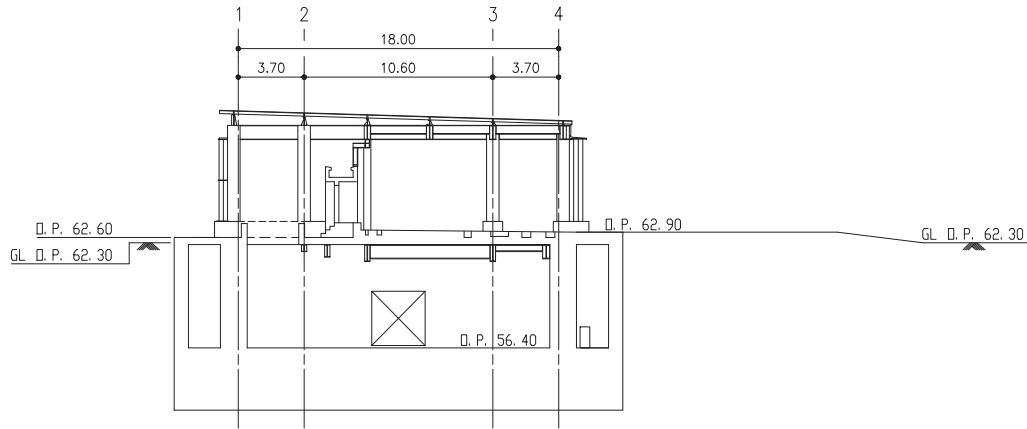
工事計画認可申請	第9-1-3-3-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 機器の配置を明示した図面（その1）
東北電力株式会社	



緊急用電気品建屋 O. P. 62. 90

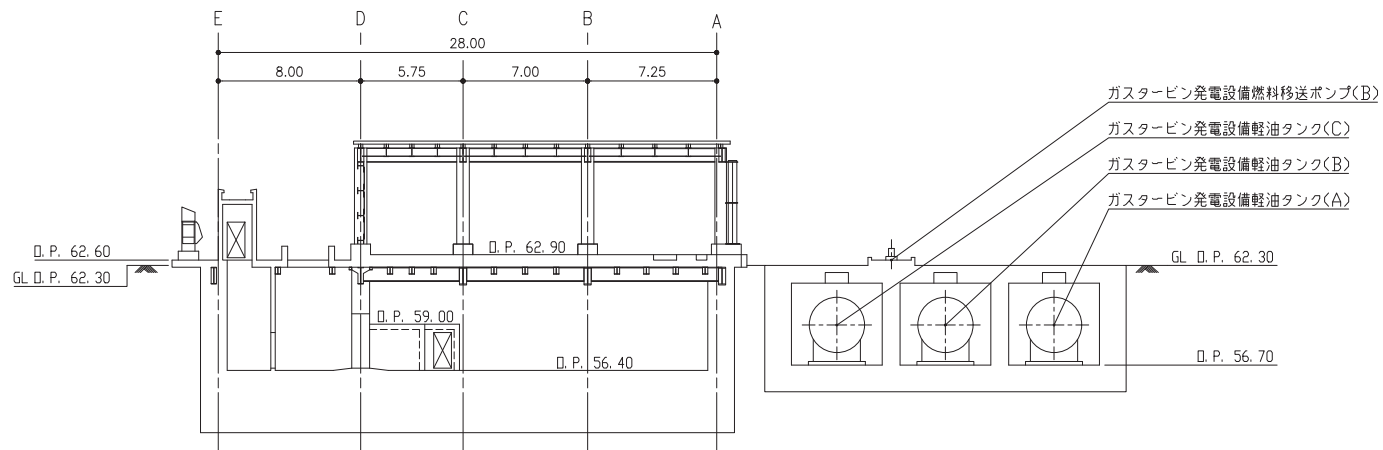
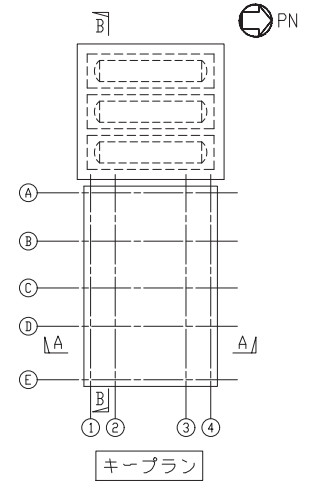
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-3-2図
女川原子力発電所	第2号機
名称	ガスタービン発電設備 機器の配置を明示した図面（その2）
東北電力株式会社	



緊急用電気品建屋

A-A断面図



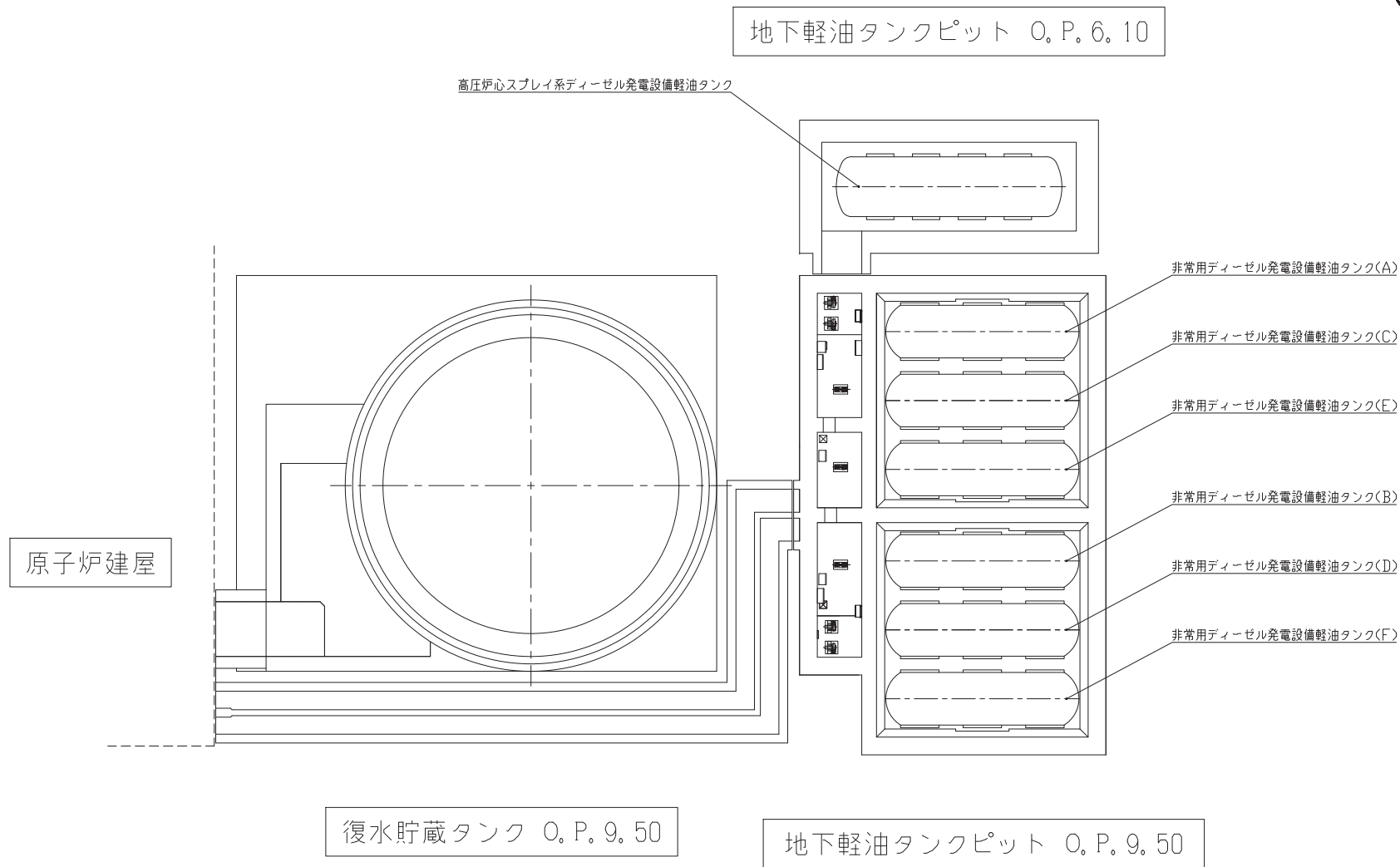
緊急用電気品建屋

地下軽油タンクピット

B-B断面図

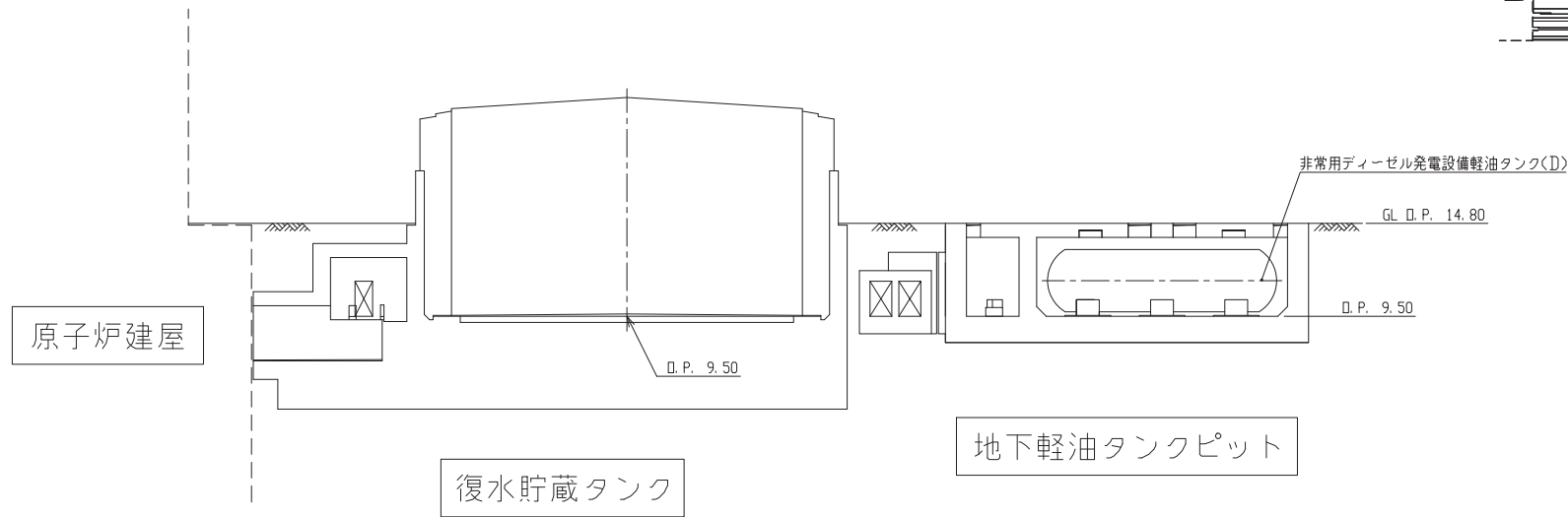
注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-3-3図
女川原子力発電所	第2号機
名称	ガスタービン発電設備 機器の配置を明示した図面（その3）
東北電力株式会社	

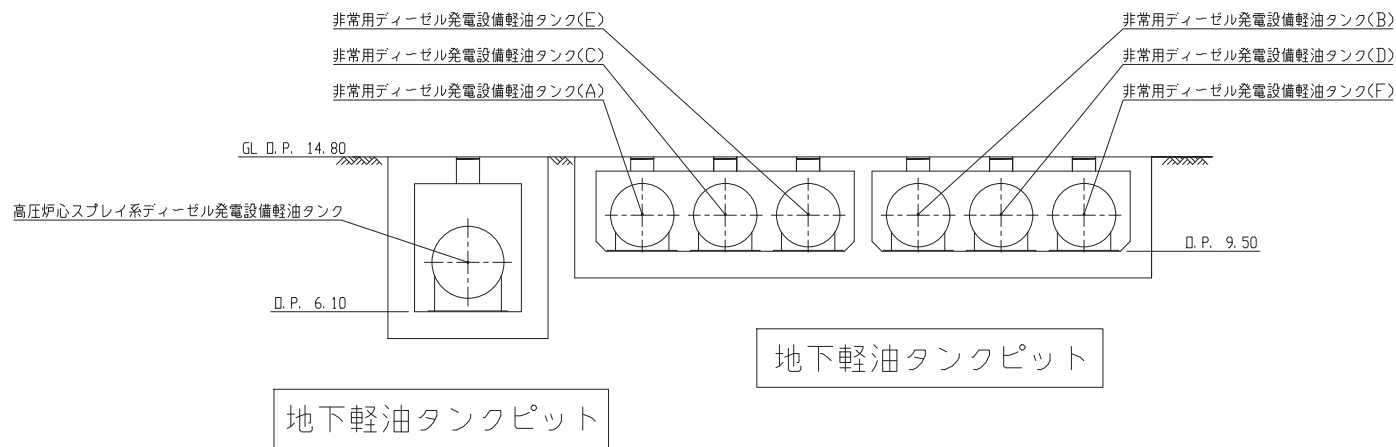


注：寸法はmを示す。

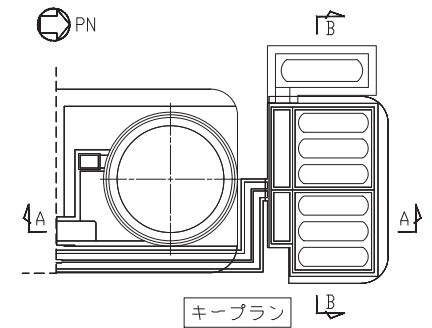
工事計画認可申請	第9-1-3-3-4図
女川原子力発電所	第2号機
名称	ガスタービン発電設備 機器の配置を明示した図面（その4）
東北電力株式会社	



A-A断面図

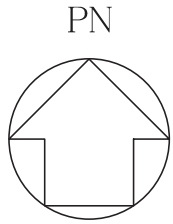


B-B断面図

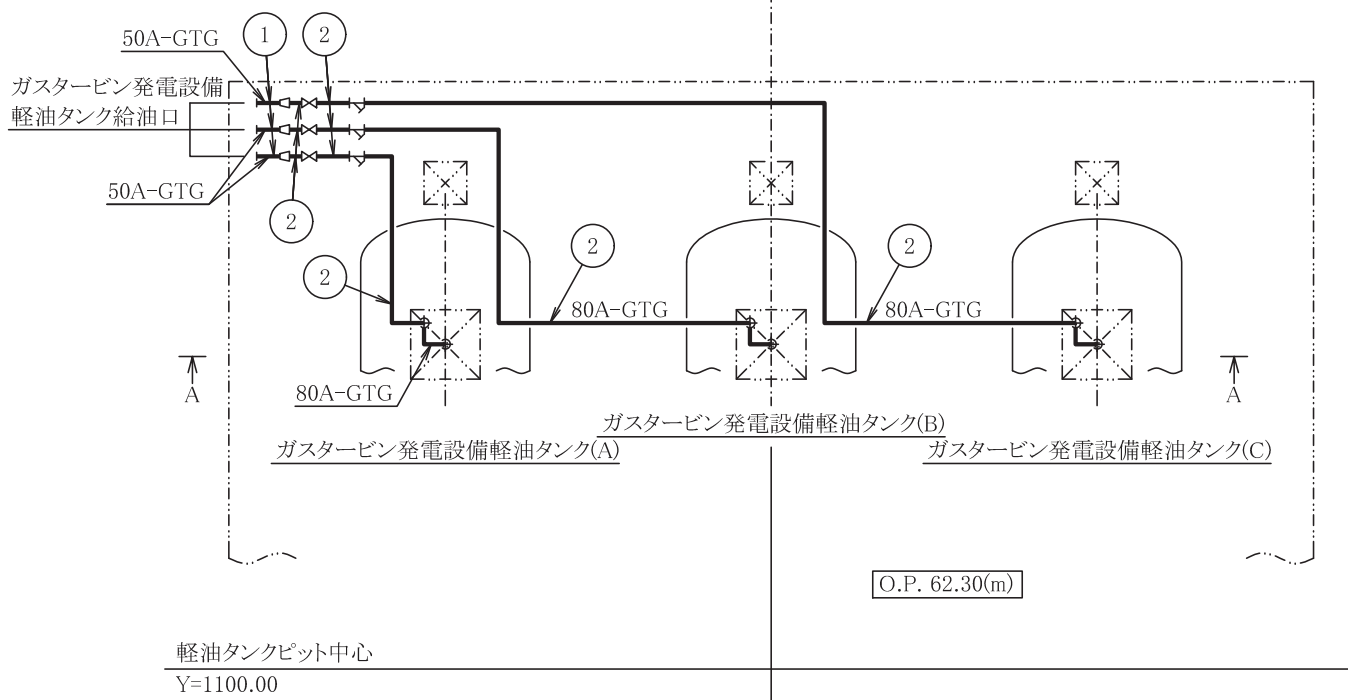


注：寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-3-5図
女川原子力発電所	第2号機
名称	ガスタービン発電設備 機器の配置を明示した図面（その5）
東北電力株式会社	

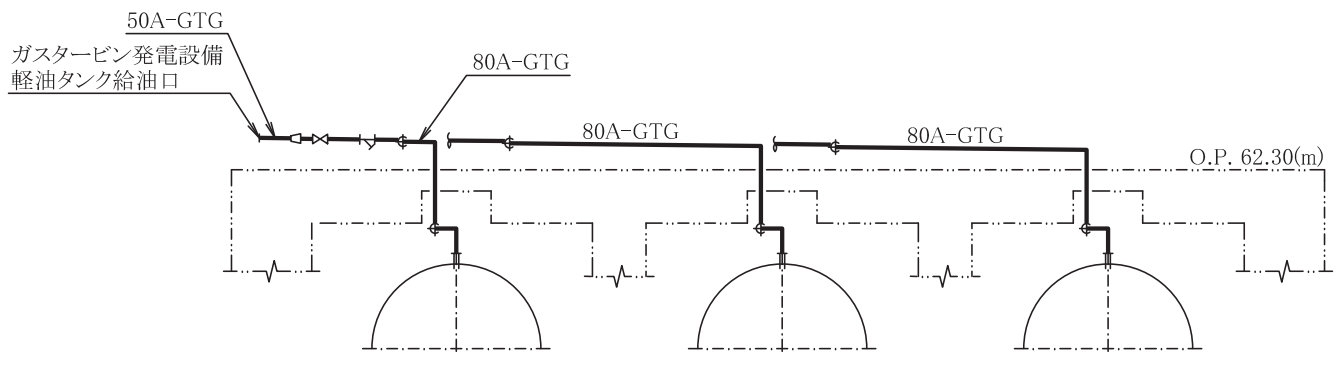


軽油タンクピット中心
X=400.00



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
①	ガスタービン発電設備 軽油タンク給油口 ～	管	60.5	5.5	STS410
②	ガスタービン発電設備 軽油タンク	管	89.1	5.5	STS410

*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

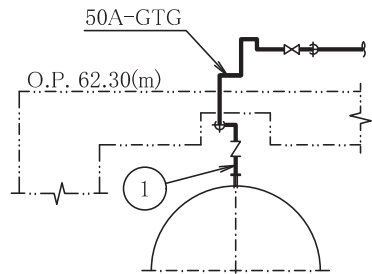
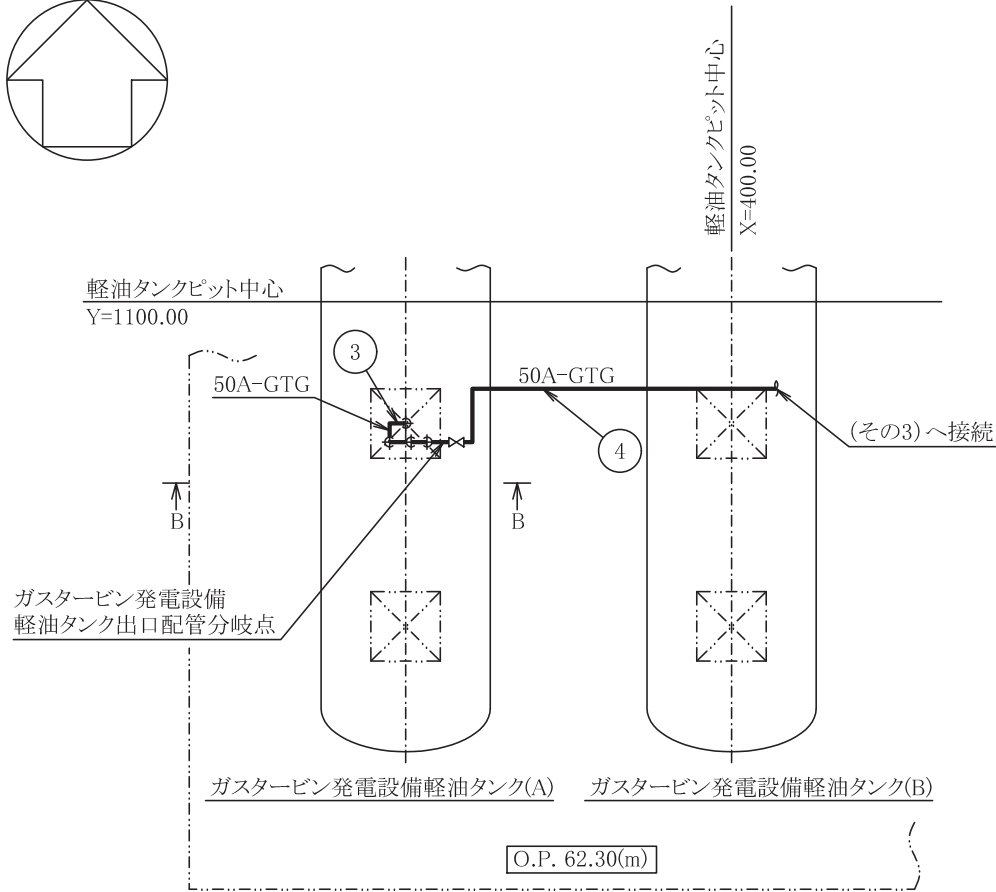
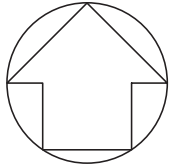


A~A矢视图

注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-4-1図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面(その1)
東北電力株式会社	
GTG	0511

PN



B~B矢視図

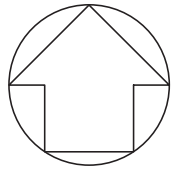
No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
③	ガスタービン発電設備 軽油タンク ～ ガスタービン発電設備 軽油タンク出口配管分岐点	管	60.5	5.5	STS410
④	ガスタービン発電設備 軽油タンク出口配管分岐点 ～ ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ	管	60.5	5.5	STS410

*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。

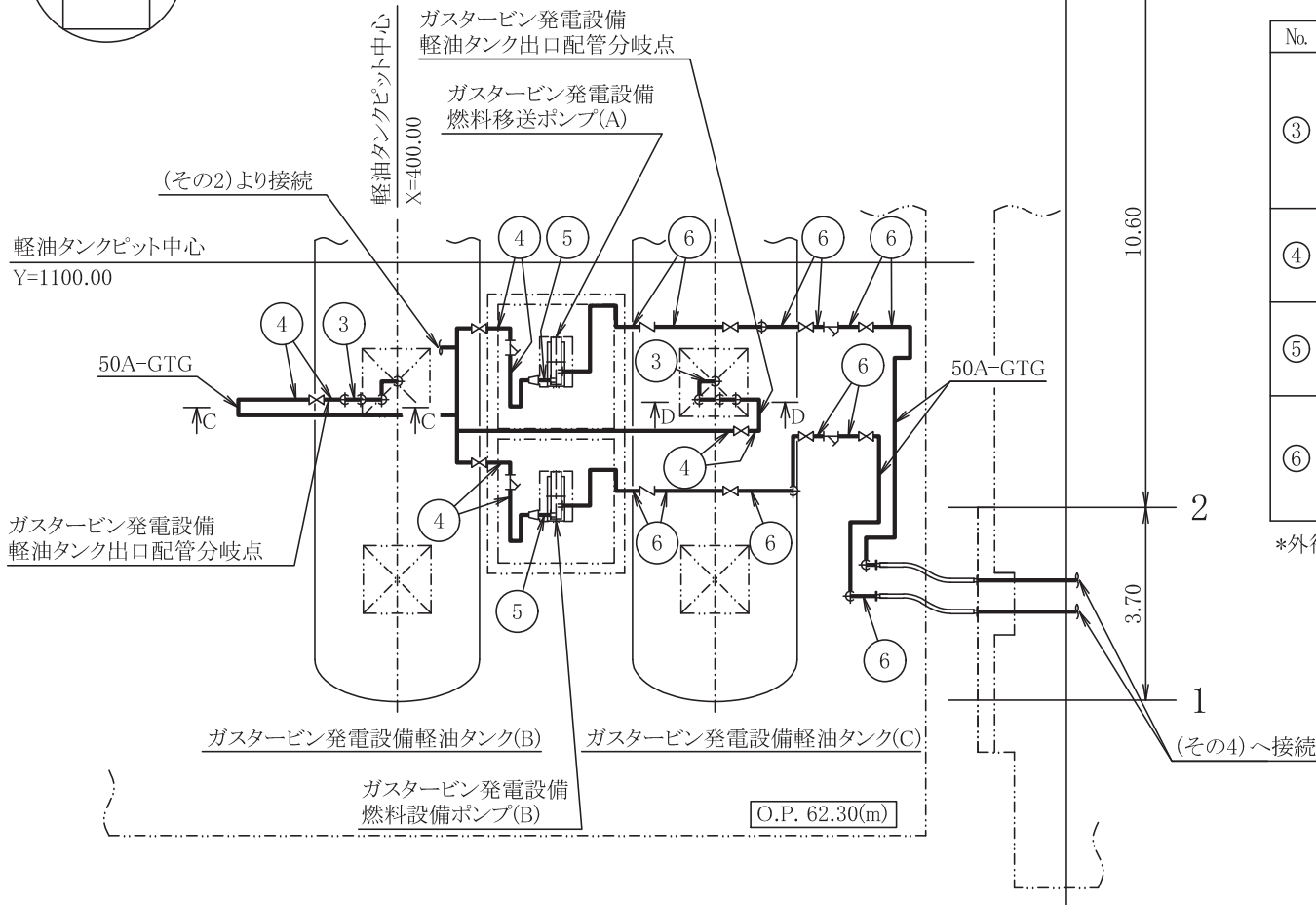
注1:ガスタービン発電設備軽油タンク～ガスタービン発電設備軽油タンク出口配管分岐点は非常用電源設備の非常用発電装置(可搬型代替交流電源設備,可搬型代替直流電源設備,可搬型窒素ガス供給装置発電設備),補機駆動用燃料設備のうち燃料設備と兼用。
注2:寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-4-2図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面(その2)
東北電力株式会社	
GTG	0511

PN



A

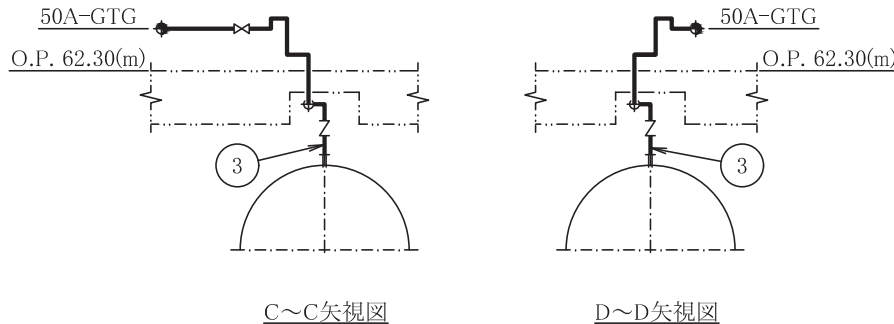


No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
③	ガスタービン発電設備 軽油タンク ～ ガスタービン発電設備 軽油タンク出口配管分岐点	管	60.5	5.5	STS410
④	ガスタービン発電設備 軽油タンク出口配管分岐点 ～	管	60.5	5.5	STS410
⑤	ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ	管	76.3	5.2	STS410
⑥	ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ ～ ガスタービン発電設備 燃料小出槽	管	60.5	5.5	STS410

*外径及び厚さは公称値 (mm) を示す。

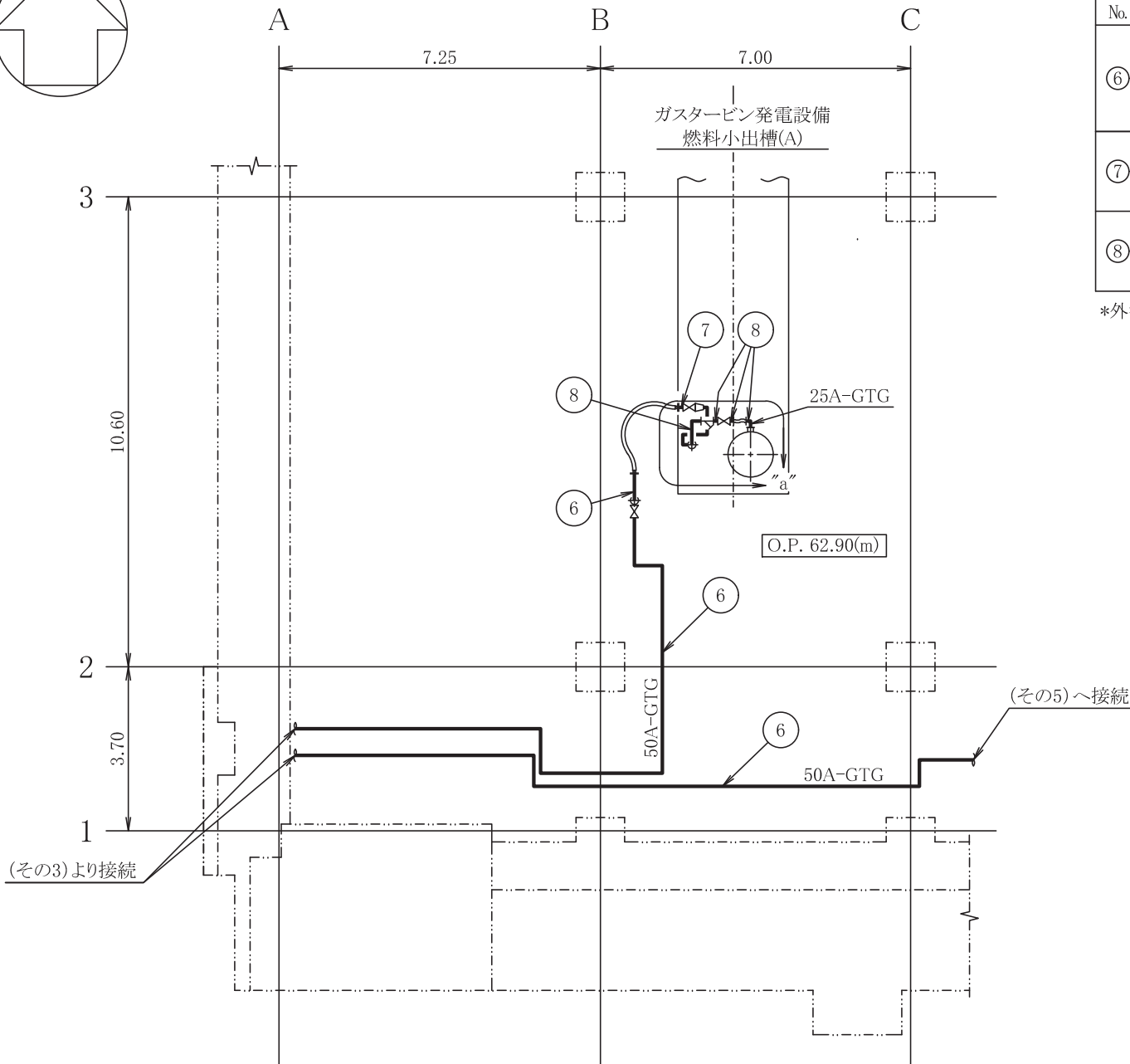
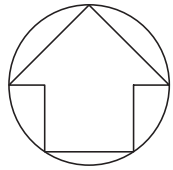
注1: ガスタービン発電設備軽油タンクへガスタービン発電設備軽油タンク出口配管分岐点は非常用電源設備の非常用発電装置 (可搬型代替交流電源設備, 可搬型代替直流電源設備, 可搬型窒素ガス供給装置発電設備) 及び補機駆動用燃料設備 (非常用電源設備及び補助ボイラーに係るものを除く。) のうち燃料設備と兼用。

注2: 寸法はmを示す。



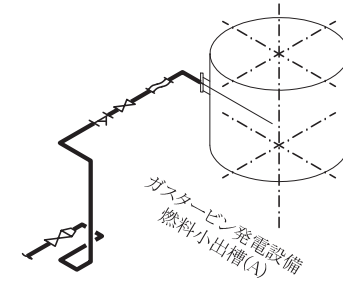
工事計画認可申請	第9-1-3-4-3図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面 (その3)
東北電力株式会社	
GTG	0512

PN



No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑥	ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ ~ ガスタービン発電設備 燃料小出槽	管	60.5	5.5	STS410
⑦		管	60.5	3.9	SUS304TP
⑧		管	34.0	3.4	SUS304TP

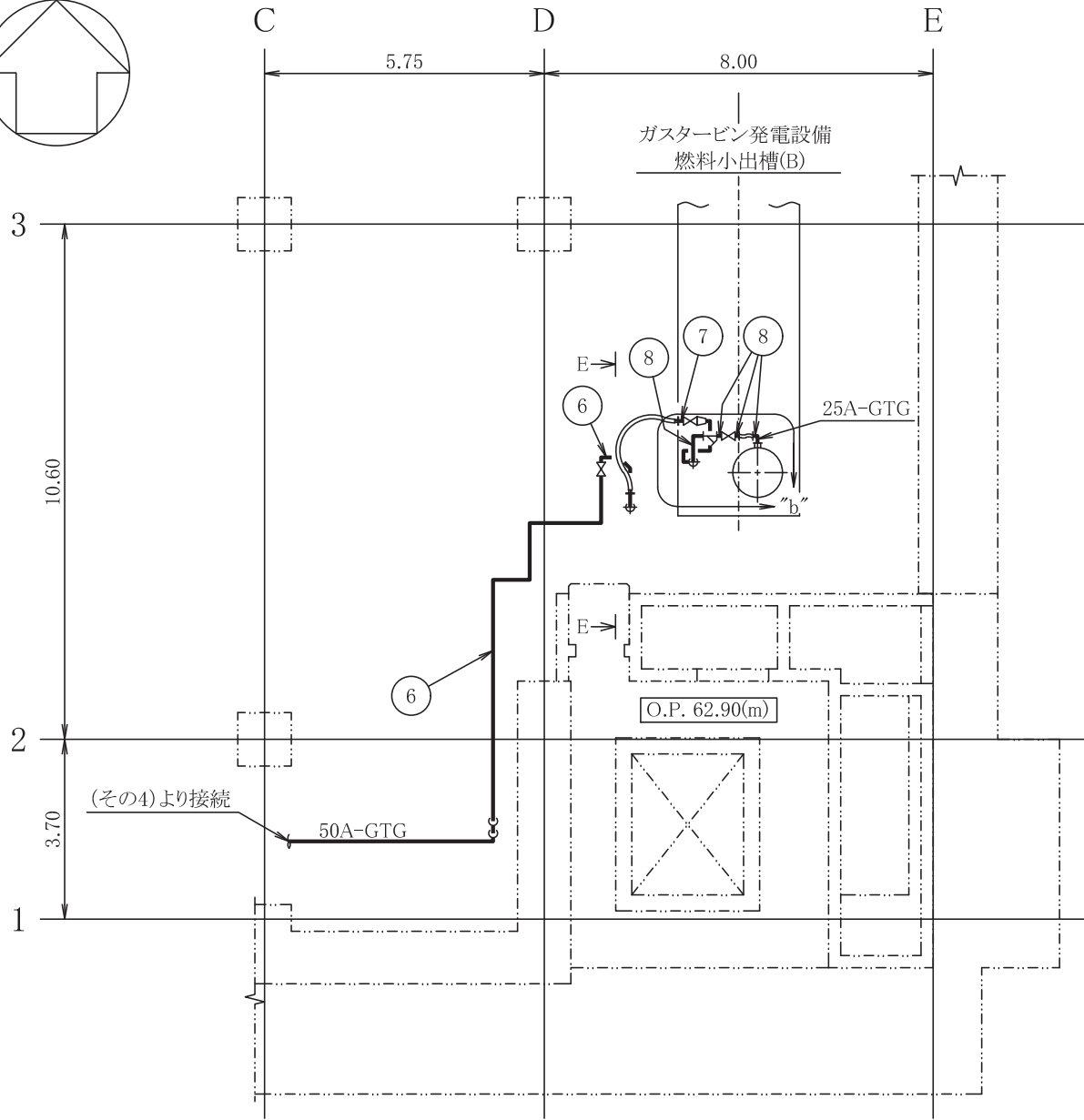
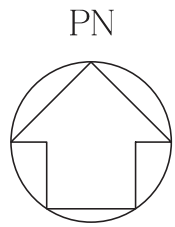
*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。



"a"部詳細

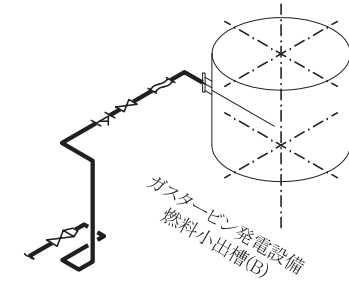
注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-4-4図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面(その4)
東北電力株式会社	
GTG	0511

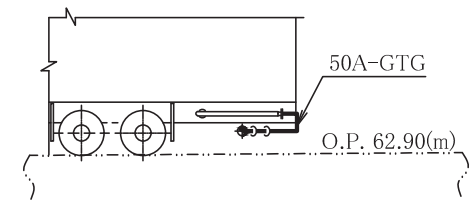


No.	名称	部品	外径*	厚さ*	材質
⑥	ガスタービン発電設備 燃料移送ポンプ ～ ガスタービン発電設備 燃料小出槽	管	60.5	5.5	STS410
⑦		管	60.5	3.9	SUS304TP
⑧		管	34.0	3.4	SUS304TP

*外径及び厚さは公称値(mm)を示す。



"b"部詳細



E～E矢視図

注: 寸法はmを示す。

工事計画認可申請	第9-1-3-4-5図
女川原子力発電所 第2号機	
名称	ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面(その5)
東北電力株式会社	
GTG	0511

第9-1-3-4-1~5 図 ガスタービン発電設備 主配管の配置を明示した図面(その1~5)別紙

工事計画記載の公称値の許容範囲

[主配管]

管NO. 1, 3, 4, 6*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚 さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 2*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	89.1	±1%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚 さ	5.5	±12.5%	同上

管NO. 5*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	76.3	±1%	J I S G 3 4 5 5による材料公差
厚 さ	5.2	±12.5%	同上

管NO. 7*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	60.5	±1%	J I S G 3 4 5 9による材料公差
厚 さ	3.9	±0.5mm	同上

管NO. 8*

主 要 寸 法 (mm)		許 容 範 囲	根 拠
外 径	34.0	±0.5mm	J I S G 3 4 5 9による材料公差
厚 さ	3.4	±0.5mm	同上

注：主要寸法は、工事計画記載の公称値。

注記*：主配管の配置を明示した図面の管NO.を示す。